

# 民間競争入札実施要項（案）

税務大学校和光校舎における施設管理・運営業務

平成 23 年 11 月

税務大学校 総務課

## 目 次

1	対象公共サービスの詳細な内容	P 1
2	確保されるべき対象公共サービスの質に関する事項	P 5
3	実施期間に関する事項	P 6
4	入札参加資格に関する事項	P 6
5	入札に参加する者の募集に関する事項	P 7
6	落札者を決定するための評価の基準その他の本業務を実施する者の決定に関する事項	P 9
7	対象公共サービスに関する従来の実施状況に関する情報の開示に関する事項	P 10
8	公共サービス実施民間事業者を使用させることができる国有財産に関する事項	P 10
9	公共サービス実施民間事業者が、対象公共サービスを実施するにあたり、当校に対して報告すべき事項、秘密を適正に取り扱うために必要な措置その他の対象公共サービスの適正かつ確実な実施の確保のために契約により公共サービス実施民間事業者が講ずべき措置に関する事項	P 11
10	公共サービス実施事業者が対象公共サービスを実施するに当たり第三者に損害を加えた場合において、その損害の賠償に関し契約により当該公共サービス実施民間事業者が負うべき責任（国家賠償法の規定により国等の行政機関等が当該損害賠償の責めに任ずる場合における求償に応ずる責任を含む）に関する事項	P 15
11	公共サービス改革法第7条第8項に規定する評価に関する事項	P 15
12	その他本業務の実施に関し必要な事項	P 15

別紙 1	和光校舎配置図
別紙 2	対象設備等
別紙 3	施設アンケート
別紙 4	要求水準書
別紙 5	評価表
別紙 6	従来の実施状況
別紙 7	リスク分担表

様式 1	入札参加者及び担当者等
様式 2	各業務の実績
様式 3	本業務実施の考え方
様式 4	実施体制及び管理方法
様式 5	本業務の質の確保に対する提案
様式 6	要求水準に対する改善提案（総括表）
様式 7	要求水準に対する改善提案
様式 8	緊急時の体制及び対応方法

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号、以下「公共サービス改革法」という。）に基づく競争の導入による公共サービスの改革については、公共サービスによる利益を享受する国民の立場に立って、公共サービスの全般について不断の見直しを行い、その実施について、透明かつ公正な競争の下で民間事業者（以下「事業者」という。）の創意と工夫を適切に反映させることにより、国民のため、より良質かつ低廉な公共サービスを実現することを目指すものである。

前記を踏まえ、税務大学校（以下「当校」という。）は、公共サービス改革基本方針（平成 23 年 7 月 15 日閣議決定）別表において民間競争入札の対象として選定された税務大学校和光校舎（以下「当施設」という。）における施設管理・運營業務（以下「本業務」という。）について、公共サービス改革基本方針に従って、本実施要項を定めるものとする。

## 1 対象公共サービスの詳細な内容

### (1) 当施設の概要

当校は、国家公務員として採用された税務職員に対して必要な研修を行う機関であり、当該研修を実施するために当施設を設置している。

#### イ 当施設の名称及び所在地

税務大学校和光校舎

埼玉県和光市南 2 丁目 3 番 7 号

ロ 敷地面積 105,000 m<sup>2</sup>

#### ハ 建物概要

(イ) 管理棟	SRC造	5階建（地下1階）	7,231.23 m <sup>2</sup>
(ロ) 研修棟	SRC造	7階建（地下1階）	22,201.51 m <sup>2</sup>
(ハ) 階段教室棟	SRC造（一部S造）	3階建（地下1階）	9,325.11 m <sup>2</sup>
(ニ) 厚生棟	SRC造（一部S造）	2階建（地下1階）	6,258.37 m <sup>2</sup>
(ホ) 体育館	SRC造（一部S造）	2階建（地下1階）	6,536.84 m <sup>2</sup>
(ヘ) 学寮棟（霞寮）	RC造	10階建	8,737.13 m <sup>2</sup>
(ト) 学寮棟（若松寮）	RC造	10階建	11,974.00 m <sup>2</sup>
(フ) 学寮棟（船橋寮）	RC造	10階建	11,974.00 m <sup>2</sup>
(リ) 学寮棟（和光寮）	RC造	10階建	11,974.00 m <sup>2</sup>
(ヌ) 倉庫棟	RC造	1階建	123.84 m <sup>2</sup>
合計			96,336.03 m <sup>2</sup>

#### ニ 建物配置図

別紙 1 「和光校舎配置図」のとおり

### (2) 本業務の対象と内容

#### イ 包括的管理業務

(イ) 点検及び保守業務、清掃業務、施設警備業務、図書室管理業務の各業務を包括的に管理・運営すること。

(ロ) 事業者は、定期的に当校と連携を図り、円滑な管理・運營業務を実施すること。

(ハ) 下記の各業務の実施に当たっては、関係法令を遵守するとともに、必要な有資格者を選任すること。

#### ロ 点検及び保守業務

##### (イ) 対象設備等

別紙 2 「対象設備等」のとおり

##### (ロ) 電気機械設備及び空調用自動制御設備

電気設備、空調設備及び衛生設備等の性能及び状態を正常かつ良好な運転状態に保つよう点検及び保守業務を行うとともに、緊急時に対応できる体制を整えること。

##### A 業務日時等

24 時間 365 日（ただし、常駐業務は 12 月 29 日から 1 月 3 日を除く。）

- B 遠方監視業務  
当施設は、中央監視制御装置 (Savic-net50EV) により電気機械設備等を制御している。
- C 電気機械設備等
  - (A) 点検及び保守業務
  - (B) 運転・監視業務
- D 空調用自動制御設備等
- E エネルギー管理業務
- (ハ) 昇降機  
建築基準法 (昭和 25 年法律第 201 号) 等関係法令に基づき、昇降機を正常かつ安全な運転状態に保つよう点検及び保守を行うこと。  
また、事業者の遠隔監視装置により、24 時間監視を行うこと。
- (ニ) 消防設備等  
消防法 (昭和 28 年法律第 186 号) 等関係法令に基づき、消防設備等の機能維持及び保全のため、点検及び保守を行うこと。  
なお、事業者は、当校が実施する消防訓練等に、準備も含め協力すること。
- (ホ) プール水維持装置等  
水道法 (昭和 32 年法律第 177 号) 等関係法令に基づき、プール水及び雨水処理装置を正常かつ良好な運転状況に保つよう点検及び保守業務を行い、併せてプールの水質分析を行うこと。
- (ヘ) 厨房除害設備等  
下水道法 (昭和 33 年法律第 79 号)、和光市下水道条例 (昭和 55 年和光市条例第 11 号。) 及びその他関係法令に従い、厨房排水を法令で定める基準内の水質に保持するとともに、厨房除害設備等を正常かつ良好な運転状態に保つよう保守点検業務を行うこと。
  - A 水質管理業務
  - B 薬品補充業務
  - C 各種機器の運転操作及び監視業務
  - D 各種機器の点検整備業務
  - E 給油業務
  - F 清掃等業務
- (ト) 緑地維持管理  
緑地の機能性と安全性を維持し、病虫害の発生を防止するとともに、快適性の向上を図るために必要な業務を行うこと。
  - A 樹木管理
  - B 芝生管理
  - C 植栽
  - D 巡回監視
- (チ) 建築物及び建築設備  
建築基準法第 12 条第 2 項及び第 4 項の規定に基づく当施設の建築物及び建築設備の点検を行うこと。
- (リ) 環境衛生業務  
建築物における衛生的環境の確保に関する法律 (昭和 45 年法律第 20 号) (以下「ビル管理法」という。), 「大気汚染防止法」 (昭和 43 年法律第 97 号) 及び「下水道法」 (昭和 33 年法律第 79 号) その他該当諸法規に基づく当施設の執務環境の測定及び害虫防除作業。
  - A 建築物環境衛生管理技術者の業務
  - B 空気環境測定
  - C 水質検査
  - D ねずみ、昆虫等の防除
  - E 煤煙測定
  - F 排水測定

## ハ 清掃業務

当施設的环境を維持し、快適な環境を保つよう善良な管理者の注意をもって誠実に清掃業務を行うこと。

- (イ) 床の清掃
- (ロ) 床以外の清掃
- (ハ) 建物周囲の清掃
- (ニ) 池の清掃

## ニ 施設警備業務

警備業法(昭和47年法律第117号)等関係法令を遵守するとともに、構内秩序の維持、火災・盗難の予防、取締り及び警戒を行うこと。

なお、事業者(下記4で定める入札参加グループの場合は、警備業務を担当する事業者)が法令上の資格を有していること。

- (イ) 勤務時間  
24時間365日
- (ロ) 警備業務用機械設備
  - A 火災警報設備  
ホーチキ製 HDS-8000 コントロールユニット
  - B 防犯設備  
オムロン製 RIC シリーズ防犯設備システム  
なお、上記A・Bの設備について、本業務の入札実施期間中及び業務実施期間中にシステムの入れ替えを行う場合がある。

## (ハ) 業務内容

- A 庁舎内及び構内の秩序の維持
  - (A) 入退構者(車)管理
    - a 来校者の受付・案内
    - b 立哨及びITVカメラモニター等による不法入構者(車)の監視
    - c 不法入構者(車)の阻止
  - (B) 教職員及び研修生の入退構管理
  - (C) 構内秩序の維持
    - a 構内及び外周巡回
    - b 不法駐車 of 阻止
    - c 管理規則の遵守徹底
  - (D) 各施設の管理
    - a 各施設出入口の施錠、開錠及び鍵の管理
    - b 鍵の貸出し、保管及び管理
    - c 施設建物内部の巡回
    - d 施設内の照明の点灯及び消灯
    - e 管理規則の遵守徹底
- B 火災・盗難の予防、取締り及び警戒
  - (A) 火災・盗難及び各種事故の未然防止と早期発見
    - a 構内及び庁舎内の巡回
    - b 緊急通報連絡
    - c 緊急対応
    - d 火災警報設備の操作
    - e 消防計画の遵守徹底
  - (B) 防災監視盤等の監視等
    - a 防災監視盤の操作、監視及び異常発生時の初期対応
    - b 防犯設備の操作、監視及び異常発生時の初期対応

C その他

- (A) 時間外電話等の対応
  - a 電話の授受及び記録・報告
  - b 郵便物等の収受
  - c 閉庁日入退寮者に対する鍵の交付及び受領
- (B) 拾得物、遺失物等の管理処置
- (C) 隣接地域から波及する異常の早期確認処置及び連絡
- (D) 研修生用自転車の貸出し
- (E) 閉庁日の臨時駐輪場設置
- (F) その他全般的警備管理

ホ 図書室管理業務

当校の研修生及び職員に対し、図書室の快適な利用環境を提供するとともに適切な図書室の管理を行うこと。

(イ) 業務日

月曜日から金曜日（祝日を除く。）及び土曜日（祝日を含む。）とする。ただし、当校が指定する次の期間（年度ごとに期間が異なる。）については、除くものとする。

- A 8月中旬の12日間（日曜日を含む。）程度
- B 年末年始の11日間（日曜日を含む。）程度
- C 土曜日において、6月下旬から7月下旬

(ロ) 業務時間

- A 月曜日から金曜日（祝日を除く。）  
8時30分から20時15分（カウンター業務：9時00分から20時00分）
- B 土曜日（祝日を含む。）  
8時30分から17時15分（カウンター業務：9時00分から17時00分）

(ハ) 業務内容

A 日常業務

(A) カウンター業務

- a 図書の貸出、返却、貸出予約、貸出延長の受け付け
- b 図書・新聞等の整理及び配架
- c 判例検索用コンピュータ、プリンター、コピー機等の管理
- d 図書管理システムの管理
- e 遺失物の受渡し（貴重品については、監督職員の指示に従うこと。）
- f 利用者への図書室利用案内（利用方法、利用マナーの指導等）
- g 図書委員の指導（コンピュータ端末機の操作方法、返却図書の配架の仕方並びに図書委員執務日誌の記載方法の説明及び受領）

(B) その他

- a 図書室の開錠及び施錠（鍵は、警備員室にて受け渡し。また、特に土曜日の業務の際は、警備員の指示に従うこと。）
- b 業務日誌及び図書委員執務日誌の提出（前日分をカウンター業務開始時間までに監督職員へ提出）
- c 監督職員からの指示事項の確認
- d 事務室から新聞・郵便物の回収（午前1回、午後1回）
- e 図書室、閲覧室及び入口付近の清掃並びに環境整備
- f 図書管理システムのバックアップ

B 随時業務

- (A) 新規利用者登録
- (B) 新着図書及び定期刊行物等の受入、登録、配架
- (C) 不用図書の除籍、廃棄
- (D) 図書の点検修理

- (E) 新刊図書の情報収集
- (F) 発注図書の入力及びリストの出力
- (G) 加除式図書の差替作業の立ち会い及び検査（差替作業は出版社が行う。）
- (H) 消耗品等の点検及び在庫確認
- (I) 利用者周知事項等の掲示
- (J) 不明図書リストの作成
- (K) 図書管理システムの簡易な保守作業
- (L) その他監督職員から指示のあった事項

#### C 定期業務

- (A) 一週間ごと
  - a 未返却図書の抽出・確認
  - b 未返却者への連絡
- (B) 一か月ごと
  - a 貸出状況リストの出力
  - b 新着図書リストの作成及び掲示
  - c 新聞等の整理、移動及び廃棄
  - d 加除式図書追録の受入簿の作成
- (C) 年間
  - a 定期刊行物の製本準備（年2回程度、製本は別途製本業者へ依頼する。）
  - b 蔵書点検（図書の実地棚卸を実施し、所在不明の図書については、図書管理システムの登録を変更する。）
  - c 配架棚のレイアウト変更及びそれに伴う図書管理システムの登録変更
  - d 利用者データの更新

#### (二) 図書管理システム

当校においては、株式会社エム・ビー・エー製図書管理システムを導入している。

#### (3) 従来の実施方法

別紙6-5 「従来の実施方法」のとおり

## 2 確保されるべき対象公共サービスの質に関する事項

### (1) 管理・運営業務の質

管理・運営業務を通して、快適な施設利用を可能とするとともに、当施設における研修の円滑な実施を可能とすること。

#### イ 快適性の確保

施設利用者アンケートの不満足度

（定量的な指標：20%未満）

※ 当校は、当校の職員及び研修生（以下「施設利用者」という。）を対象に別紙3「施設アンケート」を年4回実施する。

※ 不満足度は、項目ごとに「不満足」及び「やや不満足」に該当する回答の割合を集計（1%未満の端数が生じるときは、小数点第1位を切り捨て。）するものとする。

#### ロ 品質の維持

(イ) 管理・運営業務の不備に起因する当施設における研修の中断回数

（定量的な指標：0回）

※ 研修の中断とは、研修（講義等）が中断することにより、研修目的が達成されない場合をいう。

(ロ) 管理運営業務の不備に起因する空調の停止、停電、断水の発生回数

（定量的な指標：0回）

#### ハ 安全性の確保

管理・運営業務の不備に起因する施設利用者の怪我の発生回数

（定量的な指標：0回）

※ 怪我とは、病院での治療を要する怪我をいう。

(2) 各業務において確保すべき水準

各業務において確保すべき水準は、別紙4「要求水準書」に定める内容（以下「要求水準」という。）とする。ただし、下記(3)により改善提案を行うことができる。

なお、現在確保されている要求水準は、「従来の実施方法（別紙6－5）」によるものであるため、「従来の実施方法（別紙6－5）」に対する改善提案がない業務については、「従来の実施方法（別紙6－5）」により実施することとする。

(3) 創意工夫の発揮可能性

本業務の実施に当たっては、次の観点から事業者の創意と工夫を反映し、本業務の質の維持向上（包括的な質の向上、効率化）とコスト削減に努めるものとする。

イ 管理・運営業務の実施全般に対する提案

事業者は、下記5(2)ロで定める様式に従い、管理・運営業務の実施全般に係る質の向上の観点から取り組むべき事項等の提案を行うこと。

ロ コスト削減に対する提案

事業者は、下記5(2)ロで定める様式に従い、コスト削減の観点から取り組むべき事項等の提案を行うこと。

ハ 要求水準に対する改善提案

事業者は、各業務の要求水準に対し、改善すべき提案がある場合は、下記5(2)ロで定める様式に従い、具体的な方法等を示すとともに、要求水準が確保できる根拠等を提案すること。

(4) 委託費の支払方法

イ 当校は、事業期間中の検査及び監督を行い要求水準の確保状況を検査確認した上で、契約金額を月ごとに支払う。

ロ 契約金額の支払いに当たっては、事業者は当該月分の業務の完了後、あらかじめ定める書式による支払請求書により、当校へ当該月分の契約金額の支払いを請求するものとし、当校は、適法な支払請求書を受領した日から30日以内に当校の定める方法により事業者を支払う。

なお、下記4で定める入札参加グループの場合は、代表事業者を支払うものとする。

(5) 業務改善策の提出

事業者は、次の場合、速やかに業務改善策を作成、提出し、当校の承認を得なければならない。

なお、事業者は、改善策の作成及び実施に当たり、当校に対して必要な助言、協力を求めることができる。

イ 下記9(1)で定める報告等の結果、本業務の質が確保されないことが明らかになり、当校が業務の改善が必要であると判断し、事業者にこれを求めた場合。

ロ 当校が、本業務のモニタリングを随時行い、契約及び業務の仕様に照らして不適切であり、業務の改善が必要であると判断し、事業者にこれを求めた場合。

(6) 費用負担等に関するその他の留意事項

イ 消耗品等

管理・運営業務を実施するにあたり必要な消耗品等については、従来の実施方法によるものとする。

ロ 光熱水費等

事業者が本業務を実施するために使用する光熱水費については、無償提供するものとする。

ハ その他

別紙7「リスク分担表」のとおり

### 3 実施期間に関する事項

本業務の実施期間は、平成24年4月1日から平成27年3月31日までとする。

### 4 入札参加資格に関する事項

(1) 公共サービス改革法第10条各号（第11号を除く。）の規定に該当しない者であること。

(2) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号、以下「予決令」という。）第70条の規定に該当



しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

- (3) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。
- (4) 平成22・23・24年度財務省競争参加資格審査（全省庁統一資格）において、「役務の提供等」の「A」又は「B」の等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者、又は当該競争参加資格を有していない者で、入札書の受領期限までに競争参加資格審査を受け競争参加資格者名簿に登載された者であること。
- (5) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、適正な契約の履行が確保される者であること。
- (6) 各省各庁から指名停止等を受けていない者（支出負担行為担当官が特に認める者を含む。）であること。
- (7) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるものとして、国発注業務等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (8) 本業務の実施に当たり、法令上必要な資格等を有している者、又は資格等を有している者を業務に当たらせることができる者であること。
- (9) 本入札は、一の事業者で参加することも複数の事業者で構成されるグループ（以下「入札参加グループ」という。）で参加することも可とする。

なお、入札参加グループで参加する場合は、次の要件をすべて満たす者であること。

  - イ 入札参加グループの代表となる事業者（以下「代表事業者」という。）を定め、入札書類の提出期限までに入札参加グループ結成に関する協定書（又はこれに類する書類）を提出した者であること。
  - ロ 代表事業者は、上記(1)から(7)の要件をすべて満たす者であること。
  - ハ 入札参加グループを構成する代表事業者以外の事業者（以下「グループ事業者」という。）は、上記(1)から(3)及び(5)から(7)の要件をすべて満たす者であること及び、平成22・23・24年度財務省競争参加資格審査（全省庁統一資格）において、「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」の等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者、又は当該競争参加資格を有していない者で、入札書の受領期限までに競争参加資格審査を受け競争参加資格者名簿に登載された者であること。
  - ニ 代表事業者及びグループ事業者は、各担当業務において上記(8)の要件を満たす者であること。
  - ホ 代表事業者及びグループ事業者は、他の入札参加グループを構成する者、又は単独で入札に参加する者でないこと。
- (10) 事業協同組合で入札参加予定の場合において、当該構成員は、他の入札参加グループに参加若しくは単独で入札に参加できないものとする。

## 5 入札に参加する者の募集に関する事項

### (1) 入札の実施手続及びスケジュール

- |               |              |
|---------------|--------------|
| イ 官報公示        | 平成23年11月中旬頃  |
| ロ 入札説明会       | 平成23年12月中旬頃  |
| ハ 入札等に関する質疑応答 | 平成23年12月中旬頃  |
| ニ 入札書類の提出期限   | 平成24年1月中旬頃   |
| ホ 入札書類の評価     | 平成24年1月中旬頃   |
| へ 開 札         | 平成24年2月中旬頃   |
| ト 業務の引継ぎ      | 平成24年2月下旬頃から |

### (2) 入札実施手続

#### イ 入札説明後の質問受付

入札公告以降、当校において入札説明書の交付を受けた者は、本実施要項の内容や入札に係る事項について、入札説明会後に、当校に対して質問を行うことができる。質問は原則として書面により行い、質問内容及び当校からの回答は、当校において閲覧に供する。

ただし、民間事業者の権利や競争上の地位等を害するおそれがあると判断される場合には、質問者の意向を聴取した上で公開しないよう配慮する。

#### ロ 提出書類

民間競争入札に参加する者（法人の場合は、代表者。入札参加グループの場合は、代表事業者の代表者。以下「入札参加者」という。）は、本件業務実施に係る入札金額を記載した書類（以下「入札書」という。）及び総合評価のための業務実施の具体的な方法、その質の確保方法等に関する書類（以下「企画書」という。）を提出すること。

また、法第 15 条において準用する法第 10 条各号に規定する欠格事由の審査に必要な書類をあわせて提出すること。

#### ハ 企画書の内容

入札参加者が提出する企画書には、下記 6 で示す総合評価を受けるために次の事項を記載すること。

##### (イ) 入札参加者及び担当者等【様式 1】

A 入札参加者が法人の場合は、法人名、所在地、代表者の氏名及び担当者の氏名並びに連絡先を記載すること。

B 入札参加グループの場合は、代表事業者（法人の場合は、法人名、所在地、代表者の氏名及び担当者の氏名並びに連絡先）及びグループ事業者（法人の場合は、法人名、所在地及び代表者の氏名）を記載すること。

C 関係法令等により、有資格者を業務に当たらせる必要がある場合は、必要な資格及び資格を有する者の氏名を記載すること。

(ロ) 必要とされる資格を証明する書類の写し（様式 1 に添付すること）

##### (イ) 各業務の実績【様式 2】

上記 1 で示す業務ごとに過去 3 年間の実績を記載すること。

##### (イ) 本業務実施の考え方【様式 3】

安定した業務を実施するための基本的な方針、業務全般において特に重視するポイント等を記載すること。

##### (イ) 実施体制及び管理方法【様式 4】

業務全体の管理方法並びに上記 1 で示す業務ごとの実施体制及び管理方法を記載すること。（業務全体及び業務ごとに作成すること。）

##### (イ) 本業務の質の確保管理・運営業務の実施全般に対する提案及びコスト削減に関する提案【様式 5、6、7】

A 本業務の質の確保及びコスト削減に関する提案

B 要求水準に対して提案を行う場合、提案を行う業務（項目）を明確にし、提案を行う理由、提案の内容、提案による質の維持向上効果又はコストの削減効果（あるいはその両方）を具体的に記載すること。

なお、要求水準に対する改善提案は、加算項目審査において評価されるものである。

##### (イ) 緊急時の体制及び対応方法【様式 8】

緊急時（本業務の実施に当たり、想定していた業務実施が困難になる事故・事象が生じた場合）のバックアップ体制と対応方法を記載すること。

#### ニ 開札に当たっての留意事項

(イ) 開札には、入札参加者又はその代理人が立ち会うものとする。ただし、入札参加者又はその代理人が立ち会わない場合は、入札執行事務に関係のない当校職員を立ち合わせ開札する。

(ロ) 入札参加者又はその代理人は、開札時刻後に開札場所に入場することはできない。

(ハ) 入札参加者又はその代理人は、開札場所に入場しようとするときは、契約担当官等の求めに応じ、身分証明書等を提示しなければならない。

(ニ) 入札参加者又はその代理人は、契約担当官等により開札手続の終了を告げられるまで、若しくは契約担当官等の許可なくして開札場所からの退出はできない。

なお、上記によらず開札場所を退出した場合は、辞退したものとみなす。

(ホ) 代理人が入札する場合は、入札書類の提出期限までに委任状を提出しなければならない。

#### ホ 契約の締結

下記6で定める方法による落札者決定後、速やかに、本業務に係る契約（契約書の様式は別途定める。）を締結するとともに、業務開始に向けた引継ぎ等に係る調整を開始する。

#### ヘ 通貨及び言語

入札書、企画書その他提出書類に使用する言語、通貨及び単位は、日本語、日本国通貨、日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に規定する計量単位とする。

## 6 落札者を決定するための評価の基準その他の本業務を実施する者の決定に関する事項

落札者の決定は、総合評価方式によるものとする。

### (1) 落札者決定に当たっての質の評価項目

落札者を決定するための評価は、提出された企画書の内容が、本業務の目的・趣旨に沿って実行可能なものであるか（必須項目審査）、また、効果的なものであるか（加点項目審査）について行うものとする。

#### イ 必須項目審査

必須項目審査においては、入札参加者が企画書に記載した内容が、別紙5「評価表」の必須項目を満たしていることを確認する。全て満たした場合は、基礎点（150点）を付与し、一つでも満たしていない場合は、不合格とする。

#### ロ 加点項目審査

必須項目審査で合格した入札参加者に対して、提出された企画書を基に別紙5「評価表」の加点項目について審査を行う。

なお、提案内容については、具体的であり、かつ効果的な実施が期待されるかという観点から、基本的には要求水準と提案内容との比較を行い、加算点（満点の場合は350点）を付与する。

### (2) 落札者決定に当たっての評価方法

#### イ 落札者決定の方法

必須項目審査により得られた基礎点及び加点項目審査により得られた加算点の合計を入札価格（予決令第79条の規定に基づき作成された予定価格（以下「予定価格」という。）の制限の範囲内であるものに限る。単位は万円とする。）で除した値に10,000を乗じた値を総合評価点とし、総合評価点が最も高い入札参加者を落札者とする。

$$\text{総合評価点} = (\text{基礎点} + \text{加算点}) \times 10,000 \div \text{入札価格 (単位: 万円)}$$

#### ロ 留意事項

(イ) 必須項目審査の結果、不合格の者については、総合評価点の算定を行わない。

(ロ) 開札の結果、入札価格が予定価格の制限の範囲内でない入札書については、総合評価点の算定を行わない。この場合、下記ハで定める再度の入札の参加を妨げるものではない。

(ハ) 開札の結果、落札者となるべき者の入札価格が、予定価格の6割に満たない場合は、その価格によって契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるか否か、次の事項について調査を実施し、該当するおそれがあると認められた場合には、所要の手続を経て、次順位以下の入札参加者を落札者とする。

A 当該価格で入札した理由及びその積算の妥当性（当該単価で適切な人材が確保されるか否か、就任予定の者に支払われる賃金額が適正か否か、就任予定の者が当該金額で了解しているか否か等）

B 当該契約の履行体制（常駐者の有無、人数、経歴、勤務時間、専任兼任の別、業務分担等が適切か否か等）

C 当該契約期間中における他の契約請負状況

D 手持機械その他固定資産の状況

- E 過去の国及び地方公共団体等に対する契約の履行状況
  - F 経営状況
  - G 信用状況
- (ニ) 開札の結果、落札者となるべき者が二人以上あるときは、直ちに当該入札参加者又はその代理人に「くじ」を引かせ、落札者を決定するものとする。
- なお、「くじ」を引くべき者が「くじ」に応じないときは、入札執行事務に関係のない当校職員が、これに代わって「くじ」を引き、落札者を決定するものとする。
- (ホ) 落札者が決定したときは、遅滞なく落札者の氏名若しくは名称、落札価格、落札者決定の理由並びに提案された内容のうち、具体的な実施体制及び実施方法の概要について公表するものとする。
- ハ 初回の入札で落札者が決定しなかった場合の取扱いについて
- (イ) 開札の結果、予定価格の制限の範囲内で入札した者がいないときは、直ちに再度の入札を行うものとする。
- なお、入札参加者又はその代理人が立ち会わない場合若しくは契約担当官等の許可なくして開札場所から退出した場合は、辞退したものとみなす。
- (ロ) 上記(イ)によってもなお落札者となるべき者が決定しないときは、入札条件を見直し、再度公告入札に付することとする。
- なお、再度公告入札に付しても落札者となるべき者が決定しないとき、又は業務の実施に必要な期間が確保できない等やむを得ないときは、当校が自ら当該業務を実施すること等とし、その理由を公表するとともに、官民競争入札等監理委員会（以下「監理委員会」という。）に報告するものとする。

## 7 対象公共サービスに関する従来の実施状況に関する情報の開示に関する事項

別紙6「従来の実施状況」のとおり

## 8 公共サービス実施民間事業者を使用させることができる国有財産に関する事項

- (1) 使用可能な施設  
税務大学校和光校舎
- (2) 使用可能な設備等  
別紙2「対象設備等」のとおり
- (3) 事務スペース等の借受け
  - イ 事業者は、本業務及びこれに付随する業務を実施するため、当校から一定の事務スペース等（別紙6-3「従来の実施に要した施設及び設備」）を無償で借り受けることができる。
  - ロ 施設の使用を終了し、又は中止した場合は、原状回復の上、直ちに当校に返還し、当校の検査確認を受けなければならない。
- (4) 使用制限等
  - イ 事業者は、上記(1)から(3)の施設・設備等は、本業務及びこれに付随する業務以外の目的で使用してはならない。
  - ロ 事業者は、上記(1)から(3)の施設・設備等を使用する際は、当校の指示に従い、善良な管理者の注意をもって適切に使用しなければならない。
  - なお、万一、施設・設備等に損害を与えた場合は、直ちに監督職員に報告し、その指示に従い、事業者の負担において修復等を行うものとする。
- (5) 機器等の持込み
  - イ 事業者は、当校の事務に支障をきたさない範囲において、本業務に必要な機器・設備等を持ち込むことができるものとする。ただし、持ち込む場合には、事前に当校の承認を得なければならない。
  - ロ 上記イの機器・設備等については、適切に管理すること。
  - ハ 施設の使用を終了し、又は中止した場合は、直ちに原状回復を行い、当校の検査確認を受けなければならない。

(6) 使用に係る経費等

イ 上記(1)から(3)の施設・設備等については、無償で使用することができる。

ロ 上記(4)イの機器・設備等を設置するための経費及びこれらから生じる経費は、原則事業者の負担とする。

**9 公共サービス実施民間事業者が、対象公共サービスを実施するにあたり、当校に対して報告すべき事項、秘密を適正に取り扱うために必要な措置その他の対象公共サービスの適正かつ確実な実施の確保のために契約により公共サービス実施民間事業者が講ずべき措置に関する事項**

(1) 報告等

イ 業務従事者名簿等の提出

(イ) 事業者は、本業務開始日までに包括的に管理する責任者等を選任し、管理体制を書面にて当校に提出すること。

(ロ) 事業者は、本業務開始日までに本業務に従事する者、本業務を行うに当たり必要な資格を有する者の名簿を当校に提出すること。

(ハ) 事業者は、電気機械設備及び空調用自動制御設備の点検及び保守業務並びに施設警備業務に従事する者の配置予定表を監督職員に届け出ること。

ロ 業務計画書の作成と提出

事業者は、各年度の本業務開始日までに年度ごとの管理・運営業務計画書を作成し、当校に提出すること。

ハ 業務報告書の作成と提出

(イ) 事業者は、業務の内容に応じて、当校の指定する周期において業務報告書を作成し、監督職員に提出すること。

(ロ) 事業者は、各年度終了後、当該年度に係る本業務の年間総括報告書を当校に提出すること。

(ハ) 事業者は、万一、事故等が発生した場合は、迅速に対応するとともに、直ちに監督職員に報告すること。

(ニ) 事業者は、当校の求めに応じ、本業務の実施状況その他質の確保に関して、書面又は質疑応答形式により報告すること。

(2) 当校による調査への協力

当校は、事業者による業務の適正かつ確実な実施を確保する必要があると認めるときは、事業者に対し、当該管理・運営業務の状況に関し必要な報告を求め、又は事業者の事務所（又は業務実施場所）に立ち入り、業務の実施状況又は帳簿、書類その他の物件を検査し、若しくは関係者に質問することができる。

立ち入り検査をする当校の職員は、検査等を行う際には、当該検査等が公共サービス改革法第26条第1項に基づくものであることを事業者に明示するとともに、その身分を示す証明書を携帯し、関係者に提示するものとする。

(3) 指 示

当校は、事業者による本業務の適正かつ確実な実施を確保するために必要があると認めるときは、事業者に対し、必要な措置を講ずべきことを指示することができるものとする。

(4) 秘密の保持

事業者は、本業務に関して当校が開示した情報等（公知の事実等を除く。）及び業務遂行過程で作成した提出物等に関する情報を漏えいしてはならないものとし、そのための必要な措置を講じなければならない。事業者（その者が法人である場合にあっては、その役員）若しくはその職員その他本業務に従事している者又は従事していた者は、業務上知り得た秘密を漏らし、又は盗用してはならない。これらの者が秘密を漏らし、又は盗用した場合には、公共サービス改革法第54条の規定により罰則の適用がある。

(5) 個人情報の取扱い

イ 基本的事項

事業者は、個人情報の保護の重要性を認識し、本業務による事務を処理するため個人情報の取り扱いに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、行政機関の保有する個人

情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第58号）第6条第2項の規定に基づき、個人情報漏洩、滅失、改ざん又はき損の防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

ロ 取得の制限

事業者は、本業務による事務を処理するために個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対しその利用目的を明示しなければならない。

また、当該利用目的の達成に必要な範囲内で適正かつ公正な手段で個人情報を取得するものとする。

ハ 利用及び提供の制限

事業者は当校の指示又は承諾があるときを除き、個人情報を自ら利用し、又は提供してはならない。

二 複写等の禁止

事業者は当校の指示又は承諾があるときを除き、本業務による事務を処理するために当校から受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

ホ 事案発生時における報告

事業者は個人情報の漏洩等の事案が発生し、又は発生するおそれがあることを知ったときは、速やかに当校に報告し、指示に従うものとする。本業務が終了し、又は解除された後においても同様とする。

ヘ 管理体制の整備

事業者は、本業務による事務に係る個人情報の管理に関する責任者を特定するなど管理体制を定めなければならない。

ト 業務従事者への周知

事業者は、業務従事者に対し在職中及び退職後においても本業務による事務に関して知りえた個人情報の内容をみだりに他人に知らせ又は不当な目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関して必要な事項を周知しなければならない。

(6) 業務の引継ぎ

イ 事業者は、本業務が適正かつ円滑に実施できるよう前年度の本業務実施事業者から業務開始日までに必要な引継ぎを受けなければならない。

ロ 本業務を実施する事業者の変更があった場合には、事業者は、変更後の事業者との間で業務内容について適切に引継ぎを行わなければならない。この場合、業務引継ぎ資料等を作成の上、当校に文書及び電子媒体で業務終了日までに提出しなければならない。

なお、電子媒体の提出に当たっては、Microsoft Office Word 又は Microsoft Office Excel 形式とし、事前に最新パターンによるウイルスチェックを行い、ウイルス等に感染していないことを確認すること。

(7) 契約に基づき事業者が講ずべき措置

イ 業務の開始及び中止

(イ) 事業者は、締結された本契約に定められた業務開始日に、確実に本業務を開始しなければならない。

(ロ) 事業者は、やむを得ない事由により、本業務を中止しようとするときは、あらかじめ当校の承認を得なければならない。

ロ 公正な取扱い

(イ) 事業者は、本業務の実施に当たって、当該施設利用者を具体的な理由なく区別してはならない。

(ロ) 事業者は、当該施設の利用者の取扱いについて、自らが行う他の事業の利用の有無により区別してはならない。

ハ 金品等の授受の禁止

事業者は、本業務において、金品等を受け取り、又は与えてはならない。

ニ 宣伝行為の禁止

事業者及び本業務に従事する者は、本業務の実施に当たって、自らが行う業務の宣伝を行っ

てはならない。

事業者及び本業務を実施する者は、本業務の実施の事実をもって、第三者に対し、誤解を与えるような行為をしてはならない。

ホ 法令の遵守

事業者は、本業務を実施するに当たり、適用を受ける関係法令等を遵守しなければならない。

ヘ 安全衛生

事業者は、本業務に従事する者の労働安全衛生に関する労務管理について、責任者を定め、関係法令に従って行わなければならない。

ト 記録・帳簿書類等

事業者は、実施年度ごとに本業務に関して作成した記録や帳簿書類を、委託事業を終了し、又は中止した日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。

チ 権利の譲渡

事業者は、原則として本契約に基づいて生じた権利の全部又は一部を第三者に譲渡してはならない。

リ 権利義務の帰属

(イ) 本業務の実施が第三者の特許権、著作権その他の権利と抵触するときは、事業者は、その責において、必要な措置を講じなければならない。

(ロ) 事業者は、本業務の実施状況を公表しようとするときは、あらかじめ当校の承認を得なければならない。

ヌ 再委託の取扱い

(イ) 事業者は、本業務の実施に当たり、その全部を一括して再委託してはならない。

(ロ) 一の事業者では、本業務を実施できない場合は、あらかじめ入札参加グループを構成すること。

(ハ) 事業者は、本契約締結後、やむを得ない事由により再委託を行う場合には、再委託に関する事項（再委託先の住所・名称・委託する業務の範囲、再委託を行うことの合理性及び必要性、再委託先の業務履行能力並びに報告徴収その他業務管理の方法）を明らかにした上で、当校の承認を得なければならない。

(ニ) 事業者は、上記(ハ)により再委託を行う場合には、再委託先から必要な報告を徴収することとする。

(ホ) 再委託先は、事業者と同様の義務を負うものとする。

また、事業者は、再委託先に遵守させるための必要な措置を講じなければならない。

ル 契約の解除

当校は、事業者が次のいずれかに該当するときは、本契約を解除することができる。

(イ) 偽りその他不正行為により落札業者となったとき。

(ロ) 公共サービス改革法第10条の規定により民間競争入札に参加するものに必要な資格の要件をみたさなくなったとき。

(ハ) 本契約に従って本業務を実施できなかったとき、又はこれを実施することができないことが明らかになったとき。

(ニ) 上記(ハ)に掲げる場合のほか、本契約において定められた事項について重大な違反があったとき。

(ホ) 法律又は本契約に基づく報告をせず、もしくは虚偽の報告をし、又は検査を拒み、妨げ若しくは忌避し、若しくは質問に対して答弁せず、若しくは虚偽の答弁をしたとき。

(ヘ) 法令又は本契約に基づく指示に違反したとき。

(ト) 事業者又はその他の本業務に従事する者が、法令又は本契約に違反して、本業務の実施に関して知り得た秘密を漏らし、又は盗用したとき。

(チ) 暴力団が業務を統括する者又は従業員としていることが明らかになったとき。

(リ) 暴力団又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有していることが明らかになったとき。

ヲ 契約解除時の取扱い

- (イ) 上記ルに該当し、本契約を解除した場合には、当校は事業者に対し、当該解除の日まで当該公共サービスを本契約に基づき実施した期間にかかる委託費を支給する。
  - (ロ) この場合、当校は事業者に対し、契約金額の100分の30に相当する金額を違約金として請求することができる。
  - (ハ) 事業者は、上記(ロ)の規定による金額を当校の指定する期日までに支払わない場合には、その支払期限の翌日から起算して支払のあった日までの日数に応じて、年100分の5の割合で計算した金額を延滞金として納付しなければならない。
  - (ニ) 当校は、契約の解除及び違約金の徴収をしてもなお損害賠償の請求をすることができる。
- ワ 業務途中における入札参加グループからの脱退  
代表企業及びグループ企業は、本業務を完了する日までは入札参加グループから脱却することはできない。
- カ 談合等不正行為があった場合の違約金の取扱い
- (イ) 事業者が、次に掲げる場合のいずれかに該当したときは、事業者は当校の請求に基づき契約額（本契約締結後、契約金額に変更があった場合には、変更後の契約額）の100分の10に相当する額を違約金として当校の指定する期日までに支払わなければならない。
    - a 本契約に関し、公正取引委員会が、事業者又は事業者の代理人に対して独占禁止法第7条又は第8条の2（同法第8条第1号若しくは第2号に該当する行為の場合に限る。）の規定による排除措置命令を行い、当該排除措置命令又は同法第66条第4項の規定による当該排除措置命令の全部を取り消す審決が確定したとき。
    - b 公正取引委員会が、事業者又は事業者の代理人に対して独占禁止法第7条の2第1項（同法第8条の3において読み替えて準用する場合を含む。）の規定による課徴金の納付命令を行い、当該納付命令又は同法第66条第4項の規定による当該納付命令の全部を取り消す審決が確定したとき。
    - c 公正取引委員会が、事業者又は事業者の代理人に対して独占禁止法第7条の2第18項若しくは第21項の規定による課徴金の納付を命じない旨の通知を行ったとき。
    - d 事業者又は事業者の代理人（事業者又は事業者の代理人が法人にあっては、その役員又は使用人）が刑法（明治40年法律第45号）第96条の3若しくは第198条又は独占禁止法第89条第1項若しくは第95条第1項第1号の規定による刑が確定したとき。
  - (ロ) 事業者は、上記(イ)dに規定する場合に該当し、かつ次の各号の一に該当するときは、上記イの100分の10に相当する額のほか、契約金額の100分の5に相当する額を違約金として当校が指定する期日までに支払わなければならない。
    - a 公正取引委員会が、乙又は乙の代理人に対して独占禁止法第7条の2第1項及び第7項の規定による納付命令を行い、当該納付命令又は同法第66条第4項の規定による当該納付命令の全部を取り消す審決が確定したとき。
    - b 当該刑の確定において、乙が違反行為の首謀者であることが明らかになったとき。
    - c 乙が甲に対し、独占禁止法等に抵触する行為を行っていない旨の誓約書を提出しているとき。
- コ 委託内容の変更  
当校及び事業者は、本業務の質の向上の推進、またはその他やむを得ない事由により本契約の内容を変更しようとする場合はあらかじめ変更の理由を書面によりそれぞれの相手方へ提出し、それぞれの相手方の承諾を得なければならない。
- タ 設備更新の際における事業者への措置  
実施期間中に設備が更新される場合は、更新機器について落札事業者へ通知するとともに、契約変更を行う場合がある。
- レ 当校敷地内の別棟の建設における事業者への措置  
本業務の実施期間中に当校敷地内に別棟が建設される予定がある（工期：平成23年秋から平成25年10月完成予定）ことから、本建設工事に伴うやむをえない事情により、本業務



の内容に変更が生じた場合には、落札事業者へ通知するとともに契約変更を行う場合がある。

#### ソ 契約の解釈

本契約に関して疑義が生じた事項については、その都度、事業者と当校が協議するものとする。

### 10 公共サービス実施事業者が対象公共サービスを実施するに当たり第三者に損害を加えた場合において、その損害の賠償に関し契約により当該公共サービス実施民間事業者が負うべき責任（国家賠償法の規定により国等の行政機関等が当該損害賠償の責めに任ずる場合における求償に応ずる責任を含む）に関する事項

事業者又はその職員その他の本業務に従事する者が、故意又は過失により、第三者に損害を加えた場合は、次に定めるところによるものとする。

- (1) 当校が国家賠償法（昭和 22 年法律第 125 号）第 1 条第 1 項等に基づき、当該第三者に対する賠償を行ったときは、当校は事業者に対し、当該第三者に支払った損害賠償額（当該損害の発生について当校の責めに帰すべき理由が存する場合は、当校が自ら賠償の責めに任ずべき金額を超える部分に限る。）について求償することができる。
- (2) 事業者が民法（明治 29 年法律第 89 号）第 709 条等に基づき、当該第三者に対する賠償を行った場合であって、当該損害の発生について当校の責めに帰すべき理由が存するときは、事業者は当校に対し、当該第三者に支払った損害賠償額のうち自ら賠償の責めに任ずべき金額を超える部分について求償することができる。

### 11 対象公共サービスに係る法第 7 条第 8 項に規定する評価に関する事項

#### (1) 実施状況等に関する調査の時期

内閣総理大臣が行う評価の時期（平成 26 年 6 月予定）を踏まえ、本業務の実施状況等について、平成 26 年 3 月末日時点における状況を調査するものとする。

#### (2) 調査の方法

当校は、事業者が実施した管理・運營業務の内容について、その評価が的確に実施されるように実施状況等の調査を行うものとする。

#### (3) 調査項目

- イ 上記 2(1)において、管理・運營業務の質として設定した項目
- ロ 上記 2(2)において、確保すべき水準として設定した項目
- ハ 上記 2(3)に基づき、事業者から提案のあった項目に対する履行状況

#### (4) 当校は、必要に応じ、事業者から直接意見の聴取等を行うことができるものとする。

#### (5) 実施状況の提出

当校は、本事業の実施状況等について、平成 26 年 5 月を目途に内閣総理大臣及び官民競争入札等監理委員会へ提出するものとする。

### 12 その他本業務の実施に関し必要な事項

#### (1) 本業務の実施状況等の報告及び公表

事業者の実施状況等については、上記 11 に示す報告等を踏まえ、当校において年度ごとに取りまとめて監理委員会へ報告するとともに、公表するものとする。

また、当校は、事業者に対する会計法令に基づく監督及び検査の状況について、業務終了後に監理委員会へ報告するとともに、公共サービス改革法第 26 条及び第 27 条に基づく報告聴取、立入検査、指示等を行った場合には、その都度、措置の内容及び理由並びに結果の概要を監理委員会へ報告するものとする。

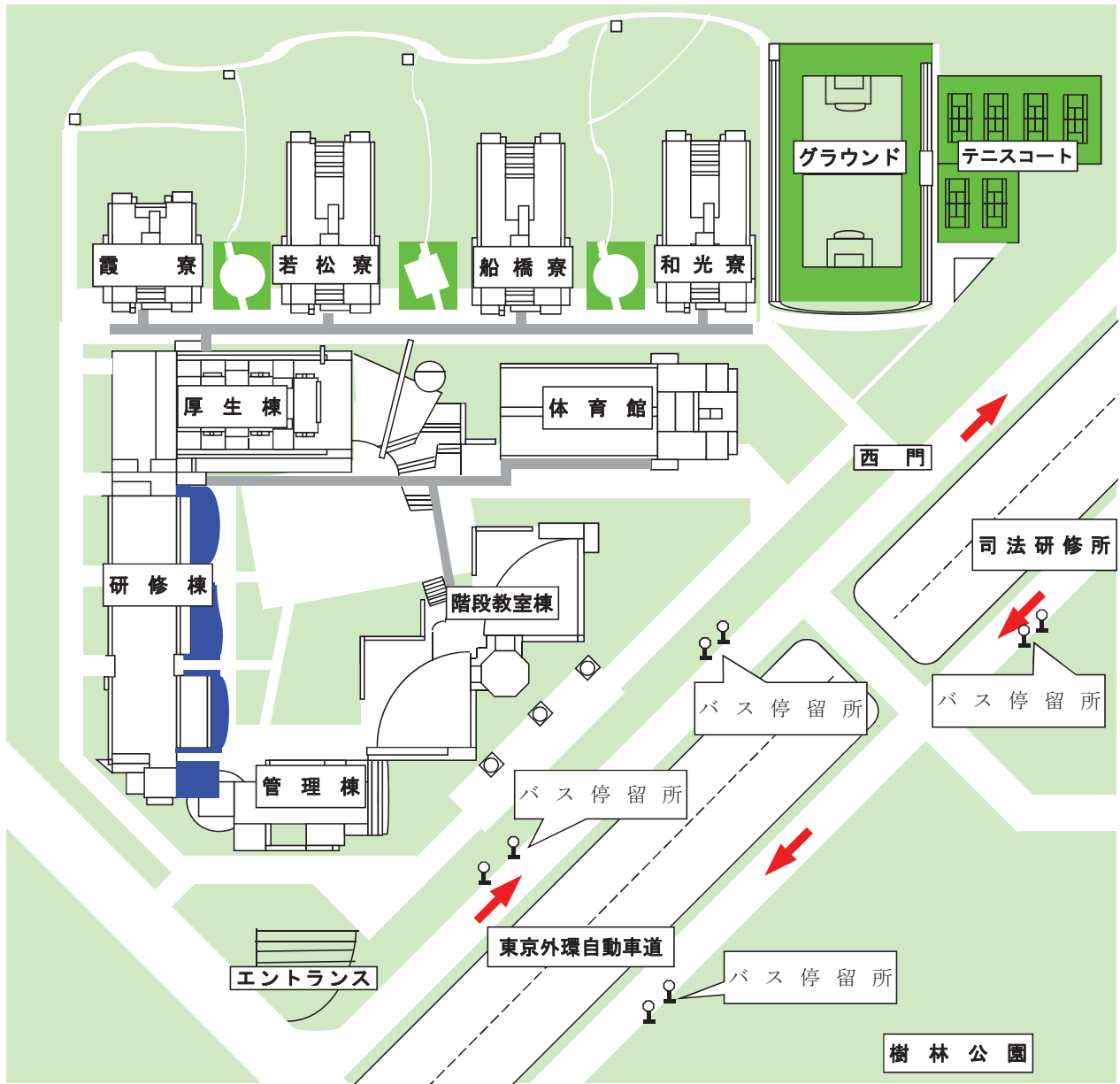
#### (2) 当校の検査・監督体制

本契約に係る検査・監督体制は次のとおりであり、監督は、契約担当官等が、自ら又は補助者に命じて、立会い、指示その他の適切な方法によって行うものとする。

- イ 施設管理責任者  
税務大学校長

- ロ 検査職員  
当校の指定する職員
  - ハ 監督職員  
当校の指定する職員（庁舎管理係、学務第二係）
- (3) 事業者が負う可能性のある主な責務等
- イ 事業者の責務等
    - (イ) 公共サービス改革法第 25 条第 2 項の規定により、本業務に従事する者は、刑法（明治 40 年法律第 45 号）その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされる。
    - (ロ) 公共サービス改革法第 54 条の規定により、本業務の実施に関して知り得た秘密を漏らし、又は盗用した者は、1 年以下の懲役又は 50 万円以下の罰金に処される。
    - (ハ) 公共サービス改革法第 55 条の規定により、報告をせず、若しくは虚偽の報告をし、又は検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して答弁をせず、若しくは虚偽の答弁をした者、あるいは指示に違反した者は、30 万円以下の罰金に処される。
    - (ニ) 公共サービス改革法第 56 条の規定により、法人の代表者又は法人若しくは人の代理人、使用人、その他の従業者が、その法人又は人の業務に関し、公共サービス改革法第 55 条の違反行為をしたときは、行為者を罰するほか、その法人又は人に対して同条の刑が科される。
  - ロ 会計検査  
事業者は、①本業務が会計検査院法（昭和 22 年法律第 73 号）第 22 条に該当するとき、②同法第 23 条第 1 項第 7 号に規定する「事務若しくは業務の受託者」に該当し、会計検査院が必要と認めるときは、同法第 25 条及び第 26 条により、会計検査院の現地検査を受け、又は同院から直接若しくは当校を通じて、資料・報告等の提出を求められ、若しくは質問を受ける場合がある。
- (4) リスク分担  
別紙 7 「リスク分担表」のとおり。
- (5) その他
- イ 企画書の内容に含まれる特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている事業手法、管理・運営手法等を用いた結果生じた事象に係る責任は、すべて事業者が負うものとする。
  - ロ 提出された企画書等は、理由の如何を問わず返却しない。また、本業務について公表する場合その他当校が必要と認めるときは、当校は企画書等の全部又は一部を無償で使用できるものとする。
  - ハ 本実施要項は本業務を行うために作成したものであり、他の目的に使用することを禁止する。
- ニ 問い合わせ先  
税務大学校 総務課 会計係  
電話番号 048-460-5001

# 和光校舎配置図



## 対 象 設 備 等

(税務大学校和光校舎における施設管理・運營業務)

## 1. 中央監視制御装置及び自動制御装置一覧

名 称	構成機器	設置場所	台数	備 考
中央監視制御装置	メインコンソール（主処理装置32ビットCPU、主記憶装置32メガバイト以上）	B1F 中央監視室	2台	
自動制御装置	CRT	B1F 中央監視室	2台	
	エリアコントローラーマスター	B1F 中央監視室	1台	
	エリアコントローラー	B1F 中央監視室	3台	
		厚生棟B1F、管理棟、階段教室棟、体育館 各機械室	各1台	
		霞寮電機室	1台	
	メッセージプリンタ	B1F 中央監視室	1台	
	ロギングプリンタ	B1F 中央監視室	1台	
	ネオスクリーン	各学寮棟 当番室	各1台	
	ビルマネジメントシステム	B1F 中央監視室	1台	
	BMS用レーザープリンタ	B1F 中央監視室	1台	
	BMS用CRT	B1F 中央監視室	1台	
	UPS装置（5KVA）	B1F 中央監視室	1台	

## 2-1. 特高受変電設備一覧

名 称	仕 様（項目）	設置場所	台数	備 考
C-G I S (キュービクル形ガス絶縁開閉装置)	定格電圧 72kV	B1F 特高変電室	1式	
	定格電流 800A			
	定格遮断電流 20kA			
	2回線受電4CB2バンク方式			
ガス絶縁変圧器	容量 2000kVA	B1F 特高変電室	2台	
	一次電圧 64.5kV			
	二次電圧 6.6kV			
特高操作盤・保護継電器盤	C-G I Sの現場（変電室内）での操作用	B1F 特高変電室	5面	
	C-G I S、ガス絶縁変圧器用の保護継電器設置及び現場での状態・故障監視用			
	電源： DC100V-制御用 (変電室内の直流電源盤より)			
	1φ100V-盤内照明・コンセント用 (変電室内の所内電灯盤より)			

## 2-2. 電気設備機器一覧

### ○ 管理棟

名 称	仕様 (項目)	設置場所
高圧キュービクル受変電設備	VCB 7.2KV 400A 8KA × 6台	地下1階電気室
	LBS 7.2KV 200A × 1台	
	変圧器 3φ3W 500KVA×2台	
	変圧器 1φ3W 150KVA×3台	
	変圧器 1φ3W 30KVA×1台	
直流電源装置	キュービクル式 MSE形 300AH	地下1階電気室
分電盤	LE-B1-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	地下1階EPS
	LE-B1-2 自立露出、非常照明盤付主幹100/100 MCB	〃
	LE-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹100/100 MCB	1階廊下
	LE-1-2 自立露出、非常照明盤付主幹400/350 MCB	1階EPS
	LE-1-3 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	〃 (租税)
	LE-2-1 自立露出、非常照明盤付主幹400/250 MCB	2階EPS
	LE-2-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	〃 (租税)
	LE-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB	3階EPS
	LE-3-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	〃
	LE-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	4階EPS
	LE-4-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	〃
	LE-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	5階EPS
	LE-5-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	〃
	LE-1-0A 自立露出 主幹100/100 MCB	1階事務室
	オートリフター盤	壁掛露出 2回路
リモートステーション盤	RST-1 盤	地下1階電気室
動力制御盤	PE-B1-1 自立露出 2回線 8面体	1階空調機械室(1)
	PE-B1-2 自立露出 1回線 4面体	1階空調機械室(2)
	PE-1-1 壁掛露出 1回線 1面体	1階 EPS
	PE-2-1 自立露出 1回線 2面体	2階空調機械室
	PE-3-1 自立露出 1回線 2面体	3階空調機械室
	PE-4-1 自立露出 1回線 2面体	4階空調機械室
	PE-5-1 自立露出 1回線 2面体	5階空調機械室
	PE-R-1 自立露出 1回線 1面体	ファンルーム
避雷設備	棟上げ導体	屋上

### ○ 研修棟

名 称	仕様 (項目)	設置場所
高圧閉鎖配電盤	VCB 7.2KV 400A 12.5KA× 5台	地下1階特高変電所
	VCB 7.2KV 400A 8KA×17台	
	SC 150kvar×3台×2群	
	所内用Tr 50KVA 1台	
非常用発電機	ガスタービン発電機	地下1階非常用発電機室
	G-6.6kv 750kVA 50Hz	
	E-900PS 特A重油	

名 称		仕様 (項目)	設置場所	
自動始動発電機盤		VCB 72KV 400A 8kA ×1台	地下1階非常用発電機室	
始動用直流電源盤		MSE 24V 600AH		
燃料小出槽		950 l		
地下貯油槽		4000 l		
常用発電機		ガスエンジン発電機		
		G-6. 6Kv 375KvA 50Hz	地下1階常用発電機室	
		E-440PS 中圧都市ガス 13A		
排気ガス熱交換器		多管形、130Mcal/h以上		
消音器		鋼板製型円筒形 75dB(A)以下		
熱回収用熱交換器		プレート式 149cal/h		
余剰熱放熱用交換器		プレート式 149cal/h		
クーラー放熱用熱交換器		プレート式 6cal/h		
ジャケット冷却水ポンプ		ラインポンプ 3.7kw		
クーラー冷却水ポンプ		ラインポンプ 1.5kw		
冷却塔循環ポンプ		渦巻式 5.5kw		
温水補助循環ポンプ		ラインポンプ 0.25kw		
膨張タンク(ジャケット用)		鋼板製角形 100ml		
膨張タンク(クーラー用)		鋼板製角形 340ml		
潤滑油タンク		鋼板製角形 100ml		
ガス圧縮機		オイルフリー式		
ガス配管供給ユニット		ガス圧力遮断弁組み合わせ式		
冷却塔		開放式 40RT		RF 屋外
発電機盤		鋼板製、自立閉鎖形		地下1階常用発電機室
自動同期盤		鋼板製、自立閉鎖形		
始動用バッテリー盤		MSE形 300AH		
補機盤		鋼板製、自立閉鎖形		
コージェネ監視装置		グラフィックパネル(モザイク式)		
		中央処理装置(32ビットCR)	地下1階中央監視室	
		CRT(14インチ)		
		プリンター		
高圧キュービクル受変電設備		VCB 7.2kV 400A 8KA×11台	地下1階電気室	
		LBS 7.2kV 200A ×1台		
		変圧器 3φ3W 500kVA×5台		
		変圧器 3φ3W 300kVA×1台		
		変圧器 1φ3W 300kVA×1台		
		変圧器 1φ3W 200kVA×2台		
		変圧器 1φ3W 75kVA×1台		
中央監視設備		CRT監視操作卓	地下1階中央監視室	
		グラフィックパネル監視操作卓		
		メッセージプリンタ(MPR)		
		ロキングプリンタ(LPR)		
		ビルマネジメントシステム		
		UPS装置(5kVA)		
リモートステーション		RST-2-1盤	地下1階特高室 " 電気室	
		RST-2-2盤		
分電盤	LF-B1-1	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	地下1階機械室	
	LF-B1-2	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB		
	LF-B1-3	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	地下1階EPS	
	LF-B1-4	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	地下1階中央監視室	
	LF-1-1	自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB	1階EPS	
	LF-1-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB		
	LF-1-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB		

名 称	仕様 (項目)	設置場所	
分電盤	LF-2-1	自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB	2階EPS
	LF-2-2	自立露出、非常照明盤付主幹100/100 MCB	
	LF-2-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	
オートリフター盤	壁掛露出 3回路用×3面		
分電盤	LF-3-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	3階EPS
	LF-3-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LF-3-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	
	LF-4-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	4階EPS
	LF-4-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LF-4-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	
	LF-5-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	5階EPS
	LF-5-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LF-5-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	
	LF-6-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	6階EPS
	LF-6-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LF-6-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	
	LF-7-1	自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB	7階EPS LF-7-1・LF-7-2は、 別途分岐盤2個あり
	LF-7-2	自立露出、非常照明盤付主幹400/250 MCB	
	LF-7-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-1	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	7階0A教室
	LF-0A-2	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-3	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-4	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-5	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-6	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
照明制御盤	リモコン点数1779点、自立露出	地下1階中央監視室	
動力制御盤	PF-B1-1	自立露出 2回線 1面体	地下1階機械室
	PF-B1-2	自立露出 11回線 7面体	
	PF-B1-3	自立露出 2回線 3面体	
	PF-B1-4	自立露出 1回線 2面体	
	PF-B1-5	自立露出 1回線 1面体	
	PF-B1-6	壁掛露出 1回線 1面体	
	PF-B1-7	自立露出 2回線 4面体	
	PF-B1-8	自立露出 1回線 2面体	



名 称	仕様 (項目)	設置場所	
動力制御盤	PF-1-1	自立露出 1回線 2面体	1階機械室
	PF-1-2	自立露出 1回線 2面体	
	PF-1-3	自立露出 1回線 2面体	
	PF-2-1	自立露出 1回線 2面体	2階機械室
	PF-2-2	自立露出 1回線 2面体	
	PF-2-3	自立露出 1回線 2面体	
	PF-3-1A	自立露出 1回線 1面体	3階機械室
	PF-3-1B	自立露出 1回線 2面体	3階EPS
	PF-3-2A	自立露出 1回線 1面体	3階機械室
	PF-3-2B	自立露出 1回線 2面体	3階EPS
	PF-4-1A	自立露出 1回線 1面体	4階機械室
	PF-4-1B	自立露出 1回線 2面体	4階EPS
	PF-4-2A	自立露出 1回線 1面体	4階機械室
	PF-4-2B	自立露出 1回線 2面体	4階EPS
	PF-5-1A	自立露出 1回線 1面体	5階機械室
	PF-5-1B	自立露出 1回線 2面体	5階EPS
	PF-5-2A	自立露出 1回線 1面体	5階機械室
	PF-5-2B	自立露出 1回線 2面体	5階EPS
	PF-6-1A	自立露出 1回線 1面体	6階機械室
	PF-6-1B	自立露出 1回線 2面体	6階EPS
	PF-6-2A	自立露出 1回線 1面体	6階機械室
	PF-6-2B	自立露出 1回線 2面体	6階EPS
	PF-7-1A	自立露出 1回線 1面体	7階機械室
	PF-7-1B	自立露出 1回線 2面体	7階EPS
	PF-7-1C	自立露出 1回線 1面体	7階EPS
	PF-7-2A	自立露出 1回線 1面体	7階機械室
	PF-7-2B	自立露出 1回線 3面体	7階EPS
	PF-R-1	自立露出 1回線 1面体	7階屋上
PF-R-2	自立露出 1回線 1面体		
PF-R-3	自立露出 1回線 1面体		
直流電源装置		キュービクル式 MSE形 400AH	地下1階電気室
		キュービクル式 MSE形 100AH	地下1階特高室
太陽光発電装置		3φ3W200V10kW	屋上
避雷設備		壁面ポール式 2本 棟上導体複合型	

○ 階段教室棟

名 称	仕様 (項目)	設置場所	
分電盤	LG-B1-1	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	地下1階機械室
	LG-B1-2	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	
	LG-1-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	1階映写室1-1
	LG-1-2	自立露出、非常照明盤付主幹100/100 MCB	1階EPS (750人用)
	LG-1-3	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	
	LG-1-4	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	1階EPS (300人用)
	LG-1-5	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	1階EPS (550人用)
	LG-1-6	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LG-1-7	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	2階EPS (750人用)
	LG-2-1	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	
	LG-2-2	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	

名 称	仕 様 (項目)	設置場所
分電盤	LG-2-3 自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	2階EPS (550人用)
	LG-2-4 自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	
	LG-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	3階映写室3-1
	LG-3-2 自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	3階EPS (450人用)
	LG-3-3 自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	
	LG-3-4 自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	3階映写室3-2
	LG-3-5 自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	3階EPS (350人用)
	LG-3-6 自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	
リモートステーション	RI0-1	地下1階空調機械室(1)
	RI0-2	地下1階空調機械室(2)
オートリフター盤	壁掛露出 2回路	1階映写室 1-1
	壁掛露出 2回路	1階映写室 1-2
	壁掛露出 2回路	3階映写室 3-1
	壁掛露出 2回路	3階映写室 3-2
	壁掛露出 8回路	1階EPS (300人用)
動力制御盤	PG-B1-1 自立露出 3回線 4面体	空調機械室(1)
	PG-B1-2 自立露出 4回線 5面体	
	PG-B1-3 自立露出 2回線 3面体	空調機械室(2)
	PG-B1-4 自立露出 3回線 5面体	
	PG-1-1 自立露出 1回線 2面体	1階EPS (750人用)
	PG-1-2 自立露出 1回線 2面体	
	PG-1-3 壁掛露出 1回線 1面体	1階EPS (550人用)
	PG-1-4 自立露出 1回線 1面体	空調機械室(3)
	PG-1-5 壁掛露出 1回線 1面体	
	PG-2-1 壁掛露出 1回線 1面体	2階EPS (550人用)
	PG-3-1 壁掛露出 1回線 1面体	3階EPS (450人用)
	PG-3-2 壁掛露出 1回線 1面体	3階EPS (350人用)

○ 厚生棟

名 称	仕 様 (項目)	設置場所
分電盤	LH-B1-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	地下1階EPS
	LH-B1-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	地下1階階段室B下
	LH-B1-3 自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	地下1階EPS
	LH-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	1階AD室
	LH-1-喫茶厨房 埋込防水型、主幹225/150 MCB	1階喫茶厨房
	LH-1-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	1階EPS
	理容室 自立露出、主幹100/100 MCB	
	美容室 自立露出、主幹100/75 MCB	
	LH-2-1 自立露出、主幹225/125 MCB	2階空調機械室
	LH-2-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	2階EPS
	LH-2-3 埋込防水型	2階司書室

名 称	仕様 (項目)	設置場所	
分電盤	LH-B1-厨房	自立露出、主幹225/225 MCB	地下1階EPS
	LH-1-T1	壁掛露出 主幹100/50 MCB	1階売店
	LH-1-T2	壁掛露出 主幹100/50 MCB	
	LH-1-T3	壁掛露出 主幹100/50 MCB	
	LH-1-T4	壁掛露出 主幹100/50 MCB	
オートリフター盤		壁掛露出 9回路用	1階AD室
		壁掛露出 4回路用	1階EPS
リモートステーション盤	RI0-3盤	地下1階EPS	
動力制御盤	PH-B1-1-1	自立露出 1回線 1面体	地下1階食堂風除室
	PH-B1-1-2	自立露出 1回線 2面体	地下1階食堂
	PH-B1-2	自立露出 3回線 10面体	地下1階空調機械室
	PH-1-1	自立露出 2回線 6面体	1階空調機械室(1)
	PH-1-2	自立露出 1回線 1面体	1階空調機械室(2)
	PH-2-1	自立露出 1回線 2面体	1階空調機械室(2)
	PH-2-2	自立露出 1回線 2面体	2階空調機械室(1)
	PH-B1-厨房	自立露出 2回線 2面体	地下1階EPS
PH-1-喫茶厨房	埋込防水型 1回線 1面体	1階喫茶厨房	

### ○ 体育館棟

名 称	仕様 (項目)	設置場所	
高圧キュービクル受変電設備		VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	地下1階電気室
		LBS 7.2kV 200A ×1台	
		変圧器3φ3w 500kVA ×1台	
		変圧器1φ3w 150kVA ×1台	
		変圧器1φ3w 20kVA ×1台	
直流電源装置	キュービクル式 MSE形 300AH		
分電盤	LI-B1-1 (LI-B1-4)	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 (非常照明盤のみ含) MCB	地下1階EPS(2)
	LI-B1-2 (LI-B1-3)	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 (非常照明盤のみ含) MCB	地下1階EPS(1)
	LI-B1-3	自立露出、主幹100/100 MCB	地下1階EPS(3)
	LI-B1-4	自立露出、主幹100/100 MCB	地下1階EPS(4)
	LI-1-1	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	1階EPS(2)
	LI-1-2	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	1階EPS(1)
	LI-1-3	自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB ×2	1階EPS(3)
	オートリフター盤		壁掛露出 2回路
リモートステーション盤	RI0-4盤	地下1階電気室	
動力制御盤	PI-B1-1	自立露出 1回線 1面体	地下1階ファンルーム(2)
	PI-B1-2	自立露出 1回線 1面体	地下1階ファンルーム(1)
	PI-B1-3	自立露出 6回線 5面体+3面体	地下1階空調機械室
	PI-B1-4	自立露出 2回線 2面体	ファン機械室
	PI-1-1	自立露出 1回線 1面体	1階EPS(2)
	PI-1-2	自立露出 1回線 1面体	1階EPS(1)

○ 学寮棟

(1) 学寮棟 A

名 称	仕様 (項目)	設置場所
高压キュービクル受変電設備	VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	1階電気室
	LBS 7.2kV 200A ×1台	
	変圧器3φ3w 50kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 300kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 200kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 50kVA ×1台	
分電盤	LA-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	1階EPS
分岐盤	LA-1-2 自立露出 MCB 100/75×2	
分電盤	LA-1-3 自立露出 MCB 100/100	1階受付員室
	LA-1-4 自立露出 MCB 225/150	1階機械室
	LA-2-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	2階EPS
分岐盤	LA-2-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	3階EPS
分岐盤	LA-3-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	4階EPS
分岐盤	LA-4-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	5階EPS
分岐盤	LA-5-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-6-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	6階EPS
分岐盤	LA-6-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-7-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	7階EPS
分岐盤	LA-7-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-8-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	8階EPS
分岐盤	LA-8-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-9-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	9階EPS
分岐盤	LA-9-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-10-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	10階EPS
分岐盤	LA-10-2 自立露出 MCB 100/75×4	
動力制御盤	PA-1-1 壁掛露出 1回線 1面体	1階電気室
	PA-1-2 自立露出 1回線 1面体	1階機械室
直流電源装置	キュービクル式 MSE形 300AH	1階電気室
リモートステーション	RSI-3	
避雷設備	壁面式ポール避雷針	屋上

(2) 学寮棟 B

名 称	仕様 (項目)	設置場所
高压キュービクル受変電設備	VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	1階電気室
	LBS 7.2kV 200A ×1台	
	変圧器3φ3w 50kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 300kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 200kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 50kVA ×1台	
分電盤	LB-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	1階EPS
分岐盤	LB-1-2 自立露出 MCB 100/75×2	
分電盤	LB-1-3 自立露出 MCB 100/100	1階受付員室
	LB-1-4 自立露出 MCB 225/150	1階機械室

名 称	仕様 (項目)	設置場所
分電盤	LB-2-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	2階EPS
分岐盤	LB-2-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	3階EPS
分岐盤	LB-3-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	4階EPS
分岐盤	LB-4-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	5階EPS
分岐盤	LB-5-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-6-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	6階EPS
分岐盤	LB-6-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-7-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	7階EPS
分岐盤	LB-7-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-8-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	8階EPS
分岐盤	LB-8-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-9-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	9階EPS
分岐盤	LB-9-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-10-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	10階EPS
分岐盤	LB-10-2 自立露出 MCB 100/75×4	
動力制御盤	PB-1-1 壁掛露出 1回線 1面体	1階電気室
	PB-1-2 自立露出 1回線 1面体	1階機械室
直流電源装置	キュービクル式 MSE形 300AH	1階電気室
リモートステーション	RSI-5	
避雷設備	壁面式ポール避雷針	屋上

### (3) 学寮棟C

名 称	仕様 (項目)	設置場所
高圧キュービクル受変電設備	VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	1階電気室
	LBS 7.2kV 200A ×1台	
	変圧器3φ3w 50kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 300kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 200kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 50kVA ×1台	
分電盤	LC-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	1階EPS
分岐盤	LC-1-2 自立露出 MCB 100/75×2	
分電盤	LC-1-3 自立露出 MCB 100/100	1階受付員室
	LC-1-4 自立露出 MCB 225/150	1階機械室
	LC-2-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	2階EPS
分岐盤	LC-2-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	3階EPS
分岐盤	LC-3-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	4階EPS
分岐盤	LC-4-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	5階EPS
分岐盤	LC-5-2 自立露出 MCB 100/75×4	

名 称	仕様 (項目)	設置場所
分電盤	LC-6-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	6階EPS
分岐盤	LC-6-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-7-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	7階EPS
分岐盤	LC-7-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-8-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	8階EPS
分岐盤	LC-8-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-9-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	9階EPS
分岐盤	LC-9-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-10-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	10階EPS
分岐盤	LC-10-2 自立露出 MCB 100/75×4	
動力制御盤	PC-1-1 壁掛露出 1回線 1面体	1階電気室
	PC-1-2 自立露出 1回線 1面体	1階機械室
直流電源装置	キュービクル式 MSE形 300AH	1階電気室
リモートステーション	RS I-4	
避雷設備	壁面式ボルト避雷針	屋上

#### (4) 学寮棟D

名 称	仕様 (項目)	設置場所
高压キュービクル受変電設備	VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	1階電気室
	LBS 7.2kV 200A ×1台	
	変圧器3φ3w 50kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 200kVA ×2台	
	変圧器1φ3w 30kVA ×1台	
分電盤	LD-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	1階EPS
分岐盤	LD-1-2 自立露出 MCB 50/30×2	
分電盤	LD-1-3 自立露出 MCB 225/150	1階受付員室
	LD-1-4 自立露出 MCB 100/75	1階機械室
	LD2-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	2階EPS
分岐盤	LD-2-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	3階EPS
分岐盤	LD-3-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	4階EPS
分岐盤	LD-4-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	5階EPS
分岐盤	LD-5-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-6-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	6階EPS
分岐盤	LD-6-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-7-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	7階EPS
分岐盤	LD-7-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-8-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	8階EPS
分岐盤	LD-8-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-9-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	9階EPS
分岐盤	LD-9-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	

名 称	仕 様 (項目)	設置場所
分電盤	LD-10-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	10階EPS
分岐盤	LD-10-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
動力制御盤	PD-1-1 壁掛露出 1回線 1面体	1階電気室
	PD-1-2 自立露出 1回線 1面体	1階機械室
直流電源装置	キュービカル式 MSE形 200AH	1階電気室
リモートステーション	RSI-6	
避雷設備	壁面式ポール避雷針	屋上

○ 共同溝

名 称	仕 様 (項目)	設置場所
分電盤	L0-K-1 壁掛露出、主幹MCB 50/50	研修棟側共同溝
	L0-K-2 自立露出、主幹MCB 50/50	学寮棟側共同溝
	L0-K-3 自立露出、主幹MCB 100/75	体育館棟側共同溝
	L0-K-4 壁掛露出、主幹MCB 100/100	〃
	L0-K-5 壁掛露出、主幹MCB 100/75	階段教室棟側共同溝
動力制御盤	PO-K-1 壁掛露出 1回線 1面体	研修棟側共同溝
	PO-K-2 自立露出 2回線 1面体	学寮棟側共同溝
	PO-K-3 自立露出 2回線 1面体	体育館棟側共同溝
	PO-K-4 壁掛露出 1回線 1面体	階段教室棟側共同溝

### 3. 空調設備機器一覧

#### ○ 管理棟

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	仕様等		台数				
ユニット形空調機	A C - J 1	エントランス	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 コイル列数 リカチャージ	1	ユニット形空調機	A C - J 8	4F 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 コイル列数	1				
	A C - J 2	B1F	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 送風機 全熱交換機 コイル列数	1		A C - J 9	5F 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 送風機 全熱交換機 コイル列数	1				
A C - J 3	説明室	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 送風機 全熱交換機 コイル列数	横型 15,400 m <sup>3</sup> /h (外気量 3,160m <sup>3</sup> /h) 53,300 kcal/h 178 l/min 66,200 kcal/h 221 l/min 22.2 kg/h 蒸気2重管 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上) 機外静圧 120 mmH2O 8列(1コイル) 付属(GW 25 m/m内貼)	1	ファンコイルユニット	FCU-J2	形式	CID	2			
						FCU-J3	形式	CID	5			
						FCU-J4	形式	CID	8			
						FCU-J6	形式	CID	8			
						FCU-J8	形式	CID	2			
						FCU-J2	形式	FIH	16			
						FCU-J3	形式	FIH	25			
						FCU-J4	形式	FIH	5			
						FCU-J6	形式	FIH	6			
						FCU-J6	形式	CK-2	3			
A C - J 4	展示室	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 送風機 全熱交換機 コイル列数 リカチャージ	横型 17,770 m <sup>3</sup> /h (外気量 1,320m <sup>3</sup> /h) 69,400 kcal/h 231 l/min 63,300 kcal/h 211 l/min 10.7 kg/h 蒸気2重管 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上) 機外静圧 160 mmH2O 4列(1コイル) 付属(GW 25 m/m内貼)	1	加湿器	WH-J1	加湿量 1.6kg/h 風量 460m <sup>3</sup> /h 電源 1φ-100V 100W	3				
						遠心送風機	FS-J1	倉庫-1	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 2,160 m <sup>3</sup> /h 40 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1	
							FS-J2	空調機械室-1	設置方法 番号 風量 静圧 電流	床置形 2 2,600 m <sup>3</sup> /h 35 mmH2O 3φ×200V×0.75Kw	1	
							FS-J3	電気室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	床置形 2 1/2 6,200 m <sup>3</sup> /h 40 mmH2O 3φ×200V×2.2Kw	1	
							FS-J4	資料保管庫	設置方法 番号 風量 静圧 電流	床置形 2 3,900 m <sup>3</sup> /h 45 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1	
							遠心送風機	FS-J5	空調機械室-2	設置方法 番号 風量 静圧 電流	床置形 2 2,460 m <sup>3</sup> /h 30 mmH2O 3φ×200V×0.75Kw	1
								FS-J6	車庫	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 3 6,160 m <sup>3</sup> /h 16 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1
								FS-J7	ELV, MR	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 2 2,000 m <sup>3</sup> /h 12 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1
							斜流送風機	FS-J8	空調機械室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 750 m <sup>3</sup> /h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
								FS-J9	空調機械室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 560 m <sup>3</sup> /h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	3
FS-J10	資料保管庫	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 980 m <sup>3</sup> /h 20 mmH2O 3φ×200V×0.27Kw	1								
A C - J 6	2F	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 送風機 全熱交換機 コイル列数	1	ユニット形空調機	A C - J 5	取蔵庫 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 加湿量 フィルター 送風機 コイル列数 リカチャージ	横型 720 m <sup>3</sup> /h (外気量 80m <sup>3</sup> /h) 2,400 kcal/h 13.3 l/min 2,600 kcal/h 電気ヒーター 0.7 kg/h 電極式蒸気発生器 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上) 機外静圧 75 mmH2O 4列(1コイル) 付属(GW 25 m/m内貼)	1				
A C - J 7	3F	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 送風機 全熱交換機 コイル列数	1									



対象設備	記号	仕様等				台数	対象設備	記号	仕様等				台数
斜流送風機	FS-J11	MDF室	設置方法 無 風量 50 m3/h 静圧 15 mmH2O 電流 1φ×100V×0.04Kw	天吊形	1	レンジフード	FE-J19	給湯室	設置方法 無 風量 140 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.062Kw	1			
	FS-J12	説明室	設置方法 無 風量 100 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.02Kw	天吊形	1				換気扇	FE-J20	倉庫-2	設置方法 無 風量 100 m3/h 静圧 15 mmH2O 電流 1φ×100V×0.044Kw	1
遠心排風機	FE-J1	倉庫-1	設置方法 無 風量 2,160 m3/h 静圧 11 mmH2O 電流 3φ×200V×0.4Kw	天吊形 2	1	遠心排風機	FE-J22	倉庫-4	設置方法 無 風量 80 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.032Kw	1			
	FE-J2	空調機械室-1	設置方法 無 風量 2,600 m3/h 静圧 11 mmH2O 電流 3φ×200V×0.75Kw	床置形 2	1			取蔵庫	設置方法 無 風量 420 m3/h 静圧 30 mmH2O 電流 3φ×200V×0.4Kw	1			
	FE-J3	電気室	設置方法 無 風量 6,200 m3/h 静圧 25 mmH2O 電流 3φ×200V×1.5Kw	床置形 2 1/2	1			換気扇	FE-J23	自販機-ナ	設置方法 無 風量 200 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.04Kw	1	
	FE-J4	資料保管庫	設置方法 無 風量 3,900 m3/h 静圧 30 mmH2O 電流 3φ×200V×1.5Kw	床置形 2	1			FE-J24	女子更衣室	設置方法 無 風量 150 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.032Kw	1		
	FE-J5	空調機械室-2	設置方法 無 風量 2,460 m3/h 静圧 9 mmH2O 電流 3φ×200V×0.4Kw	床置形 2	1			FE-J25	男子更衣室	設置方法 無 風量 200 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.04Kw	1		
	FE-J6	荷捌	設置方法 無 風量 660 m3/h 静圧 9 mmH2O 電流 1φ×100V×0.04Kw	天吊形	1			レンジフード	FE-J27	給湯室	設置方法 無 風量 50 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.062Kw	1	
	FE-J7	ゴミ庫	設置方法 無 風量 540 m3/h 静圧 8 mmH2O 電流 1φ×100V×0.04Kw	天吊形	1			換気扇	FE-J28	倉庫	設置方法 無 風量 40 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.032Kw	1	
	FE-J8	車庫	設置方法 無 風量 4,960 m3/h 静圧 16 mmH2O 電流 3φ×200V×1.5Kw	天吊形 2 1/2	1			レンジフード	FE-J29	給湯室	設置方法 無 風量 50 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.062Kw	3	
	FE-J9	ELV, MR	設置方法 無 風量 2,000 m3/h 静圧 9 mmH2O 電流 3φ×200V×0.4Kw	天吊形 2	1			換気扇	FE-J30	倉庫	設置方法 無 風量 40 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.032Kw	3	
	FE-J10	倉庫-3	設置方法 無 風量 440 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.03Kw	天吊形	1			FE-J31	自販機-ナ	設置方法 無 風量 100 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1Kw	1		
	FE-J11	女子便所	設置方法 無 風量 390 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.03Kw	天吊形	1			FE-J32	医務室便所	設置方法 無 風量 200 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1Kw	1		
	FE-J12	男子便所	設置方法 無 風量 500 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.06Kw	天吊形	1			斜流排風機	FE-J33	ELV機械室	設置方法 無 風量 1,500 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.15Kw	1	
	FE-J13	身障者便所	設置方法 無 風量 140 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.02Kw	天吊形	1			斜流排風機	FE-J34	資料保管庫	設置方法 無 風量 980 m3/h 静圧 20 mmH2O 電流 3φ×200V×0.27Kw	1	
FE-J14	大会議室倉庫	設置方法 無 風量 260 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.03Kw	天吊形	1	換気扇	FE-J35	B1F職員休憩室 B1F庁務員室 B1F外部業者室	設置方法 無 風量 300 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.089Kw	5				
FE-J15	ロッカー室	設置方法 無 風量 280 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.03Kw	天吊形	3	斜流排風機	FE-J36	MDF室	設置方法 無 風量 950 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.025Kw	1				
FE-J16	男子・女子便所	設置方法 無 風量 6,790 m3/h 静圧 25 mmH2O 電流 3φ×200V×2.2Kw	床置形 2 1/2	1	換気扇	FE-J37	1F 湯沸室	設置方法 無 風量 100 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.032Kw	1				
斜流排風機	FE-J17	空調機械室	設置方法 無 風量 750 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	天吊形	1	FE-J38	1F 更衣室	設置方法 無 風量 150 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.032Kw	1				
	FE-J18	空調機械室	設置方法 無 風量 560 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	天吊形	3	全熱交換ユニット	HEU-J1	電話交換室	設置方法 無 風量 60 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.075Kw	1			

対象設備	記号	仕様等	台数	対象設備	記号	仕様等	台数
全熱交換ユニット	HEU-J2	警備員休憩室 設置方法 天吊形 風量 60 m3/h 静圧 15 mmH2O 電流 1φ×100V×0.102Kw	1	チリングユニット	RR-J3	B1F空調機械室-2 形式 冷房能力 6,720 kcal/h 冷水量 22.0 l/min 圧縮機 3φ×200V×2.2Kw 冷却水量 29 l/min	1
	HEU-J3	警備員休憩室 設置方法 天吊形 風量 60 m3/h 静圧 15 mmH2O 電流 1φ×100V×0.102Kw	1	冷却塔	CT-J3	RF 形式 対交流形 3φ×200V×0.05Kw 冷房能力 10,800 kcal/h 冷却水量 36 l/min 外気湿度温度 27° CWB 設計用標準 2.0 G 凍結防止ヒータ 3φ×200V×1.0Kw	1
	HEU-J4	2F大会議室 設置方法 天吊形 風量 1,200 m3/h 静圧 15 mmH2O 電流 1φ×100V×0.66Kw	1		冷水一次ポンプ	PC-J1	收藏庫 形式 铸铁製ラインポンプ 25mmφ×22.0 l/min × 5 mH2O 3φ×200V×0.15Kw
	HEU-J5	3・4F会議室 設置方法 天吊形 風量 300 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.185Kw	4	冷水二次ポンプ		PC-J2	收藏庫 形式 铸铁製ラインポンプ 25mmφ×13.3 l/min × 10 mH2O 3φ×200V×0.25Kw
	可変風量装置	VAV-J1	1F 事務室 風量設定値 1,230 ~ 6,320 m3/h 入口静圧 ※ 80.0 ~ 5.0 mmH2O 入力信号 ※ 4 ~ 20 mA 動力 ※ 1φ×24V×0.1Kw		1	冷却水ポンプ	PCD-J1
※ 以下、可変(定)風量装置について、入口静圧、入力信号、動力は数値が同じである。							
可変風量装置	VAV-J2	1F 教頭室 風量設定値 240 ~ 760 m3/h	1	クッションタンク	TS-J1	B1F空調機械室-2 形式 容量 700 l(鋼板製) 外形参考寸法 800φ×1,200 H(1,862H) トップ 20A×2.25A×2 温度計取付口×2、圧力計取付口 トップ口40A、膨脹管取付口25A マンホール付風 20A × 2 計装口 20A 工了抜き口 5 kgf/cm2G	1
	VAV-J3	1F租税資料センターラホール 風量設定値 0 ~ 4,250 m3/h	1				
	VAV-J4	1F租税資料センター事務室北側 風量設定値 84 ~ 1,013 m3/h	1				
	VAV-J5	1F租税資料センター事務室東側 風量設定値 360 ~ 1,644 m3/h	1				
	VAV-J6	2F租税資料センター展示室 風量設定値 340 ~ 3,293 m3/h	3				
	VAV-J7	2F 大会議室 風量設定値 1,800 ~ 2,820 m3/h	1				
	VAV-J8	2F ホール 風量設定値 0 ~ 1,510 m3/h	1				
	VAV-J9	3・4F 部長室 風量設定値 180 ~ 560 m3/h	2				
	VAV-J10	3F 教授室(西側) 風量設定値 1,136 ~ 2,144 m3/h	1				
	VAV-J11	3F 教授室(東側) 風量設定値 514 ~ 1,977 m3/h	1				
	VAV-J12	2F 校長室 風量設定値 240 ~ 1,520 m3/h	1	膨脹タンク	TE-J1	B1F空調機械室-2 形式 許容有効容量 7.5 t 最高使用圧力 5 kgf/cm2	1
	VAV-J13	2F 応接コーナー 風量設定値 120 ~ 710 m3/h	1				
	VAV-J14	3F 会議室(1) 風量設定値 450 ~ 670 m3/h	1	薬液注入装置	CF-J1	RF 薬液タンク 100 l 薬液ポンプ 15cc/min 1φ×100V×10VA 最高使用圧力 10 kgf/cm2	1
	VAV-J15	3F 会議室(2) 風量設定値 450 ~ 790 m3/h	1				
	VAV-J16	4F 教授室(西側) 風量設定値 1,393 ~ 2,294 m3/h	1	床置形除湿機	J5B	B1F史料保管庫書庫 形式 除湿能力 210/235( l/day) 法定冷凍力 1.52/1.80	4
	VAV-J17	4F 教授室(東側) 風量設定値 857 ~ 2,177 m3/h	1				
	VAV-J18	4F 会議室(1) 風量設定値 450 ~ 630 m3/h	1				
	VAV-J19	4F 会議室(2) 風量設定値 450 ~ 750 m3/h	1				
	VAV-J20	5F 研究部長室 風量設定値 180 ~ 500 m3/h	1				
	VAV-J21	5F 研究教授室 風量設定値 780 ~ 2,201 m3/h	1				
	VAV-J22	5F 個人課税 風量設定値 540 ~ 2,440 m3/h	1				
	VAV-J23	2F 副校長室 風量設定値 180 ~ 520 m3/h	1				
	VAV-J24	3F 医務室 風量設定値 330 ~ 1,640 m3/h	1				
	VAV-J25	5F 印刷室 風量設定値 300 ~ 3,340 m3/h	1				
	VAV-J26	5F 研究部書庫 風量設定値 300 ~ 800 m3/h	1	床置形除湿機	J2J	B1F史料保管庫書庫 形式 除湿能力 80/89( l/day) 法定冷凍力 0.55/0.66	3
	VAV-J27	B1F個室系統 風量設定値 0 ~ 1,860 m3/h	1				
	VAV-J28	1F租税資料センター個室 風量設定値 180 ~ 984 m3/h	1	パッケージ形エアコン	ACR-J3	B1F史料保管庫書庫 形式 冷房専用セパレート型 冷房能力 17,200kcal 圧縮機 3φ×200V×5.2kw 送風機 3φ×200V×(内)0.52kw+(外)0.75kw 法定冷凍力 4.26	4
	VAV-J29	1F本館側湯浴室 風量設定値 210 ~ 1,200 m3/h	1				
VAV-J30	3~5F幹事室 風量設定値 180 ~ 300 m3/h	3					
VAV-J31	3~5Fバウンディングスペース 風量設定値 180 ~ 549 m3/h	3					
定風量装置	CAV-J2	1F講義室系統 風量設定値 1,200 m3/h	1	ACR-J1	電話交換室 形式 定格冷房能力 3,090 kcal/h 定格暖房能力 3,870 kcal/h 冷房管長さ 約50 m 圧縮機 1φ×200V×1.3×2Kw 送風機 1φ×200V×(内)0.045Kw、(外)0.038Kw	1	
	CAV-J3	1F配付室系統 風量設定値 360 m3/h	1				
	CAV-J6	2~5Fバウンディングスペース 風量設定値 300 m3/h	4				
冷温水柱ヘッダー	HCHS-J1	B1F空調機械室-1 管径 250 mm 長さ 2,130 mm 最高使用圧力 5.0 kg/cm2 150×2、100×2、80、32×4、25、20×2 溶融亜鉛めっき、可溶性、架台付	1	ACR-KB-2	押印スペース2 形式 風量 32,600 m3/h (外気量 4,740m3/h) 冷却能力 144,000 kcal/h 冷水量 480 l/min 加熱能力 85,400 kcal/h 温水量 285 l/min 加湿量 31.3 kg/h 蒸気2重管 フィルター 電気集じん器(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 110 mmH2O(含むフィルター) コイル列数 冷温水コイル4列	1	
	HCHR-J1	B1F空調機械室-1 管径 250 mm 長さ 2,130 mm 最高使用圧力 5.0 kg/cm2 150×2、100×2、80、32×4、20×2 溶融亜鉛めっき、可溶性、架台付	1				
蒸気ヘッダー	HSR-J1	B1F空調機械室-1 管径 125 mm 長さ 1,230 mm 最高使用圧力 10.0 kg/cm2 80×2、20、80×2、50 架台付	1	ACR-KB-3	押印スペース3 形式 風量 36,500 m3/h (外気量 6,420m3/h) 冷却能力 175,000 kcal/h 冷水量 584 l/min 加熱能力 106,000 kcal/h 温水量 354 l/min 加湿量 43.8 kg/h 蒸気2重管 フィルター 電気集じん器(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 130 mmH2O(含むフィルター) コイル列数 冷温水コイル 4列	1	
パッケージ形エアコン	ACR-J1	電話交換室 形式 空気熱源トポップ、天井吊り形 定格冷房能力 3,090 kcal/h 定格暖房能力 3,870 kcal/h 冷房管長さ 約50 m 圧縮機 1φ×200V×1.3×2Kw 送風機 1φ×200V×(内)0.045Kw、(外)0.038Kw	1				
	ACR-J2	電話交換室 形式 空気熱源トポップ、天井吊り形 冷房能力 外 6,100 kcal/h (内 3,050 kcal/h + 3,050 kcal/h) 外 6,880 kcal/h (内 3,340 kcal/h + 3,340 kcal/h) 冷房管長さ 主 約30 m、枝 約5 m 圧縮機 1φ×200V×1.1×2Kw 送風機 1φ×200V×(内)2.8Kw×2、(外)0.066Kw コントロール付風	1組 (警備員、警備員室)				
	ACR-J3	B1F MDF 形式 冷房能力 8,600 kcal/h 冷房管長さ 約50 m 圧縮機 3φ×200V×3Kw 送風機 3φ×200V×(内)0.13Kw+(外)0.09Kw+0.065Kw	1				

### ○ 研修棟

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数
ユニット形空調機	AC-K1-1	大教室 1	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1	ターミナル形空調機	AC-K2-4	印刷室 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			横型 空調時11,200m <sup>3</sup> /h(外気量6,000m <sup>3</sup> /h) 外気冷房12,000m <sup>3</sup> /h(外気量12,000m <sup>3</sup> /h) 62,100 kcal/h 207 l/min 23,600 kcal/h 79 l/min 12.1 kg/h 蒸気2重管 プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 130 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルタ) 空調時 11,200 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 12,000m <sup>3</sup> /h× 60mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 6列				床置ダクト形 7,100m <sup>3</sup> /h(外気量 300m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 600m <sup>3</sup> /h 22,400 kcal/h 75 l/min 4,600 kcal/h 16 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 45 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 4列		
	AC-K1-2	大教室 2	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K2-5	中教室-1 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	2	
			横型 空調時13,100m <sup>3</sup> /h(外気量7,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房15,000m <sup>3</sup> /h(外気量15,000m <sup>3</sup> /h) 76,000 kcal/h 254 l/min 29,200 kcal/h 98 l/min 14.1 kg/h 蒸気2重管 プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 140 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルタ) 空調時 13,100 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 15,000m <sup>3</sup> /h× 75mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 6列				床置ダクト形 4,500m <sup>3</sup> /h(外気量 2,250m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 4,500m <sup>3</sup> /h 13,700 kcal/h 46 l/min 6,900 kcal/h 23 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 30 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 4列		
	AC-K1-3	大教室 3	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K2-6	中教室-2 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	2	
			横型 空調時13,200m <sup>3</sup> /h(外気量7,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房15,000m <sup>3</sup> /h(外気量15,000m <sup>3</sup> /h) 77,400 kcal/h 258 l/min 29,800 kcal/h 100 l/min 14.3 kg/h 蒸気2重管 プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 130 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルタ) 空調時 13,200 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 15,000m <sup>3</sup> /h× 110mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 6列				床置ダクト形 3,000m <sup>3</sup> /h(外気量 1,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 3,000m <sup>3</sup> /h 13,300 kcal/h 45 l/min 5,300 kcal/h 18 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列		
	AC-K2-1	2F 南側	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K2-7	中教室-3 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	2	
			横型 空調時 9,700m <sup>3</sup> /h(外気量9,700m <sup>3</sup> /h) 外気冷房14,500m <sup>3</sup> /h(外気量14,500m <sup>3</sup> /h) 34,300 kcal/h 115 l/min 22,800 kcal/h 76 l/min 24.4 kg/h 蒸気2重管 プレフィルタ(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 95 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルタ) 空調時 7,630 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 14,500m <sup>3</sup> /h× 60mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 4列				床置ダクト形 3,000m <sup>3</sup> /h(外気量 1,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 3,000m <sup>3</sup> /h 13,300 kcal/h 45 l/min 5,600 kcal/h 19 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列		
	AC-K2-2	2F 中央系統	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K2-8	小教室-1 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			横型 空調時10,200m <sup>3</sup> /h(外気量10,200m <sup>3</sup> /h) 外気冷房16,200m <sup>3</sup> /h(外気量16,200m <sup>3</sup> /h) 27,000 kcal/h 90 l/min 18,400 kcal/h 62 l/min 20.8 kg/h 蒸気2重管 プレフィルタ(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 95 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルタ) 空調時 10,200 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 16,200m <sup>3</sup> /h× 55mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 4列				床置ダクト形 3,500m <sup>3</sup> /h(外気量 750m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,500 m <sup>3</sup> /h 12,400 kcal/h 42 l/min 5,500 kcal/h 19 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列		
	AC-K2-3	3F 北側	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K2-9	小教室-2・3 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	2	
			横型 空調時14,200m <sup>3</sup> /h(外気量14,200m <sup>3</sup> /h) 外気冷房21,700m <sup>3</sup> /h(外気量21,700m <sup>3</sup> /h) 41,200 kcal/h 138 l/min 28,600 kcal/h 96 l/min 30.7 kg/h 蒸気2重管 プレフィルタ(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 120 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルタ) 空調時 13,140 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 21,700m <sup>3</sup> /h× 85 mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 4列				床置ダクト形 3,200m <sup>3</sup> /h(外気量 750m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,500 m <sup>3</sup> /h 11,300 kcal/h 38 l/min 4,800 kcal/h 16 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列		
						AC-K2-10	小教室-4 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
								床置ダクト形 3,400m <sup>3</sup> /h(外気量 750m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,500 m <sup>3</sup> /h 12,000 kcal/h 40 l/min 5,600 kcal/h 19 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	
						AC-K2-11	小教室-5 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
								床置ダクト形 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 1,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 3,000 m <sup>3</sup> /h 12,500 kcal/h 42 l/min 4,000 kcal/h 14 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	

対象設備	記号	仕様等			台数	対象設備	記号	仕様等			台数
ターミナル形空調機	AC-K2-12	小教室-6	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 3,000m <sup>3</sup> /h(外気量 1,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 3,000 m <sup>3</sup> /h 12,500 kcal/h 42 l/min 3,200 kcal/h 11 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1	ターミナル形空調機	AC-K3-6	ゼミ教室-10	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 空調時 2,600m <sup>3</sup> /h(外気量630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 9,200 kcal/h 31 l/min 3,700 kcal/h 13 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1
	AC-K2-13	小教室-7	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 1,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 3,000 m <sup>3</sup> /h 12,900 kcal/h 43 l/min 3,700 kcal/h 13 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1		AC-K3-7	ゼミ教室-11	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 9,200 kcal/h 31 l/min 3,200 kcal/h 11 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1
ユニット形空調機	AC-K3-6-1	3~6F南側	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	横型 空調時7,930m <sup>3</sup> /h(外気量7,930m <sup>3</sup> /h) 外気冷房13,600m <sup>3</sup> /h(外気量13,600m <sup>3</sup> /h) 30,000 kcal/h 100 l/min 20,300 kcal/h 68 l/min 21.9 kg/h 蒸気2重管 プレフィルタ(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 100 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 空調時 5,800 m <sup>3</sup> /h ローター形 冷温水コイル 4列	4		AC-K3-8	ゼミ教室-12	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 2,700m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 9,600 kcal/h 32 l/min 3,500 kcal/h 12 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1
	AC-K3-2	3F中央	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	横型 空調時9,430m <sup>3</sup> /h(外気量9,430m <sup>3</sup> /h) 外気冷房15,100m <sup>3</sup> /h(外気量15,100m <sup>3</sup> /h) 28,600 kcal/h 96 l/min 19,600 kcal/h 65 l/min 20.4 kg/h 蒸気2重管 プレフィルタ(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 100 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルタ) 空調時 8,170 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 13,840m <sup>3</sup> /h× 60mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 4列	1		AC-K3-9	ゼミ教室-4	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 3,200m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 10,900 kcal/h 37 l/min 4,200 kcal/h 14 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1
							AC-K3-10	ゼミ教室-5	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 11,000 kcal/h 37 l/min 3,400 kcal/h 12 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1
ターミナル形空調機	AC-K3-3	ゼミ教室-1	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 空調時 3,200m <sup>3</sup> /h(外気量630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房1,260m <sup>3</sup> /h 10,900 kcal/h 37 l/min 4,200 kcal/h 14 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1		AC-K3-11	ゼミ教室-6	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260 m <sup>3</sup> /h 11,000 kcal/h 37 l/min 4,100 kcal/h 14 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1
	AC-K3-4	ゼミ教室-2	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 空調時 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房1,260m <sup>3</sup> /h 11,000 kcal/h 37 l/min 3,400 kcal/h 12 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1		AC-K3-12	ゼミ教室-13	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260 m <sup>3</sup> /h 9,200 kcal/h 31 l/min 3,700 kcal/h 13 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1
	AC-K3-5	ゼミ教室-3	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 空調時 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房1,260m <sup>3</sup> /h 11,000 kcal/h 37 l/min 4,100 kcal/h 14 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1		AC-K3-13	ゼミ教室-14	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	床置ダクト形 2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260 m <sup>3</sup> /h 9,200 kcal/h 31 l/min 3,200 kcal/h 11 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ) 3列	1





対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数
ターミナル形空調機	AC-K6-13	ゼミ教室-14	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	ターミナル形空調機	AC-K7-3	OA教室-1 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
	AC-K6-14	ゼミ教室-15	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		AC-K7-4	OA教室-2 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
	AC-K6-18	ゼミ教室-16	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		AC-K7-5	OA教室-3 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
	AC-K6-19	ゼミ教室-17	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		AC-K7-6	LL教室-1 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
	AC-K6-20	ゼミ教室-18	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		AC-K7-7	LL教室-2 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
ユニット形空調機	AC-K7-1	7F 南側	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K7-8	LL教室-3 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
	AC-K7-2	7F 北側	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K7-9	LL教室-4 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数
ターミナル形空調機	AC-K7-10	OA教室-4	形式 床置ダクト形 風量 9,700m <sup>3</sup> /h(外気量1,590m <sup>3</sup> /h) 冷却能力 28,200 kcal/h 冷水量 94 l/min 加熱能力 5,700 kcal/h 温水量 19 l/min 冷却能力 24,500 kcal/h 冷水量 82 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル・冷水コイル 送風機 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 4列	1	ターミナル形空調機	AC-K7-17	研究科教室 -1 形式 床置ダクト形 風量 3,900m <sup>3</sup> /h 外気量930m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,850m <sup>3</sup> /h 冷却能力 14,300 kcal/h 冷水量 48 l/min 加熱能力 5,600 kcal/h 温水量 19 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 4列	1	
	AC-K7-11	OA教室-5	形式 床置ダクト形 風量 9,600m <sup>3</sup> /h(外気量1,590m <sup>3</sup> /h) 冷却能力 27,900 kcal/h 冷水量 93 l/min 加熱能力 5,000 kcal/h 温水量 17 l/min 冷却能力 24,200 kcal/h 冷水量 81 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル・冷水コイル 送風機 機外静圧 45 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 4列	1		AC-K7-18	研究科教室 -2 形式 床置ダクト形 風量 3,800m <sup>3</sup> /h 外気量930m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,860m <sup>3</sup> /h 冷却能力 15,400 kcal/h 冷水量 52 l/min 加熱能力 5,000 kcal/h 温水量 17 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 4列	1	
	AC-K7-12	OA教室-6	形式 床置ダクト形 風量 9,700m <sup>3</sup> /h(外気量1,590m <sup>3</sup> /h) 冷却能力 28,200 kcal/h 冷水量 94 l/min 加熱能力 5,700 kcal/h 温水量 19 l/min 冷却能力 24,500 kcal/h 冷水量 82 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル・冷水コイル 送風機 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 4列	1		AC-K7-19	ゼミ教室-1 形式 床置ダクト形 風量 3,600m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 冷却能力 12,800 kcal/h 冷水量 43 l/min 加熱能力 5,200 kcal/h 温水量 18 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 3列	1	
	AC-K7-13	LL教室-5	形式 床置ダクト形 風量 5,100m <sup>3</sup> /h(外気量750m <sup>3</sup> /h) 冷却能力 15,500 kcal/h 冷水量 52 l/min 加熱能力 4,100 kcal/h 温水量 14 l/min 冷却能力 11,600 kcal/h 冷水量 39 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル・冷水コイル 送風機 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 4列	1		AC-K7-20	ゼミ教室-2 形式 床置ダクト形 風量 2,700m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 冷却能力 10,300 kcal/h 冷水量 35 l/min 加熱能力 5,100 kcal/h 温水量 17 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 3列	1	
	AC-K7-14	LL教室-6	形式 床置ダクト形 風量 5,100m <sup>3</sup> /h(外気量750m <sup>3</sup> /h) 冷却能力 15,500 kcal/h 冷水量 52 l/min 加熱能力 3,600 kcal/h 温水量 12 l/min 冷却能力 11,600 kcal/h 冷水量 39 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル・冷水コイル 送風機 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 4列	1		AC-K7-21	ゼミ教室-3 形式 床置ダクト形 風量 2,600m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 冷却能力 9,900 kcal/h 冷水量 33 l/min 加熱能力 4,900 kcal/h 温水量 17 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 3列	1	
	AC-K7-15	税務理論教室 -1	形式 床置ダクト形 風量 2,000m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 冷却能力 8,400 kcal/h 冷水量 28 l/min 加熱能力 3,600 kcal/h 温水量 12 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 3列	1		AC-K7-22	ゼミ教室-4 形式 床置ダクト形 風量 2,700m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 冷却能力 10,600 kcal/h 冷水量 36 l/min 加熱能力 5,400 kcal/h 温水量 18 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 3列	1	
	AC-K7-16	税務理論教室 -2	形式 床置ダクト形 風量 2,400m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 冷却能力 9,400 kcal/h 冷水量 32 l/min 加熱能力 3,800 kcal/h 温水量 13 l/min フィルター プロフィル(重量法50%以上)、 中性能フィル(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 送風機 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィル) コイル列数 3列	1	空気熱源ユニット プロフィル(重量法50%以上)の 空気調和機	ACP-KA1	中央監視室 形式 屋外機 冷却能力: 13,000 kcal/h 暖房能力: 5,700 kcal/h 天井カセット形2方向吹出 冷却能力: 6,500 kcal/h 暖房能力: 2,850 kcal/h 冷集管: 主管 10 m 枝管 10 m	1	
						ACP-KA2	和室 形式 屋外機 冷却能力: 2,700 kcal/h 暖房能力: 2,800 kcal/h 天井埋込ダクト形 冷却能力: 1,350 kcal/h 暖房能力: 1,700 kcal/h 冷集管: 主管 20 m 枝管 10 m	1	
						ACP-KA3	特高変電室 形式 床置形 1.5 H P	1	
						ACP-KA4	電気室 形式 床置形 1.5 H P	1	
						HU-K1	押印スペース 加熱能力 1,290 kcal/h	27	
						FCU-K8	CK-2	6	
						FCU-K3	CID	1	
						FCU-K3	CK-2	4	
						FS-K1	地下雨側 設置方法 床置形 番手 6 風量 42,120 m <sup>2</sup> /h 静圧 60 mmH <sub>2</sub> O 電流 3φ×200V×18.5kw	1	



対象設備	記号	仕様等				台数	対象設備	記号	仕様等				台数
遠心送風機	FS-K2	地下北側	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 4 16,240 m <sup>2</sup> /h 50 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×5.5kw	1	斜流送風機	FE-K7	CO2ボンベ室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 960 m <sup>2</sup> /h 15 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27kw	1		
斜流送風機	FS-K3	特高変電室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 4,500 m <sup>2</sup> /h 30 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.9kw	1		FE-K8	LAV	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 430 m <sup>2</sup> /h 15 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15kw	1		
遠心送風機	FS-K4	非常発電機室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 2 1,810 m <sup>2</sup> /h 15 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.4kw	1		FE-K9	1F 北側便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,560 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27kw	1		
軸流送風機	FS-K5	コージェネ室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 34,930 m <sup>2</sup> /h 55 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×15kw	1		FE-K10	押印スペース1	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,760 m <sup>2</sup> /h 20 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27kw	1		
斜流送風機	FS-K6	高圧変電室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 3,000 m <sup>2</sup> /h 35 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.9kw	1		FE-K11	押印スペース2	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 3,610 m <sup>2</sup> /h 20 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.6kw	1		
斜流送風機	FS-K7	CO2ボンベ室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 960 m <sup>2</sup> /h 25 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27kw	1		FE-K12	押印スペース3	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 3,870 m <sup>2</sup> /h 20 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.6kw	1		
有圧器	FS-K8	ELV機械室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	壁設置 6 4,000 m <sup>2</sup> /h 3 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.4kw	2		FE-K13	1F 南側便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,300 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27kw	1		
斜流送風機	FS-K9	空調機室 1.2 (1F)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,400 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15kw	2		FE-K14	1F 女子便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,200 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27kw	1		
	FS-K10	空調機室 3 (1F)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,100 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15kw	1		FE-K15	男子便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 980 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15kw	11		
	FS-K11	空調機室1~3 (2F)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 800 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15kw	3		FE-K16	女子便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,010 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15kw	6		
	FS-K12	空調機室 1.2 (3~7F)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 600 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15kw	10		FE-K17	自販機コーナー1	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 220 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×25kw	1		
	FS-K13	AV室 (1)~(3)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 500 m <sup>2</sup> /h 5 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.025kw	3		FE-K18	通行生用ロッカー	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 750 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×80kw	1		
遠心送風機	FE-K1-1	地下南側	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 31/2 13,830 m <sup>2</sup> /h 60 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×7.5kw	1		FE-K19	自販機コーナー2	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 310 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×40kw	1		
	FE-K1-2	地下南側	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 31/2 13,830 m <sup>2</sup> /h 50 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×5.5kw	1		FE-K20	3F北側便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,200 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15kw	1		
	FE-K2	地下北側	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 4 16,240 m <sup>2</sup> /h 55 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×5.5kw	1		FE-K21	通行生用ロッカー	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 820 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×80kw	1		
斜流送風機	FE-K3	特高変電室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 4,500 m <sup>2</sup> /h 20 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.6kw	1	換気扇	FE-K22	エントランス	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天井埋込形 無 110 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.1kw	1		
遠心送風機	FE-K4	非常発電機室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 2 1,810 m <sup>2</sup> /h 15 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.4kw	1		FE-K23	湯沸室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天井埋込形 無 140 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.1kw	1		
軸流送風機	FE-K5	コージェネ室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 32,360 m <sup>2</sup> /h 55 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×15kw	1		FE-K24	湯沸室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天井埋込形 無 80 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.1kw	2		
斜流送風機	FE-K6	高圧変電室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 3,000 m <sup>2</sup> /h 35 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.9kw	1		FE-K25	倉庫-2	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天井埋込形 無 70 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.1kw	1		

対象設備	記号	仕様等			台数	対象設備	記号	仕様等			台数					
換気扇	FE-K26	倉庫-3	設置方法	天井埋込形	1	冷却水ポンプ	PCD-1	電動機系統	250mmΦ	9,170 l/min	24 mH2O	3				
			番手	無					3Φ × 200V × 75 kw × 4							
	風量	170 m2/h				PCD-2	電動機系統	100mmΦ	1,317 l/min	13 mH2O	1					
湯沸室	FE-K27	湯沸室	設置方法	天井埋込形	10	冷水水一次ポンプ	PCH1-1	電動機系統	200mmΦ	5,544 l/min	16 mH2O	3				
			番手	無					3Φ × 200V × 37 kw × 4							
			風量	60 m2/h												
自取機(3~7F)	FE-K28	自取機(3~7F)	設置方法	天井埋込形	9	冷水水二次ポンプ	PCH2-1	電動機系統	200mmΦ	4,158 l/min	34 mH2O	4				
			番手	無					3Φ × 200V × 75 kw × 4							
			風量	80 m2/h												
有圧扇	FE-K29	ELV機械室	設置方法	壁設置	2	冷水ポンプ	PC1-1	電動機系統	80mmΦ	652 l/min	17 mH2O	1				
			番手	無					3Φ × 200V × 2.2 kw × 4							
斜流送風機	FE-K30	空調機室1,2(1F)	設置方法	天井吊形	2	温水ポンプ(給湯加熱用)	PHW1-1	電動機系統	80mmΦ	930 l/min	10 mH2O	1				
			番手	無					3Φ × 200V × 3.7 kw × 4							
	FE-K31	空調機室3(1F)	設置方法	天井吊形	1	PHW1-2	電動機系統	65mmΦ	465 l/min	10 mH2O	1					
			番手	無				3Φ × 200V × 2.2 kw × 4								
	FE-K32	空調機室1~3(2F)	設置方法	天井吊形	3	PHW2-1	電動機系統	100mmΦ	3,270 l/min	10 mH2O	1					
			番手	無				3Φ × 200V × 18.5 kw × 4								
	FE-K33	空調機室1,2(3~7F)	設置方法	天井吊形	10	PHW2-2	電動機系統	65mmΦ	540 l/min	38 mH2O	4					
			番手	無				3Φ × 200V × 15 kw × 4								
	鋼製ボイラー	JIS C 4210	地下1階	形式	炉筒煙管方式	2	熱交換器	HEX-1	プレート形 水-水	能力	279,000 kcal/h	5.0 mH2O	1			
				種別	蒸気					一次側熱源	燃熱水			85℃-80℃	930 l/min	
全熱交換ユニット	HEU-K1	形式	天井埋込ダクト	450 m3/H	1	HEX-2	プレート形 水-水	能力	279,000 kcal/h	5.0 mH2O	1					
			定格出力	1,310,000 kcal/h				一次側	燃熱水			85℃-80℃	930 l/min			
			最高使用圧力	10 kg/cm2				二次側	燃熱水			70℃-80℃	465 l/min			
低温水吸収式冷凍機	RW-1	形式	低温水吸収式	195,000 kcal/h	1	膨張タンク	TE-1	規格	TE-750形	1,000 mm	H = 1.0m	1				
			冷凍能力	1,456,400 kcal/h					容量				750 l			
			冷水温度	入口 12℃ 出口 7℃					W				900 mm			
冷却塔	CT-1	屋上	形式	直交流形	3	TE-2	容量	5,000 l	2,000 mm	L	2,000 mm	H	1,500 mm	設計震度	0.6	
			冷却能力	2,971,000 kcal/h				W								2,000 mm
			電動機	3Φ × 200V × 5.5 × 4 kw				L								2,000 mm
インバータ盤	PHW1-K1	規格	200V × 1.5kw	高温水ポンプ用	1											
			PHW1-K2	200V × 11kw		高温水ポンプ用	1									
			PDC1-1~3	200V × 75kw		冷却水ポンプ用		3								

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数			
ヘッダー	H-4	規格	HCH 450 φ×4,500 1 タッピング 400、250×4、80、20、15×2	1	ユニット形空気調和機	AC-S4	3F 廊下3-1	形式	横型			
	H-5	規格	HCH 450 φ×4,800 1 タッピング 400、260×4、125×2、40、20、15×2	1				風量	25,890 m3/h (外気量 3,960m3/h)			
	H-6	規格	HCH 350 φ×3,000 1 タッピング 250×2、125、100×2、50、20、15×2	1				冷却能力	121,000 kcal/h			
	H-7	規格	HCH 200 φ×2,000 1 タッピング 125、100×2、50、20、15×2	1				冷水量	403 l/min			
	H-8	規格	HCH 350 φ×2,900 1 タッピング 250×2、125×2、40、20、15×2	1				加熱能力	78,000 kcal/h			
	H-9	規格	HCH 350 φ×2,300 1 タッピング 250、200、125×4、80、65、20、15×2	1				温水量	260 l/min			
	H-10	規格	HCH 350 φ×3,300 1 タッピング 250、125×4、65、20、15×2	1				加湿量	28 kg/h 蒸気2重管			
	H-11	規格	HCH 350 φ×2,800 1 タッピング 250×2、200、80、40、20、15×2	1				フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)			
	H-12	規格	HS 250 φ×2,300 1 タッピング 150×4、20、15×2	1				送風機	機外静圧 120 mmAg			
	H-13	規格	HS 300 φ×2,300 1 タッピング 200×2、125、65、20、15×2	1				送風機	23,200 m3/h × 110 mmAg			
	酸化軟水装置	WS-1	全自動形					1	AC-S5	550人教室	形式	横型
	薬注装置	CF-1		ダイワシステム製ハイドロポンプ				4	形式	横型	風量	20,300 m3/h (外気量 17,010m3/h)
	ボイラー(蒸気発生器)	SC-K1-1,2	円筒形密閉式(立形)	1,300 φ × 1,600 H 420,000 kcal/h 650 kg/h				2	冷却能力	159,000 kcal/h	冷水量	530 l/min
冷却塔	屋上	形式	SBC-40ES	1	加熱能力	63,000 kcal/h	温水量	210 l/min				
		冷却能力	210,000 kcal/h		加湿量	27 kg/h 蒸気2重管	フィルター	中性能(比色法60%以上)				
		冷却水温度	入口 46.0℃ 出口 32.0℃		送風機	機外静圧 170 mmAg	送風機	プレフィルター(重量法50%以上)				
		循環水量	15 m3/h		送風機	20,300 m3/h × 100 mmAg	全熱交換機	ローター式				
		外気湿球温度	27.0℃		コイル列数	8列(1コイル)	形式	横型				
						AC-S6-1	1F 3F(1-2)	形式	横型			
						風量	19,100 m3/h (外気量 4,010m3/h)	冷却能力	130,000 kcal/h			
						冷水量	433 l/min	加熱能力	81,000 kcal/h			
						温水量	270 l/min	加湿量	25 kg/h 蒸気2重管			
						加湿量	25 kg/h 蒸気2重管	フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)			
						フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)	送風機	機外静圧 120 mmAg			
						送風機	15,090 m3/h × 110 mmAg	送風機	8列(1コイル)			
						コイル列数	8列(1コイル)	形式	横型			
				AC-S6-2	1F 3F(1-2)	形式	横型					
				風量	14,200 m3/h (外気量 2,890m3/h)	冷却能力	97,000 kcal/h					
				冷水量	323 l/min	加熱能力	61,000 kcal/h					
				温水量	203 l/min	加湿量	19 kg/h 蒸気2重管					
				加湿量	19 kg/h 蒸気2重管	フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)					
				フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)	送風機	機外静圧 120 mmAg					
				送風機	11,310 m3/h × 80 mmAg	送風機	8列(1コイル)					
				コイル列数	8列(1コイル)	形式	横型					
				AC-S7	350人教室	形式	横型					
				風量	18,390 m3/h (外気量 11,100m3/h)	冷却能力	118,000 kcal/h					
				冷水量	393 l/min	加熱能力	51,000 kcal/h					
				温水量	170 l/min	加湿量	22 kg/h 蒸気2重管					
				加湿量	22 kg/h 蒸気2重管	フィルター	中性能(比色法60%以上)					
				フィルター	中性能(比色法60%以上)	送風機	プレフィルター(重量法50%以上)					
				送風機	機外静圧 160 mmAg	送風機	18,390 m3/h × 110 mmAg					
				送風機	11,310 m3/h × 80 mmAg	全熱交換機	ローター式					
				コイル列数	8列(1コイル)	形式	横型					
				AC-S8	3F 廊下3-2	形式	横型					
				風量	21,930 m3/h (外気量 3,210m3/h)	冷却能力	99,000 kcal/h					
				冷水量	330 l/min	加熱能力	73,000 kcal/h					
				温水量	243 l/min	加湿量	21 kg/h 蒸気2重管					
				加湿量	21 kg/h 蒸気2重管	フィルター	電気集塵器(比色法60%以上)					
				フィルター	電気集塵器(比色法60%以上)	送風機	プレフィルター(重量法50%以上)					
				送風機	機外静圧 160 mmAg	送風機	19,670 m3/h × 100 mmAg					
				送風機	13,010 m3/h × 85 mmAg	コイル列数	4列(1コイル)					
				コイル列数	4列(1コイル)	形式	横型					
				AC-S9	ロビー1-2	形式	横型					
				風量	13,010 m3/h (外気量 2,100m3/h)	冷却能力	64,000 kcal/h					
				冷水量	213 l/min	加熱能力	36,000 kcal/h					
				温水量	120 l/min	加湿量	14 kg/h 蒸気2重管					
				加湿量	14 kg/h 蒸気2重管	フィルター	電気集塵器(比色法60%以上)					
				フィルター	電気集塵器(比色法60%以上)	送風機	プレフィルター(重量法50%以上)					
				送風機	機外静圧 120 mmAg	送風機	13,010 m3/h × 65 mmAg					
				送風機	13,010 m3/h × 65 mmAg	コイル列数	4列(1コイル)					
				コイル列数	4列(1コイル)	形式	横型					
				AC-S10	300人教室	形式	横型					
				風量	11,900 m3/h (外気量 8,400m3/h)	冷却能力	82,000 kcal/h					
				冷水量	273 l/min	加熱能力	42,000 kcal/h					
				温水量	140 l/min	加湿量	17 kg/h 蒸気2重管					
				加湿量	17 kg/h 蒸気2重管	フィルター	中性能(比色法60%以上)					
				フィルター	中性能(比色法60%以上)	送風機	プレフィルター(重量法50%以上)					
				送風機	機外静圧 150 mmAg	送風機	11,900 m3/h × 110 mmAg					
				送風機	20,550 m3/h × 130 mmAg	全熱交換機	ローター式					
				全熱交換機	ローター式	コイル列数	8列(1コイル)					
				コイル列数	8列(1コイル)							

## ○ 階段教室棟

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数
ユニット形空気調和機	AC-S1	750人教室	形式 横型 風量 25,530 m3/h (外気量 23,250m3/h) 冷却能力 199,000 kcal/h 冷水量 663 l/min 加熱能力 73,000 kcal/h 温水量 243 l/min 加湿量 46 kg/h 蒸気2重管 フィルター 中性能(比色法60%以上) 送風機 機外静圧 190 mmAg 送風機 25,530 m3/h × 110 mmAg コイル列数 8列(1コイル)	1	ユニット形空気調和機	AC-S2-1	1F 3F(1-1)	形式 横型 風量 22,680 m3/h (外気量 4,240m3/h) 冷却能力 149,000 kcal/h 冷水量 497 l/min 加熱能力 86,000 kcal/h 温水量 287 l/min 加湿量 27 kg/h 蒸気2重管 フィルター 電気集じん器(比色法60%以上) 送風機 機外静圧 110 mmAg 送風機 18,440 m3/h × 85 mmAg コイル列数 6列(1コイル)	1
					ユニット形空気調和機	AC-S2-2	1F 3F(1-1)	形式 横型 風量 16,000 m3/h (外気量 2,990m3/h) 冷却能力 105,000 kcal/h 冷水量 350 l/min 加熱能力 61,000 kcal/h 温水量 203 l/min 加湿量 19 kg/h 蒸気2重管 フィルター 電気集じん器(比色法60%以上) 送風機 機外静圧 95 mmAg 送風機 13,010 m3/h × 85 mmAg コイル列数 8列(1コイル)	1
					ユニット形空気調和機	AC-S3	450人教室	形式 横型 風量 20,550 m3/h (外気量 15,300m3/h) 冷却能力 153,000 kcal/h 冷水量 510 l/min 加熱能力 62,000 kcal/h 温水量 207 l/min 加湿量 30 kg/h 蒸気2重管 フィルター 中性能(比色法60%以上) 送風機 機外静圧 150 mmAg 送風機 20,550 m3/h × 130 mmAg 全熱交換機 ローター式 コイル列数 8列(1コイル)	1
					ユニット形空気調和機	AC-S8	3F 廊下3-2	形式 横型 風量 21,930 m3/h (外気量 3,210m3/h) 冷却能力 99,000 kcal/h 冷水量 330 l/min 加熱能力 73,000 kcal/h 温水量 243 l/min 加湿量 21 kg/h 蒸気2重管 フィルター 電気集塵器(比色法60%以上) 送風機 機外静圧 160 mmAg 送風機 19,670 m3/h × 100 mmAg コイル列数 4列(1コイル)	1
					ユニット形空気調和機	AC-S9	ロビー1-2	形式 横型 風量 13,010 m3/h (外気量 2,100m3/h) 冷却能力 64,000 kcal/h 冷水量 213 l/min 加熱能力 36,000 kcal/h 温水量 120 l/min 加湿量 14 kg/h 蒸気2重管 フィルター 電気集塵器(比色法60%以上) 送風機 プレフィルター(重量法50%以上) 送風機 13,010 m3/h × 65 mmAg コイル列数 4列(1コイル)	1
					ユニット形空気調和機	AC-S10	300人教室	形式 横型 風量 11,900 m3/h (外気量 8,400m3/h) 冷却能力 82,000 kcal/h 冷水量 273 l/min 加熱能力 42,000 kcal/h 温水量 140 l/min 加湿量 17 kg/h 蒸気2重管 フィルター 中性能(比色法60%以上) 送風機 プレフィルター(重量法50%以上) 送風機 11,900 m3/h × 110 mmAg 全熱交換機 ローター式 コイル列数 8列(1コイル)	1

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数			
大型ファンユニット	AC-S11	3F 渡り廊下	形式	天井埋込ダクト形	1	消音ボックス付排風機	FE-S12	女子便所1-2	設置方法	天吊形	1	
			風量	2,800 m <sup>3</sup> /h					無			
			冷却能力	9,000 kcal/h					風量 1,180 m <sup>3</sup> /h 静圧 15 mmH <sub>2</sub> O 電流 3φ×200V×0.27Kw			
床置型べい形電気温水ヒーター	HU-S1-1		加熱能力	430 kcal/h	14		FE-S14	男子便所3-2	設置方法	天吊形	1	
			静圧	サーモ					無			
			電流						風量 1,430 m <sup>3</sup> /h 静圧 15 mmH <sub>2</sub> O 電流 3φ×200V×0.15Kw			
床埋込形電気温水ヒーター	HU-S2		加熱能力	645 kcal/h	4		FE-S15	女子便所3-2	設置方法	天吊形	1	
			加熱能力	1,290 kcal/h					無			
				サーモ、埋込用ケース					風量 830 m <sup>3</sup> /h 静圧 15 mmH <sub>2</sub> O 電流 3φ×200V×0.27Kw			
ファンコイルユニット	FCU-S4 FCU-S6 FCU-S8 FCU-S4 FCU-S8	3F 渡り廊下	設置方法	天吊形	6	天埋形換気扇	FE-S16	湯沸室	設置方法	天埋形	1	
			風量						無			
			冷却能力						風量 100 m <sup>3</sup> /h 静圧 15 mmH <sub>2</sub> O 電流 1φ×100V×0.46w			
			加熱能力									
			電流									
遠心送風機	FS-S1	機械室-1	設置方法	床置形	1		FE-S17	消火ポンプ室 (2)	設置方法	天吊形	1	
			番手	4					無			
	FS-S2	機械室-2	設置方法	床置形	1		FE-S18	消火ポンプ室 (1)	設置方法	天吊形	1	
			番手	4					無			
	FS-S3	機械室-3	設置方法	天吊形	1		FE-S19	共同溝	設置方法	天吊形	1	
			番手	無					無			
	FS-S4	共同溝	設置方法	天吊形	1		全熱交換ユニット	HEU-S1	映写室1-1	設置方法	天吊形	1
			番手	無						無		
	FS-S5	消化ポンプ室 (1)	設置方法	天吊形	1			HEU-S2	映写室1-2	設置方法	天吊形	1
			番手	1 1/2						無		
遠心排風機	FE-S1	機械室-1	設置方法	床置形	1			HEU-S3	映写室3-1	設置方法	天吊形	1
			番手	4						無		
	FE-S2	機械室-2	設置方法	床置形	1			HEU-S4	映写室3-2	設置方法	天吊形	1
			番手	4						無		
	FE-S3	機械室-3	設置方法	天吊形	1			HEU-S5	機械室1-1	設置方法	天吊形	1
			番手	無						無		
	FE-S4	共同溝	設置方法	天吊形	1					番手	無	
			風量	2 1/2						無		
	消音ボックス付排風機	FE-S5	男子便所1-1	設置方法	天吊形	1				番手	無	
				風量	2,690 m <sup>3</sup> /h					無		
FE-S6		女子便所1-1	設置方法	天吊形	1					風量	1,360 m <sup>3</sup> /h	
			静圧	25 mmH <sub>2</sub> O						電流 3φ×200V×0.4Kw		
FE-S7		倉庫1-1~4	設置方法	天吊形	1					風量	340 m <sup>3</sup> /h	
			静圧	15 mmH <sub>2</sub> O						電流 3φ×200V×0.15Kw		
FE-S8		給湯室1-1	設置方法	天吊形	1					風量	230 m <sup>3</sup> /h	
			静圧	10 mmH <sub>2</sub> O						電流 3φ×200V×0.15Kw		
FE-S9		男子便所3-1	設置方法	天吊形	1					風量	1,500 m <sup>3</sup> /h	
			静圧	15 mmH <sub>2</sub> O						電流 3φ×200V×0.27Kw		
FE-S10		女子便所3-1	設置方法	天吊形	1					風量	1,100 m <sup>3</sup> /h	
	静圧		15 mmH <sub>2</sub> O	電流 3φ×200V×0.27Kw								
FE-S11	男子便所1-2 身障者便所	設置方法	天吊形	1					風量	2,610 m <sup>3</sup> /h		
									静圧	25 mmH <sub>2</sub> O		
									電流	3φ×200V×0.4Kw		

対象設備	記号	仕様等		台数
ユニット形空気調和機	AC-R1-1	B1F 厨房	形式 立形 風量 30,250 m <sup>3</sup> /h (外気量 30,250m <sup>3</sup> /h) 冷却能力 263,000 kcal/h 冷水量 880 l/min 加熱能力 195,000 kcal/h 温水量 650 l/min フィルター 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上) 送風機 機外静圧 110 mmH <sub>2</sub> O コイル列数 8列	1
	AC-R1-2	配膳室前	形式 立形 風量 5,480 m <sup>3</sup> /h (外気量 4,020m <sup>3</sup> /h) 冷却能力 63,000 kcal/h 冷水量 210 l/min 加熱能力 34,000 kcal/h 温水量 110 l/min 加湿量 25 kg/h 蒸気2重管 フィルター 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上) 送風機 機外静圧 120 mmH <sub>2</sub> O コイル列数 8列	1

○ 厚生棟

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数			
ユニット形空調和機	AC-R2-1	懇親ゾーン	形式	横形	1	遠心送風機	食品庫	設置方法	天吊形	1		
			風量	7,200 m3/h (外気量 7,200m3/h)				無				
			冷却能力	78,000 kcal/h				風量	610 m3/h			
	冷水量	260 l/min	静圧	20 mmH2O								
	加熱能力	39,000 kcal/h	電源	3φ×200V×0.2Kw								
	温水量	130 l/min	B1F空調機室	設置方法			天吊形					
	加湿量	44 kg/h 蒸気2重管		風量			2					
	フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)		風量			1,930 m3/h					
	送風機	機外静圧 120 mmH2O	静圧	40 mmH2O								
	コイル列数	8列	電源	3φ×200V×0.75Kw								
AC-R2-2	食事室	形式	横形	1	FS-R4	空調機室-1 (1F)	設置方法	天吊形	1			
		風量	68,600 m3/h (外気量 26,970m3/h)				2					
		冷却能力	519,000 kcal/h				風量	2,260 m3/h				
冷水量	1,730 l/min	静圧	20 mmH2O									
加熱能力	278,000 kcal/h	電源	3φ×200V×0.4Kw									
温水量	930 l/min	空調機室-2 (1F)	設置方法	天吊形								
加湿量	181 kg/h 蒸気2重管		風量	2								
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)		風量	650 m3/h								
送風機	機外静圧 190 mmH2O	静圧	15 mmH2O									
コイル列数	6列	電源	3φ×200V×0.2Kw									
AC-R2-3	喫茶室	形式	横形	1	FS-R6	空調機室-1 (2F)	設置方法	天吊形	1			
		風量	18,720 m3/h (外気量 5,400m3/h)				無					
		冷却能力	116,000 kcal/h				風量	490 m3/h				
冷水量	390 l/min	静圧	15 mmH2O									
加熱能力	60,000 kcal/h	電源	3φ×200V×0.2Kw									
温水量	200 l/min	空調機室-2 (2F)	設置方法	天吊形								
加湿量	29 kg/h 蒸気2重管		風量	2								
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)		風量	590 m3/h								
送風機	機外静圧 140 mmH2O	静圧	15 mmH2O									
コイル列数	6列	電源	3φ×200V×0.2Kw									
AC-R3	売店	形式	横形	1	FE-R1	厨房	設置方法	床置形	1			
		風量	1,590 m3/h (外気量 1,590m3/h)				5 1/2					
		冷却能力	19,000 kcal/h				風量	26,630 m3/h				
冷水量	60 l/min	静圧	45 mmH2O									
加熱能力	9,700 kcal/h	電源	3φ×200V×11Kw									
温水量	30 l/min	FE-R2	設置方法	床置形								
加湿量	10 kg/h		風量	6								
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)		風量	27,000 m3/h								
送風機	機外静圧 85 mmH2O	静圧	60 mmH2O									
コイル列数	8列	電源	3φ×200V×11Kw									
AC-R4	空気調和機 (閲覧コーナー1)	形式	横形	6	FE-R3	食堂ゾーン2	設置方法	床置形	1			
		風量	5,880 m3/h (外気量 840m3/h)				8					
		冷却能力	27,000 kcal/h				風量	53,010 m3/h				
冷水量	90 l/min	静圧	75 mmH2O									
加熱能力	19,000 kcal/h	電源	3φ×200V×30Kw									
温水量	60 l/min	FE-R4	設置方法	天吊形								
加湿量	6 kg/h 蒸気2重管		風量	2								
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)		風量	2,400 m3/h								
送風機	機外静圧 65 mmH2O	静圧	6 mmH2O									
送風機	機外静圧 85 mmH2O	電源	3φ×200V×0.2Kw									
コイル列数	8列	FE-R5	設置方法	天吊形								
AC-R9	空気調和機 (閲覧コーナー6)		形式	横形	2							
			風量	5,880 m3/h (外気量 840m3/h)	風量	2,000 m3/h						
		冷却能力	27,000 kcal/h	静圧	15 mmH2O							
冷水量	90 l/min	電源	3φ×200V×0.28Kw									
加熱能力	19,000 kcal/h	FE-R6	設置方法	天吊形								
温水量	60 l/min		風量	2								
加湿量	6 kg/h 蒸気2重管		風量	610 m3/h								
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	静圧	15 mmH2O									
送風機	機外静圧 65 mmH2O	電源	3φ×200V×0.2Kw									
送風機	機外静圧 85 mmH2O	FE-R7	設置方法	天吊形								
コイル列数	8列		風量	2								
AC-R10	図書室		形式	横形	2							
		風量	14,900 m3/h (外気量 2,430m3/h)	風量	2,400 m3/h							
		冷却能力	83,000 kcal/h	静圧	6 mmH2O							
冷水量	280 l/min	電源	3φ×200V×0.2Kw									
加熱能力	39,000 kcal/h	FE-R8	設置方法	天吊形								
温水量	130 l/min		風量	2								
加湿量	16 kg/h 蒸気2重管		風量	350 m3/h								
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	静圧	10 mmH2O									
送風機	機外静圧 130 mmH2O	電源	1φ×100V×0.1Kw									
コイル列数	6列	FE-R9	設置方法	天吊形								
電気温水ヒーター	HU-R1		B1F 食事室	形式	床埋込形電気ヒーター	1	換気扇	職員便所(0)	設置方法	天吊形	1	
				加熱能力	1,290 kcal/h サーモ、埋込用ケース				無			
		電源		3φ×200V×1.5Kw	風量				350 m3/h			
HU-R2	B1F 食事室	形式	床埋込形電気ヒーター	静圧	10 mmH2O							
		加熱能力	1,075 kcal/h サーモ、埋込用ケース	電源	1φ×100V×0.1Kw							
		電源	3φ×200V×1.25Kw	FE-R10	設置方法	天吊形						
パッケージ形エアコン	2F 書庫	形式	電気熱源トキナフ、天井付トキナフ形		無							
		冷房能力	外 8,000 kcal/h (内 4,000 kcal/h+4,000 kcal/h)		風量	120 m3/h						
		暖房能力	外 8,500 kcal/h (内 4,000 kcal/h+4,000 kcal/h)	静圧	8 mmH2O							
ファンコイルユニット	FCU-R3	形式	天吊隠ぺい形(CID)	0	遠心排風機	FE-R11	男子・女子用 便所	設置方法	天吊形	1		
		形式	天吊隠ぺい形(CID)					無				
	FCU-R4	形式	天吊隠ぺい形(CID)	14				風量	1,540 m3/h			
	FCU-R6	形式	天吊隠ぺい形(CID)	16				静圧	15 mmH2O			
	FCU-R8	形式	天吊隠ぺい形(CID)	2				電源	3φ×200V×0.4Kw			
	FCU-R6	形式	床置隠ぺい横形(FIH)	16				FE-R12	洗浄室		設置方法	天吊形
	FCU-R8	形式	床置隠ぺい横形(FIH)	0							2	
	FCU-R6	形式	床置露出横形(FRH)	0							風量	3,620 m3/h
	FCU-R2	形式	カセット形(CK-2)	7				静圧	40 mmH2O			
	FCU-R2	形式	カセット形(CK-4)	0				電源	3φ×200V×3.7Kw			
FCU-R6	形式	カセット形(CK-2)	1	FE-R13	湯沸室	設置方法	天吊形					
FCU-R6	形式	カセット形(CK-4)	1			無						
FCU-R8	形式	カセット形(CK-4)	1			風量	210 m3/h					
遠心送風機	FS-R1	エレベーター機械室	設置方法	天吊形	1	換気扇	FE-R13	湯沸室	設置方法	天吊形	1	
			風量	2,000 m3/h					無			
静圧	20 mmH2O	風量	210 m3/h									
電源	3φ×200V×0.4Kw	静圧	10 mmH2O									
		電源	3φ×200V×0.4Kw	電流	1φ×100V×0.1Kw							

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数
遠心排風機	FE-R14	女子便所	設置方法 天吊形 無 風量 720 m3/h 静圧 40 mmH2O 電流 3φ×200V×0.4kw	1	全熱交換ユニット	HEU-R1	食堂事務室	設置方法 天吊形 風量 180 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.3Kw	1
消音ボックス付排風機	FE-R15	ビール庫、ゴミ庫	設置方法 天吊形 無 風量 310 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.2kw	1		HEU-R2	専友会室	設置方法 天吊形 風量 300 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.3Kw	1
	FE-R16	倉庫	設置方法 天吊形 無 風量 200 m3/h 静圧 5 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1kw	1		HEU-R3	学友会室	設置方法 天吊形 風量 300 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.3Kw	1
	FE-R17	職員更衣室	設置方法 天吊形 無 風量 200 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1kw	1		HEU-R4	洋室	設置方法 天吊形 風量 300 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.3Kw	1
換気扇	FE-R18	湯沸室	設置方法 天吊形 無 風量 210 m3/h 静圧 5 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1kw	1		HEU-R8	和室(一の間)	設置方法 天吊形 風量 330 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.3Kw	1
遠心排風機	FE-R19	女子便所	設置方法 天吊形 無 風量 720 m3/h 静圧 35 mmH2O 電流 3φ×200V×0.4kw	1	可変風量装置	VAV-R1	B1F懇親ゾーン 1~6	風量設定値 80.0 ~ 5.0 mmH2O 入口静圧 4 ~ 20 mA 入力信号 1φ×24V×0.1Kw	6
	FE-R20	美容室	設置方法 天吊形 無 風量 300 m3/h 静圧 6 mmH2O 電流 3φ×200V×0.2kw	1		VAV-R2	厨房	風量設定値 4,000 ~ 26,600 m3/h 入口静圧 80.0 ~ 5.0 mmH2O 入力信号 4 ~ 20 mA 動力 1φ×24V×0.1Kw	1
	FE-R21	理容室	設置方法 天吊形 無 風量 300 m3/h 静圧 6 mmH2O 電流 3φ×200V×0.2kw	1	定風量装置	CAV-R1	B1F 洗浄室	風量設定値 1,200 m3/h 入口静圧 80.0 ~ 5.0 mmH2O 入力信号 4 ~ 20 mA 動力 1φ×24V×0.1Kw	1
	FE-R22	サビースト	設置方法 天吊形 無 風量 560 m3/h 静圧 7 mmH2O 電流 3φ×200V×0.2kw	1	定風量装置	CAV-R2	B1F 配膳室 1,2	風量設定値 1,200 m3/h 入口静圧 80.0 ~ 5.0 mmH2O 入力信号 4 ~ 20 mA 動力 1φ×24V×0.1Kw	1
	FE-R24	喫茶店	設置方法 床置形 3 1/2 風量 7,310 m3/h 静圧 40 mmH2O 電流 3φ×200V×2.2kw	1		CAV-R3	B1F 洗浄室	風量設定値 1,200 m3/h 入口静圧 80.0 ~ 5.0 mmH2O 入力信号 4 ~ 20 mA 動力 1φ×24V×0.1Kw	1
換気扇	FE-R25	暗室	設置方法 天吊形 無 風量 90 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1kw	1	パッケージエアコン	ACR-R2	エレベーター 機械室	天吊露出型 冷房専用 5 HP	1
<b>○ 体育館棟</b>									
遠心排風機	FE-R26	ELVホール	設置方法 天吊形 無 風量 520 m3/h 静圧 7 mmH2O 電流 3φ×200V×0.2kw	1	対象設備	記号	仕様等		台数
	FE-R27	空調機室 (B1F)	設置方法 天吊形 2 風量 1,930 m3/h 静圧 9 mmH2O 電流 3φ×200V×0.4kw	1	ユニット形空調機	AC-A1	アライ・エントランス	形式 機型 風量 59,000 m3/h (外気量 24,000m3/h) 冷却能力 470,000 kcal/h 冷水量 1,567 l/min 加熱能力 290,000 kcal/h 温水量 967 l/min 加湿量 168 kg/h 蒸気2重管 フィルター 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	2
	FE-R28	空調機室-1 (1F)	設置方法 天吊形 2 風量 2,260 m3/h 静圧 15 mmH2O 電流 3φ×200V×0.4kw	1		AC-A2	ブール	形式 機型 風量 27,000 m3/h (外気量 2,500m3/h) 加熱能力 69,000 kcal/h 温水量 230 l/min フィルター 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	1
	FE-R29	空調機室-2 (1F)	設置方法 天吊形 無 風量 650 m3/h 静圧 20 mmH2O 電流 3φ×200V×0.2kw	1		AC-A3	更衣室	形式 機型 風量 2,500 m3/h (外気量 2,500m3/h) 冷却能力 32,000 kcal/h 冷水量 110 l/min 加熱能力 20,000 kcal/h 温水量 70 l/min 加湿量 16 kg/h 蒸気2重管 フィルター 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	1
	FE-R30	空調機室-1 (2F)	設置方法 天吊形 無 風量 490 m3/h 静圧 7 mmH2O 電流 3φ×200V×0.2kw	1				送風機 機外静圧 129 mmH2O コイル列数 8列(2コイル) 付風(GW 25 m/m内貼)	
	FE-R31	空調機室-2 (2F)	設置方法 天吊形 無 風量 590 m3/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.2kw	1				送風機 機外静圧 123 mmH2O コイル列数 4列(1コイル) 付風(GW 25 m/m内貼)	
換気扇	FE-R32	コピー室	設置方法 天吊形 無 風量 120 m3/h 静圧 5 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1kw	1	送赤外線ヒーター	HU-A1	採暖室	送赤外線照射電圧・380V --- 電圧 専用サーモスタット 1φ×200V×1.5kw	1
	FE-R33	作業室	設置方法 天吊形 無 風量 210 m3/h 静圧 5 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1kw	1	熱交換器	MEX-A1	床暖房用	形式 プレート式 水-水熱交換器 SUS304 交換熱量 55,000 kcal/h 一次側水量 92 l/min 二次側水量 115 l/min 最高使用圧 5 kg/cm2	1

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数		
温水ポンプ	PH-A1	床暖房用	形式 ラインポンプ 40Φ×115 l/min × 25 mmH2O	2	遠心送風機	FE-A7	トレーニング室 床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	床置形 1 800 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.2Kw	1	
膨張タンク	TE-A1		形式 容量 27.8 l 架台(1000H) 外面錆止め	1		FE-A8	AC-2余剰排気	設置方法 番手 風量 静圧 電源	床置形 2 4,000 m3/h 45 mmH2O 3φ×200V×2.2Kw	1	
遠心送風機	FS-A1	武道場	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A9	地下1F 洗面室-1,シャ ー室-1	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 1,000 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1	
	FS-A2	トレーニング室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A10	地下1F 洗面室-2,シャ ー室-2	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 1,000 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1	
	FS-A3	リフト床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A11	地下1F便所 (男子)	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 850 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1	
	FS-A4	電気室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A12	地下1F 便所 (女子)	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 850 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1	
	FS-A5	プールろ過機械 室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A13	プール便所-1,2	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 350 m3/h 20 mmH2O 3φ×200V×0.06Kw	1	
	FS-A6	地下1F廊下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A14	プールシャワー 収納庫	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 2,800 m3/h 25 mmH2O 3φ×200V×0.75Kw	1	
	FS-A7	武道場床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A15	シャワー収納庫 倉庫-2,3	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 2 2,700 m3/h 25 mmH2O 3φ×200V×0.75Kw	1	
	FS-A8	トレーニング室 床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A16	1F男子便所-1	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 650 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.06Kw	1	
	FS-A9	廊下(プール)	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A17	1F男子便所-2	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 1 1/2 650 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.06Kw	1	
	FS-A10	プール天井内	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A18	1F倉庫-1	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 450 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.2Kw	1	
	FS-A11	地下倉庫 -5,6	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		斜流送風機	FE-A19	地下1F掃除 用具庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 250 m3/h 30 mmH2O 3φ×200V×0.27Kw	1
	FR-A1	アリーナ	設置方法 番手 風量 静圧 電源	2			FE-A20	1F 倉庫-5	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 250 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
		FE-A1	武道場	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1		FE-A21	ゴミ庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 650 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
		FE-A2	トレーニング室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1	換気扇	FE-A22	用具庫(弓道場)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	壁付 無 487 m3/h 無 1φ×100V×13.5w	1
	FE-A3	リフト床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1			FE-A23	2F女子便所-1	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 600 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
	FE-A4	電気室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1	斜流送風機	FE-A24	2F女子便所-1	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 600 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1	
	FE-A5	プールろ過機械 室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1			FE-A25	プール天井内	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 2 1/2 5,320 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1
	FE-A6	武道場床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	1							

対象設備	記号	仕様等		台数
遠心送風機	FE-A26	地下倉庫5,6	設置方法 番手 風量 静圧 電流	1
斜流送風機	FE-A27	地下防具庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	1

## ○ 学寮棟

対象設備	記号	仕様等	台数				
			A棟	B棟	C棟	D棟	
全熱交換ユニット	FEX-1	学習室	型式 風量 静圧 電流	4	4	4	4
	FEX-2	談話室	型式 風量 静圧 電流	20	20	20	20



## 4. 衛生設備機器一覧

### ○ 管理棟

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
汚水排水ポンプ	PD-J1	汚水槽-1	形式 電源	80 φ×150 l/min×12 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-J2	雑排水槽-1	形式 電源	50 φ×180 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-J3	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-J4	雑排水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-J5	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-J6	湧水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-J7	湧水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-J8	雨水槽	形式 電源	80 φ×640 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-J9	雨水槽	形式 電源	65 φ×400 l/min×21 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水移送ポンプ	PD-J10	雨水槽	形式 電源	80 φ×640 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-J11	雨水槽	形式 電源	65 φ×380 l/min×17 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
貯湯式電気 温水器	WHE-J1	各階湯沸室	形式 貯湯量 電源	床置形 週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 2 kw	8	空焚防止機 能を付属す る
貯湯式電気 温水器	WHE-J2	3F 医務室	形式 貯湯量 電源	床置形 週間タイマー付 10 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	空焚防止機 能を付属す る

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
貯湯式電気 温水器	WHE-J3	1F 教頭室 調理室 2F 校長室 副校長室	形式 貯湯量 電源	床置形 週間タイマー付 5.4 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	8	空焚防止機能 を付属する
ガソリン トラップ	GT-J1	B1F 駐車場	形式 容量 付属品	側溝形(SUS製) 40 l 耐荷重蓋、枠、その他一式	2	
汚水槽(清掃一式)		汚水槽	寸法	4.6 M×2.7 M×2.0 M(h)	1	
雑排水槽 (清掃一式)		雑排水槽-1	寸法	35M2×1.0M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	8M2×1.0M(h)	1	
		雑排水槽-3	寸法	8M2×1.0M(h)	1	

## ○ 研修棟

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
受水槽	TW-K1	B1F 機械室	形式 有効容量 外形寸法 耐震	FRP製(中仕切付) 300 m3 20 M×6 M×3 M(hight) 0.6 G	1	タンクの補強方式は、内部のみとする
高置水槽(上水)	TWH-K1	塔屋	形式 有効容量 外形寸法 耐震	FRP製(中仕切付) 40m3 4 M×4 M×3 M(hight) 1.5 G	1	タンクの補強方式は、内部のみとする
高置水槽(中水)	TWH-K2	屋上	形式 有効容量 外形寸法 耐震	FRP製(中仕切付) 6 m3 4 M×1.5 M×1.5 M(hight) 1.5 G	1	
給湯用補給水槽	TWR-K1	屋上	形式 有効容量 外形寸法 耐震 付属品	SUS製 3 m3 2 M×2 M×1 M(hight) 1.5 G 鋼製架台 1 M(hight), 点検口 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	1	鉄はしご要、保温要
貯湯槽	TVW-K1	B1F 機械室	形式 湯槽容量 加熱能力 蒸気量 高温水量 外形寸法 耐震 付属品	立形(ﾀﾞﾌﾞﾙｺｲﾙ)ｽﾃﾝﾚｽｸﾗｯﾄﾞ 鋼板製 5 m3 110,000 kcal/h×2(ﾀﾞﾌﾞﾙｺｲﾙ形) 225 kg/h(蒸気圧 2.0 kg/cm2) 184 l/min(78℃～68℃) 1,500 φ×2,700(hight) 0.6G 圧力計 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	2	梯子: 要
呼水槽		B1F 機械室	形式 有効容量 外形寸法 付属品	鋼板製 0.1 m3 0.5 M×0.5 M×0.5 M(hight) 鋼製架台 1M(hight)、点検口 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	2	揚水(中水)ポンプ、池ろ過ポンプ用
上水揚水ポンプ	PW-K1	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 125 φ×1,200 l/min×54 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 22.0 kw	2	基礎は、防振基礎とする ﾌｰﾄ弁: 不要
中水揚水ポンプ	PW-K2	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 50 φ×200 l/min×52 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	基礎は、防振基礎とする 付属品: 呼水じょうご等 ﾌｰﾄ弁: 要

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
上水揚水ポンプ (学寮棟A棟系統)	PW-K3	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 65 φ×380 l/min×69 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 11 kw	2	基礎は、防振基礎とする 7-ト弁:不要
上水揚水ポンプ (学寮棟B棟系統)	PW-K4	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 65 φ×380 l/min×67 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 11 kw	2	基礎は、防振基礎とする 7-ト弁:不要
上水揚水ポンプ (学寮棟C棟系統)	PW-K5	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 65 φ×380 l/min×65 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 11 kw	2	基礎は、防振基礎とする 7-ト弁:不要
上水揚水ポンプ (学寮棟D棟系統)	PW-K6	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 50 φ×260 l/min×63 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	基礎は、防振基礎とする 7-ト弁:不要
給湯用循環ポンプ	PHW-K1	B1F 機械室	形式 電源	ライン形(SUS) 20 φ×20 l/min×4 mH2O 相 3 φ 電圧 100 v 消費量 0.06 kw	2	自動交互運転
汚水排水ポンプ	PD-K1	汚水槽-1	形式 電源	80 φ×150 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
雑排水ポンプ	PD-K2	雑排水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
雑排水ポンプ	PD-K3	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
湧水排水ポンプ	PD-K4	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
湧水排水ポンプ	PD-K5	湧水槽-2	形式 電源	80 φ×100 l/min×14 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
湧水排水ポンプ	PD-K6	湧水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
湧水排水ポンプ	PD-K7	湧水槽-4	形式 電源	50 φ×100 l/min×6 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.4 kw	2	自動交互、満水同時運転
雨水排水ポンプ	PD-K11	雨水槽(中水槽)	形式 電源	65 φ×1,020 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、満水同時運転

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
雨水排水ポンプ	PD-K12	雨水槽(中水槽)	形式 電源	100 φ×1,020 l/min×14 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
貯湯式電気 温水器	WHE-K1	各階湯沸室	形式 貯湯量 電源	床置形(最高温度93℃)、週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 3 kw	13	空焚防止機 能を付属す る
貯湯式電気 温水器	WHE-K2	B1F PS	形式 貯湯量 電源	床置形(80℃、沸上タイプ) 595 l 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 20 kw	1	空焚防止機 能を付属す る
塩素殺菌装置	CF-K1	B1F 機械室	形式 薬液タンク容量 薬液ポンプ 残留塩素計 電源	ポンプ一体組込型 100 l(PE製) 30 cc/min ポーラログラフ方式 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.75 kw	1	
汚水槽(清掃一式)		汚水槽	寸法	9.0 M×4.5 M×2.0 M(h)	1	
雑排水槽 (清掃一式)		雑排水槽-1	寸法	34M2×2.0M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	32M2×2.0M(h)	1	

### ○ 階段教室棟

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
雑排水ポンプ	PD-S1	雑排水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-S2	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-S3	雑排水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-S4	雑排水槽-4	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-S5	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-S6	湧水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-S7	湧水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-S8	湧水槽-4	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転

対象設備	記号	仕様等		台数	備考	
雨水排水ポンプ	PD-S9	雨水槽	形式 電源	80 φ×560 l/min×15 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水排水ポンプ	PD-S10	雨水槽	形式 電源	80 φ×560 l/min×15 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水移送ポンプ	PD-S11	雨水槽	形式 電源	65 φ×400 l/min×24 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水移送ポンプ	PD-S12	雨水槽	形式 電源	65 φ×400 l/min×22 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水排水ポンプ	PD-S13	雨水槽	形式 電源	80 φ×560 l/min×15 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水排水ポンプ	PD-S14	雨水槽	形式 電源	80 φ×560 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
湧水排水ポンプ	PD-S15	湧水槽	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
湧水排水ポンプ	PD-S16	湧水槽	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
貯湯式電気 温水器	WHE-S1	1F 湯沸室1-1 3F 湯沸室3-1	形式 貯湯量 電源  付属品	床置形(密閉式)、週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 3 kw 鋼製架台 1M(hight)、点検口 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	2 空焚防止機 能を付属す る	
雑排水槽		雑排水槽-1	寸法	10M2×1.9M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	10M2×1.9M(h)	1	
		雑排水槽-3	寸法	9M2×1.9M(h)	1	
		雑排水槽-4	寸法	9M2×1.9M(h)	1	

### ○ 厚生棟

対象設備	記号	仕様等		台数	備考
汚水排水ポンプ	PD-R1	汚水槽-1	形式 電源	80 φ×150 l/min×11 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転
汚水排水ポンプ	PD-R2	汚水槽-2	形式 電源	80 φ×150 l/min×11 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-R3	雑排水槽-4	形式 電源	50 φ×110 l/min×12 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
雑排水ポンプ	PD-R4	雑排水槽-5	形式 電源	100 φ×1,200 l/min×14 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-R6	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×140 l/min×8 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.75 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-R7	雑排水槽-3	形式 電源	50 φ×170 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-R8	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水移送ポンプ	PD-R9	雨水槽	形式 電源	65 φ×400 l/min×15 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-R10	雨水槽	形式 電源	100 φ×1,410 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-R11	雨水槽	形式 電源	100 φ×1,410 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-R12	除外施設下部	形式 電源	50 φ×110 l/min×9 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.75 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
貯湯式電気 温水器	WHE-1	1F 暗室、湯沸室 2F 湯沸室	形式 貯湯量 電源	床置形(ボイリング仕様)、週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 2 kw	3	空焚防止機 能を付属す る
汚水槽 (清掃一式)		汚水槽-1	寸法	1.9 M×2.2 M×2.1 M(h)	1	
		汚水槽-2	寸法	2.8 M×3.8 M×1.6 M(h)	1	
雑排水槽 (清掃一式)		雑排水槽-1	寸法	3M2×1.7M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	8M2×1.7M(h)	1	
		雑排水槽-3	寸法	8M2×1.7M(h)	1	
		雑排水槽-4	寸法	49M2×1.7M(h)	1	

### ○ 体育館棟

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
汚水排水ポンプ	PD-A1	汚水槽-1	形式 電源	80 φ×150 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
汚水排水ポンプ	PD-A2	汚水槽-2	形式 電源	80 φ×150 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
汚水排水ポンプ	PD-A3	汚水槽-3	形式 電源	80 φ×150 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
雑排水ポンプ	PD-A4	雑排水槽-1	形式 電源	50 φ×410 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-A5	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×410 l/min×18 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-A6	雑排水槽-3	形式 電源	125 φ×2,000 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 11 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-A7	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-A8	湧水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-A9	湧水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-A10	湧水槽-4	形式 電源	50 φ×100 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-A11	雨水槽	形式 電源	100 φ×1,550 l/min×15 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-A12	雨水排水槽	形式 電源	100 φ×1,260 l/min×18 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水移送ポンプ	PD-A13	雨水槽	形式 電源	80 φ×400 l/min×31 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-A14	雨水排水槽	形式 電源	100 φ×1,260 l/min×18 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-A15	雨水槽	形式 電源	100 φ×1,550 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
貯湯槽	TVW-K1	B1F 空調機械室	形式 湯槽容量 加熱能力 高温水量 外形寸法 付属品	立形(シングルコイル)ステンレスラット鋼板製 1 m3 48,900 kcal/h 82 l/min(78℃~68℃) 950 φ×1,300(hight) 圧力計 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	2	架台高さ: 0.3m 規格: TVW-10 梯子: 要

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
給湯用循環ポンプ	PHW-A1	B1F 空調機械室	形式 電源	ライン形(SUS) 20 φ×20 l/min×5 mH20 相 1 φ 電圧 100 v 消費量 0.06 kw	2	自動交互、満水同時運転
膨張タンク	TE-A1	B1F 空調機械室	形式 有効容量 膨張量 最高使用圧力	密閉式ダイヤフラム形 120 l 47 l 5.0 kg/cm2	1	架台高さ：0.6m SUS製(網板は製造者標準とする) 内面防錆は製造者標準とする
汚水槽 (清掃一式)		汚水槽-1	寸法	1.9 M×2.2 M×2.0 M(h)	1	
		汚水槽-2	寸法	1.9 M×2.2 M×2.0 M(h)	1	
		汚水槽-3	寸法	2.8 M×3.8 M×1.6 M(h)	1	
雑排水槽 (清掃一式)		雑排水槽-1	寸法	12M2×1.7M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	12M2×1.7M(h)	1	
雨水層沈殿槽(清掃一式)		雨水層沈殿槽	寸法	1.3M×188.5M2	1	
呼水槽	TW-A1	B1F プール機械室	形式 有効容量 外形寸法	角形開放式 0.1 m3 0.5 M×0.5 M×0.5 M(hight)	1	プールろ過ポンプ用

## ○ 学寮棟

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
高置水槽	TWH-1	塔屋階	形式 有効容量 外形寸法 架台 耐震	FRP製パネルタンク複合板形 15 m3(中仕切付) 3.0 M×3.0 M×2.0 M(hight) 鉄骨平架台共(溶融亜鉛メッキ仕上) 1.5 G(組立ボルト SUS製)	A棟 1 B棟 1 C棟 1	
高置水槽	TWH-2	塔屋階	形式 有効容量 外形寸法 架台 耐震	FRP製パネルタンク複合板形 10 m3(中仕切付) 3.0 M×2.0 M×2.0 M(hight) 鉄骨平架台共(溶融亜鉛メッキ仕上) 1.5 G(組立ボルト SUS製)	D棟 1	
貯湯タンク	THW-1	機械室	形式 有効容量 加熱能力 外形寸法 その他	横型貯湯タンク(SUSクラッド製) 5,000 l 275,000 kcal/h(73℃~63℃) 1,500 φ×2,700(hight) THW-50に準ずる。	A棟 2 B棟 2 C棟 2	
貯湯タンク	THW-2	機械室	形式 有効容量 加熱能力 外形寸法 その他	横型貯湯タンク(SUSクラッド製) 3,000 l 165,000 kcal/h(73℃~63℃) 1,200 φ×2,500(hight) THW-30に準ずる。	D棟 2	
給湯用補給水タンク	TWR-1	塔屋階	形式 有効容量 外形寸法 架台 耐震	FRP製パネル水槽 0.9 m3 1.0 M×1.0 M×1.0 M(hight) 鉄骨平架台共(溶融亜鉛メッキ仕上) 1.5 G(組立ボルト SUS製)	A棟 1 B棟 1 C棟 1 D棟 1	
給湯用循環ポンプ	PHW-1	機械室	形式 電源	SUS製ラインポンプ 32 φ×80 l/min×6 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.15 kw	A棟 2 B棟 2 C棟 2 D棟 2	



対象設備	記号	仕様等			台数	備考
貯湯式電気湯沸器	WHE-1	湯沸室	形式 容量 電源	壁掛型、熱湯、週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 100 v 消費量 1.5 kw	A棟 10 B棟 10 C棟 10 D棟 10	
ユニットバス		各寮室	浴槽水栓 洗面器水栓 給水管 給湯管 雑排水管 污水管 雑排水トラップ	サーモスタット付シャワーバス金具・ゴムホース 13F2B 2バルブ金具 CUP(M)3/4接続口 メスアダ3/4 CUP(M)3/4接続口 メスアダ3/4 耐火被覆塩ビ管 50A(VP) 耐火被覆塩ビ管 75A(VP) ABS樹脂製 封水深 50 mm	A棟 380 B棟 380 C棟 374 D棟 236	
ユニットバス		講師用宿泊室	浴槽水栓 給水管 給湯管 雑排水管 雑排水トラップ	サーモスタット付シャワーバス金具・ゴムホース CUP(M)3/4接続口 メスアダ3/4 CUP(M)3/4接続口 メスアダ3/4 耐火被覆塩ビ管 50A(VP) ABS樹脂製 封水深 50 mm	C棟 2 D棟 1	

○ 共同溝

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
湧水排水ポンプ	PD-G1	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G2	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G3	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G4	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G5	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G6	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G7	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
湧水排水ポンプ	PD-G8	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転
	PD-G9	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転
	PD-G10	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転
	PD-G11	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転
	PD-G12	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転

## 5. 衛生器具一覧

### ○ 管理棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	24
2	洋風大便器	VDC1110	1
3	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X) (OK32S)	19
4	洗面器 (混合水栓付)	(L582C, TL181AL) (L-2094FC, LF2340SH)	9
5	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM31)	29
6	洗面器	VDL510	1
7	掃除用流し	VS210	8
8	混合栓	13-F2A	9
9	カップリング付横水栓	13-F12	2
10	給湯栓	13-F10A	8
11	水石鹼入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA(350))	39
13	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	24
14	感知FV制御盤	(TEC5)	7
15	洗濯機パン	(PW40C)	2

### ○ 研修棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	87
2	洋風大便器	VDC1110	2
3	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X) (OK32S)	51
4	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM-31)	65
5	洗面器	VDL510	2
6	掃除用流し	VS210	22
7	混合栓	13-F2A	13
8	給湯用自在水栓	13-F5	13
9	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	72
10	水石鹼入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	67
11	感知FV制御盤	(TEC5)	14
12	カップリング付横水栓	13-F12	1
13	ユニットバス	(JBW1216M)	1

### ○ 階段教室棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	35
2	洋風大便器	VDC1110	1
3	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X) (10K32S)	45

番号	器具名称	器具型番	個数
4	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM-31)	26
5	洗面器	VDL510	1
6	手洗器	VL710	2
7	掃除用流し	VS210	6
8	混合栓	13-F2A	2
9	給湯用自在水栓	13-F5	2
10	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	35
11	水石鹸入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	26
12	水石鹸入れ (壁取付用)	(TS125R) (KF-24)	2
13	感知FV制御盤	(TEC5)	6

○ 体育館棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	20
2	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99) (OK32S)	9
3	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM-31)	14
4	洗面器 (混合水栓付)	(L582C, TL181AL) (L-2094FC, LF-2340SH)	8
5	掃除用流し	VS210	8
6	横水栓	13-F4	5
7	シャワーセット(サーモスタット付)	(TGM141CHSX)	16
8	洗眼用洗面器	(LS511R, T249S, T205, TL223C×2, T7PL1, T9RAY, T8CAY) (L-266P, LF-238N, LF-1, LF-3×2, LF-5PA, SF-45E (AY), AY-55D)	4
9	シャワーセット	(TB-18R, TGB9AZ, TGB43ZR) (BF-4R, BF-2S-13, BF-24T)	6
10	止水栓付吐水口	(TGB4AZ, TGB43ZR) (BF-21H-19, BF-24T)	2
11	散水栓 (SUS製BOX付)	(T27-13) (LF13-13)	1
12	水石鹸入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	22
13	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	20
14	感知FV制御盤	(TEC5)	3

○ 厚生棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	10
2	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X) (OK32S)	3

番号	器具名称	器具型番	個数
3	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM31)	12
4	手洗器	(L590) (AWL-76A(P))	2
5	手洗器	VL710	10
6	掃除用流し	VS210	4
7	混合栓	13-F2A	5
8	自在水栓	13-F5	11
9	自在水栓	13-F9A	37
10	カップリング付横水栓	13-F12	3
11	給湯栓	13-F10A	3
12	水石鹸入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	12
13	水石鹸入れ (壁取付用)	(TS125R) (KF-24)	2
14	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	10
15	洗濯機パン	(PW40C) (PF-9375C)	2
16	感知FV制御盤	(TEC5)	1
17	散水栓 (SOS製ホックス共)	B-F7	5
18	水石鹸入れ	(TS126AR)	10
19	ユニット・シャワー	(JSU0808)	2

### ○ 学寮棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	8
2	洗面器 (混合水栓13-F28×1, 止水 栓13-S3×1, 水石鹸入共)	(L507#SB4, L2584EC/L52)	3
3	混合水栓	13-F2A	40
4	混合水栓	13-F2A	228
5	掃除用流し	VS210	40
6	カップリング付横水栓	13-F12	8
7	散水栓 (SUS製ホックス共)	13-F7	30
8	洋風大便器	VDC1110	2
9	洗面器(傾斜鏡共)	VDL510	2
10	タオル掛		4
11	浴槽 (混合水栓13-F17×1, 13-F 2A×1, 化粧棚共)	(PYS1212R, NB-1401DMBL(R))	2
12	手洗器	(L832)	8
13	洋風大便器	(C721P)	3
14	自在水栓	13-F5	40

### ○ 屋外倉庫

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	4
2	洋風大便器	VDC1110	1
3	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X, OK-32S)	2

番号	器具名称	器具型番	個数
4	小便器 (個別感知FV)	VTU310R (TEA99X, OK-32S)	1
5	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM-31)	4
6	洗面器 (自動単水栓付)	VDL510 (L-2094FC, AM-31)	1
7	掃除用流し	VS210	1
8	シートペーパーホルダー	(YR30, CF24)	4
9	横水栓	13-F4	2
10	水石鹸入れ (壁取付用)	(TS125R) (KF24)	1
11	水石鹸入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	4
12	感知FV制御盤	(TEC5)	1

○ 外構

番号	器具名称	器具型番	個数
1	散水栓 (SUS製, ボックス共)	(T27-13)	28

## 6. 通信機器一覧

名 称	仕 様 (項目)	設置場所	備 考
電気時計	親時計 1台	研修棟	24回線
		(中央監視室)	
	子時計 64台	管理棟	
	〃 125台	研修棟	
	〃 33台	厚生棟	
	〃 28台	階段教室棟	
	子時計 17台	体育館	
	〃 81台	学寮棟	
	(27 × 3)	(A～C)	
	〃 27台	学寮棟 D	
〃 4台	外構		
拡声装置	放送装置架	管理棟 事務室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法定点検 (年2回) (消防法)</li> <li>・機能試験、バッテリー チェック、音圧試験等</li> </ul>
	遠隔放送装置架	警備員室	
	放送装置架	研修棟 中央監視室	
	遠隔放送装置架		
	放送装置架	学寮棟A 受付員室	
	〃	〃 B 〃	
	〃	〃 C 〃	
	〃	〃 D 〃	
	スピーカー 118台	管理棟	
	〃 264台	研修棟	
	〃 91台	厚生棟	
	〃 108台	階段教室棟	
	〃 45台	体育館	
	〃 1518台	学寮棟	
	(506×3)	(A～C)	
	〃 343台	学寮棟 D	
〃 11台	外構		
電話設備	交換機	管理棟 交換機室	・バッテリーチェック等
	中継台		
	整流器		
	蓄電池		
	保守コンソール		
	電話機	全棟・各所	
テレビ 共同受信設備	U. V. BS. CS. アンテナ	研修棟 屋上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守点検</li> <li>・出力レベル等確認</li> </ul>
	CSヘッドエンド装置	〃 7F EPS(3)	
	U. V. BS. CS. アンテナ	学寮棟A 屋上	
	CSヘッドエンド装置	〃 10F 談話室	
	U. V. BS. CS. アンテナ	学寮棟B 屋上	
	CSヘッドエンド装置	〃 10F 談話室	
	U. V. BS. CS. アンテナ	学寮棟C 屋上	
	CSヘッドエンド装置	〃 10F 談話室	
	U. V. BS. CS. アンテナ	学寮棟D 屋上	
	CSヘッドエンド装置	〃 10F 談話室	
ブースター・分配・分岐器	各棟・EPS		

名 称	仕 様 (項目)	設置場所	備 考
訪問用インターホン	テレビドアホン 親機 4台	事務棟 警備員室	
	〃 副親機 4台	〃 事務室	
	〃 増設親機 1台	研修棟 中央監視室	
	カメラ付ドアホン	事務棟 夜間受付	
	〃	〃 車路入口	
	〃	厚生棟 サービスヤード	
	〃	学寮棟A 1F入口	
	〃	〃 B 〃	
	〃	〃 C 〃	
〃	〃 D 〃		
食堂用インターホン	インターホン6局親機	食堂事務室	
	〃	配膳コーナー	
	〃	厨房	
	〃	洗浄室	
	〃	配膳コーナー 1	
〃	〃 2		
身障者呼出し	呼出表示機	管理棟 事務室	
	〃 (副表示機)	〃 警備員室	
	インターホン 親機	管理棟 事務室	
	〃 副親機	〃 警備員室	
	呼出釦、廊下灯、インターホン子機	租税史料館 身障者用便所	
	〃	研修棟 1F 身障者用便所	
	〃	〃 3F 〃	
	〃	階段教室棟 1F 〃	
	呼出表示機	学寮棟C 受付員室	
	呼出釦	〃 身障者室	
	呼出ブザー	〃 1F 寮室	
	呼出表示機	学寮棟D 受付員室	
呼出釦	〃 身障者室		
呼出ブザー	〃 1F 寮室		
保守用インターホン	インターホン 3通話式	管理棟 警備員室 他	
	〃	研修棟 中央監視室 他	
	〃	階段教室棟 機械室 他	
	〃	体育館棟 電気室 他	
	〃	学寮棟A 受付員室 他	
	〃	〃 B 〃	
	〃	〃 C 〃	
	〃	〃 D 〃	
	同上 ジャック式 5台		
同上用 ジャック	各EPS 内 共同溝内		
入退出管理設備	リモコン操作盤	管理棟 警備員室	
	制御盤	学寮棟A 受付員室	
	〃	〃 B 〃	
	〃	〃 C 〃	
	〃	〃 D 〃	



名 称	仕 様 (項目)	設置場所	備 考
表示設備	幹部講師出退表示盤 16窓	管理棟 警備員室	
	幹部出退表示盤 10窓	〃 2F 大会議室	
	〃	〃 3F 教授室(4ヶ所)	
	〃	〃 4F 〃	
	〃	〃 5F 〃	
表示設備	幹部出退表示操作卓(幹部用)	管理棟 租税館 幹部室	
	〃	管理棟 1F 教頭室	
	〃	〃 2F 校長、副校長室	
	〃	〃 3F 部長、幹部室	
	〃	〃 4F 〃	
	〃	〃 5F 〃	
	幹部出退表示操作卓	〃 事務室	
	講師室出退表示盤 6窓	〃 1F 給湯室	
	講師室センサー	〃 1F 講師室(8ヶ所)	
	講師室表示灯	〃 1F 講師室(6ヶ所)	
	出退表示設備	出退表示器	
中継器		〃 A EPS 1~10F	
出退表示器		学寮棟B 受付員室	
中継器		〃 B EPS 1~10F	
出退表示器		学寮棟C 受付員室	
中継器		〃 C EPS 1~10F	
出退表示器		学寮棟D 受付員室	
中継器		〃 D EPS 1~10F	
ITV設備	モニターTV	管理棟 警備員室	
	ITVカメラ	外構	
電送表示設備	入力装置	管理棟 事務室	
	表示板	研修棟 押印スペース	

## 7. 照明器具一覧

番号	名称	棟名	機器名	個数	備考
1	電灯・電力設備	管理棟	白熱灯		
			ダウンライト	270	
			誘導灯	84	
			FL型蛍光灯(1灯型)	431	
			FL型蛍光灯(2灯型)	376	
			FL型蛍光灯(3灯以上)	71	
			水銀灯	69	
		外灯	15		
		厚生棟	白熱灯	8	
			ダウンライト	324	
			誘導灯	56	
			FL型蛍光灯(1灯型)	842	
			FL型蛍光灯(2灯型)	150	
FL型蛍光灯(3灯以上)	13				
水銀灯	304				
外灯	6				
研修棟	白熱灯	779			
	ダウンライト	169			
	誘導灯	141			
	FL型蛍光灯(1灯型)	860			
	FL型蛍光灯(2灯型)	1,949			
	FL型蛍光灯(3灯以上)	1			
水銀灯	430				
階段教室棟	白熱灯	155			
	ダウンライト	482			
	誘導灯	115			
	FL型蛍光灯(1灯型)	987			
	FL型蛍光灯(2灯型)	534			
水銀灯	35				
体育館	白熱灯	134			
	ダウンライト	87			
	誘導灯	52			
	FL型蛍光灯(1灯型)	281			
	FL型蛍光灯(2灯型)	180			
	FL型蛍光灯(3灯以上)	52			
水銀灯	101				
学寮棟 (A～C)	ダウンライト	4,510			
	誘導灯	639			
	FL型蛍光灯(1灯型)	5,515			
	FL型蛍光灯(2灯型)	72			
	FL型蛍光灯(3灯以上)	63			
	水銀灯	135			
外灯	66				
学寮棟D	ダウンライト	1,071			
	誘導灯	193			
	FL型蛍光灯(1灯型)	1,271			
	FL型蛍光灯(2灯型)	24			
	FL型蛍光灯(3灯以上)	21			
	水銀灯	45			
外灯	22				
屋外倉庫	FL型蛍光灯(1灯型)	14			
	FL型蛍光灯(2灯型)	6			
2	外灯設備	外構	水銀灯	116	
			庭園灯	45	
			足下灯	143	

## 8. プール循環ろ過装置一覧

対象設備	記号	設置場所	仕 様 等		数量	備 考
循環ろ過装置	FT	B1F プール 機械室	ろ過水量 ろ過塔 ろ過配管 ろ過剤	寸法 2,200 φ×1,525 h 材質 鋼板製内面FRPライニング 硬質塩ビライニング網管 多孔質焼結ろ過剤	一式	空気操作による自動洗浄型 付属品:洗浄水切換自動弁 (200BV, 100BV)付属 同上用電磁弁箱付属
清澄剤注入装置	NU-1	〃	注入ポンプ    貯槽	型式 電磁駆動ダイヤフラムポンプ 吐出容量 15 cc/min×10 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 10 VA 起動 L-S 容量 100 l 材質 PE	一式 1   1	運転中容量可変型
殺菌剤注入装置	NU-2	〃	注入ポンプ    貯槽	型式 電磁駆動ダイヤフラムポンプ 吐出容量 100 cc/min×7 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 15 VA 起動 L-S 容量 200 l 材質 PE	一式 1   1	運転中容量可変型
殺菌剤注入装置	NU-3	〃	注入ポンプ    貯槽	型式 電磁駆動ダイヤフラムポンプ 吐出容量 60 cc/min×10 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 15 VA 起動 L-S 容量 200 l 材質 PE	一式 1   1	運転中容量可変型
プール水質監視装置	PWS	〃		残留塩素, PH, ORP自動測定 測定範囲:残留塩素 0~2ppm (ポータブルグラフ 電極法) PH 0~14 ORP 0±1,000 mv 濁度 0~2 電源 相 1 φ 電圧 100 v 出力 0.2 kVA	一式	DC4~20mA出力端子付 NU-2, 3制御端子付

対象設備	記号	設置場所	仕 様 等	数量	備 考
ろ過ポンプ	FWP	〃	型式 片吸込渦巻ポンプ 口径 125 A×100 A 吐出容量 2,250 m <sup>3</sup> /min×22m 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 18.5 kw 起動 人-△	1	付属品:防振架台、継手、 圧力計、フート弁、 サクションエネット
還水ポンプ	RWP	〃	型式 自吸式片吸込渦巻ポンプ 口径 150 A 吐出容量 0.667 m <sup>3</sup> /min×5m 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 5.5 kw 起動 L-S	1	付属品:防振架台、継手、 圧力計 (洗浄時:2.25 m <sup>3</sup> /min×5 m)
集毛器	HC-1	〃	口径 150 A 材質 SUS304	1	
集毛器	HC-2	〃	口径 200 A 材質 SUS304	1	
オゾン発生装置	OZ	〃	型式 電解式 オゾン発生量 30g/h 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 5.8 kVA	1	加圧ポンプ 他標準付属品一式
熱交換機	HEX	〃	型式 プレート式(SUS304) 交換熱量 450,000 kcal/h	1	
エアコンプレッサー	AC	〃	型式 圧力開閉器式 吐出容量 45Nl/min×7kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 0.4 kw 起動 L-S	1	エアフィルター付減圧弁付属
オートドレン	AC	〃	型式 電子式 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 0.011 kw	1	
制御盤	EP	〃	型式 屋内自立型 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 30.9 kw	1	FWP, RWP用インバーター内蔵

## 9. 雨水ろ過装置一覧

対象設備	記号	設置場所	仕様等		数量	備考
雨水ろ過装置	FT-2	研修棟 B1F機械室	ろ過水量 ろ過塔 ろ過配管 ろ過剤	寸法 900 φ×1,525 h 材質 鋼板製内面エポキシ樹脂塗装 硬質塩ビライニング鋼管 多孔質焼結ろ過剤	一式	空気操作による自動 洗浄型
殺菌剤注入装置	NU-4	〃	注入ポンプ    貯槽	型式 電磁駆動ダイヤフラムポンプ 吐出容量 30 cc/min×10 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 0.010 kw 起動 L-S 容量 100 l 材質 PE	一式  1  1	運転中容量可変型
ろ過ポンプ	FWP-2	〃		型式 片吸込渦巻ポンプ 口径 65 A×50 A 吐出容量 0.417 m <sup>3</sup> /min×20 m 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 3.7 kw 起動 L-S	一式	防振架台・継手、圧 力計付属 フート弁・サクションユニット 2式付属
エアコンプレッサー	AC-2	〃		型式 圧力開閉器式、電子式オートリリ方式 吐出容量 45 Nl/min×7 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 0.4 kw 起動 L-S	1	エアフィルター付減 圧弁付属
制御盤	EP-2	〃		型式 屋内自立型 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 4.6 kw	1	

## 10. 池循環ろ過装置一覧

対象設備	記号	設置場所	仕様等		数量	備考
池循環ろ過装置		研修棟 B1F機械室	流れポンプ ろ過機 ろ過ポンプ 殺藻装置	200 φ×5.36 m <sup>3</sup> /min×4 m×7.5 kw, 200V JF-KR-20(自動ろ過機) 50 φ×40 φ×0.3m <sup>3</sup> /min×18m×2.2kw JF-E50	一式 3 1 1 1	

## 11. 電動シャッター・自動ドア設備等一覧

対象設備	設置場所	台数	備考
電動シャッター	研修棟	4	
	階段教室棟	19	
	厚生棟	26	
防火シャッター	体育館	4	
防煙スクリーン	体育館	4	
防煙たれ壁	研修棟	13	
自動ドア	管理棟	3	風除室及びエントランスホール
	租税史料館	3	//

## 12. 消防ポンプ一覧

対象設備	記号	設置場所	仕様等		台数	備考
			形式	電源		
屋内消火栓ポンプ	PFU-K1	研修棟地下1階	形式	50mm×300L/min×81mH2O	1	
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 7.5kw		
			形式	100mm×800L/min×60mH2O		
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 1.5kw		
スプリンクラーポンプ	PS-K1	研修棟地下1階	形式	100mm×900L/min×58mH2O	1	
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 1.5kw		
			形式	200mm×3,300L/min×35mH2O		
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		
消防用水用ポンプ	PB-K1	研修棟地下1階	形式	200mm×3,300L/min×35mH2O	1	
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		
			形式	200mm×3,300L/min×36mH2O		
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		
消防用水用ポンプ	PB-S1	階段教室棟地下1階	形式	200mm×3,300L/min×36mH2O	1	
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		
			形式	200mm×3,300L/min×36mH2O		
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		

## 13. CGSの概要

機器名称	機器仕様	
ガスエンジン	形式	希薄燃焼ガスエンジン (6NHLG-ST)
	回転数	1500rpm
	出力	400ps
	燃料消費量	73.6Nm/h+5% (定格負荷時) 以下
	冷却水	入口82.0℃、出口85.0%
発電機	形式	三相回転界磁形同期発電機
	回転数	1500rpm
	出力	300kW×6600V
	励磁機	交流励磁機 (ブラシレス式)
排気ガス温水ボイラー	形式	多管式ボイラー
	伝熱面積	ボイラー28・
	交換熱量	130Mcal/h

## 14. 昇 降 機 一 覧

設置場所	管理棟		研修棟		厚生棟	学寮棟 (注)	
号 機	1・2号機	3号機 (税務情報センター)	1～3号機	4～6号機	1号機	1・3・ 5・7号機	2・4・ 6・8号機
数 量	2機	1機	3機	3機	1機	4機	4機
設置年月	平成10年6月						
製造会社	三 菱				三精輸送機		
形 式	—				P15-2S-105	P15-C0-105	
用 途	乗 用				人荷用	乗用 (一般型)	乗用 (普及型)
定 員	15名	11名	24名		28名	15名	
積載重量	1,000kg	750kg	1,600kg		1,850kg	1,000kg	
速 度	60m/min	45m/min	90m/min		45m/min	105m/min	
停止箇所	6箇所 (B1F-5F)	3箇所 (B1F-2F)	8箇所 (B1F-7F)	7箇所 (1F-7F)	3箇所 (B1F-2F)	10箇所 (1F-10F)	
制御方式	可変電圧 可変周波数	油圧バルブ	可変電圧 可変周波数		油圧バルブ	可変電圧可変周波数	
運転操作 方 式	郡乗合 全自動	乗合全自動	郡乗合全自動		乗合全自動	2カー郡乗合全自動	
障害者用 付加仕様	有 (1号機のみ)	有	有 (1号機のみ)	有 (4号機のみ)	無	無	有
故 障 時 自 動 通 報	有						
地 震 時 管 制 運 転	有						
火 災 時 管 制 運 転	有						
自 家 発 管 制 運 転	有						

注) 学寮棟の1・2号機は霞寮、3・4号機は若松寮、5・6号機は船橋寮、7・8号機は和光寮に設置している。









## 16. 厨房除害設備一覧

- 1 処理能力 計画水量 120 m<sup>3</sup>/日  
 2 処理方式 生物処理方式  
 3 厨房除害設備

設 備 名	数 量	仕 様
(1) 流量調整槽 イ 寸法 ロ 有効容量 ハ 付属設備 原水ポンプ 攪拌ブロワ 微細目自動スクリーン 水位計 消泡剤注入装置	1 槽 — — — 2 台 1 台 1 台 1 式 1 式	幅 4.1m×長 6.2m×有効水深 3.7m 94 m <sup>3</sup> 型式：水中汚水ポンプ 着脱装置付 要項：50A×0.09 m <sup>3</sup> /分×8m×0.75KW×200V×50HZ 型式：ルーツ式ブロワ 要項：65A×2.6 m <sup>3</sup> /分×4.5mAq×3.7KW×200V×50HZ 型式：計量調整槽付、微細目スクリーンユニット 要項：最大 10 m <sup>3</sup> /H、常用 5 m <sup>3</sup> /H 型式：ケーブルフロート式 タンク形状：P E 製 角型 タンク容量：50 ㎥ (420□×475H) 注入ポンプ：1ml/分×5m×0.2KW×200V×50HZ 付帯機器：レベル計（電磁式）（L C - 5）
(2) 生物反応槽 イ 寸法 ロ 有効容量 ハ 付属設備 曝気ブロワ 生物反応設備 エアレーター設備 流量計	1 槽 — — — 2 台 2 台 4 基 1 式	幅 4.1m×長 2.5m×有効水深 4.0m 41 m <sup>3</sup> 型式：ルーツ式ブロワ 要項：80A×3.2 m <sup>3</sup> /分×4.5mAq×5.5KW×200V×50HZ 型式：B F ユニット式 寸法：幅 1.6m×長 2.5m×高 3m 材質：接触材・バイオフリンジ 架台・SS/タールエポフリンジピッチ：0.92m 型式：静止型エアレーター 材質：本体・ABS樹脂 脚部・SUS304 型式：オリフィス式流量計 要項：65A 10KF 最大流量目盛・250 m <sup>3</sup> /H 材質：本体・SS41 目盛部・パイレックスガラス
(3) 沈殿槽 イ 寸法 ロ 有効容量 ハ 付属設備 排泥装置 スカム除去装置 排泥装置エアー供給 ユニット	1 槽 — — — 1 組 2 組 1 組	幅 4.1m×長 3.9m×長 4.1m 16.8 m <sup>3</sup> 型式：エアリフトポンプ セパレートボックス 材質：エアリフトポンプ本体・FRP セパレートボックス本体・FRP 吐出量：0.1 m <sup>3</sup> /min 型式：フロート式 要項：外径 208φ×内径 90φ ×145H 材質：ポリプロピレン 配管口径：25A 電磁弁：25A(ネジ込) ×100V×50HZ バルブ：25A(ネジ込)×3ヶ
設 備 名	数 量	仕 様

スカム除去装置 エアー供給ユニット	2組	配管口径：20A 電磁弁：PT20A ×100V×50HZ バルブ：PT20A ×3ヶ
流量計	1式	型式：オリフィス式流量計 要項：20A ネジ込タイプ最大流量目盛・15 m <sup>3</sup> /H 材質：本体・SS41 目盛部・パイレックスガラス
越流せ	1式	型式：Vノッチ方式 材質：PVC
センターウェル	1式	寸法：500φ×1600L 材質：SS/タールエポ
(4) 油分解槽	1槽	
イ 寸法	—	幅 4.1m×長 2.7m×有効水深 2.5m
ロ 有効容量	—	12.5 m <sup>3</sup>
ハ 付属設備	—	
油分離装置	1式	型式：回転円板方式 要項：φ2.0m ×24枚 動力 1.5kw インバーター方式
空洗装置	1式	電磁弁：PT25A ×100V×50HZ 1台 手動弁：PT25A 3台 配管：SGP25A
水洗浄装置	1式	流量計：オリフィス式流量計 25A ネジ込タイプ 電磁弁：PT40A ×100V×50HZ 1台 バルブ：PVC40A 3台 配管：PVC40A 先端ノズル吐出式
ユーサワー設備	1式	流量計：オリフィス式流量計 20A ウェハータイプ タンク形状：PE製 角型 タンク容量：50 ㍓ (420□×475H) 注入ポンプ：0.5 ㍓/分×5m×0.03KW×200V×50HZ 攪拌機：0.1KW×300rpm×200V×50HZ×160φ 付帯機器：レベル計（電磁式）（LC-4）
(5) 処理水槽	1槽	
イ 寸法	—	幅 4.1m×長 2.0m×有効水深 3.45m
ロ 有効容量	—	28.3 m <sup>3</sup>
ハ 付属設備	—	
攪拌装置	1式	方式：ディフューザー 配管：HIVP 32A バルブ：32A ×1ヶ
流量計	1式	型式：オリフィス式流量計 要項：32A 10KF 最大流量目盛・50m/H 材質：本体・SS41 目盛部・パイレックスガラス
非常時用操作バルブ	3ヶ	設置場所：処理水槽×2、放流ポンプ槽×1 材質：塩ビ製
(6) 放流ポンプ槽	1槽	
イ 寸法	—	幅 4.1m×長 1m×有効水深 3.45m
ロ 有効容量	—	14 m <sup>3</sup>

設 備 名	数 量	仕 様
ハ 付属設備 放流ポンプ 水位計 電磁流量計	— 2台 1式 1式	型式：水中ポンプ着脱装置付 型式：ケーブルフロート式 型式：電磁流量方式 材質：SS400
(7) 脱臭設備 イ 腐植質脱臭装置  ロ 脱臭装置バックアップ装置	1式  1式	型式：立型2槽充填式（ボエフミニ） 寸法：幅0.95m × 長0.95m × 高2.4m 風量：11 m <sup>3</sup> /分 吸込ファン：15 m <sup>3</sup> /分×200mmAq×1.5KW×200V×50HZ 脱臭剤：EPSR・240Kg EPAC(2)・180Kg 型式：活性炭吸着塔 寸法：800□×2100H 材質：S S 製
(8) 機械室建築付帯設備 イ ダクトファン  ロ 消音チャンバー ハ ウェザーカバー	1組  2台 2台	型式：低騒音形ダクトファン 給気量：15.8 m <sup>3</sup> /分 ダクト径：250A 給気側×1、排気側×1 型式：S U S 製、口550mmガラリ部取付け
(9) 制御盤	1式	寸法：幅1.4m×長0.5m×高2.15m 材質：S S 製

#### 4 排水管洗浄対象設備

厨 房 排 水 管	数 量	仕 様
厚生棟食堂排水管	45m	グリスストラップ
流し器具排水管	20器	
厚生棟喫茶排水管	35m	グリスストラップ
流し器具排水管	6器	

4 ゴミ箱、灰皿、文書裁断（シュレッダー）ゴミ

清掃場所	清掃種類	ゴミ箱 (分別7種1セット)	灰皿 (個)	文書 裁断ゴミ	
管 理 棟	(1 F)				
	エントランスホール	0	2	0	
	印刷室	注1	1	0	
	事務室	0	0	1	
	(3 F～5 F)				
	喫煙スペース	0	3	0	
	事務室	0	0	6	
	(3 F)				
印刷室	注2	1	0	1	
税務情報 センター	(1 F)				
	エントランスホール他	0	2	0	
	事務室	0	0	1	
階段教室棟	(1 F)				
	デッキ	0	20	0	
	(2 F)				
	ロビー	1	0	0	
	(3 F)				
ロビー	1	0	0		
厚 生 棟	(2 F)				
	図書室入口	1	0	0	
体育館棟	(B 1 F)				
	南側階段口	1	0	0	
	北側階段口	1	0	0	
	(1 F)				
エントランスホール	1	0	0		
研 修 棟	(1 F)				
	押印スペース・ロビー・テラス	2	11	0	
	(2 F)				
	廊下	2	0	0	
	印刷室	注3	1	0	1
	(3 F～7 F)				
	ロビー	10	30	0	
	(6 F)				
パソコンルーム	1	0	1		
合 計		24	68	11	

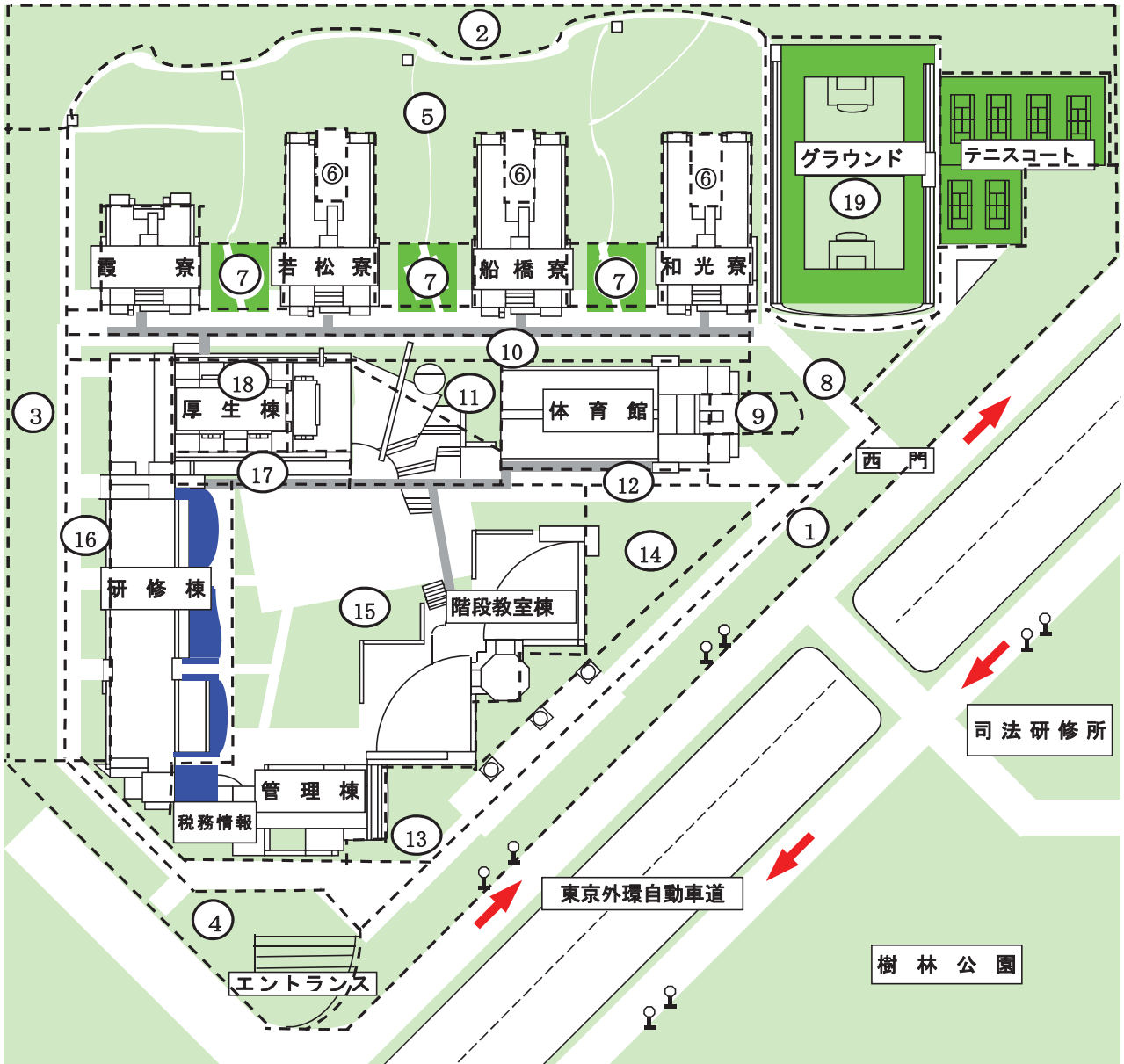
注1 燃えるゴミ用ゴミ箱2箱、プラスチック用ゴミ箱1箱設置

注2 燃えるゴミ用ゴミ箱のみ4箱設置

注3 燃えるゴミ用ゴミ箱のみ5箱設置

(参考) 分別7種 ①燃えるゴミ ②プラスチック ③ペットボトル ④びん ⑤缶  
⑥新聞紙 ⑦不燃・有害ゴミ

# 17. 緑地維持管理作業工区図



## 18. 緑地維持管理施工対象数量表

### ①工区

#### 【低木刈込み（1）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	509.8	

#### 【低木刈込み（2）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	490.6	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	374.0	

#### 【地被類縁刈り】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヘリックス		m	293.7	
地被	カナリエンス		m	1,138.9	

#### 【植込地除草（2）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
無	無		m <sup>2</sup>	251.3	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	509.8	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	490.6	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	374.0	

#### 【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アオキ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	アカマツ	C=60cm以上	本	3.0	
高木	アカメガシワ	C=60cm未満	本	3.0	
高木	アカメガシワ	C=60cm以上	本	7.0	
高木	アラカシ	C=60cm未満	本	19.0	
高木	アラカシ	C=60cm以上	本	6.0	
高木	イヌシデ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	イヌシデ	C=60cm以上	本	1.0	
高木	イヌツゲ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	イロハモミジ	C=60cm未満	本	22.0	
高木	イロハモミジ	C=60cm以上	本	7.0	
高木	エノキ	C=60cm未満	本	6.0	
高木	エノキ	C=60cm以上	本	21.0	
高木	オオモミジ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	オトメツバキ	C=60cm以上	本	10.0	
高木	キンモクセイ	C=60cm未満	本	3.0	
高木	クスノキ	C=60cm以上	本	14.0	
高木	クリ	C=60cm以上	本	4.0	
高木	ケヤキ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ケヤキ	C=60cm以上	本	6.0	
高木	コナラ	C=60cm以上	本	3.0	
高木	コブシ	C=60cm以上	本	2.0	
高木	ザイフリボク	C=60cm以上	本	1.0	
	サザンカ	C=60cm未満	本	8.0	
高木	サワラ	C=60cm未満	本	4.0	
高木	サワラ	C=60cm以上	本	5.0	
高木	サンゴジュ	C=60cm未満	本	17.0	
高木	サンゴジュ	C=60cm以上	本	1.0	
高木	シュロ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	シラカシ	C=60cm未満	本	44.0	
高木	シラカシ	C=60cm以上	本	8.0	



区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	スダジイ	C=60cm未満	本	16.0	
高木	スダジイ	C=60cm以上	本	3.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60cm未満	本	4.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60cm以上	本	43.0	
高木	タブノキ	C=60cm未満	本	2.0	
高木	ハクモクレン	C=60cm未満	本	6.0	
高木	ハクモクレン	C=60cm以上	本	2.0	
高木	ヒサカキ	C=60cm以上	本	1.0	
高木	ヒマラヤスギ	C=60cm以上	本	23.0	
高木	マサキ	C=60cm未満	本	21.0	
高木	マテバシイ	C=60cm未満	本	20.0	
高木	ミズキ	C=60cm未満	本	7.0	
高木	ミズキ	C=60cm以上	本	38.0	
高木	ムクノキ	C=60cm未満	本	2.0	
高木	ムクノキ	C=60cm以上	本	5.0	
高木	モチノキ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	モチノキ	C=60cm以上	本	2.0	
高木	ヤブツバキ	C=60cm未満	本	9.0	
中木	アオキ	H=2m~3m未満	本	1.0	
中木	ウバメガシ	H=2m~3m未満	本	27.0	
中木	キンモクセイ	H=2m~3m未満	本	12.0	
中木	サザンカ	H=1m~2m未満	本	2.0	
中木	サザンカ	H=2m~3m未満	本	30.0	
中木	サンゴジュ	H=2m~3m未満	本	1.0	
中木	マサキ	H=2m~3m未満	本	5.0	
中木	ヤブツバキ	H=2m~3m未満	本	7.0	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	509.0	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	490.6	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	374.0	
地被	カナリエンシス		m <sup>2</sup>	4,486.6	
地被	ヘリックス		m <sup>2</sup>	261.6	

【芝生管理】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	477.8	グラウンド以外

②工区

【高生垣刈込み】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
中木	シラカシ高垣		m	208.0	

【低木刈込み(2)】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ・ニシキギ・ハナニラ・シラン		m <sup>2</sup>	63.2	
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	210.8	
低木	コデマリ		m <sup>2</sup>	45.5	
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	363.0	
低木	タニウツギ・ムラサキシキブ・ホトトギス・クサソテツ		m <sup>2</sup>	65.8	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	74.6	
低木	ハギ		m <sup>2</sup>	118.6	
低木	ハギ・マユミ・ヤマツツジ・ヒガンバナ		m <sup>2</sup>	101.1	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	311.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	1,390.0	
低木	ミツバツツジ・マンサク・ヤマブキ・シャガ		m <sup>2</sup>	95.2	
低木	ヤマツツジ		m <sup>2</sup>	55.0	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	ヤマブキ		m <sup>2</sup>	95.8	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	23.0	

【地被類縁刈り】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンシス		m	1,001.7	
地被	ヘリックス		m	50.0	

【地被類手入れ】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コクマザサ		m <sup>2</sup>	2,743.0	

【植込地除草（2）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ・ニシキギ・ハナニラ・シラン		m <sup>2</sup>	63.2	
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	210.8	
低木	コデマリ		m <sup>2</sup>	45.5	
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	363.0	
低木	タニウツギ・ムラサキシキブ・ホトトギス・クサソテツ		m <sup>2</sup>	65.8	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	74.6	
低木	ハギ		m <sup>2</sup>	118.6	
低木	ハギ・マユミ・ヤマツツジ・ヒガンバナ		m <sup>2</sup>	101.1	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	311.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	1,390.0	
低木	ミツバツツジ・マンサク・ヤマブキ・シャガ		m <sup>2</sup>	95.2	
低木	ヤマツツジ		m <sup>2</sup>	55.0	
低木	ヤマブキ		m <sup>2</sup>	95.8	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	23.0	

【病虫害防除（1）（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アカマツ	C=60 c m以上	本	4.0	
高木	アラカシ	C=60 c m未満	本	7.0	
高木	アラカシ	C=60 c m以上	本	14.0	
高木	イヌシデ	C=60 c m未満	本	3.0	
高木	イヌツゲ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	イヌツゲ	C=60 c m以上	本	5.0	
高木	イロハモミジ	C=60 c m未満	本	16.0	
高木	イロハモミジ	C=60 c m以上	本	8.0	
高木	エゴノキ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	エゴノキ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	エドヒガン	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	エノキ	C=60 c m未満	本	4.0	
高木	エノキ	C=60 c m以上	本	14.0	
高木	オトメツバキ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	カイヅカイブキ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	カリン	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	キンモクセイ	C=60 c m未満	本	3.0	
高木	キンモクセイ	C=60 c m以上	本	4.0	
高木	クワ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	ケヤキ	C=60 c m未満	本	15.0	
高木	ケヤキ	C=60 c m以上	本	4.0	
高木	コウヤマキ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	コブシ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	サザンカ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	サザンカ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	サンゴジュ	C=60 c m未満	本	8.0	
高木	シモクレン	C=60 c m未満	本	1.0	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	シラカシ	C=60 c m未満	本	36.0	
高木	シラカシ	C=60 c m以上	本	7.0	
高木	スダジイ	C=60 c m未満	本	30.0	
高木	スダジイ	C=60 c m以上	本	18.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60 c m以上	本	163.0	
高木	タブノキ	C=60 c m未満	本	41.0	
高木	タブノキ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	ネズミモチ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	ハクモクレン	C=60 c m未満	本	16.0	
高木	ハクモクレン	C=60 c m以上	本	4.0	
高木	ヒマラヤスギ	C=60 c m以上	本	7.0	
高木	ホルトノキ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	マサキ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	マテバシイ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	ミズキ	C=60 c m未満	本	6.0	
高木	ミズキ	C=60 c m以上	本	54.0	
高木	ムクノキ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	ムクノキ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	モチノキ	C=60 c m未満	本	29.0	
高木	モチノキ	C=60 c m以上	本	10.0	
中木	アオキ	H=2m~3m未満	本	1.0	
中木	キンモクセイ	H=2m~3m未満	本	3.0	
中木	サザンカ	H=2m~3m未満	本	4.0	
中木	サンゴジュ	H=1m~2m未満	本	2.0	
中木	タイサンボク	H=2m~3m未満	本	45.0	
中木	マサキ	H=2m~3m未満	本	5.0	
低木	アセビ・ニシキギ・ハナニラ・シラン		m <sup>2</sup>	63.2	
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	210.8	病虫害防除(1)
低木	コデマリ		m <sup>2</sup>	45.5	
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	363.0	
低木	タニウツギ・ムラサキシキブ・ホトトギス・クサソテツ		m <sup>2</sup>	65.8	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	74.6	
低木	ハギ		m <sup>2</sup>	118.6	
低木	ハギ・マユミ・ヤマツツジ・ヒガンバナ		m <sup>2</sup>	101.1	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	311.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	1,390.0	
低木	ミツバツツジ・マンサク・ヤマブキ・シャガ		m <sup>2</sup>	95.2	
低木	ヤマツツジ		m <sup>2</sup>	55.0	
低木	ヤマブキ		m <sup>2</sup>	95.8	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	23.0	
地被	コクマザサ		m <sup>2</sup>	2,743.0	
地被	カナリエンス		m <sup>2</sup>	4,808.2	
地被	ヘリックス		m <sup>2</sup>	25.0	

### ③工区

#### 【低木刈込み(2)】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	140.2	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	405.3	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	126.0	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	302.9	

#### 【地被類縁刈り】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンス		m	252.6	

【地被類手入れ】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コクマザサ		m <sup>2</sup>	821.0	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	422.5	

【植込地除草（2）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	140.2	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	405.3	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	126.0	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	302.9	

【病虫害防除（1）（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アカマツ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	アカメガシワ	C=60 c m未満	本	11.0	
高木	アカメガシワ	C=60 c m以上	本	7.0	
高木	イヌシデ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	イヌシデ	C=60 c m以上	本	5.0	
高木	イヌツゲ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	イロハモミジ	C=60 c m未満	本	4.0	
高木	エノキ	C=60 c m未満	本	3.0	
高木	エノキ	C=60 c m以上	本	15.0	
高木	オトメツバキ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	キンモクセイ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	クヌギ	C=60 c m未満	本	4.0	
高木	ケヤキ	C=60 c m未満	本	4.0	
高木	ケヤキ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	コナラ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	コナラ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	コブシ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	サザンカ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	サワラ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	サンゴジュ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60 c m以上	本	56.0	
高木	タブノキ	C=60 c m未満	本	10.0	
高木	タブノキ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	ハクモクレン	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	ハクモクレン	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	ヒマラヤスギ	C=60 c m以上	本	5.0	
高木	ベニカナメモチ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	ホルトノキ	C=60 c m未満	本	8.0	
高木	ホルトノキ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	マサキ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	マテバシイ	C=60 c m未満	本	10.0	
高木	ミズキ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	ミズキ	C=60 c m以上	本	21.0	
高木	ムクノキ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	ムクノキ	C=60 c m以上	本	7.0	
高木	モチノキ	C=60 c m未満	本	7.0	
高木	モチノキ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	ヤブツバキ	C=60 c m未満	本	8.0	
高木	ヤマボウシ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	ヤマモモ	C=60 c m未満	本	1.0	
中木	キンモクセイ	H=2m~3m	本	9.0	
中木	サザンカ	H=2m~3m	本	1.0	
中木	タイサンボク	H=2m~3m	本	2.0	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
中木	ヤブツバキ	H=2m~3m	本	3.0	
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	140.2	病虫害防除(1)
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	405.3	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	126.0	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	302.9	
地被	コクマザサ		m <sup>2</sup>	821.0	
地被	カナリエンス		m <sup>2</sup>	1,320.1	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	422.5	

#### ④工区

##### 【高生垣刈込み】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
中木	アラカシ		m	19.0	

##### 【低木刈込み(2)】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	300.0	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	292.8	

##### 【地被類縁刈り】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンス		m	154.0	

##### 【植込地除草(1) (人力)】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
無	無		m <sup>2</sup>	278.6	年6回

##### 【植込地除草(2) (人力)】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	300.0	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	292.8	

##### 【病虫害防除(2)・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	クスノキ	C=60cm以上	本	12.0	
高木	コブシ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60cm以上	本	7.0	
高木	ハクショウ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ベニカナメモチ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	モッコク	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ヤブツバキ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ヤマモモ	C=60cm未満	本	8.0	
高木	ヤマモモ	C=60cm以上	本	5.0	
中木	キンモクセイ	H=2m~3m	本	1.0	
中木	サザンカ	H=1m~2m	本	1.0	
中木	サザンカ	H=2m~3m	本	4.0	
中木	ヤブツバキ	H=2m~3m	本	2.0	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	300.0	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	292.8	
地被	カナリエンス		m <sup>2</sup>	292.0	

##### 【植栽】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
無	無		ポット	3,000.0	年2回

## ⑤工区

### 【地被類縁刈り】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヘデラ・グレーシャー		m	106.6	

### 【地被類手入れ】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	120.0	
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	7,312.0	
地被	ヤブコウジ		m <sup>2</sup>	295.0	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	288.0	

### 【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アカメガシワ	C=60cm以上	本	1.0	
高木	アラカシ	C=60cm以上	本	2.0	
高木	イヌシデ	C=60cm未満	本	5.0	
高木	イヌシデ	C=60cm以上	本	1.0	
高木	イヌツゲ	C=60cm未満	本	2.0	
高木	イヌツゲ	C=60cm以上	本	2.0	
高木	イロハモミジ	C=60cm未満	本	15.0	
高木	イロハモミジ	C=60cm以上	本	2.0	
高木	エゴノキ	C=60cm未満	本	12.0	
高木	エノキ	C=60cm未満	本	2.0	
高木	エノキ	C=60cm以上	本	9.0	
高木	オトメツバキ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	カイズカイブキ	C=60cm未満	本	2.0	
高木	カイズカイブキ	C=60cm以上	本	6.0	
高木	クワ	C=60cm未満	本	3.0	
高木	ケヤキ	C=60cm以上	本	1.0	
高木	コブシ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	コブシ	C=60cm以上	本	1.0	
高木	シュロ	C=60cm未満	本	2.0	
高木	シュロ	C=60cm以上	本	1.0	
高木	シラカシ	C=60cm未満	本	26.0	
高木	シラカシ	C=60cm以上	本	6.0	
高木	シロダモ	C=60cm未満	本	2.0	
高木	シロダモ	C=60cm以上	本	1.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60cm未満	本	16.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60cm以上	本	155.0	
高木	トチノキ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ナツツバキ	C=60cm未満	本	2.0	
高木	ネズミモチ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ハクモクレン	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ハクモクレン	C=60cm以上	本	1.0	
高木	ミズキ	C=60cm未満	本	6.0	
高木	ミズキ	C=60cm以上	本	44.0	
高木	ムクノキ	C=60cm未満	本	8.0	
高木	ムクノキ	C=60cm以上	本	12.0	
高木	モチノキ	C=60cm未満	本	23.0	
高木	モチノキ	C=60cm以上	本	8.0	
高木	モッコク	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ヤマボウシ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ヤマボウシ	C=60cm以上	本	2.0	
高木	ヤマモモ	C=60cm未満	本	1.0	
高木	ヤマモモ	C=60cm以上	本	2.0	
中木	キンモクセイ	H=2m~3m	本	21.0	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
中木	シュロ	H=2m~3m	本	1.0	
中木	ナツツバキ	H=2m~3m	本	1.0	
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	120.0	
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	7,312.0	
地被	グレーシャー		m <sup>2</sup>	120.0	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	288.0	
地被	ヤブコウジ		m <sup>2</sup>	295.0	

## ⑥工区

### 【低木刈込み（2）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キンメツゲ		m <sup>2</sup>	186.1	
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	202.0	
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	218.0	

### 【植込地除草（2）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キンメツゲ		m <sup>2</sup>	186.1	
区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	202.0	
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	218.0	

### 【病虫害防除（1）（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キンメツゲ		m <sup>2</sup>	186.1	病虫害防除（1）
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	202.0	病虫害防除（1）
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	218.0	病虫害防除（1）
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	88.0	

## ⑦工区

### 【低木刈込み（2）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アジサイ		m <sup>2</sup>	57.0	
低木	アベリア		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	32.4	
低木	キャラボク		m <sup>2</sup>	85.5	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	264.2	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	81.6	
低木	シモツケ		m <sup>2</sup>	36.6	
低木	ヒュウガミズキ		m <sup>2</sup>	36.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	88.9	
低木	ミヤギノハギ		m <sup>2</sup>	7.6	
低木	ムクゲ		m <sup>2</sup>	105.0	
低木	メギ		m <sup>2</sup>	7.7	
低木	ヤニヤマブキ		m <sup>2</sup>	25.1	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	50.0	
低木	レンギョウ		m <sup>2</sup>	50.2	

### 【地被類手入れ】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	サルカコッカ		m <sup>2</sup>	320.0	
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	64.0	
地被	フィリフェラ		m <sup>2</sup>	48.1	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ブッドレア		m <sup>2</sup>	56.1	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	32.4	
地被	ローズマリー		m <sup>2</sup>	69.3	

【植込地除草（1）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アジサイ		m <sup>2</sup>	57.0	
低木	アベリア		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	32.4	
低木	キャラボク		m <sup>2</sup>	85.5	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	264.2	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	81.6	
低木	シモツケ		m <sup>2</sup>	36.6	
低木	ヒュウガミズキ		m <sup>2</sup>	36.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	88.9	
低木	ミヤギノハギ		m <sup>2</sup>	7.6	
低木	ムクゲ		m <sup>2</sup>	105.0	
低木	メギ		m <sup>2</sup>	7.7	
低木	ヤニヤマブキ		m <sup>2</sup>	25.1	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	50.0	
低木	レンギョウ		m <sup>2</sup>	50.2	

【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	クワ	C = 60 c m未満	本	1.0	
高木	ネズミモチ	C = 60 c m未満	本	1.0	
高木	ハナミズキ	C = 60 c m未満	本	18.0	
高木	ミズキ	C = 60 c m未満	本	1.0	
低木	アジサイ		m <sup>2</sup>	57.0	
低木	アベリア		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	32.4	
低木	キャラボク		m <sup>2</sup>	85.5	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	264.2	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	81.6	
低木	シモツケ		m <sup>2</sup>	36.6	
低木	ヒュウガミズキ		m <sup>2</sup>	36.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	88.9	
低木	ミヤギノハギ		m <sup>2</sup>	7.6	
低木	ムクゲ		m <sup>2</sup>	105.0	
低木	メギ		m <sup>2</sup>	7.7	
低木	ヤニヤマブキ		m <sup>2</sup>	25.1	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	50.0	
低木	レンギョウ		m <sup>2</sup>	50.2	
地被	サルカコッカ		m <sup>2</sup>	320.0	
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	64.0	
地被	フィリフェラ		m <sup>2</sup>	48.1	
地被	ブッドレア		m <sup>2</sup>	56.1	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	32.4	
地被	ローズマリー		m <sup>2</sup>	69.3	

⑧工区

【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	クスノキ	C = 60 c m以上	本	3.0	
高木	ケヤキ	C = 60 c m以上	本	2.0	
高木	ヤマトアオダモ	C = 60 c m以上	本	1.0	



区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	ヤマモモ	C=60 c m以上	本	8.0	

【芝生管理】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	1,406.0	グラウンド以外

## ⑨工区

【低木刈込み（2）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	142.2	
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	27.9	

【地被類縁刈り】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コトネアスター		m	43.0	

【植込地除草（2）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	142.2	
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	27.9	

【病虫害防除（1）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	142.2	病虫害防除（1）
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	27.9	病虫害防除（1）
地被	コトネアスター		m <sup>2</sup>	21.5	病虫害防除（1）

【芝生管理】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	134.0	グラウンド以外

## ⑩工区

【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	クロガネモチ	C=60 c m以上	本	7.0	
高木	シラカシ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	シラカシ	C=60 c m以上	本	17.0	

## ⑪工区

【低木刈込み（2）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	126.5	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	68.0	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	281.4	

【地被類縁刈り】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンシス	エトランス壁面	m	100.0	

【地被類手入れ】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	101.2	

【植込地除草（2）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	126.5	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	68.0	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	281.4	

【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	ケヤキ	C=60 c m以上	本	4.0	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	126.5	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	68.0	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	281.4	
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	101.2	
地被	カナリエンス		m <sup>2</sup>	50.0	

⑫工区

【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	ヤマモモ	C=60 c m以上	本	9.0	

⑬工区

【低木刈込み（2）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	50.0	

【植込地除草（1）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	50.0	
無	無		m <sup>2</sup>	409.2	

【病虫害防除（1）（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	イロハモミジ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	クスノキ	C=60 c m以上	本	5.0	
高木	シラカシ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	シラカシ	C=60 c m以上	本	5.0	
高木	ハクモクレン	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	ヒメシャラ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	ヤマモモ	C=60 c m以上	本	1.0	
中木	ヒメシャラ	H=2m~3m	本	1.0	
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	50.0	病虫害防除（1）
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	15.0	

## ⑭工区

### 【地被類縁刈り】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンシス		m	68.5	

### 【地被類手入れ】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	138.0	

### 【植込地除草（2）（人力）】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
無	無		m <sup>2</sup>	371.8	

### 【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アラカシ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	クスノキ	C=60 c m以上	本	4.0	
高木	ケヤキ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	シラカシ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	シラカシ	C=60 c m以上	本	9.0	
高木	ハクモクレン	C=60 c m未満	本	10.0	
高木	ハクモクレン	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	ヒメシャラ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	ミズキ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	モチノキ	C=60 c m未満	本	3.0	
高木	ヤマモモ	C=60 c m以上	本	5.0	
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	138.0	
地被	カナリエンシス		m <sup>2</sup>	287.0	

### 【芝生管理】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	1,139.0	グラウンド以外

## ⑮工区

### 【低木刈込み（2）】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	25.4	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	59.3	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	10.0	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	43.0	
低木	ヒメオオツゲ		m <sup>2</sup>	38.0	

### 【植込地除草（1）（人力）】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	25.4	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	59.3	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	10.0	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	43.0	
低木	ヒメオオツゲ		m <sup>2</sup>	38.0	

### 【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	イロハモミジ	C=60 c m未満	本	3.0	
高木	イロハモミジ	C=60 c m以上	本	5.0	
高木	エゴノキ	C=60 c m未満	本	1.0	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	カキ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	クスノキ	C=60 c m以上	本	11.0	
高木	ケヤキ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	コブシ	C=60 c m未満	本	3.0	
高木	コブシ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	シダレザクラ	C=60 c m未満	本	3.0	
高木	ナツツバキ	C=60 c m未満	本	6.0	
高木	ハナミズキ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	ヒメシャラ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	ヤエベニシダレザクラ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	ヤマボウシ	C=60 c m未満	本	2.0	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	25.4	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	59.3	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	10.0	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	43.0	
低木	ヒメオオツゲ		m <sup>2</sup>	38.0	
地被	コトネアスター		m <sup>2</sup>	10.5	

【芝生管理】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	2,597.8	グラウンド以外

【植栽】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
無	サツキツツジ	40cm程度	ポット	20	

⑩工区

【低木刈込み（2）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	51.1	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	78.8	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	129.9	

【地被類縁刈り】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンシス		m	61.9	

【地被類手入れ】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヒデコート		m <sup>2</sup>	26.6	

【植込地除草（2）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	51.1	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	78.8	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	129.9	

【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	エゴノキ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	シラカシ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	ハナミズキ	C=60 c m未満	本	4.0	
高木	ヤマボウシ	C=60 c m未満	本	4.0	
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	51.1	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	78.8	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	129.9	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヒデコート		m <sup>2</sup>	26.6	
地被	カナリエンシス		m <sup>2</sup>	102.4	

【芝生管理】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	533.4	グラウンド以外

## ⑰工区

【地被類縁刈り】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ニイキテイカ		m <sup>2</sup>	136.6	

【植込地除草（2）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ニイキテイカ		m <sup>2</sup>	94.6	

【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ニイキテイカ		m <sup>2</sup>	94.6	

## ⑱工区

【低木刈込み（2）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	シャリンバイ		m <sup>2</sup>	136.6	

【植込地除草（2）（人力）】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	シャリンバイ		m <sup>2</sup>	136.6	

【病虫害防除（2）・施肥】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	シャリンバイ		m <sup>2</sup>	136.6	

## ⑲工区

【芝生管理】

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	359.5	グラウンド以外
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	1,376.0	グラウンド
地被	ノシバ		m <sup>2</sup>	5,847.0	グラウンド

## 19. 清掃区分別面積表

### 1 床材質の略称

略 称	床 材 質	
ビタ	弾性床	ビニール床タイル
ビシ		ビニール床シート
ビ熱		ビニール床熱溶接
フ		フローリング
畳		畳
塗床	硬質床	樹脂塗装
大		大型タイル600
磁		磁器タイル
石		御影石
不燃		不燃樹脂タイル
軽コン		
タカ	繊維床	タイルカーペット
OA		OAフロア (タイルカーペット)
カ		カーペット

### 2 床等

棟名	清掃区分	面積 (㎡)	床材質	備 考	
研	各教室	7,326.46	タカ	OAフロアを含む。	
	印刷室	51.44	タカ		
	サークル機材保管庫	51.44	タカ		
	ロッカー室	59.34	大		
	更衣室	5.40	フ		
	前室	4.76	ビシ		
	押印スペース	1,002.64	大		
	便所・湯沸室・洗面所	473.95	ビ熱・石	大便器90個、小便器51個	
	修	自販機コーナー	9.23	大	1階
			3.15	タカ	3階
40.80		ビシ			
棟	廊下	67.45	大	1階	
		1,958.03	タカ		
	33.63	ビシ	地下1階		
	266.00	不燃	喫煙スペース等		
棟	エレベーターホール・ロビー	153.43	大		
		1,606.37	タカ		
	146.11	大			
	39.14	大			
	558.20	タカ			
階段	21.00	ビタ	6基		
エレベータ	21.00	ビタ	6基		
	小 計	13,877.97			
管 理 棟	幹部室等	330.05	カ	校長、副校長、教頭、特別応接室、大会議室、講師室	
	事務室等	1,268.51	タカ		
	休憩室等	20.30	ビシ	休憩室、庁務員室、外部業者控室	
		22.40	フ		
	更衣室	15.05	タカ		
医務室	41.01	タカ			

棟名	清掃区分	面積 (m <sup>2</sup> )	床材質	備 考
管 理 棟	電話交換室	12.04	タカ	
		10.00	塗床	
	車庫・荷捌室	118.52	塗床	
	便所・洗面所	113.82	ビ熱・石	大便器29個、小便器23個
	湯沸室	19.06	ビシ	
	自販機コーナー	1.92	ビシ	1階
		1.77	タカ	3階
	エレベータ	4.80	ビタ	2基
	廊下	679.76	タカ	
		209.43	ビシ	地下1階
	階段	237.64	タカ	
	エントランスホール・風除室	204.49	石	
	ゴミ庫	11.47	塗床	
小 計	3,322.04			
税 務 情 報 セ ン タ ー	事務室等	162.32	タカ	OAフロアを含む (155.62m <sup>2</sup> ) 更衣室、湯沸室 (6.70m <sup>2</sup> )
	展示室	265.38	タカ	
	便所・洗面所	18.76	ビ熱・石	大便器4個、小便器2個
	廊下	31.04	石	
	階段	29.32	タカ	
	エレベータ	1.89	ビタ	1基
	エントランスホール・風除室	90.76	石	
小 計	599.47			
体 育 館	ホール	1,455.27	フ	
	卓球室・トレーニング室	213.92	フ	
	ギャラリー	207.90	ビシ	
	プール	509.00	磁	
	プール周り・採暖室	307.14	磁	
	監視室	4.75	ビシ	
	洗面室	15.40	ビシ	
	シャワー室等	44.80	磁	強制シャワー・洗眼室を含む。
	更衣室	94.79	ビ熱	通路を含む。
	便所・洗面所	104.47	ビ熱・石	大便器20個、小便器9個
	階段	210.65	ビシ	
	エントランスホール	260.66	フ	
	風除室	77.07	大	
廊下	389.29	ビシ		
	98.53	フ		
小 計	3,993.64			
階 段 教 室 棟	各教室	1,999.62	タカ	
	映写室	91.14	ビシ	
		41.24	大	
	便所・洗面所	88.90	ビシ	大便器43個、小便器36個
		88.45	ビ熱・石	
	エントランスホール	490.57	大	
	風除室	35.06	大	
初任・ピラー	1,386.37	大		
	530.30	タカ		

棟名	清掃区分	面積 (㎡)	床材質	備 考
階段教室棟	湯沸室	1.44	ビ熱	
		2.88	大	
	自販機コーナー	16.25	大	
		8.28	タカ	
	廊下	162.34	大	
		611.75	タカ	
階段	388.26	タカ		
	小 計	5,942.85		
厚生棟	食事室等	1,469.40	フ	配膳室前、下膳口、研修棟エレベーターホールを含む。
	サービスヤード	43.38	塗床	
	喫茶室	358.06	フ	
	図書室等	635.19	タカ	閲覧室、司書室等を含む。
	集会室(和室)等	5.90	大	和室
		27.68	カ	
		55.36	タカ	サクル室(洋室)、学友会室、専友会室
	便所・洗面所・湯沸室	54.01	ビ熱・石	大便器10個、小便器3個
	エレベータ	3.91	ビタ	1基
	階段	157.87	ビシ	
	ホール	262.64	大	売店前
	風除室	49.53	大	
	エレベーターホール	82.76	ビシ	食堂事務室、更衣室を含む。
	廊下	127.85	大	通路を含む。
	小 計	3,333.54		
学寮棟	共用便所	11.07	ビ熱	
	湯沸室	578.06	ビシ	
	洗濯室	315.84	ビシ	
	談話室	652.80	畳	
	風除・エントランスホール・ラウンジ	473.29	大	
	エントランスホール(下足)	160.00	タカ	
	下足・郵便室	174.19	フ	
	階段(1階)	61.04	タカ	
	階段(2~10階)	617.60	タカ	
	エレベータ	19.20	ビタ	
	廊下等・エレベーターホール	279.94	フ	
		7,860.93	タカ	
	ゴミ庫	42.36	塗床	
	リネン室	48.53	ビシ	
	学習室	236.16	フ	
	受付員室	35.87	ビシ	
	自販機・電話コーナー	15.45	フ	
	外部階段	1,780.16	軽コン	
	小 計	13,362.49		
倉庫外	便所・洗面所	31.56	磁・石	大便器5個、小便器3個
	小 計	31.56		
建物周囲	構内道路	34,119.00		
	駐車場			
	グラウンド			
	犬走り	117.00		



棟名	清掃区分	面積 (㎡)	床材質	備 考
建物 周囲	玄関周り	521.00	石	
	駐輪場	29.40	ガラス	天井部分のみ
	池	990.00		
	排水槽	11.48		3か所 (単位: ㎡)
	小 計	35,776.40		
合 計		74,297.11		

### 3 窓ガラス等

清掃区分	面積 (㎡)	備 考
研修棟	4,030.00	
管理棟	980.00	税務情報センター及び玄関通路天井部分を含む。
体育館	1,410.00	
階段教室棟	2,410.80	
厚生棟	1,522.00	
学寮棟 (霞寮)	3,030.02	学寮居室の窓ガラス部分を除く。
学寮棟 (若松寮)	11,061.02	
学寮棟 (船橋寮)		
学寮棟 (和光寮)		
学寮棟 (フロックガラス)	388.80	
学寮棟 (棧、廊下窗外側)	444.00	
合 計	25,276.64	

4 ゴミ箱、灰皿、文書裁断（シュレッダー）ゴミ

清掃場所	清掃種類	ゴミ箱 (分別7種1セット)	灰皿 (個)	文書 裁断ゴミ	
管理棟	(1F)				
	エントランスホール	0	2	0	
	印刷室	注1	1	0	
	事務室	0	0	1	
	(3F～5F)				
	喫煙スペース	0	3	0	
	事務室	0	0	6	
	(3F)				
印刷室	注2	1	0	1	
税務情報センター	(1F)				
	エントランスホール他	0	2	0	
	事務室	0	0	1	
階段教室棟	(1F)				
	デッキ	0	20	0	
	(2F)				
	ロビー	1	0	0	
	(3F)				
ロビー	1	0	0		
厚生棟	(2F)				
	図書室入口	1	0	0	
体育館棟	(B1F)				
	南側階段口	1	0	0	
	北側階段口	1	0	0	
	(1F)				
	エントランスホール	1	0	0	
研修棟	(1F)				
	押印スペース・ロビー・テラス	2	11	0	
	(2F)				
	廊下	2	0	0	
	印刷室	注3	1	0	1
	(3F～7F)				
	ロビー	10	30	0	
	(6F)				
パソコンルーム	1	0	1		
合計		24	68	11	

注1 燃えるゴミ用ゴミ箱2箱、プラスチック用ゴミ箱1箱設置

注2 燃えるゴミ用ゴミ箱のみ4箱設置

注3 燃えるゴミ用ゴミ箱のみ5箱設置

(参考) 分別7種 ①燃えるゴミ ②プラスチック ③ペットボトル ④びん ⑤缶  
⑥新聞紙 ⑦不燃・有害ゴミ

## 20. ねずみ等防除面積表

棟名	作業場所	面積 (㎡)			備考
		一般作業区	重点作業区	合計	
管 理 棟	幹部室等	220.68		220.68	校長室、副校長室、教頭室、 講師室、特別応接室
	事務室等	1,377.88		1,377.88	
	休憩室等	42.70		42.70	事務室、教授室、会議室等 休憩室、庁務員室、 外部業者控室
	医務室		41.01	41.01	
	警備員室	6.15		6.15	
	車庫等		129.99	129.99	ゴミ庫、荷さばき室を含む。
	便所・洗面所	113.82		113.82	
	湯沸室		19.06	19.06	
	自販機コーナー		3.69	3.69	
	エレベータ	4.80		4.80	
	廊下	889.19		889.19	
	計	2,655.22	193.75	2,848.97	
	税 務 情 報 セ ン タ ー	事務室等	160.38		160.38
湯沸室			1.94	1.94	
展示室		265.38		265.38	
便所・洗面所		18.76		18.76	
廊下		31.04		31.04	
エレベータ		1.89		1.89	
計		477.45	1.94	479.39	
研 修 棟	各教室	7,329.06		7,329.06	
	印刷室	51.44		51.44	
	サークル機材保管庫	51.44		51.44	
	ロッカー室	59.34		59.34	
	中央監視室	44.67		44.67	
	更衣室	5.40		5.40	
	前室	4.76		4.76	
	押印スペース	1,002.64		1,002.64	
	便所・洗面所	438.98		438.98	
	湯沸室		34.97	34.97	
	自販機コーナー		53.17	53.17	
	廊下	2,325.11		2,325.11	
	E L Vホール・ロビー	1,808.82		1,808.82	
エレベータ	21.00		21.00		
計	13,142.66	88.14	13,230.80		
階 段 教 室 棟	各教室	1,999.61		1,999.61	
	映写室	91.07		91.07	
	便所・洗面所	218.59		218.59	
	ホワイエ・ロビー	1,916.67		1,916.67	
	湯沸室		4.32	4.32	
	自販機コーナー		24.53	24.53	
	廊下	774.09		774.09	
計	5,000.03	28.85	5,028.88		

棟名	作業場所	面積 (㎡)			備考
		一般作業区	重点作業区	合計	
体育館	アリーナ	1,455.27		1,455.27	
	武道場等	552.90		552.90	弓道場を含む。
	卓球室等	213.92		213.92	
	ゴミ庫		10.63	10.63	
	防具室	6.24		6.24	
	審判席等	9.66		9.66	
	看的所	10.58		10.58	
	ギャラリー	207.90		207.90	
	監視室	4.75		4.75	
	洗面室等	15.40		15.40	
	更衣室	94.79		94.79	通路を含む。
	便所・洗面所	104.47		104.47	
	廊下	487.82		487.82	
計	3,163.70	10.63	3,174.33		
厚生棟	食事室等		1,420.38	1,420.38	配膳室前、下膳口を含む。
	ゴミ庫等		55.28	55.28	サービスヤード、塵芥室を含む。
	喫茶室		358.06	358.06	
	図書室等	635.19		635.19	閲覧室、司書室等を含む。
	理容室・美容室		46.27	46.27	
	集会室等	92.29		92.29	サークル室、学友会室、専友会室
	便所・洗面所	50.29		50.29	
	湯沸室		3.72	3.72	
	エレベータ	3.91		3.91	
	ホール	262.64		262.64	
	エレベータホール	82.76		82.76	
	廊下	127.85		127.85	
計	1,254.93	1,883.71	3,138.64		
学寮寮	談話室	353.60		353.60	
	下足・郵便室	174.19		174.19	
	学習室	236.16		236.16	
	リネン室	48.53		48.53	
	ゴミ庫		42.36	42.36	
	湯沸室		578.06	578.06	
	洗濯室		315.84	315.84	
	共用便所	11.06		11.06	
	自販機・電話コーナー		15.45	15.45	
	廊下等	8,140.87		8,140.87	エレベータホールを含む。
	エレベータ	19.20		19.20	
計	8,983.61	951.71	9,935.32		
共同溝		1952.89	1952.89		
合計	34,677.60	5,111.62	39,789.22		

棟名	作業場所	面積 (m <sup>2</sup> )	備考
管理棟	汚水槽	12.42	
	雑排水槽 1	35.00	
	雑排水槽 2	8.00	
	雑排水槽 3	8.00	
研修棟	汚水槽	40.50	
	雑排水槽 1	34.00	
	雑排水槽 2	32.00	
階段教室棟	雑排水槽 1	10.00	
	雑排水槽 2	10.00	
	雑排水槽 3	9.00	
	雑排水槽 4	9.00	
厚生棟	汚水槽 1	4.18	
	汚水槽 2	10.64	
	雑排水槽 1	3.00	
	雑排水槽 2	8.00	
	雑排水槽 3	8.00	
	雑排水槽 4	49.00	
体育館棟	汚水槽 1	4.18	
	汚水槽 2	4.18	
	汚水槽 3	10.64	
	雑排水槽 1	12.00	
	雑排水槽 2	12.00	
合 計		333.74	

## 施 設 ア ン ケ ー ト

研修棟・管理棟及び学寮の施設環境について、ご感想をお聞かせください。

項 目	該当するものに○をつけてください					
1 研修棟又は管理棟の廊下についてお伺いします。						
①	廊下の清掃は行き届いていましたか。	非常に満足 5	やや満足 4	普通 3	やや不満足 2	不満足 1
②	1①で「やや不満足」又は「不満足」と回答した方にお伺いします。そのように感じた理由をお聞かせください。					
2 研修棟又は管理棟のトイレ・洗面所についてお伺いします。						
①	トイレの清掃は行き届いていましたか。	非常に満足 5	やや満足 4	普通 3	やや不満足 2	不満足 1
②	2①で「やや不満足」又は「不満足」と回答した方にお聞きします。そのように感じた理由をお聞かせください。					
③	洗面所の清掃は行き届いていましたか。	非常に満足 5	やや満足 4	普通 3	やや不満足 2	不満足 1
④	2③で「やや不満足」又は「不満足」と回答した方にお聞きします。そのように感じた理由をお聞かせください。					
⑤	トイレットペーパーなどの消耗品の補充は、十分ですか。	非常に満足 5	やや満足 4	普通 3	やや不満足 2	不満足 1
⑥	2⑤で「やや不満足」又は「不満足」と回答した方にお聞きします。そのように感じた理由をお聞かせください。					
3 図書室管理についてお伺いします。						
①	図書室管理の対応はいかがでしたか。	非常に満足 5	やや満足 4	普通 3	やや不満足 2	不満足 1
②	3①で「やや不満足」又は「不満足」と回答した方にお伺いします。そのように感じた理由をお聞かせください。					
4 学寮棟の共用部についてお伺いします。						
①	共用部の清掃は行き届いていましたか。	非常に満足 5	やや満足 4	普通 3	やや不満足 2	不満足 1
②	1①で「やや不満足」又は「不満足」と回答した方にお伺いします。そのように感じた理由をお聞かせください。					

ご協力ありがとうございました。

# 要 求 水 準 書

税務大学校和光校舎における施設管理・運營業務

税 務 大 学 校 総 務 課

## 目 次

1	本業務全般に係る事項	P 1
2	包括的管理業務	P 2
3	点検及び保守業務	P 2
4	清掃業務	P 8
5	施設警備業務	P 9
6	図書室管理業務	P 10

- 別紙 4 - 1 緑地維持作業周期
- 別紙 4 - 2 環境衛生管理業務年間周期
- 別紙 4 - 3 清掃周期
- 別紙 4 - 4 警備計画書



本要求水準書は、税務大学校和光校舎（以下「当施設」という。）における施設管理・運営業務（以下「本業務」という。）に関する業務内容、その範囲及び税務大学校（以下「当校」という。）が要求する水準を示すものである。ただし、民間事業者（以下「事業者」という。）の創意と工夫を反映させ、質の維持向上とコストの削減を図るため、民間競争入札実施要項（以下「実施要項」という。）2(3)により改善提案を行うことができる。

## 1 本業務全般に係る事項

### (1) 法令等の遵守

関係法令及び技術基準等を遵守し、必要な資格等がある場合は、有資格者を本業務に当たらせること。

### (2) 実施計画

本業務の実施に当たっては、下記(3)で定める各業務について、事業期間を通じて次の各号に考慮した管理・運営業務計画書（以下「計画書」という。）を作成し、実施すること。

- イ 本業務を包括的に管理・運営すること。
- ロ 点検及び保守は、予防保全を基本とすること。
- ハ 建築物（付帯設備を含む。）が有する性能を保つこと。
- ニ 劣化等による危険・障害の未然防止に努めること。
- ホ 建築等の財産価値の確保を図ること。
- ヘ ライフサイクルコストの削減に努めること。
- ト 環境負荷を低減し、環境汚染等の発生防止に努めること。
- チ 環境を良好に保ち、施設利用者の健康被害を防止すること。
- リ 施設の快適な利用環境の提供に努めること。
- ヌ 構内秩序を維持し、火災・盗難の予防及び警戒に当たること。
- ル 省資源、省エネルギーに努めること。
- ヲ 故障等による緊急時の対応方法を定め、早急な回復に努めること。
- ワ 遠方監視等の方法により、重大事故等の未然防止及び異常の早期発見に努めること。
- カ 作業員等の安全を十分に確保すること。

### (3) 業務の対象

- イ 包括的管理業務
- ロ 点検及び保守業務
  - (イ) 電気機械及び空調用自動制御設備
  - (ロ) 昇降機
  - (ハ) 消防設備等
  - (ニ) プール水維持装置等
  - (ホ) 厨房除害設備等維持管理
  - (ヘ) 緑地維持管理
  - (ト) 建築物及び建築設備
  - (チ) 環境衛生業務
- ハ 清掃業務
- ニ 施設警備業務
- ホ 図書室管理業務

### (4) 業務体制等の届出

事業者は、本業務の実施体制及び次の者の名簿を当校の指定する監督職員（以下「監督職員」という。）に届け出ること。

- イ 包括管理責任者
  - 包括管理責任者は、本業務を総合的に把握し、調整及び報告等を行うこと。
- ロ 各業務の責任者及び従事者
- ハ 有資格者
  - (イ) 電気事業法（昭和 39 年法律第 170 号）に規定する第二種電気主任技術者

- (ロ) 労働安全衛生法（昭和 47 年法律第 57 号）に規定するボイラー取扱作業主任（ボイラー 1 級技師）
  - (ハ) 埼玉県生活環境保全条例（平成 13 年 7 月 17 日条例 57 号）に規定する公害防止主任者
  - (ニ) 消防法（昭和 23 年法律第 186 号）に規定する危険物取扱責任者（第 4 類）
  - (ホ) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和 45 年法律第 20 号）に規定する建築物環境衛生管理技術者
  - (ヘ) 警備員等の検定等に関する規則（平成 17 年国家公安委員会規則第 20 号、以下「警備員検定規則」という。）に規定する施設警備 2 級以上の検定資格を有する者
  - (ト) 図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）に規定する司書又は司書補
  - (フ) その他関係法令等に基づき、必要な有資格者
- (5) 質の確保に関する報告
- イ 包括管理責任者は、業務の内容に応じ、当校が指定する周期において業務報告書を作成し、監督職員に提出すること。
  - ロ 包括管理責任者は、実施状況及び質の確保の状況について、四半期毎に書面及び質疑応答形式による報告を行うこと。
  - ハ 包括管理責任者は、各年度終了後、当該年度に係る本業務の年間総括報告書を監督職員に提出すること。
- (6) 非常時の対応
- イ 事故・火災等への対応については、あらかじめ監督職員と協議し、防災計画を策定すること。
  - ロ 事故・火災等が発生した場合、又はそのおそれがある場合は、直ちに初期措置を講ずるとともに監督職員に報告すること。
  - ハ 設備等の故障又は異常が発生し、若しくはそのおそれがある場合は、直ちに応急措置を講ずるとともに監督職員に報告すること。また、常駐している者で対応できない場合は、直ちに専門技術を有する者（以下「専門技術者」という。）を派遣すること。

## 2 包括的管理業務

- (1) 本業務を包括的に管理・運営し、必要な報告等を行うこと。
- (2) 当校が別途発注する工事等の立ち会いを監督職員と協議の上行うこと。
- (3) 現状の中長期営繕計画書（設備等）を毎年度見直し、監督職員に提出すること。
- (4) CO2 排出量抑制のため、実施可能な提案を行うこと。

## 3 点検及び保守業務

当校の研修に支障を来たさないように、また、より快適な施設利用が可能となるように、建物、設備及び外構等の機能及び性能を常時適切な状態に維持管理すること。

- (1) 業務の実施等
  - イ 上記 1 (2) の計画書に加え、毎事業年度開始前に、点検及び保守業務年間計画書を作成し、実施すること。
  - ロ 修繕等が必要な場合は、迅速に調査・診断を行い、事業者の責任範囲・契約範囲であるときは、監督職員に通知の上、修繕を実施すること。また、責任範囲が明確でないときは、監督職員と協議の上、修繕等を実施すること。
- (2) 要求水準
  - イ 基本的要求水準
    - (イ) 共通事項
      - A 各設備等の設計図書に定められた所要の性能及び機能を保つこと。
      - B 当校の研修及び事務に支障を来たさないように適切に本業務を実施すること。
      - C 安全基準等を作成し、作業員等の人的事故を未然に防止すること。
    - (ロ) 受変電設備
      - 照明器具、コンセント及びその他電源機器へ安定して電力を供給できる状態を保つこと。

- (ハ) 非常用発電設備  
災害時に安定して電力を供給できる状態を保つこと。
  - (ニ) 蓄電池設備  
停電時に非常用照明電源並びに受変電機器、発電機の制御及び表示用電源として安定して電力を供給できる状態を保つこと。
  - (ホ) 交流無停電電源装置  
重要負荷設備へ安定して電力を供給できる状態を保つこと。
  - (ヘ) 中央監視制御装置  
正確に情報の伝達・表示及び計測等ができる状態を保つこと。
  - (ト) 幹線・動力設備及び接地設備  
各種電動機器等が正常に作動できる状態を保つこと。
  - (チ) 照明設備・コンセント設備  
所要の光環境を維持するとともに、各種電動機器等が正常に作動できる状態を保つこと。
  - (リ) 避雷設備  
雷電によって生じる火災、破損、人畜への障害を防止できる状態を保つこと。
  - (ヌ) 時計設備  
正確に時刻を表示できる状態を保つこと。
  - (ル) テレビ共調設備  
良好な画像状態を維持すること。
  - (ヲ) 警備システム及びインターホン設備  
常に正常に作動する状況を保つこと。
  - (ワ) 監視カメラ装置  
常に監視エリア内の目標物を的確に判断できる状態を保つこと。
  - (カ) 防災設備  
災害時に中核的な活動拠点として役割を果たすことが可能な性能を保つこと。
- ロ 特記水準
- (イ) 電気機械設備及び空調用自動制御設備
    - A 遠方監視管理業務
      - (A) 中央監視制御装置 (Savic-net50EV) により制御されているすべての機器について、構外の群管理センターで24時間365日監視を行うこと。
      - (B) 遠方監視は、安全かつ安定した群管理センターで行い、監視機能を維持するため、群管理センターの監視装置の故障等により監視不能となった場合でも他の監視装置によるバックアップ体制を整えていること。
      - (C) 監視不能、故障、事故又はその他の緊急事態が発生した場合は、直ちに専門技術者を当校に派遣し、応急の処置を行い、重大事故等を未然に防止すること。  
なお、24時間常に緊急事態に対応できる体制であること。
    - B 電気機械設備の運転・監視・記録業務
      - (A) 共通事項
        - a 無事故・安全・無公害・高効率運転を実施し、省エネルギー化を図り、良好な環境を維持すること。
        - b 計画的・合理的で無駄のない運転を行うこと。
        - c 運転前後の点検を確実にし、運転状態を常に監視し、異常のあるときは速やかに必要な処置を行うこと。
        - d 運転日誌等必要な記録を残すこと。
        - e 電気機械室の防災設備の監視を行い、異常のあるときは必要な処置を行うこと。
        - f 各種の軽易な事故処理及び照明電球等の交換、その他コンセント関係等の軽易な修繕、部品の交換を速やかに行うこと。
        - g 常駐して運転監視及び緊急業務に対応すること。

- (B) 電気機械設備
  - a 運転計画に従って、遮断機・開閉器の操作を行うこと。この場合、短時間の停止を除いて可能な限り電源を切らないこと。
  - b 各継電器の特性試験及び絶縁測定を行うこと。
  - c 最大電力の制御（負荷調整）を行うこと。
  - d 電源電圧の制御（変圧器タップ等の調整）を行うこと。
  - e 力率の調整（進相コンデンサーの調整）を行うこと。
  - f 負荷率の検討と処置を行うこと。
  - g 不平衡電流・電圧変動を監視し、必要な処置を行うこと。
  - h 電気使用の合理化を図ること。
  - i 電力会社と業務上必要な連絡をとること。
- (C) 空気調和設備
  - a 良好な空気環境を維持すること。
  - b 指定された部屋の温湿度を測定記録すること。
  - c 冷暖房機の運転時間を支障がない限り短縮すること。
  - d 適正な制御により高効率運転を行うこと。
  - e 温湿度調整等により、冷暖房負荷の軽減を図ること。
  - f 熱源機器・ポンプ・ファン等の台数制御を行い、運転損失の軽減を図ること。
  - g 熱源機器・空調機・エアコンの監視を行うこと。
- (D) 給排水衛生設備
  - a 飲用に適した水を常に給水すること。
  - b 受水槽及び給水系統に異物が混入しないよう監視すること。
  - c 水圧・水量を調整し、不用な給水を停止して節水を図ること。
  - d 給湯温度を調整して省エネルギーを図ること。
  - e 雑排水・汚水のもれ・異臭を監視し、必要な処置を行うこと。
- (E) その他の設備
  - 必要な巡視点検手入れを行うこと。
- C 巡視・点検・測定・手入れ及び小破修理業務
 

関係法令・保安規定を遵守し、建築設備の事故・故障を未然に防止して保安を確保し、機能を維持して耐用年数の延長を図るため、必要な巡視・点検・測定・手入れ及び小破修理業務を行うこと。
- D 空調用自動制御保守業務
  - (A) 中央管制装置
    - a 専門技術者が一貫して保守点検作業を計画・実施し、常に信頼性の高い状態でシステムの維持管理を行うこと。
    - b システムの機能を最適な状態に各制御ソフトウェアプログラムの設定確認を行うこと。
    - c 寿命部品のうちシステム本体のメモリ用バックアップバッテリー、光通信インターフェイス用のバックアップバッテリー、冷却ファンの交換については、本契約の範囲内とする。
  - (B) 熱源・ローカル
    - a 年2回シーズン切替時の巡回点検を通じ、専門技術者が信頼性の維持のため、保守業務を実施すること。
    - b システムトラブルなど緊急時の要請に速やかに対応すること。
    - c 現状動作している機器単体に対して、模擬入力による出力、動作又はデータ設定器による出力、動作が正確であるかを点検すること。
    - d 検出端（センサー、発信器、流量計等）から操作部（バルブ、ダンパー、発停信号等）まで各制御系ループが正しく動作しているか点検すること。また、主ループに対して複数の入力信号（外部設定、凍結停止、インターロック等）によるループも合わ

せて制御が満足しているか点検すること。

e 各種点検の良否判定基準は、機器メーカーの判定基準に準ずるものとする。

f 夏季冬季及びその中間期の温度風量設定については、環境問題及びエネルギー事情も含めて監督職員の意図するところを理解し、熱源・冷水温水機構・各空調機（VAVを含む。）を随時、適正な設定並びに微調整を行うこと。

g 故障等が発生し、常駐者では対応できない場合は、専門技術者を派遣できる体制を整えていること。

E エネルギー管理業務

エネルギーの使用の合理化に関する法律（昭和54年法律第49号）に規定する書類の作成・提出等を行うこと。

(ロ) 昇降機

A 遠隔監視

(A) 事業者の遠隔監視装置により、運行状態を24時間監視すること。

(B) 遠隔監視装置は、運行状態を常に記録・収集し、機器の変調等を診断する点検機能を有する装置であり、閉じ込め検出時には、かご内乗客のインターホン呼び出しに応答できる機能を有する装置であること。

B 予防保全

(A) 点検・手入れ

a 本業務は、フルメンテナンス契約によること。

b 昇降機の運行データの分析を基に月1回、専門技術者を現地へ派遣し、法定仕様に定められた点検・手入れを実施すること。

c 建築基準法（昭和25年法律第201号）に基づく昇降機の性能検査（年1回）については、併せて、製造者による性能確認検査を行うこと。

(B) 維持修繕

昇降機の機能を保持するため、各種機器の劣化・磨耗などを的確に予測し、最適な時期に修理・部品取替等を実施すること。

C 緊急対応

(A) 次の監視項目の信号を受信したときは、直ちに専門技術者を派遣し、適切な対応を行うこと。

a かんづめ状態

b 使用不能

c 着床不良

d 安全装置作動

e 制御系電源異常

f 制御用マイクロコンピュータの異常

g 温度異常

(B) 昇降機が次の状態となったときは、かご内から直接通話が可能であること。

a かんづめ故障（自動通話）

b 使用不能故障（呼び出しによる通話）

(ハ) 消防設備等

点検種別及び周期は次のとおりとする。

A 外観・機器点検 4月～9月の間に1回

B 外観・機器点検及び総合点検（作動試験を含む。） 10月～3月の間に1回

C 連結送水管設備配管耐圧性能試験 3年に1回

(ニ) プール水維持装置等

次の水質基準にて運転が可能であるよう点検及び保守を行うこと。

A 水素イオン濃度 5.8～8.6

B 濁度 2度以下

C 過マンガン酸カリウム消費量 12mg/L

D 遊離残留塩素濃度	0.4mg/L
E 大腸菌群	検出されないこと
F 一般細菌	200CFU/mL

(ホ) 厨房除害設備等

次の水質基準（流入水質は、参考値）にて運転が可能であるよう点検及び保守を行うこと。

A 温度		放流：45度以下
B 水素イオン濃度(PH)	流入：5.8～8.6	放流：5.8～8.6
C 生物化学的酸素要求量(BOD)	流入：600mg/L以下	放流：600mg/L以下
D 浮遊物質質量(SS)	流入：600mg/L以下	放流：600mg/L以下
E ノルマルヘキササン抽出物質含有量(N-Hex)	流入：150mg/L以下	放流：30mg/L以下
F 窒素含有量	流入：240mg/L以下	放流：240mg/L以下
G 燐含有量	流入：32mg/L以下	放流：32mg/L以下

(ハ) 緑地維持管理

A 作業周期

作業周期は、別紙4-1「緑地維持作業周期」のとおり

B 樹木管理及び芝生管理

- (A) 樹木及び芝生を良好な状態に保ち、病虫害から防御すること。
- (B) 繁茂しすぎないように適宜せん定、刈込みを行うこと。
- (C) 風等により倒木しないよう適切に管理すること。  
なお、暴風等により傾きあるいは倒れた低木は、現状復帰させること。
- (D) 施肥、除草等は、計画的に行うこと。
- (E) 使用肥料及び薬剤は、それぞれ最も効果的なものを選定し、あらかじめ当校と協議の上決定すること。また、使用に当たっては、農薬取締法（昭和23年法律第82号）等関係法令を遵守すること。
- (F) 薬剤散布に当たっては、周辺樹木及び施設等に飛散しないよう留意するとともに、作業案内板を掲げる等研修生及び近隣住民等に注意を喚起すること。

C 植栽

- (A) 当校と協議の上、ペチュニア又は同程度の花を植栽すること。
- (B) 植栽後についても維持管理すること。

D 巡回監視

- (A) 樹木等の専門知識を有する者が、月1回以上巡回監視を行うこと。
- (B) 巡回監視者は、せん定及び灌水の必要性、病虫害の発生、雑草の防除の必要性、樹木等の育成状況等を確認し、当校に報告すること。
- (C) 巡回監視者は、樹木の調査台帳（各工区の樹木番号順の樹木名、樹高、葉張及び幹周を記載したもの）及び現況図を年1回以上作成の上、監督職員に提出すること。

(ト) 建築物及び建築設備

建築基準法第12条第2項及び第4項の規定に基づく当施設の建築物及び建築設備の点検を行うこと。

(チ) 環境衛生業務

A 建築物環境衛生管理技術者の業務

「作業計画書」及び「検査等結果報告書」を作成する。また、監督官庁から提出依頼のあった書類等の作成及び届出を行い、「建築物環境衛生管理基準」（ビル管理法第4条）等に適合しない項目がある場合には、その原因を解明し測定結果を報告書に記載する。

B 空気環境測定

「ビル管理法第4条」その他の法律等に基づき、室内の空気環境の測定を行う。また、喫煙室内についても測定を行う。

「ビル管理法施行令第2条」に定める空気調和設備を設けている場合の基準によ

る。

(A) 測定点数

a	管理棟	7,231.23 m <sup>2</sup>	室内 11 点	外気 1 点	
b	研修棟	22,201.51 m <sup>2</sup>	室内 16 点	外気 1 点	
c	階段教室棟	9,325.11 m <sup>2</sup>	室内 9 点	外気 1 点	
d	厚生棟	6,258.37 m <sup>2</sup>	室内 6 点	外気 1 点	
e	体育館	6,536.84 m <sup>2</sup>	室内 4 点	外気 1 点	
f	学寮棟	8,737.13 m <sup>2</sup>	室内 10 点	外気 1 点	
g	学寮棟	11,974.00 m <sup>2</sup>	室内 10 点	外気 1 点	× 3 棟 <u>合計 95 点</u>

(B) 検査周期

別紙 4-2 「環境衛生管理業務年間周期」による。

C 水質検査

「ビル管理法第 4 条」、水道法及び厚生労働省令その他の法令等に基づき、水質検査（残留塩素検査、水質検査及びレジオネラ属菌検査）を行う。

なお、当校の設備は「国の設置する専用水道」に該当している。

(A) 検査項目

- a 飲料水及び給湯水質検査
- b 雑用水水質検査
- c レジオネラ属菌検査

「新版レジオネラ症防止指針」（財団法人 ビル管理教育センター）の定めによる。

(B) 採水箇所

- a 飲料水及び給湯水質検査

(a) 給水栓（蛇口）から採水することとし、各棟 1 箇所で合計 9 箇所とする。

(b) 給湯栓（蛇口）から採水することとし、厚生棟・体育館・学寮棟の各 1 箇所で合計 6 箇所とする。

- b 雑用水水質検査

高置水槽（中水）から採水する。（研修棟屋上 1 箇所）

- c レジオネラ属菌検査

採水箇所数は次のとおりとする。

- (a) 管理棟 1 箇所（高置水槽（中水）より採水）
- (b) 研修棟 5 箇所（高置水槽（中水）より採水）
- (c) グラウンド 8 箇所（スプリンクラーより採水）

合計 14 箇所

(C) 検査周期

別紙 4-2 「環境衛生管理業務年間周期」による。

D ねずみ、昆虫等の防除

「ビル管理法第 4 条」その他の法律等に基づき、庁舎内で生息するねずみ等の防除を行う。

(A) 作業項目

- a 点検

ねずみ等の発生源、生息場、進入経路及びこれらにおける被害の状況について調査を実施し、当校に報告すること。

なお、当校が必要性を認めたときは、その都度、適正な措置を講ずるものとする。

- b 防除作業

当校が指定する重点作業区について、自動噴霧器等により適正薬剤を散布すること。

なお、ゴミ庫及び共同溝については、状況に応じて乳剤のほかに固形（粒子）ペー  
スト剤、又は粉剤を併用すること。

c その他

薬剤は、薬事法第 14 条又は第 19 条の 2 の規定による承認を受けた医薬品又は医薬部外品を用い、使用に当たっては該当法規及びメーカー等で定めている使用安全基準及び使用方法を遵守すること。

なお、点検の結果、害虫等の発生源を発見等した場合には、その状況を具体的に点検結果報告書に記載すること。また、臨時に薬剤散布を実施した場合には、その内容についても記載すること。

防除作業実施後においても、必要に応じ、乙は甲に対して安全対策上の注意事項等を周知・連絡すること。

(B) 作業周期

別紙 4-2 「環境衛生管理業務年間周期」による。

E 煤煙測定

「大気汚染防止法第 16 条」その他該当諸法規に基づき、ボイラー・冷温水発生源・ガスタービンガス機関より排出されるばい煙量及び濃度の測定を行うこと。

(A) 測定項目

- a 基礎項目（排ガス量、水分濃度、酸素濃度）
- b ばいじん濃度
- c 窒素酸化物濃度

(B) 測定周期

別紙 4-2 「環境衛生管理業務年間周期」による。

F 排水測定

「下水道法第 12 条の 12」及び「和光市下水道条例」その他該当諸法規に基づき、排水の水質測定を行う。

(A) 採水箇所

汚水升から採水することとする。

(B) 測定周期

別紙 4-2 「環境衛生管理業務年間周期」による。

## 4 清掃業務

(1) 業務の実施等

イ 上記 1(2)の計画書に加え、毎事業年度開始前に、清掃業務年間計画書を作成し、日常清掃及び定期清掃を実施すること。

ロ 備品、什器等（椅子等軽微なものを除く。）の移動は行わないものとする。

(2) 要求水準

ほこり、シミ、汚れがない状態を維持し、見た目心地よく、衛生的な状態を保つこと。清掃は、できる限り、研修及び事務の妨げにならないよう実施し、日常清掃及び定期清掃を組み合わせ実施すること。

イ 清掃周期

別紙 4-3 「清掃周期」のとおり

ロ 日常清掃

(イ) 床

床仕上げに応じた適切な方法によりほこり、ゴミのない状態を保つこと。

(ロ) ゴミ箱、文書裁断ゴミ、汚物容器等

ゴミ箱内等を確認の上、塵芥を収集し、ゴミ庫へ搬入すること。

(ハ) 喫煙場所等

A 灰皿等の吸殻容器から吸殻を収集し、ゴミ庫へ搬入すること。

B 吸殻容器及びその周辺の汚れについても適宜清掃すること。

(ニ) トイレ、更衣室、シャワー室等（洗面台、鏡、衛生陶器等を含む。）

A 衛生陶器類は、適切な方法により清潔な状態を保つこと。



- B トイレトペーパー、消毒用品等は、常に補充されている状態を保つこと。  
なお、トイレトペーパー、消毒用品等の消耗品は、当校より提供する。
- C 洗面台は、常に水垢や汚れがない状態を保つこと。
- D 鏡は、シミ、汚れがない状態を保つこと。
- (ホ) その他の内部付帯施設（流し台、湯沸かし器等）  
清潔な状態を保つこと。
- (ハ) 建物周囲
  - A 敷地内のゴミ等が近隣に飛散しないようにすること。
  - B 犬走り及び池の集塵網に集積した落葉等を回収すること。
  - C 藻の発生を防止するため、池に薬剤を投入すること。  
なお、薬剤については、当校より提供する。
- ハ 定期清掃
  - (イ) 床
    - A 繊維床については、ほこり、汚れがない状態を保つこと。
    - B 繊維床以外については、ほこり、シミ、汚れがない状態を保つこと。
  - (ロ) 壁、天井  
表面全体をほこり、シミ、汚れのない状態を保つこと。
  - (ハ) 扉ガラス、窓ガラス、窓枠  
汚れがない状態を保つこと。
  - (ニ) 金属部分、手すり、扉、扉溝、スイッチ類  
ほこり、汚れがない状態を保つこと。
  - (ホ) 建物周囲
    - A 玄関周りについて、ほこり、汚れがない状態を保つこと。
    - B 駐輪場の屋根（ガラス部分）について、汚れがない状態を保つこと。
    - C 池の水を抜き、高圧洗浄機を用いて池内を清掃すること。
    - D 排水槽及び池の側溝内の水を抜き、土砂、へドロを除去し、清掃すること。

## 5 施設警備業務

### (1) 業務の実施等

- イ 上記1(2)の計画書に加え、毎事業年度開始前に警備業務年間計画書を作成し、実施すること。  
なお、警備業務年間計画書は、別紙4-4「警備計画書」に基づくものであること。
- ロ 警備責任者及び警備員を定め、書面をもってその氏名及び経歴等を監督職員に届出ること。
- ハ 警備日誌、鍵の貸出し・返却記録簿、突発的な事故等に係る報告書及びその他当校が必要と認めた報告書を監督職員に提出すること。

### (2) 要求水準

- イ 24時間365日常駐して警備を行うこと。
- ロ 別紙4-4「警備計画書」で定める業務を行うこと。また、左記業務を行うため、次の人員を確保すること。
  - (イ) 10時00分から19時00分 2名以上
  - (ロ) 19時00分から翌10時00分 3名以上
- ハ 実施要項で示す火災警報設備及び防犯設備について、基本的な操作ができること。
- ニ 警備責任者は、責任感おう盛、かつ、警備員検定規則に規定する施設警備2級以上の検定資格を有する者を選任すること。
- ホ 警備員は、警備員検定規則に規定する施設警備2級以上の検定資格を有する者、若しくは警備業務について、作業内容の判断ができる技術力及び必要な技能を有し、実務経験3年程度以上の者であること。
- ヘ 当施設は、平成6年消防庁告示第9号に該当することから、防災センターとしての役割を果たすため、平成6年消防庁告示第10号に規定する防災センター要員講習を受けた者であること。
- ト そろいの制服を着用して勤務すること。

## 6 図書室管理業務

- (1) 当校の研修生及び職員に対し、図書室の快適な利用環境を提供するとともに適切な図書室の管理を行うこと。
- (2) 図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）に規定する司書又は司書補を 1 名以上派遣し、業務に当たらせること。  
なお、昼食時間等においてもカウンター業務が行えるよう必要な人員を確保すること。
- (3) 蔵書点検、配架棚のレイアウト変更等を行う場合は、監督職員と協議の上、図書室を閉鎖しないよう又は閉鎖期間が短くなるよう必要な人員を確保すること。
- (4) 業務従事者名簿及び勤務予定表を事前に提出し、当校の承認を得ること。

緑地維持作業周期

区分	工区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
樹	高生垣刈込み		1																	
	低木刈込み(1)	3																		
	低木刈込み(2)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
木	地被類縁刈り	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	地被類手入れ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	植込地除草(1)																			
管	植込地除草(2)																			
	病虫害防除(1)																			
	病虫害防除(2)																			
理	施肥	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	せん定	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	芝刈り																			
生	目土掛け	1							1	1					1	1	1			1 (2)
	除草																			
	エアレーション																			0 (1)
管	病虫害防除																			
	除草剤散布																			
	施肥	1							1	1					1	1	1			1 (5)
理	植栽				4											1				
	巡回監視																			

(注1) 網掛部分の実施回数、提案によるものとする。  
 (注2) 1工区欄の低木刈込み(1)は、ナワシログミのみ。  
 (注3) 19工区欄のカッコ書の数字は、グラウンド部分の芝生の作業回数を示す。

## 環境衛生管理業務年間周期

項目 月	環境衛生 管理 技術者	空気環境 測定	水質検査(飲料水及び給湯)		水質検査(雑用水)			レジオネ ラ検査	ねずみ等防除		煤煙測定	排水分析
			残留塩 素検査	水質検査	残留塩 素検査	水質検査 (ph等)	水質検査 (大腸菌群)		点検	防除作業		
4月	○		○		○	○			○			○
5月	○	○	○		○	○	○			○		○
6月	○		○		○	○		○	○			○
7月	○	○	○		○	○	○		○			○
8月	○		○	○	○	○		○		○	○	○
9月	○	○	○		○	○	○		○			○
10月	○		○		○	○			○			○
11月	○	○	○		○	○	○			○		○
12月	○		○		○	○			○			○
1月	○	○	○		○	○	○		○			○
2月	○		○	○	○	○				○	○	○
3月	○	○	○		○	○	○		○			○
周期	1回/月	1回/2 月	1回/週	1回/6 月	1回/週	1回/週	1回/2 月	年2回	2回/3 月	1回/3 月	1回/6 月	1回/月
年間実施 回数	12	6	52	2	52	52	6	2	8	4	2	12

清 掃 週 期

1 床

作業項目 清掃場所	弾 性 床			硬 質 床			織 維 床		
	日 常 清 掃		定 期 清 掃	日 常 清 掃		定 期 清 掃	日 常 清 掃		定 期 清 掃
	除 塵	水 拭 き	洗 浄	除 塵	水 拭 き	洗 浄	除 塵	水 拭 き	洗 浄
	ほうき ダストモップ	部 分 全 面	表 面 洗 浄	ほうき ダストモップ	部 分 全 面	表 面 洗 浄	除 塵	部 分 全 面	真 空 掃 除 機
【研修棟】 (B1F)									
廊 下	日	日	月						
更衣室			年						
前 室			年						
ELVホール			月						
便所・洗面所	日	日	月						年
階 段									週
(1 F)									
大教室									年
押印スペース・廊下						月			
エントランスホール						月			
ELVホール						月			
ロビー						月			
サークル機材保管庫									年
風除室						月			
便所・洗面所	日	日	月						
階 段									月
ロッカー室						年			
湯沸室	日	日	月						
自販機コーナー						月			
エレベーター	日	日	年						



















作業項目	弾性床						硬質床						繊維床									
	日常清掃			定期清掃			日常清掃			定期清掃			日常清掃		定期清掃							
	除塵 ほうき ダストモップ	水分	拭き	洗	拭き	全面	除塵	ほうき ダストモップ	水分	拭き	洗	表面	洗	除塵	真空 掃除機	除塵	真空 掃除機					
																		日	日	日	日	日
清掃場所																						
食堂事務室																						
更衣室																						
便所・洗面所																						
エレベータ																						
階段																						
ELVホール																						
(1 F)																						
喫茶室																						
ホール																						
風除室																						
ELVホール																						
サービスイヤード																						
廊下																						
集会室(和室)																						
サークル室(洋室)																						
学友会室																						
専友会室																						
便所・洗面所																						
湯沸室																						
喫茶控室																						
階段																						
(2 F)																						
図書室																						
閲覧室																						













作業項目	壁	フロアマット	扉ガラス	金属部分		扉及び便所へだて	洗面台	鏡	衛生陶器	衛生消耗品	汚物容器	流し台	灰皿等	ゴミ箱	シュレッダーまわり	厨房容器	壁・扉・操作盤	窓ガラス及びブロンクガラス	扉・溝	てすり	ベンチ	かけはし	小ベランダ	ドレン	トップライト																	
				日	定期																					日														定期		
				掃除	拭き																					拭き	部分拭き	洗	補	汚物処理	洗	吸	ゴミ収集	掃除	掃除	部分拭き	掃除	除	拭	洗	洗	拭
清掃場所																																										
受付員室																																										
風除室																																										
エントランスホール																																										
廊下																																										
エレベーター																																										
ゴミ庫																																										
EVLホール																																										
階段																																										
建物周囲																																										
【屋外倉庫】																																										
便所・洗面所																																										

### 3 建物周囲

作業項目	日常清掃			落葉回収	薬剤投入	定期清掃	
	除塵	部分水拭き	拾い掃き			洗	浄
清掃場所							
玄関周り							
犬走り							
構内道路							
駐車場							
グラウンド							
駐輪場							
池・排水槽							

# 警 備 計 画 書

## 1 入退構者（車）管理

### (1) 来校者の受付及び案内

警備員は、来校者（教職員及び研修生を除く。）があった際は、所定の名簿に所属、氏名等を記入させ、入構許可証を交付し、入構を許可する。

なお、車両で来校した場合は、上記名簿に車両番号を記入させた後、駐車許可証を併せて交付する。ただし、業務委託業者、宅配業者、厚生施設への納入業者及び従業員（以下、「業務委託業者等」という。）については、当校担当職員の指示による。

### (2) 教職員及び研修生の入退構管理

#### イ 教職員

後述5「門扉及び各棟外部出入口の施錠及び開錠」の施錠時間内の庁舎内への教職員の入退構については、当校担当職員の指示による。

#### ロ 研修生

後述5「門扉及び各棟外部出入口の施錠及び開錠」の施錠時間内の学寮棟への研修生の出入りについては、当校担当職員の指示による。

### (3) 体育施設利用者（教職員及び研修生を除く。）の受付等

イ 警備員は、次の(イ)～(ハ)に掲げる時間内（括弧内は10月から3月の間）において、体育施設の利用を希望する者がいる場合は、利用開始前に施設の開錠を行うとともに、利用者の代表者が入構する都度、許可を受けていることを確認する。

ロ すべての利用者が退構した後、施設に損傷がないかの確認を行い施錠する。

ハ 和光市民の利用者については、「税務大学校テニスコート・グラウンド使用許可書」を受領し、「税務大学校テニスコート・グラウンド使用申請書（写）」に記録するとともに、併せて保管する。「税務大学校テニスコート・グラウンド使用許可書」は翌開庁日に、「税務大学校テニスコート・グラウンド使用申請書（写）」は1月分をまとめて当該月の末日の警備日誌提出時に、併せて提出する。

#### (イ) テニスコート

土曜日、日曜日及び休日 9：00～17：00（15：00）

#### (ロ) グラウンド

日曜日 9：00～17：00（15：00）

#### (ハ) 体育館

土曜日、日曜日及び休日 9：00～17：00

## 2 施設内立入り

後述5「門扉及び各棟外部出入口の施錠及び開錠」の施錠時間内に、業務委託業者等が施設内へ立ち入る場合は、インターホン等で所属、氏名及び用務を確認した上で立ち入りさせる。

なお、学寮棟への立入りの場合は、身分等を必ず確認し入棟させる。身分等の確認方法については別途指示する。

### 3 立哨

平日のみ、正面玄関にて一名、立哨を行う。

立哨の時間帯は、別途指定する。

### 4 巡回警備

警備員は、次のとおり庁舎内外の巡回を行うものとする。

巡回に当たっては、火災、盗難、不法侵入等の予防に細心の注意を払い、各種事故の未然防止及び早期発見に努め、不審者又は不審物を発見する等の異常を認めたときは、直ちに応急措置を講ずるとともに関係機関及び緊急連絡先に報告する。

(1) 平日（以下「開庁日」という。）

巡回箇所	巡回回数	巡回時刻及び巡回経路
構内	8回	当校が別途指定する。
管理棟	1回	
税務情報センター	1回	
研修棟	2回	
階段教室棟	3回	
厚生棟	1回	
体育館	1回	
学寮棟	2回	
外周	1回	

(2) 土曜日、日曜日及び休日（以下「閉庁日」という。）

巡回箇所	巡回回数	巡回時刻及び巡回経路
構内	9回	当校が別途指定する。
管理棟	1回	
税務情報センター	1回	
研修棟	2回	
階段教室棟	1回	
厚生棟	2回	
体育館	1回	
テニスコート・グラウンド	1回	
外周	1回	

注) 1 開庁日とは、「閉庁日」以外の日をいう。

2 閉庁日とは、日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律に基づく休日並びに行政機関の休日に関する法律に基づく12月29日から翌年1月3日までの期間をいう。

5 門扉及び各棟外部出入口の施錠及び開錠

警備員は、次のとおり各門扉及び各棟の外部出入口の施錠及び開錠を行う。

(1) 開庁日

場 所	開 錠 回 数	施 錠 回 数
正 門	1 回	1 回
車両門（西側）	1 回	1 回
車両門（東側）	終日閉鎖	
西門（通用口）	2 回	2 回
管 理 棟	1 回	1 回
税務情報センター	1 回	1 回
研 修 棟	1 回	1 回
階 段 教 室 棟	1 回	1 回
3 階 連 絡 通 路	1 回	1 回
厚 生 棟	1 回	1 回
図 書 閱 覧 室	1 回	1 回
体 育 館	3 回	3 回
学 寮 棟	3 回	3 回

※ 開錠及び施錠時間は別途指示する。

(2) 閉庁日

場 所	開 錠 回 数	施 錠 回 数
正 門	終日閉鎖（通用口は常時開錠）	
車両門（西側）	1 回	1 回
車両門（東側）	終日閉鎖	
西門（通用口）	終日閉鎖	
管 理 棟	終日閉鎖	
税務情報センター	終日閉鎖	
研 修 棟	終日閉鎖	
階 段 教 室 棟	終日閉鎖	
3 階 連 絡 通 路	終日閉鎖	
厚生棟（学寮棟側）	1 回	1 回
図 書 閱 覧 室	1 回	1 回
体 育 館	1 回	1 回
倉 庫 棟	1 回	1 回
学 寮 棟	1 回	1 回

※ 開錠及び施錠時間は別途指示する。

## 6 鍵の貸出・保守管理

警備員は、委託された鍵を保守管理するとともに、必要に応じこれを貸し出す。貸し出した場合は、所定の様式に記入し管理する。

## 7 施設内の照明の点灯及び消灯

警備員は、下記の照明を点灯及び消灯する。

- (1) 誘導灯
- (2) 外部照明（正門通用口及びロータリー）
- (3) 管理棟

※ 点灯及び消灯時間は別途指示する。

なお、上記以外で不要場所の照明があった場合は、これを消灯する。また、共用部分の照明で研修生等の用に供すると認められる場合には、適宜点灯する。

## 8 火災・盗難及び各種事故の未然防止と早期発見

警備員は、火災警報装置、防災監視盤及び防犯設備を操作、監視し、各種事故の未然防止及び早期発見に努め、異常を認めたときは、直ちに原因を確認し応急措置を講ずるとともに関係機関及び緊急連絡先に報告する。

## 9 時間外電話等の対応

### (1) 時間外電話の授受及び記録・報告

#### イ 開庁日

(イ) 教職員に関する場合は、内線電話により確認し連絡する。

なお、不在の場合には、伝言を記録し翌開庁日に庶務係へ引継ぎをする。

(ロ) 研修生に関する場合には、外線からの着信を取り次ぐ機能がないため、該当の研修生に直接連絡をとっていただくよう伝える。

(ハ) 上記(イ)、(ロ)ともに、緊急の用件の場合には、直ちに当校担当職員に報告し、その指示に従うものとする。当校担当職員への連絡方法は、別途指示する。

#### ロ 閉庁日

(イ) 教職員に関する場合は、閉庁日である旨を伝え、伝言を記録し、翌開庁日に庶務係へ引継ぎをする。

(ロ) 研修生に関する場合には、上記イ(ロ)と同様とする。

(ハ) 上記(イ)、(ロ)とも、緊急の用件の場合には、上記イ(ハ)と同様とする。

### (2) 時間外郵便物等の収受

教職員の勤務時間外の郵便物等（運送会社の小荷物等を含む。）は、受領して保管し、翌開庁日に庶務係に引継ぎをする。

## 10 研修生用自転車の貸出し

研修生より研修生用自転車利用の申込みがあった場合は、所定の様式に必要事項を記入させ、これを貸出しをする。



## 評価表

実施要項区分	業務区分 実施要項区分	項番	評価項目	得点配分		得点
				基礎点	加算点	
① 必須項目審査	業務共通					
	1) 実施体制	1	各業務の業務水準が維持される体制であるか (グループで参加する場合、代表企業とグループ企業の連携が可能な体制であるか)	0/30	—	
		2	提案された内容が実現可能な体制であるか	0/30	—	
	2) 業務に対する認識	3	管理・運営業務の目的を理解し、計画的な業務の実施が考えられているか	0/30	—	
		4	本業務を確実に実施するための基本的な方針が明確となっているか	0/30	—	
3) 現行基準レベルの質の確保の実態	5	各業務の提案内容は、(発注者側の)要求水準が確保されているものとなっているか	0/30	—		
② 加点項目審査	管理・運営業務全般に係る業務に関する提案					
	1) 業務の質についての提案内容	6	本業務の包括的な管理・運営に関する提案がなされているか (方法、計画により、各業務の適正かつ円滑な実施が確保されるか)	—	0~15	
		7	業務遂行体制において施設管理者に対し、常時、適切に対応するための工夫が取られているか	—	0~15	
		8	施設を適正な状態に保持する等の工夫がみられるか	—	0~15	
	設備管理業務等					
	1) 業務の質についての提案内容	9	質の向上に対して具体的な提案があり、実施について具体的な方法、計画等が明記されており、それらが実施可能な体制が確保されているか	—	0~40	
		10	施設を適正な状態に保持する等の工夫がみられるか	—	0~40	
	2) 改善提案内容	11	改善提案の内容は、質の向上が図られているか	—	0~40	
		12	業務コスト等削減のための方策が提案されているか	—	0~20	
	清掃業務					
	1) 業務の質についての提案内容	13	質の向上に対して具体的な提案があり、実施について具体的な方法、計画等が明記されており、それらが実施可能な体制が確保されているか	—	0~10	
		14	施設を適正な状態に保持する等の工夫がみられるか	—	0~10	
2) 改善提案内容	15	改善提案の内容は、質の向上が図られているか	—	0~10		
	16	業務コスト等削減のための方策が提案されているか	—	0~5		
施設整備業務						
1) 業務の質についての提案内容	17	質の向上に対して具体的な提案があり、実施について具体的な方法、計画等が明記されており、それらが実施可能な体制が確保されているか	—	0~15		
	18	施設を適正な状態に保持する等の工夫がみられるか	—	0~15		
2) 改善提案内容	19	改善提案の内容は、質の向上が図られているか	—	0~15		
	20	業務コスト等削減のための方策が提案されているか	—	0~5		
図書室管理業務						
1) 業務の質についての提案内容	21	質の向上に対して具体的な提案があり、実施について具体的な方法、計画等が明記されており、それらが実施可能な体制が確保されているか	—	0~5		
	22	施設を適正な状態に保持する等の工夫がみられるか	—	0~5		
2) 改善提案内容	23	改善提案の内容は、質の向上が図られているか	—	0~5		
	24	業務コスト等削減のための方策が提案されているか	—	0~5		
緊急時及び非常時対応						
3) 緊急時への対応についての考え方・体制	25	具体的な事態を想定し、現実的かつ効果的な対策が提案されているか	—	0~15		
	26	各業務における安全管理及び安全対策に対する提案は効果的なものであるか	—	0~15		
	27	緊急時の対策(連絡体制)は明確で効果的なものであるか	—	0~15		
	28	トラブル時や緊急時に円滑に対応し、かつ被害を拡大させないための体制、対策が提案されているか	—	0~15		
合計得点						

## 従 来 の 実 施 状 況

別紙6－1	従来の実施に要した経費
別紙6－2	従来の実施に要した人員
別紙6－3	従来の実施に要した施設及び設備
別紙6－4	従来の実施における目的の達成の程度
別紙6－5	従来の実施方法等

## 従来の実施状況に関する情報の開示

1 従来の実施に要した経費			(単位：千円)		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度(期中)	
	人件費	常勤職員	0	0	0
		非常勤職員	0	0	0
	物件費		0	0	0
	委託費		223, 123	222, 832	222, 764
計 (a)		223, 123	222, 832	222, 764	
参 考 値	減価償却費		0	0	0
	退職給付費用		0	0	0
(b)	間接部門費		0	0	0
(a) + (b)		223, 123	222, 832	222, 764	
(注意事項)					
委託費の内容は以下のとおり。					
(単位：千円)					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度(期中)	
1	施設管理・運営業務				
	(1) 包括的管理業務				
	(2) 点検及び保守業務				
	電機機械設備及び空調用自動制御設備				
	昇降機				
	消防設備等保				
	プール水維持装置等		220, 500	220, 500	220, 500
	厨房除害設備等維持管理				
	緑地維持管理				
	建築物及び建築設備				
	(3) 清掃業務				
	(4) 施設警備業務				
	(5) 図書室管理業務				
2	環境衛生管理業務		2, 623	2, 332	2, 264
	計 (1～2)		223, 123	222, 832	222, 764

## 2 従来の実施に要した人員

(単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度(期中)
常勤職員	0	0	0
非常勤職員	0	0	0

(業務従事者に求められる知識・経験等)

業務実施上、必要な法定資格は以下のとおりとする。

- ・第2種電気主任技術者
- ・ボイラー1級技師
- ・エネルギー管理士
- ・危険物取扱責任者(第4類)
- ・建築物環境衛生管理技術者
- ・施設警備2級
- ・図書館司書又は司書補
- ・その他、関係法令に基づき必要な有資格者

(業務の繁忙の状況とその対応)

通年での業務の繁忙は生じません。

(外部委託先の従事者数)

(単位：人)

委託先従業員数	平成21年度	平成22年度	平成23年度(期中)
施設管理業務	14	14	14
清掃業務	13	11	11
施設警備業務	8	8	9
図書室管理業務	3	3	3

(注意事項)

1. 委託対象の業務に年度を通じて携わる人数を記載している。  
(再委託に係る従事者数は含まず)

2. 委託対象の業務についての、人員体制は下記のとおり。

- |            |                |    |              |    |
|------------|----------------|----|--------------|----|
| (1)施設管理業務  | 平日 8:00~17:00  | 6人 | 8:00~翌8:00   | 2人 |
|            | 休日等8:00~17:00  | 3人 | 8:00~翌8:00   | 2人 |
| (2)清掃業務    | 平日 8:30~17:30  | 2人 | 8:30~17:00   | 1人 |
|            | 平日 8:30~15:00  | 2人 | 8:30~12:00   | 6人 |
| (3)施設警備業務  | 全日 10:00~19:00 | 2人 | 19:00~翌10:00 | 3人 |
| (4)図書室管理業務 | 月~金8:30~20:15  | 1人 | 土8:30~11:00  | 1人 |

## 3 従来の実施に要した施設及び設備

## 1 税務大学校和光校舎で実施した施設管理・運営業務に係る施設及び設備

- |            |          |
|------------|----------|
| (1) 中央監視室  | 111.426㎡ |
| (2) 警備員室   | 20.295㎡  |
| (3) 警備員控室  | 23.904㎡  |
| (4) 清掃員控室  | 22.467㎡  |
| (5) 清掃用具置場 | 131.580㎡ |

使用場所	使用設備等	数量
中央監視室	両袖机	7
	ミーティングテーブル	2
	折りたたみ会議テーブル	1
	椅子(両肘付)	5
	椅子(オフィスチェア)	6
	椅子(中央監視・電氣管制装置用)	5
	パイプ椅子(折りたたみ)	3
	椅子(会議用)	2
	電話機(内線用)	3
	パンフレットケース	1
	引違書庫	4
	ガラス引違書庫	2
	ロッカー(3人用)	5
	キャビネット(2段)	1
	折りたたみテーブル	1
食器棚	1	
警備員室	無線機(親機)	1
	無線機(子機)	3
	テーブル	2
	椅子(オフィスチェア)	4
	本棚	2
	食器棚	1
	ロッカー	2

## (注意事項)

- (1) 上記の施設及び施設については、請負業務を行う範囲において無償貸与する。
- (2) 上記以外で請負業務を行うにあたり必要なものは、請負者が用意する。
- (3) 前項において請負者が用意する設備等は、当校の他の業務に支障のないものに限る。

## 4 従来の実施における目的の達成の程度

税務大学校和光校舎で実施した施設管理・運營業務に係る目的の達成の程度

## ① 施設利用者アンケートの不満度

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度(期中)
不満度	2.3%	0.8%	—

## ② 管理・運營業務の不備に起因する当施設における研修の中断回数

(平成21年度～平成22年度 0回)

## ③ 管理運營業務の不備に起因する空調の停止、停電、断水の発生回数

(平成21年度～平成22年度 0回)

## ④ 管理・運營業務の不備に起因する施設利用者の怪我の発生回数

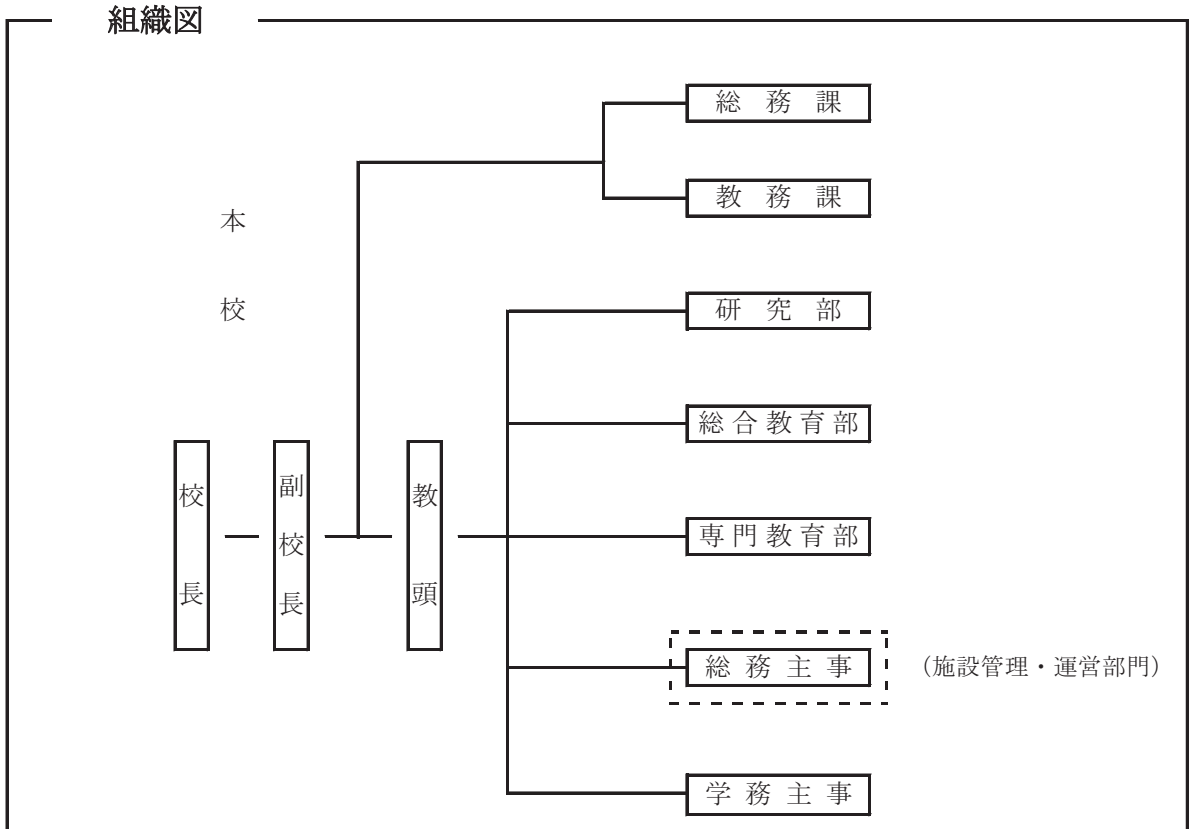
(平成21年度～平成22年度 0回)

(注意事項)

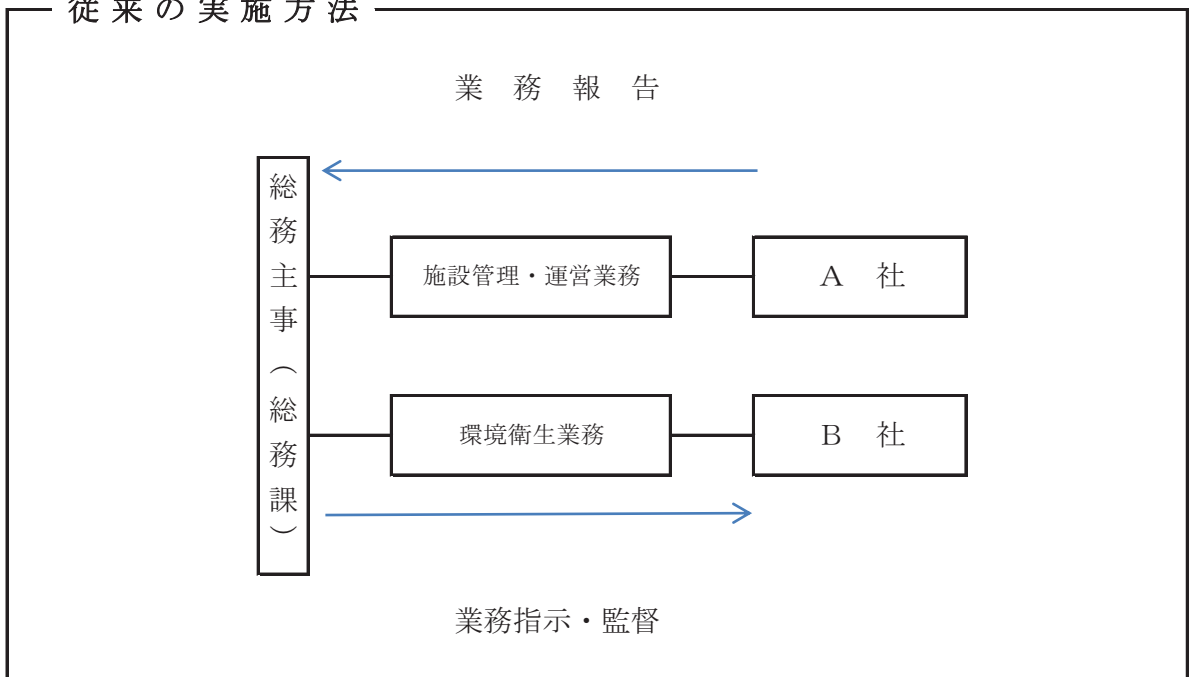
5 従来の実施方法等

従来の実施方法（業務フロー）

組織図及び従来の実施方法は以下のとおり。



従来の実施方法



(事業の目的を達成する観点から重視している事項)

各々の業務について、関係法令を遵守し、善良者の注意をもって誠実に実施することとする。

## 従来の実施方法

税務大学校和光校舎における施設管理・運營業務

税務大学校 総務課



# 目 次

## 第 1 共通事項

1	件 名	P 1
2	目 的	P 1
3	履行期間	P 1
4	履行場所	P 1
5	対象業務	P 1
6	当施設の概要	P 1
7	本業務の質	P 2
8	使用可能な国有財産等	P 2
9	報告等	P 3
10	指示及び調査	P 3
11	非常時の対応	P 4
12	秘密の保持	P 4
13	業務の引継ぎ	P 4
14	受託者が講ずべき措置	P 4
15	第三者に加えた損害の賠償	P 5
16	受託者が負う可能性のある主な責務等	P 5
17	本業務の実施状況等の公表	P 6
18	その他	P 6

## 第 2 個別事項

I	包括的管理業務	
1	包括管理責任者	P 7
2	業務内容	P 7
II	点検及び保守業務（電機機械設備及び空調用自動制御設備）	
1	業務内容	P 7
2	従事者等	P 12
3	業務日時等	P 14
4	従事者の業務時間及びポスト数等	P 14
5	当施設の利用等	P 14
6	その他	P 14
III	点検及び保守業務（昇降機）	
1	業務内容	P 15
2	一般事項	P 15
3	特記事項	P 15
4	報告書等	P 16

## (第2 個別事項)

IV	点検及び保守業務 (消防設備等)	
1	業務内容	P17
2	報告書等	P17
3	その他	P17
V	点検及び保守業務 (プール水維持装置等)	
1	業務概要	P18
2	点検回数	P18
3	業務内容	P18
4	その他	P18
VI	点検及び保守業務 (厨房除害設備等)	
1	業務内容	P18
2	報告書等	P21
VII	点検及び保守業務 (緑地維持管理)	
1	業務概要	P21
2	留意事項	P21
3	業務内容	P22
4	報告書等	P24
5	施設等の提供	P24
VIII	点検及び保守業務 (建築物及び建築設備)	
1	業務内容	P24
2	報告書等	P24
IX	清掃業務	
1	清掃範囲等	P24
2	一般事項	P24
3	清掃等の方法	P25
X	施設警備業務	
1	業務時間及び人員	P28
2	配置場所	P28
3	業務内容	P28
4	警備従事者の要件	P29
5	警備従事者の届出	P29
6	報告書等	P30
7	その他	P30
XI	図書室管理業務	
1	業務日及び時間	P30
2	業務場所	P30
3	業務内容	P30
4	従事者等	P32
5	業務管理	P32
6	図書管理システム	P32

## 第1 共通事項

### 1 件名

税務大学校和光校舎における施設管理・運営業務

### 2 目的

税務大学校（以下「当校」という。）は、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成18年法律第51号、以下「公共サービス改革法」という。）に基づき、民間事業者（以下「受託者」という。）の創意と工夫を適切に反映させ、より良質かつ低廉な業務を実現することを目的とし、税務大学校和光校舎（以下「当施設」という。）における施設管理・運営業務を調達する。

### 3 履行期間

平成21年4月1日から平成24年3月31日

### 4 履行場所

埼玉県和光市南2丁目3番7号  
税務大学校和光校舎

### 5 対象業務

受託者は、本仕様書及び関係法令等を遵守するほか、建築保全業務共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、平成20年版、以下「共通仕様書」という。）に従い、次の業務（以下「本業務」といい、詳細については、第2個別事項による。）を遂行すること。

#### (1) 包括的管理業務

#### (2) 点検及び保守業務

- イ 電気機械設備及び空調用自動制御設備
- ロ 昇降機
- ハ 消防設備等
- ニ プール水維持装置等
- ホ 厨房除害設備等
- ヘ 緑地維持管理
- ト 建築物及び建築設備

#### (3) 清掃業務

#### (4) 施設警備業務

#### (5) 図書室管理業務

### 6 当施設の概要

#### (1) 敷地面積 105,000 m<sup>2</sup>

#### (2) 建物概要

イ 管理棟	SRC造	5階建（地下1階）	7,231.23 m <sup>2</sup>
ロ 研修棟	SRC造	7階建（地下1階）	22,201.51 m <sup>2</sup>
ハ 階段教室棟	SRC造（一部S造）	3階建（地下1階）	9,325.11 m <sup>2</sup>
ニ 厚生棟	SRC造（一部S造）	2階建（地下1階）	6,258.37 m <sup>2</sup>
ホ 体育館	SRC造（一部S造）	2階建（地下1階）	6,536.84 m <sup>2</sup>
ヘ 学寮棟（霞寮）	RC造	10階建	8,737.13 m <sup>2</sup>
ト 学寮棟（若松寮）	RC造	10階建	11,974.00 m <sup>2</sup>
チ 学寮棟（船橋寮）	RC造	10階建	11,974.00 m <sup>2</sup>
リ 学寮棟（和光寮）	RC造	10階建	11,974.00 m <sup>2</sup>
ヌ 倉庫棟	RC造	1階建	123.84 m <sup>2</sup>

合計 96,336.03 m<sup>2</sup>

- (3) 建物配置図  
別添1「和光校舎配置図」のとおり
- (4) 対象設備等  
別添2「対象設備等」のとおり

## 7 本業務の質

本業務を通して、快適な施設利用を可能とするとともに、当施設における研修の円滑な実施を可能とすること。

- (1) 快適性の確保  
施設利用者アンケートの不満足度  
(定量的な指標：20%未満)
  - ※ 当校は、当校の職員及び研修生（以下「施設利用者」という。）を対象に施設アンケートを実施する。
  - ※ 不満足度は、項目ごとに「不満足」及び「やや不満足」に該当する回答の割合を集計（1%未満の端数が生じるときは、小数点第1位を切り捨て。）するものとする。
- (2) 品質の維持
  - イ 管理・運營業務の不備に起因する当施設における研修の中断回数  
(定量的な指標：0回)
    - ※ 研修の中断とは、研修（講義等）が中断することにより、研修目的が達成されない場合をいう。
  - ロ 管理運營業務の不備に起因する空調の停止、停電、断水の発生回数  
(定量的な指標：0回)
- (3) 安全性の確保  
管理・運營業務の不備に起因する施設利用者の怪我の発生回数  
(定量的な指標：0回)
  - ※ 怪我とは、病院での治療を要する怪我をいう。

## 8 使用可能な国有財産等

- (1) 使用可能な施設  
税務大学校和光校舎
- (2) 使用可能な設備等  
別添2「対象設備等」のとおり
- (3) 事務スペース等の借受け
  - イ 受託者は、本業務及びこれに付随する業務を実施するため、当校から別途指定する事務スペース等は無償で借り受けることができる。
  - ロ 施設の使用を終了し、又は中止した場合は、原状回復の上、直ちに当校に返還し、当校の検査確認を受けなければならない。
- (4) 使用目的の制限等
  - イ 受託者は、上記(1)から(3)の施設・設備等は、本業務及びこれに付随する業務以外の目的で使用してはならない。
  - ロ 受託者は、上記(1)から(3)の施設・設備等を使用する際は、当校の指示に従い、善良な管理者の注意をもって適切に使用しなければならない。  
なお、万一、施設・設備等に損害等を与えた場合は、直ちに当校の指定する監督職員（以下「監督職員」という。）に報告し、その指示に従い、受託者の負担において修復等を行うものとする。
- (5) 機器等の持込み
  - イ 受託者は、当校の事務に支障を来たさない範囲において、本業務に必要な機器・設備等を持ち込むことができるものとする。ただし、持ち込む場合には、事前に当校の承認を得なければならない。
  - ロ 上記イの機器・設備等については、適切に管理すること。
  - ハ 施設の使用を終了し、又は中止した場合は、直ちに原状回復を行い、当校の検査確認を受けな

なければならない。

(6) 使用に係る経費等

イ 上記(1)から(3)の施設・設備等については、無償で使用することができる。

ロ 上記(4)イの機器・設備等を設置するための経費及びこれらから生じる経費は、原則受託者の負担とする。

9 報告等

(1) 管理体制等の提出

受託者は、本業務開始日までに本業務の管理体制及び次の者の名簿を当校に提出すること。

イ 包括管理責任者

ロ 各業務の責任者及び従事者

ハ 有資格者

(イ) 電気事業法（昭和 39 年法律第 170 号）に規定する第二種電気主任技術者

(ロ) 労働安全衛生法（昭和 47 年法律第 57 号）に規定するボイラー取扱作業主任（ボイラー 1 級技士）

(ハ) 消防法（昭和 23 年法律第 186 号）に規定する危険物取扱責任者（第 4 類）

(ニ) 警備員等の検定等に関する規則（平成 17 年国家公安委員会規則第 20 号、以下「警備員検定規則」という。）に規定する施設警備 2 級以上の検定資格を有する者

(ホ) 図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）に規定する司書又は司書補

(ヘ) その他関係法令等に基づき、必要な有資格者

ニ 受託者は、電気機械設備及び空調用自動制御設備の点検及び保守業務並びに施設警備業務に従事する者の配置予定表を当校に提出すること。

(2) 業務計画書の作成と提出

受託者は、各年度の本業務開始日までに年度ごとの管理・運営業務計画書を作成し、当校に提出すること。

(3) 業務報告書の作成と提出

イ 受託者は、業務の内容に応じて、当校の指定する周期において業務報告書を作成し、当校に提出すること。

ロ 受託者は、実施状況及び質の確保の状況について、四半期毎に書面及び質疑応答形式による報告を行うこと。

ハ 受託者は、各年度終了後、当該年度に係る本業務の年間総括報告書を当校に提出すること。

ニ 受託者は、万一、事故等が発生し、又はそのおそれがある場合は、直ちに初期措置を講ずるとともに監督職員に報告すること。

ホ 受託者は、当校の求めに応じ、本業務の実施状況その他質の確保に関して、書面又は質疑応答形式により報告すること。

(4) 業務改善策の提出

受託者は、次の場合、速やかに業務改善策を作成、提出し、当校の承認を得なければならない。

なお、受託者は、改善策の作成及び実施に当たり、当校に対して必要な助言、協力を求めることができる。

イ 上記報告等の結果、本業務の質が確保されないことが明らかになり、当校が業務の改善が必要であると判断し、受託者にこれを求めた場合。

ロ 当校が、本業務のモニタリングを随時行い、契約及び業務の仕様に照らして不適切であり、業務の改善が必要であると判断し、受託者にこれを求めた場合。

10 指示及び調査

(1) 指 示

当校は、受託者による本業務の適正かつ確実な実施を確保するために必要があると認めるときは、受託者に対し、必要な措置を講ずべきことを指示することができるものとする。

(2) 調 査

当校は、受託者による業務の適正かつ確実な実施を確保する必要があると認めるときは、受託者

に対し、本業務の状況に関し必要な報告を求め、又は受託者の事務所（又は業務実施場所）に立ち入り、業務の実施状況又は帳簿、書類その他の物件を検査し、若しくは関係者に質問することができる。

立ち入り検査をする当校の職員は、検査等を行う際には、当該検査等が公共サービス改革法第26条第1項に基づくものであることを受託者に明示するとともに、その身分を示す証明書を携帯し、関係者に提示するものとする。

### (3) 内閣総理大臣の評価

#### イ 実施状況等に関する調査の時期

公共サービス改革法第7条第8項に基づき内閣総理大臣が行う評価の時期を踏まえ、本業務の実施状況等について、平成23年3月末日時点における状況を調査するものとする。

#### ロ 意見聴取

当校は、必要に応じ、評価が的確に実施されるよう、受託者から直接意見の聴取等を行うことができるものとする。

## 11 非常時の対応

- (1) 事故又は火災等の対応については、あらかじめ当校と協議し、防災計画等を策定すること。
- (2) 事故又は火災等が発生し、若しくはそのおそれがある場合は、直ちに初期措置を講ずるとともに監督職員に報告すること。
- (3) 設備等の故障又は異常が発生し、若しくはそのおそれがある場合は、直ちに応急措置を講ずるとともに監督職員に報告すること。また、常駐している者で対応できない場合は、直ちに専門技術を有する者を派遣し、対応すること。

## 12 秘密の保持

受託者は、本業務に関して当校が開示した情報等（公知の事実等を除く。）及び業務遂行過程で作成した提出物等に関する情報を漏えいしてはならないものとし、そのための必要な措置を講じなければならない。受託者（その者が法人である場合にあっては、その役員）若しくはその職員その他本業務に従事している者又は従事していた者は、業務上知り得た秘密を漏らし、又は盗用してはならない。これらの者が秘密を漏らし、又は盗用した場合には、公共サービス改革法第54条の規定により罰則の適用がある。

## 13 業務の引継ぎ

- (1) 受託者は、本業務が適正かつ円滑に実施できるよう前年度の受託者から業務開始日までに必要な引継ぎを受けなければならない。
- (2) 受託者の変更があった場合には、受託者は、変更後の受託者との間で業務内容について適切に引継ぎを行わなければならない。この場合、業務引継資料等を作成の上、当校に文書及び電子媒体で業務終了日までに提出しなければならない。

なお、電子媒体の提出に当たっては、Microsoft Office Word 又は Microsoft Office Excel 形式とし、事前に最新パターンによるウイルスチェックを行い、ウイルス等に感染していないことを確認すること。

## 14 受託者が講ずべき措置

### (1) 業務の開始及び中止

イ 受託者は、締結された本契約に定められた業務開始日に、確実に本業務を開始しなければならない。

ロ 受託者は、やむを得ない事由により、本業務を中止しようとするときは、あらかじめ当校の承認を得なければならない。

### (2) 公正な取扱い

イ 受託者は、本業務の実施に当たって、当施設利用者を具体的な理由なく区別してはならない。

ロ 受託者は、当施設利用者の取扱いについて、自らが行う他の事業の利用の有無により区別してはならない。

- (3) 金品等の授受の禁止  
受託者は、本業務において、金品等を受け取り、又は与えてはならない。
- (4) 宣伝行為の禁止  
受託者及び本業務に従事する者は、本業務の実施に当たって、自らが行う業務の宣伝を行ってはならない。  
受託者及び本業務に従事する者は、本業務の実施の事実をもって、第三者に対し、誤解を与えるような行為をしてはならない。
- (5) 法令の遵守  
受託者は、本業務を実施するに当たり、適用を受ける関係法令等を遵守しなければならない。
- (6) 安全衛生  
受託者は、本業務に従事する者の労働安全衛生に関する労務管理について、責任者を定め、関係法令に従って行わなければならない。
- (7) 記録・帳簿書類等  
受託者は、実施年度ごとに本業務に関して作成した記録や帳簿書類を、委託事業を終了し、又は中止した日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。
- (8) 権利の譲渡  
受託者は、本契約に基づいて生じた権利の全部又は一部を第三者に譲渡してはならない。
- (9) 権利義務の帰属  
イ 本業務の実施が第三者の特許権、著作権その他の権利と抵触するときは、受託者は、その責において、必要な措置を講じなければならない。  
また、これら第三者の権利の対象となっている事業手法、管理・運営手法等を用いた結果生じた事象に係る責任は、すべて受託者が負うものとする。  
ロ 受託者は、本業務の実施状況を公表しようとするときは、あらかじめ当校の承認を得なければならない。
- (10) 再委託の取扱い  
イ 受託者は、本業務の実施に当たり、その全部を一括して再委託してはならない。  
ロ 受託者は、本契約締結後、やむを得ない事由により再委託を行う場合には、再委託に関する事項（再委託先の住所・名称・委託する業務の範囲、再委託を行うことの合理性及び必要性、再委託先の業務履行能力並びに報告徴収その他業務管理の方法）を明らかにした上で、当校の承認を得なければならない。  
ハ 受託者は、上記ロにより再委託を行う場合には、再委託先から必要な報告を徴収しなければならない。  
ニ 再委託先は、受託者と同様の義務を負うものとする。  
また、受託者は、再委託先に遵守させるための必要な措置を講じなければならない。
- 15 第三者に加えた損害の賠償  
受託者又はその職員その他の本業務に従事する者が、故意又は過失により、第三者に損害を加えた場合は、次に定めるところによるものとする。  
(1) 当校が国家賠償法（昭和22年法律第125号）第1条第1項等に基づき、当該第三者に対する賠償を行ったときは、当校は受託者に対し、当該第三者に支払った損害賠償額（当該損害の発生について当校の責めに帰すべき理由が存する場合は、当校が自ら賠償の責めに任ずべき金額を超える部分に限る。）について求償することができる。  
(2) 受託者が民法（明治29年法律第89号）第709条等に基づき、当該第三者に対する賠償を行った場合であって、当該損害の発生について当校の責めに帰すべき理由が存するときは、受託者は当校に対し、当該第三者に支払った損害賠償額のうち自ら賠償の責めに任ずべき金額を超える部分について求償することができる。
- 16 受託者が負う可能性のある主な責務等  
(1) 受託者の責務等  
イ 公共サービス改革法第25条第2項の規定により、本業務に従事する者は、刑法（明治40年法

- 律第 45 号) その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされる。
- ロ 公共サービス改革法第 54 条の規定により、本業務の実施に関して知り得た秘密を漏らし、又は盗用した者は、1 年以下の懲役又は 50 万円以下の罰金に処される。
- ハ 公共サービス改革法第 55 条の規定により、報告をせず、若しくは虚偽の報告をし、又は検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して答弁をせず、若しくは虚偽の答弁をした者、あるいは指示に違反した者は、30 万円以下の罰金に処される。
- ニ 公共サービス改革法第 56 条の規定により、法人の代表者又は法人若しくは人の代理人、使用人、その他の従業者が、その法人又は人の業務に関し、公共サービス改革法第 55 条の違反行為をしたときは、行為者を罰するほか、その法人又は人に対して同条の刑が科される。

## (2) 会計検査

受託者は、①本業務が会計検査院法(昭和 22 年法律第 73 号)第 22 条に該当するとき、②同法第 23 条第 1 項第 7 号に規定する「事務若しくは業務の受託者」に該当し、会計検査院が必要と認めるときは、同法第 25 条及び第 26 条により、会計検査院の現地検査を受け、又は同院から直接若しくは当校を通じて、資料・報告等の提出を求められ、若しくは質問を受ける場合がある。

## 17 本業務の実施状況等の公表

受託者の実施状況等については、報告等を踏まえ、当校において年度ごとに取りまとめて官民競争入札等監理委員会(以下「監理委員会」という。)へ報告するとともに、公表するものとする。

また、当校は、受託者に対する会計法令に基づく監督及び検査の状況について、業務終了後に監理委員会へ報告するとともに、公共サービス改革法第 26 条及び第 27 条に基づく報告聴取、立入検査、指示等を行った場合には、その都度、措置の内容及び理由並びに結果の概要を監理委員会へ報告するものとする。

## 18 その他

- (1) 受託者は、業務の遂行に当たって、施設、設備及び他の物品等に損害等を与えないよう十分に注意しなければならない。万一、損害等を与えた場合は、直ちに監督職員に報告し、その指示に従い、受託者の負担において修復等を行うものとする。

なお、リスクの分担については、別添 3「リスク分担表」のとおりとする。

- (2) 地球温暖化防止対策の一環として省エネルギーに努め、二酸化炭素排出量の削減に協力すること。
- (3) 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成 12 年法律第 100 号)に適合する資材、建設機械、工法又は目的物がある場合は、採用すること。

また、環境物品等の調達の推進を図るための基本方針及び環境物品等の調達の推進を図るための方針(財務省)に従うこと。

- (4) 本仕様書は、本業務を行うために作成したものであり、他の目的に使用することを禁止する。
- (5) 本仕様書に定めのない事項又は本件業務において疑義を生じた場合は、当校と協議の上、監督職員の指示に従うものとする。



## 第2 個別事項

### I 包括的管理業務

#### 1 包括管理責任者

- (1) 受託者は、事前に包括管理責任者を選任し、当校の承認を得ること。包括管理責任者に変更が生じた場合も同様とする。
- (2) 当校は、包括管理責任者を不適当と認めた場合には、受託者に交替を求めることができるものとする。

#### 2 業務内容

- (1) 本業務を総合的に把握し、調整及び管理を行うこと。
- (2) ISO9001 に基づく品質管理の手法を用いて、本業務の質の維持向上を図り、無駄・無理のない効率的な業務の実現を図ること。
- (3) 各業務の報告等を取りまとめ、監督職員に報告等を行うこと。  
なお、報告書等の様式は別途定める。
- (4) 各業務の責任者等に対し、機密情報の漏えい防止、個人情報の保護及びコンプライアンスの遵守に関する必要な措置を講じさせること。
- (5) 非常時の対応に関して、監督職員と協議の上、適正なマニュアル等を定め、各業務の責任者等に徹底するとともに所轄公的機関（警察署、消防署、保健所等）との連携を行うこと。
- (6) 監督職員と協議の上、当校が別途発注する工事等の立ち会いを行うこと。
- (7) 現状の中長期営繕計画書（設備等）を毎年見直し、監督職員に提出するとともに、設備診断、大規模改修、機器更新に関する予算措置及び実施体制等について、当校を支援すること。
- (8) 二酸化炭素排出量抑制のため、実施可能な提案を行うこと。

### II 点検及び保守業務（電機機械設備及び空調用自動制御設備）

#### 1 業務内容

##### (1) 電気機械設備等

受託者は、当施設に設置された電気設備、空調設備、衛生設備等の点検及び保守、運転・監視、遠方監視管理並びにその他の施設機器等の維持管理に必要な業務を行うため、本仕様書及び関係法令を遵守するほか、共通仕様書に従い、次の業務を遂行すること。

##### イ 点検及び保守等

次に掲げるもの以外については、共通仕様書の該当事項によることとする。

なお、共通仕様書に記載のない設備については、メーカー等の点検保守基準によること。

- (イ) 別添4-1「日常点検項目」に掲げる設備については『業務内容』に従い、日常点検のみ行うこと。
- (ロ) 別添4-2「害虫駆除面積表」に掲げる汚水槽、雑排水槽については清掃終了後、建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和43年法律第20号、以下「ビル管理法」という。）第4条その他の該当する諸法規に基づき害虫駆除も行うこと。  
また、清掃等及びねずみ等の防除に当たっては、建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令（平成13年厚生労働省令第156号、以下「ビル管理法維持管理基準等改正省令」という。）に適合させること。
- (ハ) ボイラーに関しては、共通仕様書に記載された点検保守のほか、受託者の負担において、以下の作業を行うこと。
  - A ボイラー（2台）の年間点検保守作業を行うこと。  
（機能点検年3回、バーナー点検整備年2回、その他の緊急時における対応）
  - B ストレージタンクマンホール用耐熱パッキン12台分の交換を行うこと。

- C ストレージタンクマンホール用マグネシア棒 12 台分の交換を行うこと。
  - D ストレージタンクコイル等引き抜き作業を 5 台分を行うこと。
  - E ボイラーに給水する軟水装置の 1 年点検を行うこと。  
 なお、詳細は別途指示する。
- (ニ) 空調フィルター（ファンコイルユニット、ヒートポンプパッケージエアコン、ファンコイルフィルター等）については、次のとおり更新及び洗浄を行うこと（学寮棟を除く）。  
 なお、整備状況は、別添 4-3 「空調フィルター整備状況」のとおりである。
- A プレフィルター
- (A) 更新
    - a 6 か月に 1 回、更新を行うこと。
    - b 更新に係るフィルターは、当校がロールにて支給するので、ロールフィルターをカッターデスクにてカットし、交換作業を行うこと。
    - c 更新に係る廃棄フィルターは、当校が指定する場所に集積すること。
    - d 廃棄に係る費用は、当校が負担する。
  - (B) 洗浄
    - a 2 か月に 1 回、放水による洗浄（放水圧により洗浄）を行うこと。
    - b 放水による洗浄以外の方法を採用する場合及び洗浄の程度については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。
- B 中性能フィルター
- (A) 更新
    - a 12～18 か月に 1 回、更新を行うこと。
    - b 更新に係るフィルターは、当校が支給するので、交換作業を行うこと。
    - c 更新に係る廃棄フィルターは、当校が指定する場所に集積すること。
    - d 廃棄に係る費用は、当校が負担する。
  - (B) 洗浄
    - a 6～12 か月に 1 回、薬剤等を使用した洗浄を行うこと。
    - b 洗浄に使用する薬剤等及び洗浄の程度については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。
- (ホ) 床置形式除湿機 7 台分のエアフィルター 10 枚については、6 か月に 1 回（年 2 回）の割合により、水又はぬるま湯にて洗浄を行うこと。  
 なお、洗浄の程度については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。
- |    |         |                     |     |
|----|---------|---------------------|-----|
| 機種 | J5B×4 台 | エアフィルター (77cm×39cm) | 4 枚 |
| 機種 | J2J×3 台 | エアフィルター (32cm×45cm) | 6 枚 |
- (ハ) 冷却塔 6 台については、6 月から 11 月の毎月 1 回（年 6 回）、塔内の水抜きを行った上、塔本体、水槽、送風機等の清掃を行うこと。ただし、当校が行うレジオネラ属菌検査の結果、菌数が $10^2$  CFU/100ml (CFU: Colony Forming Unit、建築物等におけるレジオネラ症防止対策について（平成 11 年 11 月 26 日付生衛発第 1679 号）において参考とする新版レジオネラ症防止指針（財団法人ビル管理教育センター）に掲げる目標値）以上の場合は、直ちに清掃、消毒等を行うこと。  
 また、空気調和設備に関する衛生上、必要な措置としてビル管理法維持管理基準等改正省令に適合させること。
- (ト) 常用発電設備としてのコージェネレーションシステム（以下「CGS」という。）に係る点検及び保守については次の条件によること。
- A 別添 4-1 「日常点検項目」に掲げる『目視による機器点検及び潤滑油等の補充を行う。』ほか、別添 4-4 「日常点検リスト」及び別添 4-5 「週例点検リスト」の各項目について、日常点検及び週例点検を行うこと。
  - B 排熱ガス熱交換器の圧力容器性能検査（ボイラー法定点検）を行うこと。
  - C 累積運転時間に応じた点検整備については、別添 4-6 「CGS 点検整備表」のうち、点検種別 C 点検（4,000 時間毎）を基準とした点検を受託者の負担において行うこと。

なお、日常点検、週例点検及びC点検に係るもの以外の項目について発生した損傷の修理及び部品等の交換については、包括管理責任者を通じて監督職員の承諾を得た後に行うこととし、承諾を得た修理及び交換については、当校が負担する。

(f) 次の貯湯槽等のコイル引き抜き作業を行うこと。

A 貯湯槽 4 台 (学寮)

B 貯湯槽 1 台 (体育館)

(g) 全熱交換器 27 台について、汚れ、発錆、腐食等を確認し清掃、又は補修すること。

(x) 各機械室、電気室については6か月に1回(年2回)の割合により、清掃機械にて床清掃を行うこと。

なお、清掃場所については、別添4-7「機械室内床面積表」のとおりとする。

(l) 消防法に基づく定期点検業務を除き、自動火災報知設備、消化栓設備、排煙設備、誘導灯設備については巡回点検を行うこと。

この巡回点検は、別添4-1「日常点検項目」のうち、『自動火災報告設備等消防設備』をいう。

(f) 電灯、コンセント及び小型機器について、監督職員から取替え、修理等の指示があった場合には、これを行うこと。

なお、取替え、修理等に係る電球及び部品については、当校が支給する。

(7) 関係機関(東京電力株式会社等)から連絡があった場合には、その指示に従い、開閉器の投入及び遮断等を行うこと。

(h) 受変電設備(特高機器)については、共通仕様書の該当事項による点検を実施すること。

なお、点検の実施時期については、関係機関、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

(3) 中央監視制御装置(Savic-net50EV)の点検については、年2回メーカーによる点検を実施すること。

#### ロ 運転・監視業務

共通仕様書の該当事項によることとする。

なお、共通仕様書に記載のない設備については、メーカー等の点検保守基準によること。

また、運転・監視業務のうち、次の掲げるものについては、併せて実施すること。

(1) 室温調整に当たり、階段教室についてはインターバル及び休憩時間に教室に赴き、教室内後方箇所における実室温度を確認し、調整を行うこと。

(2) CGSを1か月に1回は負荷状況に応じて稼働させ点検を行うこと。

なお、稼働時間等については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

(3) 照明及び空調の運転時間及び運転箇所については、監督職員の指示により、弾力的な運転について対応すること。

#### ハ 遠方監視管理業務

(1) 中央監視制御装置により制御されているすべての機器について、構外の群管理センターより運転状態等の遠方監視ができること。

(2) 機器の故障及び異常により警報が発生した場合は、群管理センター等より技術員を速やかに現場に派遣し、機器の故障等の応急措置を行うこと。ただし、防災設備及び警備設備に故障が発生したときは、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、別途定める。

(3) 業務を行うために必要な機器の改造及びその他の作業等は、包括管理責任者を通じて監督職員の承諾を得た後に行うこととし、これらに係る費用はすべて受託者の負担とする。

(4) 中央監視制御装置と群管理センターにて全数及び監督職員が任意に選択した設備において、監督職員が選択した管理点の対向試験を実施すること。

#### ニ エネルギー管理業務

(1) 負荷状況が季節や時間によって変化する空調設備を中心に、季節別、時間帯別のエネルギーデータ及び運転制御データ(以下「諸データ」という。)を、年間を通じて調査分析し省エネルギー化を支援すること。

(2) 調査分析方法

中央監視制御装置、施設管理用コンピュータ及びCGSなどの管理する諸データを活用すると

ともに、ローカル制御用 DDC コントローラー (WY7211) 内の諸データを、データ収集器を用いて随時収集し、これらの情報をもとに運転状況と併せて総合的に分析すること。

- (ハ) 省エネルギーに関する提案
    - 省エネルギー化調査に基づいた中長期的な省エネルギー化の提案を行うこと。
  - (ニ) 省エネルギー化検討報告会の実施
    - 受託者は定期的 (年 2 回以上) に省エネルギー化検討報告会を実施し、その進捗状況や次の事項について、報告すること。
      - A データに基づく省エネルギー化計画の効果検証及び結果報告
      - B 検証で明らかになった問題点の改善策提案
  - (ホ) 設備の運用改善による運用改善型省エネルギー対策、後期には自動制御技術・ESCO 技術のノウハウを活用した設備投資型省エネ対策を提案すること。
  - (ヘ) 二酸化炭素排出量削減・省エネルギー化を確実に実行すること。
    - また、二酸化炭素排出量削減対応型の設備運転管理、運転状況を検証できる運転データの構築解析を行い、改善策を提案すること。
  - ホ 省エネ法に関連する書類作成業務
    - 当施設は、平成 20 年度において、エネルギーの使用の合理化に関する法律 (昭和 54 年法律第 49 号、以下「省エネ法」という。) 第 17 条に規定する第二種エネルギー管理指定工場に該当する。
    - (イ) 定期報告書の作成
      - 省エネ法及び同施行規則 (昭和 54 年通商産業省令第 74 号、以下「省エネ法施行規則」という。) で指定された様式に沿って定期報告書を作成すること。
    - (ロ) 管理標準の修正及び改訂
      - 管理標準の修正及び改訂の対象は、エネルギーの使用の合理化に関する基本方針及び工場又は事業場におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断基準で定める範囲とし、当校と受託者の協議により、以下事項について整理し、作成すること。
        - A 基本方針として一般事項を修正及び改訂すること。
          - (A) 管理標準の目的・適用範囲・施設概要
          - (B) 用語の定義
          - (C) エネルギー管理方針
          - (D) 省エネルギー推進委員会の整備
          - (E) 省エネルギー目標の設定
          - (F) 職員の教育、啓もう
          - (G) 資料等の保管
          - (H) エネルギー管理図面
          - (I) エネルギー管理組織
          - (J) その他監督職員の指示によるもの
        - B 基準値・目標値の見直しを行うとともに、次の各設備単位の管理基準を修正及び改訂すること。
          - 受配電設備管理標準、照明設備管理標準、ボイラー設備管理標準、空調設備管理標準、冷凍機、吸収冷温水機管理標準、冷却塔設備管理標準、熱搬送設備管理標準、昇降設備管理標準、CGS 管理標準 など
    - また、この管理標準の内容については、省エネルギー化実施に伴う運転や運用状況の変化等に従って、整備して見直していくものとする。
  - (ハ) その他の書類の作成
    - 上記(イ)及び(ロ)以外に省エネ法施行規則に基づき作成する書類 (工場調査事前調査書等) が発生した場合には、当校と受託者の協議により、作成するものとする。
- (2) 空調用自動制御設備
  - 空調用自動制御設備を正常かつ良好な運転状況に保つよう保守業務を行うこと。
  - 年間保守計画の策定を行い、包括管理責任者を通じて監督職員へ提出し、事前に監督職員の承認を得ること。

## イ 総合保守

中央監視装置についての総合保守を行うこと。

また、内容については、別添4-8「中央監視制御装置総合保守表」のとおりとする。

なお、業務期間内において次の部品の交換を要した場合には、作業に要した費用を含め、受託者が負担すること。

- (イ) システム本体のメモリ用バックアップバッテリー
- (ロ) 光通信インターフェイス用バックアップバッテリー
- (ハ) 冷却ファン
- (ニ) 一品当たり 5,000 円未満（販売基準価格による）の部品

## ロ 基本保守

各棟の熱源制御及び冷却塔制御設備については基本保守を行うこと。

また、内容については、別添4-9「基本保守表」に掲げる作業のほか、ダンパー本体の点検を行うこと。

なお、業務期間内において次の部品の交換を要した場合には、作業に要した費用を含め、受託者が負担すること。

- (イ) 工業用及び空調用調節弁のパッキング
- (ロ) 弁本体の交換作業

交換適用条件

- A サイズ ・ ・ ・ ・ 3 B以下のもの
- B 設置場所 ・ ・ ・ ・ 高さ 3m以内のもの
- C 形状 ・ ・ ・ ・ 3方弁及び電動バタフライ弁以外のもの（ただし、弁本体の費用は当校が負担する。）。

- (ハ) 一品当たり 5,000 円未満（販売基準価格による）の部品

## ハ 簡易保守

別添4-10「設備に係る保守態様表」に記載された設備のうち、上記イ及びロに掲げるもの以外の設備については、簡易保守を行うこと。

また、内容については、別添4-11「簡易保守表」のとおりとする。

なお、業務期間内において一品当たり 5,000 円未満（販売基準価格による）の部品の交換を要した場合には、作業に要した費用を含め、受託者が負担すること。

## ニ 緊急障害時の保守

システムトラブル等緊急障害が発生した場合には、直ちに応急処置を講ずるとともに監督職員及び包括管理責任者に報告すること。

なお、作業に係る費用は上記イからハの内容に準じて、受託者が負担する。ただし、障害等の原因が当校の故意又は過失によるものである場合には、当校と受託者の協議により負担を決定する。

## (3) その他適用事項

イ 施設管理用コンピュータ（ビルマネジメントシステム（以下「BMS」という。))の運用

- (イ) 管理用記録書類として次の書類を作成するとともに、必要事項については、中央監視制御装置に付帯する BMS の機器台帳、保全計画等に入力して、書類及び電子ファイル等を保管すること。

- A 台帳類
- B 計画・報告書
- C 運転日誌・作業日誌類
- D 点検記録等
- E 整備・補修・事故記録等
- F その他監督職員の指示によるもの

- (ロ) 機器台帳を作成し、運転管理データ並びに維持管理記録を蓄積し、事後の計画や見直しに活用すること。

- (ハ) BMS で得られたデータ資料等を基に、設備等の運転管理に要するエネルギー費、管理費を適切に管理し、経済的な維持管理を提案、実行すること。

ロ CGS の運用

管理用記録書類として次の書類の作成、保管を行い、CGS 稼動で得られたデータ資料を基にエネルギー費、管理費を適切に管理し、経済的な維持管理を提案、実行すること。

- (イ) 運転日誌
- (ロ) 日報及び月報

(4) 管理組織の体制

- イ 緊急事態の発生に対しては、当校の近隣（埼玉県及び東京都）の支店又は事業所において 365 日 24 時間迅速かつ的確に対処・支援できる体制を有していること。
- ロ 緊急時の対応に関して適正なマニュアルを定め、関連部門に徹底するとともに所轄公的機関（警察署、消防署、保健所等）及び施設警備業務に従事する者との連携を綿密に行うこと。

(5) 管理ツールによる情報の共有化

当校と協議の上、設備の維持管理業務を支援するため、次の管理支援ツールを導入すること。

- イ 管理支援ツールは、建物管理業務をシステム化し、これにより建物管理業務の内容データを活用した最適な保全対策、課題への対応、建物管理業務の予算計画の立案や備品・消耗品情報進捗状況などあらゆる保全情報をリアルタイムに把握することができること。
- ロ 管理支援ツールは Web 機能等により、従事者等のみでなく包括管理責任者及び監督職員も閲覧可能であり、情報の共有化かつ透明性を図ることができること。

(6) 機密情報・個人情報の保護の徹底とコンプライアンス遵守

- イ 本業務を遂行するに当たり取得した機密情報等に関しては取扱規定を設け、機密情報等が漏えいしないよう必要な措置を講ずること。
- ロ コンピュータシステム運用における ID 及びパスワードの設定を徹底させること。
- ハ 管理限定した者以外のパソコン、電子媒体の持ち込み及び持ち出しを禁止すること。
- ニ 個人情報保護について研修を定期的実施し、コンプライアンス規定に基づく指導及び研修を実施すること。
- ホ 法令等に遵守した対応と情報の漏えいや外部からの不正アクセスなどによるデータ破損・盗難・改ざんなどのリスクを十分に理解した上で、防止策・対応策を検討し、セキュリティ水準を維持・向上させること。

2 従事者等

(1) 電気・機械設備等

- イ 受託者は、責任者及び従事者を定め、従事者名簿（履歴書添付）、従事者の配置予定表を作成し、包括管理責任者を通じて監督職員に提出すること。
- ロ 責任者は、実務経験・知識が豊富な者とし、本業務を遂行するに当たり同種・同等施設の維持管理立上げ及び準備を経験した者とする。
- ハ 従事者は、次に示す技能・実務経験等及び資格を有する者とする。ただし、監督職員が特に認めた者についてはこの限りでない。

区分	実務経験等	資格
責任者	建築保全業務積算基準（国土交通大臣官房官庁営繕部監修、平成 20 年版）の建築保全業務積算要領第 1 編第 2 章表 2.1 技術者区分の保全技師Ⅰ、保全技師Ⅱの項に定める技能・実務経験を有するものとする。	・第 2 種電気主任技術者
従事者	上記技術者区分の保全技師補、保全技術員及び保全技術員補の項に定める技能・実務経験を有するものとする。	・第 3 種電気主任技術者 ・第 1 種圧力容器取扱主任者 ・危険物取扱主任者 ・2 級ボイラー技士 ・第 2 種電気工事士 上記のいずれかを所有すること。

- ニ 受託者は、1級ボイラー技士の資格を有する者を平日の日中において常駐させること。
- ホ エネルギー管理業務については、熱及び電気について各1名エネルギー管理士を選任すること。
- ヘ 従事者は、下記の作業分担により業務遂行すること。

区 分		作業分担内容
責任者	保全技師Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間、月間、週間の計画表の作成</li> <li>・包括管理者及び監督職員との連絡、報告、調整</li> <li>・従事者の指導、教育、訓練</li> <li>・クレーム処理と整理</li> </ul>
	保全技師Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視サービスセンター・サービスセンターとの連携、調整</li> <li>・BMSの運用、データの分析、解析</li> <li>・CGSの運用、データの分析、解析</li> <li>・設備改善等マネジメント業務</li> </ul>
従事者	保全技師補	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央監視盤の常時監視</li> <li>・日常点検、巡回検査</li> <li>・電気及び機械設備の保守故障修理等</li> <li>・データ整理</li> <li>・報告書、年間管理計画書の作成</li> <li>・責任者の補佐</li> <li>・保全技術員、保全技術員補の指導、教育、訓練</li> </ul>
	保全技術員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央監視盤の常時監視</li> <li>・日常点検、巡回検査</li> <li>・電気及び機械設備の保守故障修理等</li> <li>・データ整理</li> <li>・保全技師補の補佐</li> </ul>
	保全技術員補	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央監視盤の常時監視</li> <li>・日常点検、巡回検査の補佐</li> <li>・機械及び電気設備の保守故障修理等</li> <li>・機器台帳、BMSへの入力等</li> <li>・データの集計事務</li> </ul>

- ト 従事者のうち保全技師Ⅰは、電気主任技術者を指定し、経済産業局に対する選任者とする。  
また、保全技師Ⅱは、ボイラー取扱主任者を指定し、人事院に対する責任者とする。

(2) 空調用自動制御設備

従事者は、次に示す実務経験及び資格を有するものとする。

従 事 者	技 能 ・ 実 務 経 験 等
責任者	別添4-10「設備に係る保守態様表」にある点検対象機器（Savic-net50EV）の保守業務経験があり、同機器に精通し、保守業務を5年以上経験している者
従事者 （一般作業員）	別添4-10「設備に係る保守態様表」にある点検対象機器（Savic-net50EV）の保守業務経験があり、保守業務を1年以上経験している者

(3) 従事者の服装等

- イ 従事者は揃いの制服を着用し、業務場所に出入りする際は許可証を携帯し、業務履行中は名札を着用すること。
- ロ 業務履行中は、所定の保護用具を着用すること。

(4) その他

受託者は、従事者の労務管理及び健康管理等を適正に行うとともに、従事者に事があるときは代替要員を確保し、本業務に支障がないように対応すること。

### 3 業務日時等

#### (1) 業務日時

24時間365日（ただし、常駐業務は12月29日から1月3日を除く。）

なお、機器の故障及び異常により警報が群管理センター等で確認された場合は、専門技術員を速やかに現場に派遣し、応急措置を講じるとともに監督職員に報告すること。

#### (2) 冷暖房実施基準期間

冷房期間 7月1日から9月30日まで

暖房期間 12月1日から3月31日まで

上記期間は、当校の都合（気温の変化等）により変更することがある。

### 4 従事者の業務時間及びポスト数等

業務日	従事者	業務時間	実務時間	ポスト数
平日（下記以外の日）	統括責任者業務 （保全技師Ⅰ、保全技師Ⅱ）	8:00～17:00 （休憩1時間）	8時間	1ポスト以上
	副統括責任者業務 （保全技師Ⅰ、保全技師Ⅱ）	8:00～17:00 （休憩1時間）	8時間	1ポスト以上
	巡回業務 （保全技師補）	8:00～17:00 （休憩1時間）	8時間	4ポスト以上
	監視・緊急業務 （保全技術員、保全技術員補）	8:00～翌8:00 （休憩3時間、仮眠5時間）	16時間	2ポスト以上
行政機関の休日 （注1）及び当校が指定する日 （注2）	統括責任者業務 （保全技師Ⅰ、保全技師Ⅱ）	8:00～17:00 （休憩1時間）	8時間	1ポスト以上
	巡回業務 （保全技師補）	8:00～17:00 （休憩1時間）	8時間	2ポスト以上
	監視・緊急業務 （保全技術員、保全技術員補）	8:00～翌8:00 （休憩3時間、仮眠5時間）	16時間	2ポスト以上

（注1）行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日（以下「行政機関の休日」という。）

（注2）当校が指定する日は、1か月前に通知する。

（注3）休憩又は仮眠等により従事者等が業務に従事しない場合は、必ず他の従事者が業務に従事し、常に業務時間中のポストが確保されているものとする。ただし、監督職員が特に認めた場合は、この限りでない。

### 5 当施設の利用等

当校は、受託者が業務遂行のために必要と認められる次の施設等は無償で貸与又は提供する。

- (1) 従事者等の控室（貸与）
- (2) 机、椅子、更衣ロッカー、フィルターカッター台等の備品（貸与）
- (3) 電気及び水道（提供）
- (4) 資機材置場（貸与）
- (5) 電話（貸与）

従事者等の控室は、精密機械等があるため清掃を入念に実施すること。

受託者は貸与場所及び物品を善良な管理者の注意をもって適切に使用しなければならない。

なお、万一、損害等を与えた場合には、直ちに監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示に従い、受託者の負担において速やかに修復等を行うこと。

### 6 その他

- (1) 本業務に必要な前記空調用フィルター、電球等及び下記の薬品は当校の負担とし、それ以外に必



要な工具類（例、フィルター洗浄用ポンプや発電機など）、消耗品類（設備に係る部品は除く）及び事務用消耗品等は、受託者の負担とする。

〔薬品〕

イ レジオネラ属菌消菌剤

ロ 塩素

ハ 希硫酸

ニ 清缶剤

ホ 清澄剤（パック）

- (2) 本業務の実施に関する法令、条例及び規則を遵守するとともに、法令に基づく官公署への手続届出、立ち会い及び設備検査（官公署の検査代行機関を含む。）に係る一切の費用等は、受託者の負担において代行すること。
- (3) 巡回検査の際に雨漏りを発見した場合には、速やかに雨受けの容器を設置する等の対応をした上、包括管理責任者及び監督職員に報告すること。
- (4) 積雪があった場合は、監督職員の指示により、除雪作業を行うこと。  
なお、指示基準として、バス停から正面出入口までの4m幅、駐車場から一般道路出入口（正門側）までの6m幅を除雪し、幅員を確保すること。
- (5) 参考  
別添4-12「点検保守仕様機器対照表」

### Ⅲ 点検及び保守業務（昇降機）

#### 1 業務内容

受託者は、当校が当施設内に設置した昇降機を正常かつ良好な運転状態に保つように、建築基準法（昭和25年法律第201号）及びこれに基づく地方条例、昇降機の維持及び運行の管理に関する指針（平成5年6月30日付住防発第17号）、人事院規則10-4、昇降機検査標準（JIS A 4302）その他関係法令に定めるところにより、昇降機設備を運行する上で必要とされる性能または機能の維持に努めるとともに、本仕様で定める点検を行うこと。

なお、特記なき事項については、共通仕様書によること。

#### 2 一般事項

- (1) 点検に必要な資機材及び消耗品については、すべて受託者の負担とする。
- (2) 点検の際に生じた廃油等の廃棄物については、すべて場外搬出適正処分とすること。
- (3) 清掃に必要な資機材は、すべて受託者の負担とする。
- (4) 事前に包括管理責任者及び監督職員と協議の上、職員、研修生及び来校者の危険防止に努めること。
- (5) 保守業務を行うに当たっては、既施設及び設備に損害等を与えないよう十分に注意しなければならない。  
なお、万一、損害等を与えた場合には、直ちに監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示に従い、受託者の負担において速やかに修復等を行うこと。
- (6) 受託者は、本業務を担当する拠点（支店又は営業所等）の全技術員の教育記録、主な担当実績（担当機種、経験年数、定期検査員の場合はその氏名、資格証番号など）を網羅した一覧表を当校の要求に応じ提示しなければならない。この際、当校は受託者に対し、必要に応じ教育カリキュラム等の提示と具体的説明を求めることができる。
- (7) 保守業務開始時における初期費用については、すべて受託者の負担とする。

#### 3 特記事項

- (1) 本仕様はフルメンテナンス契約によるものとする。  
受託者は、製造者の運転性能を維持するために必要な調整、並びに部品の修復及び交換の義務を負うものとする。

- (2) 点検については、月1回以上とし、点検項目は共通仕様書によること。  
また、建築基準法に基づき年1回（1月又は2月）昇降機の性能検査を行うこと。併せて、製造者による性能確認検査を行うこと。  
なお、当該検査等にかかる費用のすべては、受託者の負担とする。
- (3) 共通仕様書に掲げる部品について、修理又は交換の必要が生じた場合は、監督職員の指示を仰ぐものとする。  
また、機器製造時の運転性能を維持するため、受託者は、昇降機の稼動頻度、経年などを考慮した修理や交換等が必要な部位の年度修理計画書（次年度分）を毎年度2月末日までに包括管理責任者を通じて監督職員に提出しなければならない。
- (4) 点検により修理又は交換する必要がある部品等については、共通仕様書に掲げるものを除き交換すること。  
なお、交換にかかる費用は、すべて受託者の負担とし、交換する部品等は、消耗品を含めすべて製造者純正部品を使用すること。
- (5) 受託者は、昇降機利用者の安全を確保するために、点検保守作業時において、安全に関する特に重要な部位（ブレーキ動作、着床レベル、扉開閉状況、その他監督職員の指示する事項）のデータ計測を行い、包括管理責任者を通じて監督職員に提出すること。  
また、受託者は昇降機の種類に応じた点検・整備等における計測値、調整値、又は判定結果並びに当該判定の根拠となる判定値等の資料及び修理記録を保管することとし、計測値等について各々、次に定めるところにより対応しなければならない。
- イ 計測データ  
受託者は、定期保守及び性能評価（法定検査又は同等の自主検査）の際の運転状態及び特性を把握し、性能基準が保持されていることを明確にするために、これらのデータあるいは判定結果や修理記録について、包括管理責任者を通じて監督職員に提出しなければならない。
- ロ 故障データ  
受託者は、故障の原因及び問題点を解決するために行った処置内容について、包括管理責任者を通じて監督職員に報告するとともに、その記録を保管しなければならない。
- (6) 受託者は、受託者の所有する遠隔監視装置により、24時間監視を行うこと。  
なお、遠隔監視装置は、運行状態を常に記録・収集し、機器の変調を診断する点検機能を有する装置であり、閉じ込め検出時には、かご内乗客のインターホン呼出しに応答できる機能を有する装置であること。  
また、受託者は当校から昇降機の異常及び事故の発生の連絡を受けたときは、直ちに適切な処置を行うこと。
- (7) 故障・事故・異常発生時における点検及び調整については、随時行うこと。  
また、緊急対応体制は、24時間365日無休体制とし、常時、受託者の事業所等（いわゆるコールセンター等の維持管理受託施設や自宅を除く。）において有人受電できることとする。  
なお、故障発生時の連絡を受けた際は、概ね30分を目処に技術者を現地に派遣しなければならない。
- (8) 受託者は、事前に保守業務の作業予定表を、包括管理責任者を通じて監督職員に提出し、打合せの上、保守業務を行うこと。  
また、点検保守業務終了後、点検結果報告書を提出すること。
- (9) 受託者は、財団法人日本品質保証機構 ISO9001 品質システムの資格を取得済みの者であること。

#### 4 報告書等

報告書等の様式は、建築保全業務報告書作成の手引き（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、平成20年版）に準じて、別途定める。

- (1) 点検報告書 ・ ・ ・ ・ ・ 1部
- (2) 計測データ ・ ・ ・ ・ ・ 1部
- (3) 性能検査報告書 ・ ・ ・ ・ ・ 1部
- (4) その他監督職員が指示するもの。

## IV 点検及び保守業務（消防設備等）

### 1 業務内容

- (1) 受託者は、当校が当施設内に設置した消火栓設備、消火設備、誘導灯、防火・防煙設備及び自動火災報知設備をはじめとする消防設備等の機能の維持及び保全のため、消防法、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）、消防庁告示、共通仕様書並びに消防用設備等点検実務必携（財団法人日本消防設備安全センター、以下「消防設備共通仕様書」という。）に基づき、点検業務を行うこと。
- (2) 点検種別及び周期は次のとおりとする。
  - イ 外観・機器点検 4月～9月の間に1回
  - ロ 総合点検（作動試験を含む） 10月～3月の間に1回なお、点検実施時期の詳細は、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。
- (3) 点検項目は、消防設備共通仕様書のとおりとする。  
なお、総合点検のうち、消火器の外観・機器点検については、別添5「消火器（小型）点検実施計画」に基づき、実施すること。
- (4) 受託者は、責任者及び従事者を定め、従事者名簿及び点検業務の予定表を作成し、包括管理責任者を通じて監督職員に提出すること。  
なお、責任者は、次の資格を有する者とし、作業時には必ず責任者が立ち会うこと。
  - イ 第1種及び第2種消防設備点検資格者
  - ロ 甲種第1類、3類、4類及び乙種6類消防設備士
- (5) 受託者は、当校から事故又は障害等発生の連絡を受けた場合、直ちに技術者を派遣して、点検、調整、修理及び故障箇所の調査等の措置を講じ、機能保持を行うこと。点検、調整及び故障箇所の調査に係る一切の費用は受託者の負担とする。
- (6) 受託者は、消防法施行規則第31条の6第3項の規定による維持台帳及び保全に必要な図面並びにその他該当諸法規に定める書類を作成し、監督職員の指示に従い所定の場所に保管すること。
- (7) 受託者は、点検業務に必要な材料、器具及び消耗品（受信機等のランプ、ヒューズ及び標識ランプ等）を負担するものとする。ただし、当校の責に帰すべき理由により部品等を交換するときは、この限りでない。
- (8) 受託者は、消防法第17条の3の3の規定による消防署等への報告を受託者の負担において代行すること。

### 2 報告書等

点検業務終了後は、速やかに包括管理責任者を通じて監督職員に次の報告書等を提出すること。

なお、報告書等の様式は別途定める。

- (1) 消防法に基づく書式 2部
- (2) 作業完了報告書 1部
- (3) 消火器管理台帳 2部
- (4) ホース管理台帳 2部

### 3 その他

- (1) 受託者は、点検業務を行うに当たっては、設備又は備品等に損害等を与えないよう十分に注意しなければならない。  
なお、万一、損害等を与えた場合には、直ちに監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示に従い、受託者の負担において速やかに修復等を行うこと。
- (2) 受託者は点検業務の範囲を超える特殊な事故の発生、又は修理箇所を発見した場合は、直ちに監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示に従うこと。
- (3) 受託者は、当校が実施する消防訓練等に、準備も含め協力すること。
- (4) 受託者は、点検業務に関する法令等の改正があったときは、遅滞なくその内容について当校に報告し、的確な助言を行うこと。

## V 点検及び保守業務（プール水維持装置等）

### 1 業務概要

受託者は、当校が当施設内に設置したプール水処理装置等を正常かつ良好な運転状況に保つよう点検及び保守業務を行い、併せて、プールの水質分析業務を行うこと。

なお、業務の遂行に当たっては、水道法（昭和32年法律第177号）、埼玉県プール維持管理指導要綱及びその他関係法令を遵守すること。

### 2 点検回数

- (1) プール水処理装置 : 年4回（四半期毎に1回）
- (2) 雨水処理装置 : 年2回
- (3) 池ろ過装置 : 年2回
- (4) 滅菌装置（飲料水） : 年2回
- (5) 水質分析（プール水） : 月1回

※ 総トリハロメタンについては年1回（9月実施）とする。

### 3 業務内容

#### (1) 一般的事項

受託者は、本仕様書及び関係法令を遵守し、点検保守及び水質分析業務を行うこと。

なお、作業に当たっては、監督職員の指示に従うこと。

#### (2) 作業予定表等の提出

受託者は、事前に保守業務の作業予定表を、包括管理責任者を通じて監督職員に提出し、打合せの上、本業務を行うこと。

#### (3) 点検及び検査

受託者は、次の点検及び検査を行い、その結果について、包括管理責任者を通じて監督職員に報告書等を提出すること。

なお、報告書等の様式は別途定める。

##### イ 定期点検

受託者は、本仕様書に基づき技術員を派遣し、別に定める点検項目により点検を行うこと。

##### ロ 性能検査

受託者は、検査期間において1回以上、プール水処理装置等の性能検査を行うこと。

##### ハ 水質検査

受託者は、毎月水質検査を行うこと（総トリハロメタンについては9月分に含めること。）。)

#### (4) 消耗品等

受託者は、本業務に必要なビス、電球、油脂類等軽微な部品及び必要な工具等を負担すること。ただし、薬品及び試薬類並びにその補充交換作業は含まないものとする。

### 4 その他

- (1) 受託者は、本業務を行うに当たって、設備又は他の物品等に損害等を与えないよう十分に注意しなければならない。

なお、万一、損害等を与えた場合には、直ちに監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示に従い、受託者の負担において速やかに修復等を行うこと。

- (2) ろ過装置の凝集処理及び点検保守内容を見直して、省エネルギー型の環境に優しいプールの実現を図ること。

## VI 点検及び保守業務（厨房除害設備等）

### 1 業務内容

受託者は、当校が排出する厨房排水を下水道法（昭和33年法律第79号）等に定める基準内の水質

に保持するとともに、厨房除害設備等（以下「除害設備等」という。）を正常かつ良好な運転状態に保つよう点検保守及び維持管理を行うものとする。

なお、本業務実施に係る一切の費用は受託者の負担とする。

(1) 一般的事項

イ 受託者は、本仕様書に基づき、能率的、経済的かつ適正に業務を実施すること。

ロ 受託者は、業務の遂行に当たっては、下水道法、和光市下水道条例（昭和 55 年和光市条例第 11 号）及びその他関係法令を遵守すること。

(2) 業務実施要領

イ 業務実施内容

受託者は、別添 6「点検保守要領一覧表」に基づき業務を実施すること。

ロ 業務実施体制

(イ) 点検周期

A 日常点検

毎週火曜日及び金曜日。ただし、当校の指定する次の期間を除くものとし、夏季及び冬季研修の期間については、当校より 1 か月前に通知する。

(A) 行政機関の休日

(B) 夏季研修（8月中旬）

(C) 冬季研修（年末年始）

(D) 上記のほか当校が指定する日

B 定期点検

1 か月に 1 回（期間中 12 回）

(ロ) 実施時期等

点検保守は、原則として当校の開庁日の 8 時 30 分から 17 時までの間に実施すること。

なお、保守体制は上記時間外であっても対応できること。

ハ 特記事項

(イ) 水質管理業務

受託者は、除害設備が良好で正常な運転状態であることを確認するため、流入水質及び放流水質の水質分析を月 1 回実施すること。

なお、水質基準は次表のとおりとする。（流入水質については参考値）

項 目	流入水質	放流水質
温 度	—	45 度以下
水素イオン濃度(PH)	5.8～8.6	5.8～8.6
生物化学的酸素要求量(BOD)	600mg/L以下	600mg/L以下
浮遊物質(SS)	600mg/L以下	600mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(N-Hex)	150mg/L以下	30mg/L以下
窒素含有量	240mg/L以下	240mg/L以下
燐含有量	32mg/L以下	32mg/L以下

(ロ) 薬品の補充業務

A 受託者は、薬注量の適正状況を確認し調整するとともに、薬剤残存量を確認し適宜補充すること。

B 薬品は、使用用途に応じて濃度調整を行い使用すること。

（参考）油脂分解剤の 20 年度使用実績…約 20kg

(ハ) 各種機器の運転操作及び監視業務

受託者は、各種機器を正常に運転するため、各種機器の機能、使命を十分に理解し運転計画を策定の上、運転操作を適正に行うこと。特に、非常時の運転については監督職員及び包括管理責任者に報告するとともに的確に対処するものとする。

また、各種機器の運転状況を確認するため、次の監視業務を行うこと。

A 監視盤での確認業務

- (A) 放流量、流量調整槽水位、処理水槽水位、放流ポンプ槽水位、消泡剤槽液位の確認
- (B) 稼働機器の電流値の確認
- (C) タイマー、水位設定、警報設定の数値

B 予備機を持つ機器の交互運転業務

予備機を持つ機器については、片寄りがないことを確認すること。

C 各槽の水位確認業務

D 諸数値の確認業務

- (A) 受電電圧、電流値の確認
- (B) 使用電力量の確認
- (C) 上水使用量の確認
- (D) 薬品量（搬入量、使用量及び残量等）の確認

(二) 各種機器の点検整備業務及び給油業務

受託者は、各種機器の故障事故等を未然に防止するため、各種機器の日常点検及び定期点検並びに給油を行うこと。

A 点検

点検は、外観及び五感により観察し、異常の有無を確認すること。

なお、点検の実施項目は別添6「点検保守要領一覧表」のとおりとする。ただし、その他運転管理上必要な事項がある場合は、当該事項についても点検を実施すること。

B 給油

各種機器への給油は、定期的実施するとともに発錆防止のための清掃を心掛けること。

(ホ) 電気設備点検業務

受託者は、電気設備の故障等を未然に防止するため、日常点検を実施すること。日常点検は、通常運転中に各種諸計器の指針、異音及び悪臭により異常の有無を確認し記録すること。

また、測定器等を使用して、各種機器の異常の有無を確認すること。

(ハ) 軽易な修理及び造作業務

A 受託者は、点検整備により発見した不良箇所、又は事故・故障の発生した破損箇所のうち、支給材料等を用いて現場で可能なものについては、修理内容を当校と協議して承認を受け処置すること。ただし、緊急を要する場合は、応急処置を行うとともに、監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示を受けること。

なお、修理不能なものについては、種類、内容及び時期等を明確にし、時間的に余裕のある形で当校に依頼すること。

B 受託者は、不備な箇所の整備及び安全対策用整備等のうち軽易な設置改良については、当校の承認又は指示により、支給機材等を用いて造作すること。

C 受託者は、計測器の調整、給油、消耗品の交換、補充、清掃及び小塗装等、常に各種機器が正常に稼働するよう整備に努め、必要に応じ芯出し、保護装備等の作動確認及び分解清掃等を行うこと。

D 受託者は、上記の修理、造作のうち、当校が必要と認めた場合は、その指示に従い現場状況を写真に記録し、説明図書を付して提出すること。

(ト) 設備全般の外観点検及び清掃等業務

A 受託者は、除害設備全般について、外観点検及び清掃を実施するものとし、異常等を発見した場合は速やかに監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示に従い処置すること。

B 受託者は、期間中1回、流量調整槽について清掃一式を行うこと。実施時期、実施内容等については、監督職員の指示に従うものとする。

C 受託者は、期間中1回、脱臭設備の脱臭剤の交換作業を行うこと。実施時期、実施内容等については、監督職員の指示に従うものとする。

D 受託者は、期間中3回（1回当たり10 m<sup>3</sup>程度）、処理水槽内に沈殿している汚泥の搬出を行うこと。実施時期、実施内容等については、監督職員の指示に従うものとする。

E 受託者は期間中2回、厨房排水管の高圧洗浄を行うこと。実施時期、実施内容等については、監督職員の指示に従うものとする。

(f) 業務実施上の留意事項

- A 受託者は、除害設備周辺の清掃保持に努めること。
- B 受託者は、所定の場所以外には立ち入らないこと。
- C 受託者は、その他当校の指示した事項に違反しないこと。

2 報告書等

受託者は、次の報告書等を、包括管理責任者を通じて監督職員に提出すること。  
なお、報告書等の様式は別途定める。

- (1) 作業員名簿
- (2) 緊急連絡組織図
- (3) 作業完了報告書（日報・月報）
- (4) その他（当校が必要と認めたもの）

## Ⅶ 点検及び保守業務（緑地維持管理）

1 業務概要

受託者は、当校が当施設に整備した緑地の機能性と安全性を維持するとともに、快適性の向上を図るために必要な業務を行うものとし、業務遂行に当たっては本仕様書及び関係法令を遵守すること。

- (1) 作業工区  
別添7-1「作業工区図」のとおり
- (2) 作業区分、作業回数  
別添7-2「作業区分・回数表」のとおり
- (3) 作業工程  
別添7-3「作業工程表」のとおり
- (4) 施工対象数量  
別添7-4「施工対象数量表」のとおり  
なお、施工対象数量については、緑地の状況により増減する場合がある。

2 留意事項

- (1) 作業に当たっては、樹木等の特性、美観及び環境条件等を考慮し、細心の注意をもって行うこと。  
なお、暴風等により傾きあるいは倒れた状態になった低木は、現状復帰させること。
- (2) 植え込み内に入って作業を行う場合は、踏込み部分の枝を損傷しないよう十分注意し、作業完了後は枝がえしを行うこと。
- (3) 植替え等が生じた場合、既存の植栽を考慮し、病虫害の発生しにくい樹種の選定等について当校に提案を行うこと。
- (4) 薬剤等の散布は、無風好天の日に行うこと。
- (5) 薬剤等の散布に当たっては、周辺樹木及び施設等に飛散しないよう留意するとともに、作業案内板を掲げる等して研修生及び近隣住民等に注意を喚起すること。  
また、散布作業者の安全、衛生及び健康管理にも十分配慮すること。
- (6) 薬剤等の使用に当たっては、農薬取締法（昭和23年法律第82号）等の関連法規及びメーカー等で定めている使用安全基準・使用方法を遵守すること。
- (7) 施工時期及び内容について、事前に包括管理責任者及び監督職員と打合せを行うこと。
- (8) 通行人等に危害を及ぼさないよう、また、通行の妨げにならないよう特に注意すること。
- (9) 作業に当たっては、樹木等、設備又はその他の物品等に損害等を与えないよう十分に注意しなければならない。  
なお、万一、損害等を与えた場合には、直ちに監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示に従い、受託者の負担において速やかに修復等を行うこと。

- (10) 作業の際に生じた廃棄物は、速やかに構外に搬出し、受託者の責任において適切に処分すること。
- (11) 剪定、除草において発生した小枝又は落葉等の処分については、堆肥化等の環境負荷低減を図ること。
- (12) 作業終了後は、作業現場付近の後片付け及び清掃を行うこと。
- (13) 作業に要する機械器具、資材及び消耗品等はすべて受託者の負担とする。

### 3 業務内容

#### (1) 樹木管理

##### イ 高生垣刈込み、低木刈込み

- (イ) 原則として機械刈りとし、機械が使用できない箇所については手刈りで行うこと。
- (ロ) 花木類は、花芽を形成する時期を考慮し、剪定を行うこと。
- (ハ) 適切な刈込みにより通風をよくするとともに、日照等を確保することで病害虫の発生を抑制すること。
- (ニ) 刈込み幅、高さ、樹形等については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

##### ロ 地被類縁刈り

境界・緑地帯を越えたものを刈り込むこと。

##### ハ 地被類手入れ

- (イ) 原則として機械刈りとし、機械が使用できない箇所については手刈りで行うこと。
- (ロ) 刈込み幅、高さ、樹形等については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

##### ニ 植込地除草

- (イ) 樹木を傷めないように除草ホーク等を用いて根から取り除くこと。
- (ロ) 丈の高い雑草やつる性雑草は、根元をよく確認して根ごと引き抜き、土はよくふるい落とすとともに、既存植物の根が浮き上がった場合には、よく抑えて植え直すこと。

##### ホ 病虫害防除

- (イ) 薬剤は、それぞれの病虫害に応じて最も効果的なものを使用し、指定の濃度に希釈混合したものを枝葉の表裏両面に細かい水滴がつく程度にまんべんなく均一に散布すること。
- (ロ) 使用薬剤・濃度等については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

##### ヘ 施肥

- (イ) 施肥は、樹木等の種類及び成育時期に応じた適切な方法により行うこと。
- (ロ) 中高木の施肥は、樹木の幹を中心として、葉張りの外周線下に溝又は穴を 15cm から 30cm 掘り、施肥してから埋め直すこと。
- (ハ) 低木及び地被類の施肥は、地表散布とし適量をむらなく均一に施すこと。
- (ニ) 使用肥料・散布量等は、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

##### ト 剪定

- (イ) 樹形の骨格づくりを目的とし、密生した枝や不必要な枝を整理し、基本的な樹形を整えること。
- (ロ) 腐れや不定芽の発生原因となる「ぶつ切り」は行わないこと。
- (ハ) 下枝の枯死を防ぐよう、原則として上方を強く、下方を弱く剪定すること。
- (ニ) 太枝の剪定は、切断個所の表皮が剥がれないよう切断予定箇所の数十 cm 上よりあらかじめ切断し、枝先の重量を軽くした上、切返しを行い切断すること。
- (ホ) 樹形等については、自然形仕立てとすること。
- (ハ) 適切な剪定により通風をよくするとともに、日照等を確保することで病害虫の発生を抑制すること。
- (ト) 剪定樹木については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

#### (2) 芝生管理

##### イ 芝刈り

- (イ) 芝生地内にある石、空き缶等障害物は、あらかじめ取り除くこと。
- (ロ) 芝生地内にある樹木、草花、施設等を損傷しないように注意し、刈りむら、刈り残しのないよう芝刈り機により均一に刈り込むこと。
- (ハ) 樹木の根際等の機械刈りの不適當な場所、又は不能な場所は手刈りで行うこと。



(ニ) 芝刈機により芝全体を刈り揃え、刈り高については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

ロ 目土掛け

(イ) 目土は、植物の根茎、瓦礫等が無く、必要に応じてふるい分けしたものをを用いること。

(ロ) 砂や有機系土壌改良剤及び肥料を混入する場合は、所定の混入率となるように入念に混合すること。

(ハ) 目土は、0.5cm～1cmの厚さとし、とんぼやスチールマット等を用いて、むらなく均一に十分すり込み、芝生面に不陸がある場合は、不陸整正を勘案しながら行うこと。

ハ 除草

芝生を傷めないように注意し、ヘラや鎌を使用し、手で根ごと抜き取ること。

ニ エアレーション

穴の径及び深さに注意し、芝生全面にむらなく行うこと。

ホ 病虫害防除

(イ) 薬剤は、それぞれの病虫害に応じて最も効果的なものを使用し、指定の濃度に希釈混合したものをむらなく均一に散布すること。

(ロ) 使用薬剤・濃度等については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

ヘ 除草剤散布

(イ) 薬剤は、それぞれの雑草に応じて最も効果的なものを使用し、指定の濃度に希釈混合したものをむらなく均一に散布すること。

(ロ) 薬剤の高度利用により、芝生管理の効率化を図ること。

(ハ) 使用薬剤・濃度等については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

ト 施肥

(イ) 施肥は、芝生の育成時期に応じた適切な方法により、適量をむらなく均一に施すこと。

(ロ) 降雨直後等で、葉面が濡れているとき及び地表面が著しく乾燥しているときは行わないこと。

(ハ) 使用肥料・散布量等は、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

チ その他

芝生に対する適切な薬剤及び肥料を選定し、芝刈りや除草作業の回数を低減し、安全で高効率な芝生管理計画を提案すること。

(3) 巡回監視

イ 巡回監視は、月1回以上行うこと。

ロ 巡回監視者は、樹木等の専門知識を有する者であること。

ハ 巡回監視者は、剪定及び灌水の必要性、病虫害の発生、雑草の刈込みの必要性、樹木等の生育状況等を確認し、巡回監視報告書により包括管理責任者を通じて監督職員に報告すること。

なお、剪定及び撤去を要する樹木については、樹木番号を明記すること。

また、グラウンドの芝について補植が必要な場合は、その箇所及び必要面積等を明記すること。

ニ 巡回監視者は、巡回監視中に危険な状態、不備な点等を発見した場合には、速やかに包括管理責任者及び監督職員に連絡し、原因等解明の上、報告すること。

ホ 巡回監視者は、樹木等の管理に必要な軽微な手入れを行うこと。

ヘ 巡回監視者は、樹木の調査台帳（各工区の樹木番号順の樹木名、樹高、葉張及び幹周を記載したもの）及び現況図を作成の上、当校に提出すること。

(4) 植栽

イ 植付する花の種類

ペチュニア又は同程度のものとする。

ロ 植付については、枯れた花・雑草等を撤去し、元肥・土壌改良を施した後に行うこと。

ハ 植付後についても維持管理を行うこととし、植付後90日以内に枯れた場合には天災及び当校の責めに帰すべき事由による場合を除き、再度植付を行うこと。

ニ 植付の時期、方法、レイアウト等については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

ホ 雑草等が生えないよう常時手入れを行うこと。

ヘ 植栽した花等が枯れた場合は速やかに撤去すること。

#### 4 報告書等

次の報告書等を、包括管理責任者を通じて監督職員に提出すること。  
なお、報告書等の様式は別途定める。

- (1) 作業員名簿
- (2) 作業工程表
- (3) 作業完了報告書（写真を添付の上、提出すること。）
- (4) 巡回監視報告書
- (5) その他必要な報告

#### 5 施設等の提供

当校は、受託者が業務遂行のため必要な電話、電気、水道を無償で提供するものとする。

### VIII 点検及び保守業務（建築物及び建築設備）

#### 1 業務内容

建築基準法第 12 条第 2 項及び第 4 項の規定に基づく当施設の建築物及び建築設備の点検を行うこと。

#### 2 報告書等

点検結果について、包括管理責任者を通じて監督職員に報告すること。  
なお、報告書等の様式は別途定める。

### IX 清掃業務

#### 1 清掃範囲等

別添 8-1 「清掃区分別面積表」のとおり

#### 2 一般事項

##### (1) 基本事項

清掃に当たっては、善良な管理者の注意をもって誠実にこれを行うこと。

##### (2) 従事者等

イ 受託者は、質の維持向上とコスト削減を考慮した相当数の従事者を確保し、その中から責任者を選任すること。

ロ 受託者は、事前に責任者及び従事者の履歴書（写真付）を当校に提出し、当校の承認を得ること。責任者又は従事者に変更が生じた場合も同様とする。

ハ 当校は、責任者又は従事者を不適格と認めた場合には、受託者に交替を求めることができるものとする。

ニ 責任者及び従事者は、熟練者（経験 2 年以上）であること。

ホ 責任者及び従事者は、揃いの制服及び氏名札を着用すること。

##### (3) 報告書等

イ 責任者は前月末日までに翌月分の作業計画表を、包括管理責任者を通じて監督職員に提出すること。

ロ 責任者は、作業終了後、包括管理責任者を通じて監督職員に作業完了報告書を提出すること。  
なお、報告書等の様式は別途定める。

##### (4) 運営管理

イ 責任者は、包括管理責任者及び監督職員と連絡を密にし、従事者を指揮監督するとともに、その勤務状況及び業務態度に十分注意し、当校の事務及び研修等に支障のないよう対応すること。

ロ 作業に要する機械器具・資材並びに消耗品等（衛生消耗品は除く。）は、すべて受託者の負担とする。

なお、機械器具資材並びに消耗品等は、監督職員が指示する場所に整理保管すること。

- ハ 業務上必要な電気・水の使用は、無償とする。
- ニ 作業員の控室や休憩場所については、監督職員の指示する場所に限るものとする。
- ホ 当校の都合により、清掃場所の変更依頼があった場合には、受託者は速やかに移動すること。
- ヘ 清掃に使用する洗剤、ワックス等は適正量の使用に配慮すること。  
また、トイレの手洗い洗剤の過度な補充は行わないこと。

(5) 危機管理

- イ 清掃等作業に当たっては、人的事故を起こさないように細心の注意を払わなければならない。  
なお、万一、事故等が生じた場合には、直ちに初期措置を講ずるとともに、監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示に従うこと。
- ロ 作業の遂行に当たっては、設備又はその他の物品等に損害等を与えないよう十分に注意しなければならない。  
なお、万一、損害等を与えた場合は、直ちに監督職員及び包括管理責任者に報告し、監督職員の指示に従い、受託者の負担において速やかに修復等を行うこと。
- ハ 作業の内容から、空気の循環等が必要な場合には、窓の開閉を行うなど当校の執務環境を快適に保つこと。

3 清掃等の方法

(1) 日常清掃

イ 作業周期

原則として、毎日（8時30分から17時00分）又は週1回（8時30分から17時00分）行うこと。ただし、当校の指定する次の期間を除くものとし、夏季及び冬季研修の期間については、当校より1か月前に通知する。

詳細については、別添8-2「清掃周期」のとおりとする。

(イ) 行政機関の休日

- (ロ) 夏季研修（8月中旬の業務を要する日のうち、8日間程度）
- (ハ) 冬季研修（年末年始の業務を要する日のうち、2日間程度）

ロ 作業内容

清掃場所及び作業項目については、別添8-2「清掃周期」のとおりとし、その内容については次のとおりとする。

(イ) 床

A 弾性床

- (A) 除塵 …… 箒、ダストモップで塵芥を集め、所定の場所に搬出すること。
- (B) 水ぶき
  - a 部分 …… 汚れや水滴等が付着した部分をモップで水ぶきすること。
  - b 全面 …… 床全体をモップで水ぶきすること。

B 硬質床

- (A) 除塵 …… 箒、ダストモップで塵芥を集め、所定の場所に搬出すること。
- (B) 水ぶき
  - a 部分 …… 汚れや水滴等が付着した部分をモップで水ぶきすること。
  - b 全面 …… 床全体をモップで水ぶきすること。

(ロ) 床以外

A フロアマット（除塵）

真空掃除機で吸塵すること。

B 扉ガラス（部分ふき）

汚れの目立つ部分をタオルで水ぶき又は乾ぶきすること。

C 金属部分

- (A) 除塵 …… タオル、ダストクロス等でほこりを取る。
- (B) 洗浄 …… 中性洗剤等を用い汚れを除去し、洗剤を十分ふき取った後、乾ぶきして磨くこと。

D 扉及び便所へだて（部分ふき）

汚れた部分を水又は中性洗剤等でふくこと。

E 洗面台（ふき）

中性洗剤等を用いてスポンジでふくこと。

- F 鏡（ふき）  
乾ふきして仕上げること。
- G 衛生陶器（洗浄）  
中性洗剤等で洗浄後ふき上げること（金属類も含む。）。
- H 衛生消耗品（補充）  
トイレトペーパーや水石鹸並びに便座シート等を補充すること（衛生消耗品は当校が支給する。）。
- I 汚物容器（汚物処理）  
内容物を収集し、容器を洗浄し、収集した汚物をゴミ庫へ運搬すること。
- J 流し台（洗浄）  
中性洗剤等を用いてスポンジで洗浄すること。
- K 灰皿等（吸い殻収集）  
灰皿等の吸い殻容器から吸い殻を収集し、容器をふき、収集した吸い殻をゴミ庫へ運搬すること。
- L ゴミ箱（ゴミ収集）  
ゴミ箱から塵芥を収集し、容器をふき、収集した塵芥をゴミ庫に運搬すること（分別する塵芥の種類は、監督職員の指示に従うこと。）。
- M シュレッダーまわり（裁断ゴミ収集）  
シュレッダーから裁断ゴミを収集し、ゴミ庫に運搬すること。  
また、シュレッダーのまわりを真空掃除機等で除塵を行うこと。
- N 厨芥容器（厨芥収集）  
湯沸室の厨芥容器から厨芥を収集し、容器を中性洗剤等で洗浄し、収集した厨芥をゴミ庫へ運搬すること。
- O 壁・扉・操作板（部分ふき）・・・汚れた部分を水又は中性洗剤等でふくこと。
- P 扉溝（除塵）・・・・・・・・・・真空掃除機等で除塵を行うこと。

(ハ) 建物周囲

- A 除塵・・・・・・箒で塵芥を集め、所定の場所へ搬出すること。
- B 水ぶき・・・・・・汚れた部分をモップで水ぶきすること。
- C 拾い掃き・・・巡回して粗ごみを拾うこと。
- D 落葉等回収  
別添8-2「清掃周期」『3建物周囲』に記載する場所の落葉等の粗ごみを回収すること。  
池内については、集塵網に集積した塵芥とともに、所定の場所へ搬出すること。
- E 薬剤投入  
藻の発生を抑制する薬剤を、池に投入すること（薬剤は当校が支給する。）。

(ニ) その他

じゅう器備品については、汚れの程度により、適時、水ぶき又は乾ふきを行い、特に汚れの目立つ箇所については、中性洗剤等を用いてふくこと。

(2) 定期清掃

イ 作業周期

原則として、週1回、月1回、年1回、年2回、又は年9回行うこと。

詳細については、別添8-2「清掃周期」のとおりとし、実施日については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

なお、実施日については、行政機関の休日以外の日を原則とするが、研修及び執務に支障のない時期（行政機関の休日を含む）とする場合もあるので、受託者は対応すること。

ロ 作業内容

清掃場所及び作業項目については、別添8-2「清掃周期」のとおりとし、その内容については、次のとおりとする。

(イ) 床（フローリング床のうち、喫茶室・食堂等は弾性床の作業を適用し、それ以外の場所は、硬質床の作業を適用する。）

- A 弾性床（洗浄）
  - (A) 椅子、くずかご等を作業に支障のないよう移動させること。
  - (B) 箒、ダストモップで塵芥を集め、所定の場所に搬出すること。
  - (C) 表面洗浄用洗剤を塗布すること。

なお、汚れが著しい場合は、表面洗浄用洗剤を剥離洗剤に変えること。

- (D) 洗浄用パッドを装着したポリッシャーで洗浄し、汚水及び洗剤を完全に除去すること。
- (E) 床面が十分乾燥した後、床材に応じた適正な樹脂ワックスを塗布して仕上げる事。
- (F) 椅子、くずかご等の移動させたものを、元の位置に戻すこと。

#### B 硬質床（洗浄）

- (A) 椅子、くずかご等を作業に支障のないよう移動させること。
- (B) 箒、ダストモップで塵芥を集め、所定の場所に搬出すること。
- (C) 表面洗浄用洗剤を塗布すること。
- (D) 洗浄用パッド又は洗浄用ブラシを装着したポリッシャーで洗浄した後、汚水及び洗剤を完全に除去し、十分に乾燥させること。
- (E) 椅子、くずかご等の移動させたものを、元の位置に戻すこと。

#### C 繊維床

- (A) 除塵（月1回）・・・ 真空掃除機で吸塵すること。
- (B) 洗浄（年1回）
  - a 椅子、くずかご等を作業に支障のないよう移動させること。
  - b 真空掃除機で吸塵すること。
  - c 繊維床の種類に応じた洗剤その他の適性薬品を使用して、専用洗浄機により全面清掃を行うこと。

なお、タイルカーペットについては、汚れが著しく洗剤等を使用しても汚れを除去できない場合には、当校が支給するタイルカーペットと交換すること。

- d 椅子、くずかご等の移動させたものを、元の位置に戻すこと。

#### (ロ) 床以外

##### A 壁

- (A) 除塵・・・ ダストスクリーンで除塵すること。
- (B) 部分ふき・・・ 汚れた部分を水又は中性洗剤等でふくこと。

##### B フロアマット（洗浄）

水又は中性洗剤等で洗浄し、土砂や汚れを取り除くこと。

なお、洗剤を用いる場合は、よくすすいだ後、十分に乾燥させること。

##### C 扉ガラス（全面洗浄）

両面に中性洗剤等を塗布し、汚れを除去して、ガラススクイージーで汚水を取る事。

##### D 金属部分（除塵）・・・ タオル、ダストクロス等でほこりを取る事。

##### E 手摺り（ふき）・・・ タオルで水ぶきすること。

##### F ベンチ（部分ふき）・・・ 汚れた部分を水又は中性洗剤等でふくこと。

#### (ハ) 建物周囲

##### A 玄関周り・・・ 洗浄用ブラシを装着したポリッシャーで汚れを洗浄すること。

##### B 駐輪場・・・ 駐輪場の屋根（ガラス）を中性洗剤等で洗浄すること。

##### C 池清掃

- (A) 池の水を抜き、高圧洗浄機等を用いて池内を清掃すること。

- (B) 排水槽（3箇所合計 11.48 m<sup>3</sup>）の水を抜き、土砂、ヘドロを除去し、槽内を清掃すること。

- (C) 池の側溝内の水を抜き、土砂、ヘドロを除去し、側溝内を清掃すること。

#### (3) 窓ガラス

##### イ 作業周期

原則として、年1回行うこととし、実施日については、包括管理責任者及び監督職員と協議の上、決定する。

なお、実施日については、行政機関の休日以外の日を原則とするが、研修及び執務に支障のない時期（行政機関の休日を含む）とする場合もあるので、受託者は対応すること。

##### ロ 作業内容（洗浄）

- (イ) ガラス両面に中性洗剤等を塗布し、汚れを除去して、ガラススクイージーで汚水を取る事。

- (ロ) ガラス面及びサッシの汚水を布でふき取ること。

#### (4) ゴミ箱

ゴミ箱（文書裁断機による裁断ゴミを含む）、灰皿（以下「ゴミ箱等」という。）及び、別添8-2「清掃周期」記載の清掃場所に設置するゴミ箱等については、同表記載の周期により所定の収集・

清掃を行うこと。

イ 作業周期

原則として、毎日（8時30分から17時00分）行うこと。ただし、当校の指定する次の期間を除くものとし、夏季及び冬季研修の期間については、当校より1か月前に通知する。

詳細については、別添8-2「清掃周期」のとおりとする。

- (イ) 行政機関の休日
- (ロ) 夏季研修（8月中旬の業務を要する日のうち、8日間程度）
- (ハ) 冬季研修（年末年始の業務を要する日のうち、2日間程度）

ロ 作業内容

別添8-1「清掃区分別面積表」の『4ゴミ箱、灰皿、文書裁断（シュレッダー）ゴミ』に記載の作業場所において、次の作業を行うこと。

- (イ) 塵芥収集  
作業場所を巡回し、ゴミ箱内を確認の上、必要に応じて塵芥を収集し、これをゴミ庫へ搬入すること。
- (ロ) 吸い殻収集  
灰皿等の吸い殻容器から吸い殻を収集し、ゴミ庫へ搬入すること。
- ハ その他  
塵芥、吸い殻収集の際は、ゴミ箱等及びその周囲の塵芥・汚れについても、適宜、清掃を行うこと。

## X 施設警備業務

### 1 業務時間及び人員

- (1) 10:00～ 19:00 2人体制以上
- (2) 19:00～翌10:00 3人体制以上

### 2 配置場所

管理棟1階 警備員室（防災センター）

### 3 業務内容

受託者は、構内の秩序の維持、火災・盗難の予防、取締り及び警戒に当たるため、本仕様書及び警備業法（昭和47年法律第117号）等関係法令を遵守するほか、当校の定める税務大学校和光校舎の庁舎の管理に関する規則（以下「管理規則」という。）、消防計画及び別添9「警備計画書」に従い、次の業務を適正に遂行するものとする。

なお、警備計画書の変更の際に生じる業務内容の変更については、緊急の場合を除き、当校と受託者の協議により、決定するものとする。

#### (1) 庁舎内及び構内の秩序の維持

イ 入退構者(車)管理

- (イ) 来校者の受付、案内
- (ロ) 立番及びITVカメラモニター等による不法入構者(車)の監視
- (ハ) 不法入構者(車)の阻止

ロ 教職員及び研修生の入退構管理

ハ 構内秩序の維持

- (イ) 構内及び外周巡回
- (ロ) 不法駐車 of 阻止
- (ハ) 管理規則の遵守徹底

#### ニ 各施設の管理

- (イ) 各施設出入口の施錠、解錠及び鍵の管理
- (ロ) 鍵の貸出し、保管及び管理
- (ハ) 施設建物内部の巡回

- (二) 施設内の照明の点灯及び消灯
- (ホ) 管理規則の遵守徹底
- (2) 火災・盗難の予防、取締り及び警戒
  - イ 火災・盗難及び各種事故の未然防止と早期発見
    - (イ) 構内及び庁舎内の巡回
    - (ロ) 緊急通報連絡
    - (ハ) 緊急対応
    - (ニ) 火災警報設備の操作
    - (ホ) 消防計画の遵守徹底
  - ロ 防災監視盤等の監視等
    - (イ) 防災監視盤の操作、監視及び異常発生時の初期対応
    - (ロ) 防犯設備の操作、監視及び異常発生時の初期対応
- (3) その他
  - イ 時間外電話等の対応
    - (イ) 電話の授受及び記録・報告
    - (ロ) 郵便物等の収受
    - (ハ) 閉庁日入退寮者に対する鍵の交付及び受領
  - ロ 拾得物、遺失物等の管理処置
  - ハ 隣接地域から波及する異常の早期確認処置及び連絡
  - ニ 研修生用自転車の貸出し
  - ホ 閉庁日の臨時駐輪場設置
  - ヘ その他全般的警備管理

#### 4 警備従事者の要件

- (1) 身体強健で、職務意識に徹した責任感おう盛な者であること。
- (2) 建築保全業務積算基準の建築保全業務積算要領第1編第2章表2.1技術者区分の警備員B（施設警備2級の検定資格を有する者、若しくは警備業務について、作業の内容判断ができる技術力及び必要な技能を有し、実務経験3年以上6年未満程度の者）以上に該当する者であること。
- (3) 火災警報設備（ホーチキ製「HDS-8000/GR型受信機/HEX-1PE表示盤」）及び防犯設備（オムロン製「RICシリーズ防犯設備システム」）について、次の基本的な操作ができること。
  - イ 火災警報設備
    - (イ) 各種（火災・ガス漏れ等）警報装置の設定及び解除（ON・OFF）
    - (ロ) 発報箇所の確認及び復旧操作
  - ロ 防犯設備
    - (イ) 各室の防犯装置作動の設定及び解除（ON・OFF）
    - (ロ) 発報箇所の確認及び復旧操作

#### 5 警備従事者

- (1) 受託者は、警備業務全般を指揮する警備責任者及び警備員を定め、事前に書面をもってその氏名及び経歴等を提出し、当校の承認を得ること。警備責任者又は警備員に変更が生じた場合も同様とする。
- (2) 警備責任者は、責任感おう盛かつ施設警備2級の資格を有する者を選任すること。
- (3) 当校は、警備責任者又は警備員を不適当と認めた場合には、受託者に交替を求めることができるものとする。
- (4) 当校は消防庁告示第9号（平成6年11月28日告示）に該当することから、防災センターとしての役割を果たすため、消防庁告示第10号（平成6年11月28日告示）に規定する防災センター要員講習を受講した者を配置すること。
- (5) 揃いの制服を着用して勤務すること。

## 6 報告等

受託者は、次の報告書等を、包括管理責任者を通じて監督職員に提出すること。  
なお、報告書等の様式は別途定める。

- (1) 業務計画表（警備員名及び勤務時間を記したもの）
- (2) 警備日誌
- (3) 鍵の貸出し・返却記録簿
- (4) 突発的な事故に係る報告書及びその他当校が必要と認めた報告書

## 7 その他

### (1) 警備グレード認定制度の導入

受託者は、警備従事者の警備知識とテクニカルスキルを考査した認定制度を導入し、業務の均質化とクオリティの深化を図ること。

- (2) 巡回警備に当たっては、不要な電灯の消灯、水道栓の締栓などエネルギー及び資源コストの低減を図ること。

## XI 図書室管理業務

### 1 業務日及び時間

#### (1) 業務日

月曜日から金曜日及び土曜日。

なお、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）で定める国民の祝日（以下「祝日」という。）について、月曜日から金曜日の場合は本業務を要しないものとし、土曜日の場合は本業務を要するものとする。

また、当校が指定する次の期間は本業務を要しないものとし、具体的な除外日は、当校より1か月前に通知する。

イ 夏季研修（8月中旬の12日間（土日祝日を含む）程度）

ロ 冬季研修（年末年始の11日間（土日祝日を含む）程度）

ハ 6月下旬から7月下旬の土曜日

#### (2) 業務時間

イ 月曜日から金曜日（祝日を除く。）

8時30分から20時15分（カウンター業務：9時00分から20時00分）

ロ 土曜日（祝日を含む。）

8時30分から17時15分（カウンター業務：9時00分から17時00分）

### 2 業務場所

厚生棟2階 図書室及び閲覧室

### 3 業務内容

当校の研修生及び職員に対し、図書室の快適な利用環境を提供するとともに、適切な図書室の管理を行うこと。

#### (1) 月曜日～金曜日（祝日を除く）及び土曜日（祝日を含む）の日常業務

イ 出勤時業務（8時30分～8時35分）

(イ) 警備員室で鍵の受け取り（特に土曜日業務の際は、警備員の指示に従うこと。）

(ロ) 図書カウンター及び書架の開錠

(ハ) 図書室、閲覧室内の照明の点灯

ロ 図書室内整備業務（8時35分～9時00分）

(イ) 図書システムサーバーの保守作業

(ロ) 図書貸出カウンターのカレンダー日付とスタンプ日付の変更

(ハ) 図書室及びその出入り口付近の清掃（ゴミの拾得、ゴミ箱点検）



- (ニ) 図書室、閲覧室内の椅子等の整理
- (ホ) 空気の入れ替え（天候に応じて適宜実施）
- (ハ) 館内機器（コンピュータ、コピー機等）の電源入力
- (ト) 前日の日報の出力
- ハ カウンター業務（9時00分～）
  - (イ) 図書の貸出、返却、貸出延長の受付
  - (ロ) 予約の受付
  - (ハ) 返却図書の配架
  - (ニ) 開架図書の整架
  - (ホ) 事務室から新聞・郵便物の回収（午前1回、午後1回）
  - (ハ) 包括管理責任者及び監督職員へ業務日誌の提出並びに指示事項の確認
  - (ト) 新聞の配架と整理
  - (フ) コンピュータ端末機の管理・終了
  - (リ) コピー機の管理・終了
  - (ス) 判例検索用コンピュータ、印刷機の管理・終了
  - (ル) 利用者への図書室利用案内（利用方法、利用マナーの指導等）
  - (ヲ) 不審者・不審物の発見、事故等の危険防止
  - (ヅ) 遺失物の受け渡し（貴重品については、包括管理責任者及び監督職員の指示に従うこと。）
  - (カ) 書架及び閲覧室内の環境整備
  - (コ) 図書委員の指導（コンピュータ端末機の操作方法、返却図書の配架の仕方の説明及び「図書委員執務日誌」の記載方法の説明及び受領）
    - ※ 上記(ホ)、(ハ)、(ト)及び(コ)については、土曜日（祝日を含む）の日常業務から除く。
- ニ 整理業務（カウンター業務終了後の15分間）
  - (イ) 図書システムのバックアップ
  - (ロ) 業務日誌の記載
  - (ハ) 書架内の見回り
  - (ニ) 図書カウンター及び書架内の消灯及び施錠
  - (ホ) 鍵は警備員室へ返却
- (2) 随時発生する業務
  - イ 新規利用者の登録
  - ロ 新着図書の受入・登録・配架
  - ハ 図書の点検・修理
  - ニ 不要図書の除籍・廃棄
  - ホ 新刊図書の情報収集
  - ヘ 発注図書の入力及びリストの出力
  - ト 定期刊行物等の受入・配架
  - チ 加除式図書の台本の受入・登録・配架及び追録の収受・整理簿への記載（差替作業は出版社が行う）
  - リ 加除式図書の差替作業の確認及び立ち会い
  - ヌ 図書室で使用する消耗品の点検（不足が生じた場合は発注一覧表を作成し、包括管理責任者及び監督職員に提出する）
  - ル 利用者カード、図書ラベル、文具等の事務用消耗品及びプリンタのトナーの在庫確認（不足が生じた場合は、包括管理責任者及び監督職員に連絡する）
  - ヲ 図書システムの保守
  - ヾ 利用者への周知事項の掲示
  - カ 不明図書リストの作成
  - ヨ その他監督職員から指示された事項
- (3) 定期的に発生する業務
  - イ 一週間ごとの事務
    - (イ) 未返却図書の抽出・確認

- (ロ) 未返却者への連絡
- ロ 一ヵ月ごとの事務
  - (イ) 貸出状況リストの出力
  - (ロ) 新着図書リストの作成・掲示
  - (ハ) 新聞等の整理・移動・廃棄
  - (ニ) 加除式図書の追録の受入簿の作成
- ハ 年間の事務
  - (イ) 定期刊行物の製本準備（年2回程度、製本業者へ依頼する）
  - (ロ) 蔵書点検（年に1回、図書の实地棚卸を実施し、所在不明の書籍については図書システムの登録を変更する）
  - (ハ) 配架棚のレイアウトの変更及びそれに伴う図書システムの登録の変更
  - (ニ) 利用者データの更新

#### (4) 非常時の対応

機器の故障等が発生した場合は、包括管理責任者及び監督職員に連絡し、指示を受けること。また、図書システム及びコンピュータ機器に異常が発生した場合は、当該機器の取扱説明書により速やかに対応すること。

### 4 従事者等

- (1) 受託者は、図書館法に規定する司書又は司書補の資格を有する者を業務に当たらせること。
- (2) 人員は、1名以上とし、昼食時間及び休憩時間については受託者の責において代理の者を確保すること。また、必要に応じ、上記3(2)及び(3)に必要な人員を確保すること。
- (3) 受託者は、従事者の氏名その他身分を明らかにした名簿を事前に提出し、かつ面接を受けた後、当校の承認を得ること。また、従事者を変更する場合も同様とする。  
なお、従事者は年間を通じて原則同一人物とする。
- (4) 受託者は、従事者の勤務予定表を、事前に包括管理責任者を通じて監督職員に提出し、当校の承認を得ること。
- (5) 受託者は、不測の事故等により、承認を受けた業務従事者が当日所定の時間までに勤務できない場合は、直ちに包括管理責任者及び監督職員に報告するとともに、受託者の責任において他の従事者を業務に当たらせること。
- (6) 受託者は、業務従事者の労務管理及び労務災害等全てについて一切の責任を負うものとする。

### 5 業務管理

- (1) 受託者は、本業務に際しての鍵の受け渡しについては、警備員室を通して行うものとし、必要以外の場所には立ち入らないものとする。
- (2) 受託者は、業務実施の都度、業務日誌を記帳し、当該業務完了の報告を、包括管理責任者を通じて監督職員に行うこと。  
なお、報告書等の様式は別途定める。
- (3) 受託者は、業務実施にあたり、業務開始日以前に事前研修を受けるものとし、業務開始時には、業務内容を十分に理解した上で業務に従事すること。

### 6 図書管理システム

当校においては、株式会社エム・ビー・エー製図書室管理システムを導入している。

なお、本業務実施期間中にシステムの入替えを行う場合がある。

(別添)

従来の実施方法 (別添)

税務大学校和光校舎における施設管理・運營業務

税務大学校 総務課

# 目 次

## 第1 共通事項

別添1	和光校舎配置図
別添2	対象設備等（表紙）
別添2-1	特高受変電設備一覧
別添2-2	電気設備機器一覧
別添2-3	空調設備機器一覧
別添2-4	衛生設備機器一覧
別添2-5	衛生器具一覧
別添2-6	通信機器一覧
別添2-7	照明器具一覧
別添2-8	プール循環ろ過装置一覧
別添2-9	雨水ろ過装置一覧 循環ろ過装置一覧
別添2-10	電動シャッター・自動ドア設備一覧 消防ポンプ一覧 CGSの概要
別添2-11	昇降機一覧
別添2-12	消防設備等一覧
別添2-13	厨房除害設備一覧
別添3	リスク分担表

## 第2 個別事項

### II 点検及び保守業務（電機機械設備及び空調用自動制御設備）

別添4-1	日常点検項目
別添4-2	害虫駆除面積表
別添4-3	空調フィルター整備状況
別添4-4	日常点検リスト
別添4-5	週例点検リスト
別添4-6	CGS点検整備表
別添4-7	機械室内床面積表
別添4-8	中央監視制御装置総合保守表
別添4-9	基本保守表
別添4-10	設備に係る保守態様表
別添4-11	簡易保守表
別添4-12	点検保守仕様機器対照表

### IV 点検及び保守業務（消防設備等）

別添5	消火器（小型）点検実施計画
-----	---------------

### VI 点検及び保守業務（厨房除害設備等）

別添6	点検保守要領一覧表
-----	-----------

### VII 点検及び保守業務（緑地維持管理）

別添7-1	作業工区図
別添7-2	作業区分・回数表
別添7-3	作業工程表
別添7-4	施工対象数量表

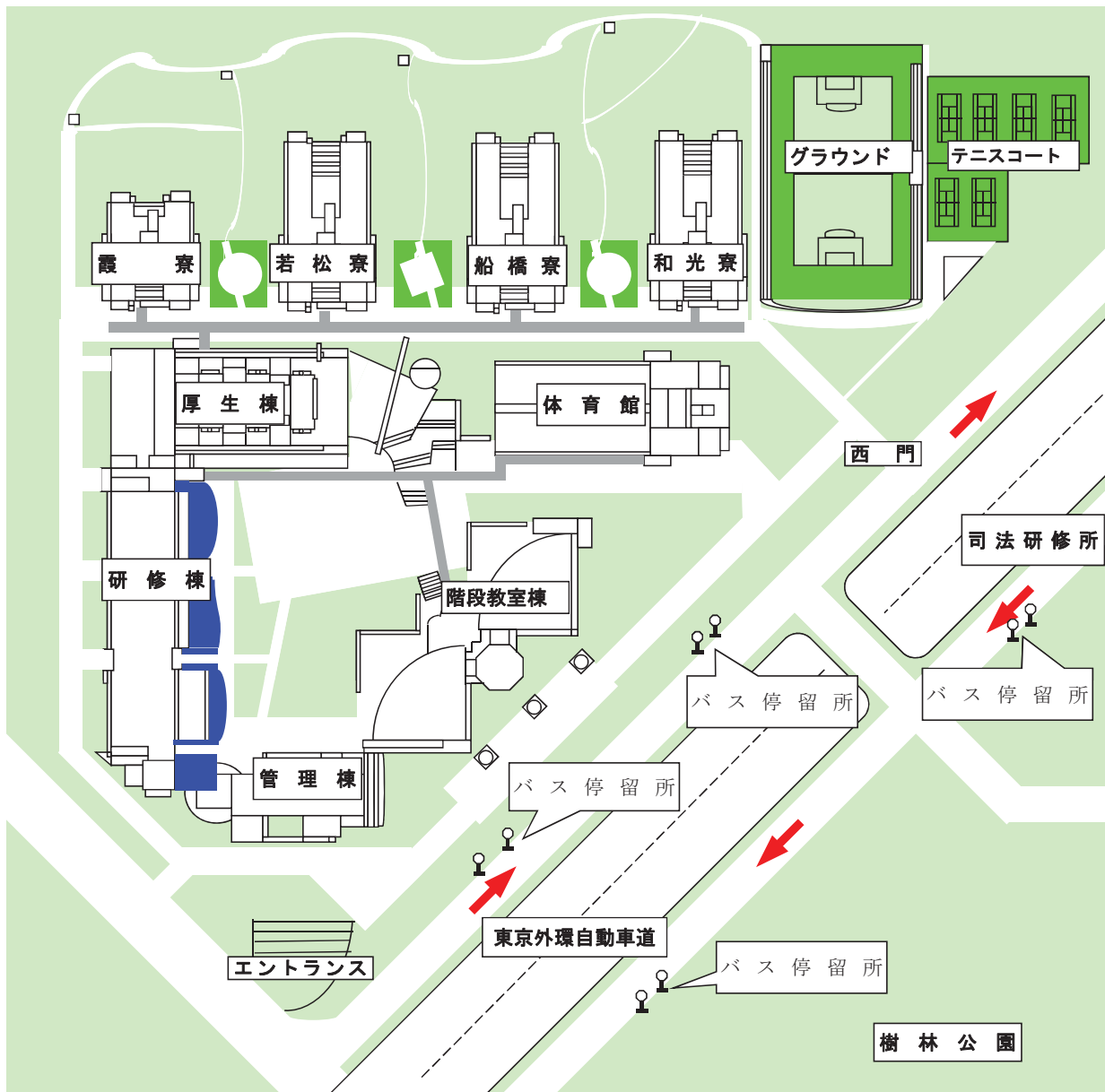
### IX 清掃業務

別添8-1	清掃区分別面積表
別添8-2	清掃周期

### X 施設警備業務

別添9	警備計画書
-----	-------

# 和光校舎配置図



## 対 象 設 備 等

(税務大学校和光校舎における施設管理・運營業務)

## 特高受変電設備一覧

名 称	仕 様 (項目)	設置場所	台数	備 考
C-G I S (キュービクル形ガ ス絶縁開閉装置)	定格電圧 72kV 定格電流 800A 定格遮断電流 20kA 2回線受電4CB2バンク方式	B1F 特高変電室	1式	
ガス絶縁変圧器	容量 2000kVA 一次電圧 64.5kV 二次電圧 6.6kV	B1F 特高変電室	2台	
特高操作盤・保護継電 器盤	C-G I Sの現場(変電室 内)での操作用 C-G I S、ガス絶縁変圧 器用の保護継電器設置及び 現場での状態・故障監視用 電源： DC100V-制御用 (変電室内の直流電源盤より) 1φ100V-盤内照明・コン セント用 (変電室内の所内電灯盤より)	B1F 特高変電室	5面	

## 電気設備機器一覧

## ○ 管理棟

名 称	仕様 (項目)	設置場所
高圧キュービクル受変電設備	VCB 7.2KV 400A 8KA × 6台	地下1階電気室
	LBS 7.2KV 200A × 1台	
	変圧器 3φ3W 500KVA×2台	
	変圧器 1φ3W 150KVA×3台	
	変圧器 1φ3W 30KVA×1台	
直流電源装置	キュービクル式 MSE形 300AH	地下1階電気室
分電盤	LE-B1-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	地下1階EPS
	LE-B1-2 自立露出、非常照明盤付主幹100/100 MCB	〃
	LE-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹100/100 MCB	1階廊下
	LE-1-2 自立露出、非常照明盤付主幹400/350 MCB	1階EPS
	LE-1-3 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	〃 (租税)
	LE-2-1 自立露出、非常照明盤付主幹400/250 MCB	2階EPS
	LE-2-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	〃 (租税)
	LE-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB	3階EPS
	LE-3-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	〃
	LE-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	4階EPS
	LE-4-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	〃
	LE-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	5階EPS
	LE-5-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	〃
	LE-1-0A 自立露出 主幹100/100 MCB	1階事務室
	オートリフター盤	壁掛露出 2回路
リモートステーション盤	RST-1 盤	地下1階電気室
動力制御盤	PE-B1-1 自立露出 2回線 8面体	1階空調機械室(1)
	PE-B1-2 自立露出 1回線 4面体	1階空調機械室(2)
	PE-1-1 壁掛露出 1回線 1面体	1階 EPS
	PE-2-1 自立露出 1回線 2面体	2階空調機械室
	PE-3-1 自立露出 1回線 2面体	3階空調機械室
	PE-4-1 自立露出 1回線 2面体	4階空調機械室
	PE-5-1 自立露出 1回線 2面体	5階空調機械室
	PE-R-1 自立露出 1回線 1面体	ファンルーム
避雷設備	棟上げ導体	屋上

## ○ 研修棟

名 称	仕様 (項目)	設置場所
高圧閉鎖配電盤	VCB 7.2KV 400A 12.5KA× 5台	地下1階特高変電所
	VCB 7.2KV 400A 8KA×17台	
	SC 150kvar×3台×2群	
	所内用Tr 50KVA 1台	
非常用発電機	ガスタービン発電機	地下1階非常用発電機室
	G-6.6kv 750kVA 50Hz	
	E-900PS 特A重油	



名 称		仕様 (項目)	設置場所	
自動始動発電機盤		VCB 72KV 400A 8kA ×1台	地下1階非常用発電機室	
始動用直流電源盤		MSE 24V 600AH		
燃料小出槽		950 l		
地下貯油槽		4000 l		
常用発電機		ガスエンジン発電機		
		G-6. 6Kv 375KvA 50Hz	地下1階常用発電機室	
		E-440PS 中圧都市ガス 13A		
排気ガス熱交換器		多管形、130Mcal/h以上		
消音器		鋼板製型円筒形 75dB(A)以下		
熱回収用熱交換器		プレート式 149cal/h		
余剰熱放熱用交換器		プレート式 149cal/h		
クーラー放熱用熱交換器		プレート式 6cal/h		
ジャケット冷却水ポンプ		ラインポンプ 3.7kw		
クーラー冷却水ポンプ		ラインポンプ 1.5kw		
冷却塔循環ポンプ		渦巻式 5.5kw		
温水補助循環ポンプ		ラインポンプ 0.25kw		
膨張タンク(ジャケット用)		鋼板製角形 100ml		
膨張タンク(クーラー用)		鋼板製角形 340ml		
潤滑油タンク		鋼板製角形 100ml		
ガス圧縮機		オイルフリー式		
ガス配管供給ユニット		ガス圧力遮断弁組み合わせ式		
冷却塔		開放式 40RT		RF 屋外
発電機盤		鋼板製、自立閉鎖形		地下1階常用発電機室
自動同期盤		鋼板製、自立閉鎖形		
始動用バッテリー盤		MSE形 300AH		
補機盤		鋼板製、自立閉鎖形		
コージェネ監視装置		グラフィックパネル(モザイク式)	地下1階中央監視室	
		中央処理装置(32ビットCR)		
		CRT(14インチ)		
		プリンター		
高圧キュービクル受変電設備		VCB 7.2kV 400A 8KA×11台	地下1階電気室	
		LBS 7.2kV 200A ×1台		
		変圧器 3φ3W 500kVA×5台		
		変圧器 3φ3W 300kVA×1台		
		変圧器 1φ3W 300kVA×1台		
		変圧器 1φ3W 200kVA×2台		
		変圧器 1φ3W 75kVA×1台		
中央監視設備		CRT監視操作卓	地下1階中央監視室	
		グラフィックパネル監視操作卓		
		メッセージプリンタ(MPR)		
		ロキングプリンタ(LPR)		
		ビルマネジメントシステム		
		UPS装置(5kVA)		
リモートステーション		RST-2-1盤 RST-2-2盤	地下1階特高室 " 電気室	
分電盤	LF-B1-1	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	地下1階機械室	
	LF-B1-2	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB		
	LF-B1-3	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	地下1階EPS	
	LF-B1-4	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	地下1階中央監視室	
	LF-1-1	自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB	1階EPS	
	LF-1-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB		
	LF-1-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB		

名 称	仕様 (項目)	設置場所	
分電盤	LF-2-1	自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB	2階EPS
	LF-2-2	自立露出、非常照明盤付主幹100/100 MCB	
	LF-2-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	
オートリフター盤		壁掛露出 3回路用×3面	
分電盤	LF-3-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	3階EPS
	LF-3-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LF-3-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	
	LF-4-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	4階EPS
	LF-4-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LF-4-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	
	LF-5-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	5階EPS
	LF-5-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LF-5-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	
	LF-6-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	6階EPS
	LF-6-2	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LF-6-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 MCB	
	LF-7-1	自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB	7階EPS LF-7-1・LF-7-2は、 別途分岐盤2個あり
	LF-7-2	自立露出、非常照明盤付主幹400/250 MCB	
	LF-7-3	自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-1	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	7階0A教室
	LF-0A-2	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-3	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-4	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-5	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
	LF-0A-6	壁掛露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	
照明制御盤		リモコン点数1779点、自立露出	地下1階中央監視室
動力制御盤	PF-B1-1	自立露出 2回線 1面体	地下1階機械室
	PF-B1-2	自立露出 11回線 7面体	
	PF-B1-3	自立露出 2回線 3面体	
	PF-B1-4	自立露出 1回線 2面体	
	PF-B1-5	自立露出 1回線 1面体	
	PF-B1-6	壁掛露出 1回線 1面体	
	PF-B1-7	自立露出 2回線 4面体	
	PF-B1-8	自立露出 1回線 2面体	

名 称	仕様 (項目)	設置場所	
動力制御盤	PF-1-1	自立露出 1回線 2面体	1階機械室
	PF-1-2	自立露出 1回線 2面体	
	PF-1-3	自立露出 1回線 2面体	
	PF-2-1	自立露出 1回線 2面体	2階機械室
	PF-2-2	自立露出 1回線 2面体	
	PF-2-3	自立露出 1回線 2面体	
	PF-3-1A	自立露出 1回線 1面体	3階機械室
	PF-3-1B	自立露出 1回線 2面体	3階EPS
	PF-3-2A	自立露出 1回線 1面体	3階機械室
	PF-3-2B	自立露出 1回線 2面体	3階EPS
	PF-4-1A	自立露出 1回線 1面体	4階機械室
	PF-4-1B	自立露出 1回線 2面体	4階EPS
	PF-4-2A	自立露出 1回線 1面体	4階機械室
	PF-4-2B	自立露出 1回線 2面体	4階EPS
	PF-5-1A	自立露出 1回線 1面体	5階機械室
	PF-5-1B	自立露出 1回線 2面体	5階EPS
	PF-5-2A	自立露出 1回線 1面体	5階機械室
	PF-5-2B	自立露出 1回線 2面体	5階EPS
	PF-6-1A	自立露出 1回線 1面体	6階機械室
	PF-6-1B	自立露出 1回線 2面体	6階EPS
	PF-6-2A	自立露出 1回線 1面体	6階機械室
	PF-6-2B	自立露出 1回線 2面体	6階EPS
	PF-7-1A	自立露出 1回線 1面体	7階機械室
	PF-7-1B	自立露出 1回線 2面体	7階EPS
	PF-7-1C	自立露出 1回線 1面体	7階EPS
	PF-7-2A	自立露出 1回線 1面体	7階機械室
	PF-7-2B	自立露出 1回線 3面体	7階EPS
	PF-R-1	自立露出 1回線 1面体	7階屋上
PF-R-2	自立露出 1回線 1面体		
PF-R-3	自立露出 1回線 1面体		
直流電源装置		キュービクル式 MSE形 400AH	地下1階電気室
		キュービクル式 MSE形 100AH	地下1階特高室
太陽光発電装置		3φ3W200V10kW	屋上
避雷設備		壁面ポール式 2本 棟上導体複合型	

○ 階段教室棟

名 称	仕様 (項目)	設置場所	
分電盤	LG-B1-1	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	地下1階機械室
	LG-B1-2	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	
	LG-1-1	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	1階映写室1-1
	LG-1-2	自立露出、非常照明盤付主幹100/100 MCB	1階EPS (750人用)
	LG-1-3	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	
	LG-1-4	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	1階EPS (300人用)
	LG-1-5	自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	1階EPS (550人用)
	LG-1-6	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	
	LG-1-7	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	2階EPS (750人用)
	LG-2-1	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	
	LG-2-2	自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	

名 称	仕様 (項目)	設置場所
分電盤	LG-2-3 自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	2階EPS (550人用)
	LG-2-4 自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	
	LG-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	3階映写室3-1
	LG-3-2 自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	3階EPS (450人用)
	LG-3-3 自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	
	LG-3-4 自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	3階映写室3-2
	LG-3-5 自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	3階EPS (350人用)
	LG-3-6 自立露出、非常照明盤付主幹50/50 MCB	
リモートステーション	RI0-1	地下1階空調機械室 (1)
	RI0-2	地下1階空調機械室 (2)
オートリフター盤	壁掛露出 2回路	1階映写室 1-1
	壁掛露出 2回路	1階映写室 1-2
	壁掛露出 2回路	3階映写室 3-1
	壁掛露出 2回路	3階映写室 3-2
	壁掛露出 8回路	1階EPS (300人用)
動力制御盤	PG-B1-1 自立露出 3回線 4面体	空調機械室 (1)
	PG-B1-2 自立露出 4回線 5面体	
	PG-B1-3 自立露出 2回線 3面体	空調機械室 (2)
	PG-B1-4 自立露出 3回線 5面体	
	PG-1-1 自立露出 1回線 2面体	1階EPS (750人用)
	PG-1-2 自立露出 1回線 2面体	
	PG-1-3 壁掛露出 1回線 1面体	1階EPS (550人用)
	PG-1-4 自立露出 1回線 1面体	空調機械室 (3)
	PG-1-5 壁掛露出 1回線 1面体	
	PG-2-1 壁掛露出 1回線 1面体	2階EPS (550人用)
	PG-3-1 壁掛露出 1回線 1面体	3階EPS (450人用)
	PG-3-2 壁掛露出 1回線 1面体	3階EPS (350人用)

○ 厚生棟

名 称	仕様 (項目)	設置場所
分電盤	LH-B1-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/225 MCB	地下1階EPS
	LH-B1-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/125 MCB	地下1階階段室B下
	LH-B1-3 自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	地下1階EPS
	LH-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	1階AD室
	LH-1-喫茶厨房 埋込防水型、主幹225/150 MCB	1階喫茶厨房
	LH-1-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/200 MCB	1階EPS
	理容室 自立露出、主幹100/100 MCB	
	美容室 自立露出、主幹100/75 MCB	
	LH-2-1 自立露出、主幹225/125 MCB	2階空調機械室
	LH-2-2 自立露出、非常照明盤付主幹225/175 MCB	2階EPS
	LH-2-3 埋込防水型	2階司書室

名 称	仕様 (項目)	設置場所	
分電盤	LH-B1-厨房	自立露出、主幹225/225 MCB	地下1階EPS
	LH-1-T1	壁掛露出 主幹100/50 MCB	1階売店
	LH-1-T2	壁掛露出 主幹100/50 MCB	
	LH-1-T3	壁掛露出 主幹100/50 MCB	
	LH-1-T4	壁掛露出 主幹100/50 MCB	
オートリフター盤		壁掛露出 9回路用	1階AD室
		壁掛露出 4回路用	1階EPS
リモートステーション盤	RI0-3盤	地下1階EPS	
動力制御盤	PH-B1-1-1	自立露出 1回線 1面体	地下1階食堂風除室
	PH-B1-1-2	自立露出 1回線 2面体	地下1階食堂
	PH-B1-2	自立露出 3回線 10面体	地下1階空調機械室
	PH-1-1	自立露出 2回線 6面体	1階空調機械室(1)
	PH-1-2	自立露出 1回線 1面体	1階空調機械室(2)
	PH-2-1	自立露出 1回線 2面体	1階空調機械室(2)
	PH-2-2	自立露出 1回線 2面体	2階空調機械室(1)
	PH-B1-厨房	自立露出 2回線 2面体	地下1階EPS
PH-1-喫茶厨房	埋込防水型 1回線 1面体	1階喫茶厨房	

### ○ 体育館棟

名 称	仕様 (項目)	設置場所	
高圧キュービクル受変電設備		VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	地下1階電気室
		LBS 7.2kV 200A ×1台	
		変圧器3φ3w 500kVA ×1台	
		変圧器1φ3w 150kVA ×1台	
		変圧器1φ3w 20kVA ×1台	
直流電源装置	キュービクル式 MSE形 300AH		
分電盤	LI-B1-1 (LI-B1-4)	自立露出、非常照明盤付主幹225/150 (非常照明盤のみ含) MCB	地下1階EPS(2)
	LI-B1-2 (LI-B1-3)	自立露出、非常照明盤付主幹225/125 (非常照明盤のみ含) MCB	地下1階EPS(1)
	LI-B1-3	自立露出、主幹100/100 MCB	地下1階EPS(3)
	LI-B1-4	自立露出、主幹100/100 MCB	地下1階EPS(4)
	LI-1-1	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	1階EPS(2)
	LI-1-2	自立露出、非常照明盤付主幹100/75 MCB	1階EPS(1)
	LI-1-3	自立露出、非常照明盤付主幹400/300 MCB ×2	1階EPS(3)
	オートリフター盤		壁掛露出 2回路
リモートステーション盤	RI0-4盤	地下1階電気室	
動力制御盤	PI-B1-1	自立露出 1回線 1面体	地下1階ファンルーム(2)
	PI-B1-2	自立露出 1回線 1面体	地下1階ファンルーム(1)
	PI-B1-3	自立露出 6回線 5面体+3面体	地下1階空調機械室
	PI-B1-4	自立露出 2回線 2面体	プール機械室
	PI-1-1	自立露出 1回線 1面体	1階EPS(2)
	PI-1-2	自立露出 1回線 1面体	1階EPS(1)

○ 学寮棟

(1) 学寮棟A

名 称	仕 様 (項目)	設置場所
高压キュービクル受変電設備	VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	1階電気室
	LBS 7.2kV 200A ×1台	
	変圧器3φ3w 50kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 300kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 200kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 50kVA ×1台	
分電盤	LA-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	1階EPS
分岐盤	LA-1-2 自立露出 MCB 100/75×2	
分電盤	LA-1-3 自立露出 MCB 100/100	1階受付員室
	LA-1-4 自立露出 MCB 225/150	1階機械室
	LA-2-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	2階EPS
分岐盤	LA-2-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	3階EPS
分岐盤	LA-3-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LA-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	4階EPS
	分岐盤	
分電盤	LA-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	5階EPS
	分岐盤	
分電盤	LA-6-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	6階EPS
	分岐盤	
分電盤	LA-7-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	7階EPS
	分岐盤	
分電盤	LA-8-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	8階EPS
	分岐盤	
分電盤	LA-9-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	9階EPS
	分岐盤	
分電盤	LA-10-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	10階EPS
	分岐盤	
動力制御盤	PA-1-1 壁掛露出 1回線 1面体	1階電気室
	PA-1-2 自立露出 1回線 1面体	1階機械室
直流電源装置	キュービクル式 MSE形 300AH	1階電気室
リモートステーション	RSI-3	
避雷設備	壁面式ポール避雷針	屋上

(2) 学寮棟B

名 称	仕 様 (項目)	設置場所
高压キュービクル受変電設備	VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	1階電気室
	LBS 7.2kV 200A ×1台	
	変圧器3φ3w 50kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 300kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 200kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 50kVA ×1台	
分電盤	LB-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	1階EPS
分岐盤	LB-1-2 自立露出 MCB 100/75×2	
分電盤	LB-1-3 自立露出 MCB 100/100	1階受付員室
	LB-1-4 自立露出 MCB 225/150	1階機械室

名 称	仕 様 (項目)	設置場所
分電盤	LB-2-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	2階EPS
分岐盤	LB-2-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	3階EPS
分岐盤	LB-3-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	4階EPS
分岐盤	LB-4-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	5階EPS
分岐盤	LB-5-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-6-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	6階EPS
分岐盤	LB-6-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-7-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	7階EPS
分岐盤	LB-7-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-8-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	8階EPS
分岐盤	LB-8-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-9-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	9階EPS
分岐盤	LB-9-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LB-10-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	10階EPS
分岐盤	LB-10-2 自立露出 MCB 100/75×4	
動力制御盤	PB-1-1 壁掛露出 1回線 1面体	1階電気室
	PB-1-2 自立露出 1回線 1面体	1階機械室
直流電源装置	キュービクル式 MSE形 300AH	1階電気室
リモートステーション	RSI-5	
避雷設備	壁面式ポール避雷針	屋上

### (3) 学寮棟C

名 称	仕 様 (項目)	設置場所
高压キュービクル受変電設備	VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	1階電気室
	LBS 7.2kV 200A ×1台	
	変圧器3φ3w 50kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 300kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 200kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 50kVA ×1台	
分電盤	LC-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	1階EPS
分岐盤	LC-1-2 自立露出 MCB 100/75×2	
分電盤	LC-1-3 自立露出 MCB 100/100	1階受付員室
	LC-1-4 自立露出 MCB 225/150	1階機械室
	LC-2-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	2階EPS
分岐盤	LC-2-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	3階EPS
分岐盤	LC-3-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	4階EPS
分岐盤	LC-4-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	5階EPS
分岐盤	LC-5-2 自立露出 MCB 100/75×4	

名 称	仕様 (項目)	設置場所
分電盤	LC-6-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	6階EPS
分岐盤	LC-6-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-7-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	7階EPS
分岐盤	LC-7-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-8-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	8階EPS
分岐盤	LC-8-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-9-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	9階EPS
分岐盤	LC-9-2 自立露出 MCB 100/75×4	
分電盤	LC-10-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	10階EPS
分岐盤	LC-10-2 自立露出 MCB 100/75×4	
動力制御盤	PC-1-1 壁掛露出 1回線 1面体	1階電気室
	PC-1-2 自立露出 1回線 1面体	1階機械室
直流電源装置	キュービカル式 MSE形 300AH	1階電気室
リモートステーション	RS I-4	
避雷設備	壁面式ボルト避雷針	屋上

#### (4) 学寮棟D

名 称	仕様 (項目)	設置場所
高压キュービカル受変電設備	VCB 7.2kV 400A 8kA×3台	1階電気室
	LBS 7.2kV 200A ×1台	
	変圧器3φ3w 50kVA ×1台	
	変圧器1φ3w 200kVA ×2台	
	変圧器1φ3w 30kVA ×1台	
分電盤	LD-1-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	1階EPS
分岐盤	LD-1-2 自立露出 MCB 50/30×2	
分電盤	LD-1-3 自立露出 MCB 225/150	1階受付員室
	LD-1-4 自立露出 MCB 100/75	1階機械室
	LD2-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	2階EPS
分岐盤	LD-2-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-3-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	3階EPS
分岐盤	LD-3-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-4-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	4階EPS
分岐盤	LD-4-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-5-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	5階EPS
分岐盤	LD-5-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-6-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	6階EPS
分岐盤	LD-6-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-7-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	7階EPS
分岐盤	LD-7-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-8-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	8階EPS
分岐盤	LD-8-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
分電盤	LD-9-1 自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	9階EPS
分岐盤	LD-9-2 自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	



名 称		仕様 (項目)	設置場所
分電盤	LD-10-1	自立露出、非常照明盤付主幹 225/200 MCB	10階EPS
分岐盤	LD-10-2	自立露出 MCB 100/75×2 50/30×2	
動力制御盤	PD-1-1	壁掛露出 1回線 1面体	1階電気室
	PD-1-2	自立露出 1回線 1面体	1階機械室
直流電源装置		キュービカル式 MSE形 200AH	1階電気室
リモートステーション		RSI-6	
避雷設備		壁面式ポール避雷針	屋上

○ 共同溝

名 称		仕様 (項目)	設置場所
分電盤	L0-K-1	壁掛露出、主幹MCB 50/50	研修棟側共同溝
	L0-K-2	自立露出、主幹MCB 50/50	学寮棟側共同溝
	L0-K-3	自立露出、主幹MCB 100/75	体育館棟側共同溝
	L0-K-4	壁掛露出、主幹MCB 100/100	〃
	L0-K-5	壁掛露出、主幹MCB 100/75	階段教室棟側共同溝
動力制御盤	P0-K-1	壁掛露出 1回線 1面体	研修棟側共同溝
	P0-K-2	自立露出 2回線 1面体	学寮棟側共同溝
	P0-K-3	自立露出 2回線 1面体	体育館棟側共同溝
	P0-K-4	壁掛露出 1回線 1面体	階段教室棟側共同溝



対象設備	記号	仕様等				台数	対象設備	記号	仕様等				台数
斜流送風機	FS-J11	MDF室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 50 m3/h 15 mmH2O 1φ×100V×0.04Kw	1	レンジフード	FE-J19	給湯室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 140 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.062Kw	1		
	FS-J12	説明室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 100 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.02Kw	1	換気扇	FE-J20	倉庫-2	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 100 m3/h 15 mmH2O 1φ×100V×0.044Kw	1		
遠心排風機	FE-J1	倉庫-1	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 2 2,160 m3/h 11 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1		FE-J21	倉庫-4	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 80 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.032Kw	1		
	FE-J2	空調機械室-1	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 2 2,600 m3/h 11 mmH2O 3φ×200V×0.75Kw	1	遠心排風機	FE-J22	収蔵庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 420 m3/h 30 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1		
	FE-J3	電気室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 2 1/2 6,200 m3/h 25 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1	換気扇	FE-J23	自販機ナナ	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 200 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.04Kw	1		
	FE-J4	資料保管庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 2 3,900 m3/h 30 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1		FE-J24	女子更衣室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 150 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.032Kw	1		
	FE-J5	空調機械室-2	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 2 2,460 m3/h 9 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1		FE-J25	男子更衣室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 200 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.04Kw	1		
	FE-J6	荷物	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 660 m3/h 9 mmH2O 1φ×100V×0.04Kw	1	レンジフード	FE-J27	給湯室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 50 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.062Kw	1		
	FE-J7	ゴミ庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 540 m3/h 8 mmH2O 1φ×100V×0.04Kw	1	換気扇	FE-J28	倉庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 40 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.032Kw	1		
	FE-J8	車庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 2 1/2 4,960 m3/h 16 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1	レンジフード	FE-J29	給湯室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 50 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.062Kw	3		
	FE-J9	ELV, MR	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 2 2,000 m3/h 9 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1	換気扇	FE-J30	倉庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 40 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.032Kw	3		
	FE-J10	倉庫-3	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 440 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.03Kw	1		FE-J31	自販機ナナ	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 100 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.1Kw	1		
	FE-J11	女子便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 390 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.03Kw	1		FE-J32	医務室便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 200 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.1Kw	1		
FE-J12	男子便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 500 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.06Kw	1	斜流排風機	FE-J33	ELV機械室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,500 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.15Kw	1			
FE-J13	身障者便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 140 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.02Kw	1	斜流排風機	FE-J34	資料保管庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 980 m3/h 20 mmH2O 3φ×200V×0.27Kw	1			
FE-J14	大会議室倉庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 260 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.03Kw	1	換気扇	FE-J35	B1F職員休憩室 B1F庁務員室 B1F外部業者室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 300 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.089Kw	5			
FE-J15	ロッカー室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 280 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.03Kw	3	斜流排風機	FE-J36	MDF室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 950 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.025Kw	1			
FE-J16	男子・女子便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 2 1/2 6,790 m3/h 25 mmH2O 3φ×200V×2.2Kw	1	換気扇	FE-J37	1F 湯沸室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 100 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.032Kw	1			
斜流排風機	FE-J17	空調機械室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 750 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1		FE-J38	1F 更衣室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	無 150 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.032Kw	1		
	FE-J18	空調機械室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 560 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	3	全熱交換ユニット	HEU-J1	電話交換室	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 60 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.075Kw	1		

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数																																																													
全熱交換ユニット	HEU-J2	警備員休憩室	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 60 m3/h 15 mmH2O 1φ×100V×0.102Kw	1	チリングユニット	RR-J3	B1F空調機械室-2	形式 水冷チラー 冷房能力 冷水量 圧縮機 冷却水量	水冷チラー 6,720 kcal/h 22.0 l/min 3φ×200V×2.2Kw 29 l/min	1																																																											
	HEU-J3	警備員休憩室	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 60 m3/h 15 mmH2O 1φ×100V×0.102Kw	1		冷却塔	CT-J3	RF	形式 対交流形 冷房能力 冷水量 外気湿球温度 設計用標準 震度 凍結防止ヒータ	3φ×200V×0.05Kw 10,800 kcal/h 36 l/min 27° CWB 2.0 G 3φ×200V×1.0Kw	1																																																										
	HEU-J4	2F大会議室	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 1,200 m3/h 15 mmH2O 1φ×100V×0.66Kw	1		冷水一次ポンプ	PC-J1	取蔵庫	形式	形式	1																																																										
	HEU-J5	3・4F会議室	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 300 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.185Kw	4						形式	1																																																										
	可変風量装置	VAV-J1	1F 事務室	風量設定値 入口静圧 ※ 入力信号 ※ 動力 ※	1,230 ~ 6,320 m3/h 80.0 ~ 5.0 mmH2O 4 ~ 20 mA 1φ×24V×0.1Kw		1	冷水二次ポンプ	PC-J2	取蔵庫	形式	1																																																										
※ 以下、可変(定)風量装置について、入口静圧、入力信号、動力は数値が同じである。					冷却水ポンプ	PCD-J1	取蔵庫	形式	1																																																													
可変風量装置	VAV-J2	1F 教頭室	風量設定値	240 ~ 760 m3/h	1	クッションタンク	TS-J1	B1F空調機械室-2	形式	1																																																												
	VAV-J3	1F租税資料センター1Fホール	風量設定値	0 ~ 4,250 m3/h	1					膨脹タンク	TE-J1	B1F空調機械室-2	形式	1																																																								
	VAV-J4	1F租税資料センター事務室北側	風量設定値	84 ~ 1,013 m3/h	1					薬液注入装置	CF-J1	RF	薬液タンク	1																																																								
	VAV-J5	1F租税資料センター事務室東側	風量設定値	360 ~ 1,644 m3/h	1									B1F史料保管庫書庫	J5B	B1F史料保管庫書庫	形式	1																																																				
	VAV-J6	2F租税資料センター展示室	風量設定値	340 ~ 3,293 m3/h	3												ユニット形空調機	AC-KB-1	押印スペース1	形式	1																																																	
	VAV-J7	2F 大会議室	風量設定値	1,800 ~ 2,820 m3/h	1																風量	33,000 m3/h (外気量 5,400m3/h)	冷却能力	158,000 kcal/h	冷水量	527 l/min	加熱能力	87,500 kcal/h	温水量	292 l/min	加湿量	35.7 kg/h 蒸気2重管	フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)	コイル	冷温水コイル	機外静圧 110 mmH2O(含むフィルター)	コイル列数	冷温水コイル 4列	1																														
	VAV-J8	2F ホール	風量設定値	0 ~ 1,510 m3/h	1																																				形式	210/235(1/day)	1.52/1.80	3																										
	VAV-J9	3・4F 部長室	風量設定値	180 ~ 560 m3/h	2																																								形式	80/89(1/day)	0.55/0.66																							
	VAV-J10	3F 教授室(西側)	風量設定値	1,136 ~ 2,144 m3/h	1																																											形式	100 l	15cc/min	1φ×100V×10VA	10 kgf/cm2	4																	
	VAV-J11	3F 教授室(東側)	風量設定値	514 ~ 1,977 m3/h	1																																																	形式	10 kgf/cm2	4														
	VAV-J12	2F 校長室	風量設定値	240 ~ 1,520 m3/h	1																																																				形式	10 kgf/cm2	4											
	VAV-J13	2F 応接コーナー	風量設定値	120 ~ 710 m3/h	1																																																							形式	10 kgf/cm2	4								
	VAV-J14	3F 会議室(1)	風量設定値	450 ~ 670 m3/h	1																																																										形式	10 kgf/cm2	4					
	VAV-J15	3F 会議室(2)	風量設定値	450 ~ 790 m3/h	1																																																													形式	10 kgf/cm2	4		
	VAV-J16	4F 教授室(西側)	風量設定値	1,393 ~ 2,294 m3/h	1																																																																形式	10 kgf/cm2
	VAV-J17	4F 教授室(東側)	風量設定値	857 ~ 2,177 m3/h	1	形式	10 kgf/cm2	4																																																														
	VAV-J18	4F 会議室(1)	風量設定値	450 ~ 630 m3/h	1				形式																																																													
	VAV-J19	4F 会議室(2)	風量設定値	450 ~ 750 m3/h	1					形式	10 kgf/cm2	4																																																										
	VAV-J20	5F 研究部長室	風量設定値	180 ~ 500 m3/h	1								形式	10 kgf/cm2	4																																																							
	VAV-J21	5F 研究教授室	風量設定値	780 ~ 2,201 m3/h	1											形式	10 kgf/cm2	4																																																				
	VAV-J22	5F 個人課税	風量設定値	540 ~ 2,440 m3/h	1														形式	10 kgf/cm2	4																																																	
	VAV-J23	2F 副校長室	風量設定値	180 ~ 520 m3/h	1																	形式	10 kgf/cm2	4																																														
	VAV-J24	3F 医務室	風量設定値	330 ~ 1,640 m3/h	1																				形式	10 kgf/cm2	4																																											
	VAV-J25	5F 印刷室	風量設定値	300 ~ 3,340 m3/h	1																							形式	10 kgf/cm2	4																																								
	VAV-J26	5F 研究部書庫	風量設定値	300 ~ 800 m3/h	1																										形式	10 kgf/cm2	4																																					
	VAV-J27	B1F個室系統	風量設定値	0 ~ 1,860 m3/h	1																													形式	10 kgf/cm2	4																																		
	VAV-J28	1F租税資料センター個室	風量設定値	180 ~ 984 m3/h	1																																形式	10 kgf/cm2	4																															
	VAV-J29	1F本館御湯室	風量設定値	210 ~ 1,200 m3/h	1																																			形式	10 kgf/cm2	4																												
	VAV-J30	3~5F管部室	風量設定値	180 ~ 300 m3/h	3																																						形式	10 kgf/cm2	4																									
	VAV-J31	3~5Fスペース	風量設定値	180 ~ 549 m3/h	3																																									形式	10 kgf/cm2	4																						
定風量装置	CAV-J2	1F講師室系統	風量設定値	1,200 m3/h	1	形式	106,000 kcal/h	354 l/min																																									43.8 kg/h 蒸気2重管	フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)	コイル	冷温水コイル	機外静圧 130 mmH2O(含むフィルター)	コイル列数	冷温水コイル 4列	1													
	CAV-J3	1F配付室系統	風量設定値	360 m3/h	1																																																																	
	CAV-J6	2~5Fエレベータ	風量設定値	300 m3/h	4																																																																	
	CAV-J7	3~5Fエレベータ	風量設定値	280 m3/h	3																																																																	
冷温水柱ヘッダー	HCHS-J1	B1F空調機械室-1	管径 長さ 最高使用圧力 クランプ 溶融亜鉛メッキ、可溶性、架台付	250 mm 2,130 mm 5.0 kg/cm2 150×2、100×2、80、32×4、25、20×2	1	AC-KB-2	押印スペース2	形式	横型	風量	32,600 m3/h (外気量 4,740m3/h)	冷却能力	144,000 kcal/h	冷水量	480 l/min	加熱能力	85,400 kcal/h	温水量																															285 l/min	加湿量	31.3 kg/h 蒸気2重管	フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)	コイル	冷温水コイル	機外静圧 110 mmH2O(含むフィルター)	コイル列数	冷温水コイル4列	1											
	HCHR-J1	B1F空調機械室-1	管径 長さ 最高使用圧力 クランプ 溶融亜鉛メッキ、可溶性、架台付	250 mm 2,130 mm 5.0 kg/cm2 150×2、100×2、80、32×4、20×2	1																																																																	
蒸気ヘッダー	HSH-J1	B1F空調機械室-1	管径 長さ 最高使用圧力 クランプ 架台付	125 mm 1,230 mm 10.0 kg/cm2 80×2、20、80×2、50	1	AC-KB-3	押印スペース3	形式	横型	風量	36,500 m3/h (外気量 6,420m3/h)	冷却能力	175,000 kcal/h	冷水量	584 l/min	加熱能力	106,000 kcal/h	温水量	354 l/min	加湿量	43.8 kg/h 蒸気2重管	フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)	コイル																									冷温水コイル	機外静圧 110 mmH2O(含むフィルター)	コイル列数	冷温水コイル 4列	1																	
パッケージ形エアコン	ACR-J1	電話交換室	形式 定格冷房能力 定格暖房能力 冷房管長さ 圧縮機 送風機	空気熱源トドポンプ、天井トド形 3,090 kcal/h 3,870 kcal/h 約50 m 1φ×200V×1.3×2Kw 1φ×200V×(内)0.045kw、(外)0.038kw	1	1組(警備員、警備員室)	ACR-J2	電話交換室	形式	空気熱源トドポンプ、天井トド形	外 6,100 kcal/h (内 3,050 kcal/h + 3,050 kcal/h) 外 6,880 kcal/h (内 3,340 kcal/h + 3,340 kcal/h)	主 約30 m、枝 約5 m	1φ×200V×1.1×2Kw	1φ×200V×(内)2.8Kw×2、(外)0.066kw	コンロ付	形式	冷房専用空冷式パッケージ天吊形	冷房能力	8,600 kcal/h	冷房管長さ	約50 m	圧縮機	3φ×200V×3Kw	送風機	3φ×200V×(内)0.13kw+(外)0.09kw+0.065kw	1																																												
	ACR-J2	電話交換室	形式 冷房能力 暖房能力 冷房管長さ 圧縮機 送風機	空気熱源トドポンプ、天井トド形 外 6,100 kcal/h (内 3,050 kcal/h + 3,050 kcal/h) 外 6,880 kcal/h (内 3,340 kcal/h + 3,340 kcal/h)	主 約30 m、枝 約5 m																						1φ×200V×1.1×2Kw	1φ×200V×(内)2.8Kw×2、(外)0.066kw	コンロ付	形式																			冷房専用空冷式パッケージ天吊形	冷房能力	8,600 kcal/h	冷房管長さ	約50 m	圧縮機	3φ×200V×3Kw	送風機	3φ×200V×(内)0.13kw+(外)0.09kw+0.065kw	1												
	ACR-J3	B1F MDF室	形式 冷房能力 冷房管長さ 圧縮機 送風機	冷房専用空冷式パッケージ天吊形 冷房能力 冷房管長さ 圧縮機 送風機	8,600 kcal/h 約50 m 3φ×200V×3Kw 3φ×200V×(内)0.13kw+(外)0.09kw+0.065kw																						1																																											

### ○ 研修棟

対象設備	記号	仕様等		台数
ユニット形空調機	AC-KB-1	押印スペース1	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 電気集じん器(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 機外静圧 110 mmH2O(含むフィルター) コイル列数 冷温水コイル 4列	1
AC-KB-2	押印スペース2	形式 横型 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 電気集じん器(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 機外静圧 110 mmH2O(含むフィルター) コイル列数 冷温水コイル4列	1	
AC-KB-3	押印スペース3	形式 横型 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 電気集じん器(比色法60%以上) コイル 冷温水コイル 機外静圧 130 mmH2O(含むフィルター) コイル列数 冷温水コイル 4列	1	

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数
ユニット形空調機	AC-K1-1	大教室 1	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1	ターミナル形空調機	AC-K2-4	印刷室 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			横型 空調時11,200m <sup>3</sup> /h(外気量6,000m <sup>3</sup> /h) 外気冷房12,000m <sup>3</sup> /h(外気量12,000m <sup>3</sup> /h) 62,100 kcal/h 207 l/min 23,600 kcal/h 79 l/min 12.1 kg/h 蒸気2重管 ブレイク(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 130 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルター) 空調時 11,200 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 12,000m <sup>3</sup> /h× 60mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 6列			AC-K2-5	中教室-1 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	2	
	AC-K1-2	大教室 2	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K2-6	中教室-2 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	2	
			横型 空調時13,100m <sup>3</sup> /h(外気量7,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房15,000m <sup>3</sup> /h(外気量15,000m <sup>3</sup> /h) 76,000 kcal/h 254 l/min 29,200 kcal/h 98 l/min 14.1 kg/h 蒸気2重管 ブレイク(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 140 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルター) 空調時 13,100 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 15,000m <sup>3</sup> /h× 75mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 6列			AC-K2-7	中教室-3 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	2	
	AC-K1-3	大教室 3	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K2-8	小教室-1 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			横型 空調時13,200m <sup>3</sup> /h(外気量7,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房15,000m <sup>3</sup> /h(外気量15,000m <sup>3</sup> /h) 77,400 kcal/h 258 l/min 29,800 kcal/h 100 l/min 14.3 kg/h 蒸気2重管 ブレイク(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 130 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルター) 空調時 13,200 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 15,000m <sup>3</sup> /h× 110mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 6列			AC-K2-9	小教室-2・3 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	2	
	AC-K2-1	2F 南側	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1		AC-K2-10	小教室-4 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			横型 空調時 9,700m <sup>3</sup> /h(外気量9,700m <sup>3</sup> /h) 外気冷房14,500m <sup>3</sup> /h(外気量14,500m <sup>3</sup> /h) 34,300 kcal/h 115 l/min 22,800 kcal/h 76 l/min 24.4 kg/h 蒸気2重管 ブレイク(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 95 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルター) 空調時 7,630 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 14,500m <sup>3</sup> /h× 60mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 4列			AC-K2-11	小教室-5 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
	AC-K2-2	2F 中央系統	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1					
			横型 空調時10,200m <sup>3</sup> /h(外気量10,200m <sup>3</sup> /h) 外気冷房16,200m <sup>3</sup> /h(外気量16,200m <sup>3</sup> /h) 27,000 kcal/h 90 l/min 18,400 kcal/h 62 l/min 20.8 kg/h 蒸気2重管 ブレイク(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 95 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルター) 空調時 10,200 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 16,200m <sup>3</sup> /h× 55mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 4列						
	AC-K2-3	3F 北側	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1					
			横型 空調時14,200m <sup>3</sup> /h(外気量14,200m <sup>3</sup> /h) 外気冷房21,700m <sup>3</sup> /h(外気量21,700m <sup>3</sup> /h) 41,200 kcal/h 138 l/min 28,600 kcal/h 96 l/min 30.7 kg/h 蒸気2重管 ブレイク(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 120 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルター) 空調時 13,140 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 21,700m <sup>3</sup> /h× 85 mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 4列						

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数
ターミナル形空調機	AC-K2-12	小教室-6	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	ターミナル形空調機	AC-K3-6	ゼミ教室-10 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			床置ダクト形 3,000m <sup>3</sup> /h(外気量 1,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 3,000 m <sup>3</sup> /h 12,500 kcal/h 42 l/min 3,200 kcal/h 11 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列				床置ダクト形 空調時 2,600m <sup>3</sup> /h(外気量630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 9,200 kcal/h 31 l/min 3,700 kcal/h 13 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列		
	AC-K2-13	小教室-7	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	AC-K3-7	ゼミ教室-11 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		
			床置ダクト形 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 1,500m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 3,000 m <sup>3</sup> /h 12,900 kcal/h 43 l/min 3,700 kcal/h 13 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列				床置ダクト形 2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 9,200 kcal/h 31 l/min 3,200 kcal/h 11 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列		
ユニット形空調機	AC-K3-6-1	3~6F南側	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	4	AC-K3-8	ゼミ教室-12 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		
			横型 空調時7,930m <sup>3</sup> /h(外気量7,930m <sup>3</sup> /h) 外気冷房13,600m <sup>3</sup> /h(外気量13,600m <sup>3</sup> /h) 30,000 kcal/h 100 l/min 20,300 kcal/h 68 l/min 21.9 kg/h 蒸気2重管 プレフィルター(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 100 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 空調時 5,800 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 11,470m <sup>3</sup> /h× 50mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 4列				床置ダクト形 2,700m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 9,600 kcal/h 32 l/min 3,500 kcal/h 12 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列		
	AC-K3-2	3F中央	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1	AC-K3-9	ゼミ教室-4 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		
			横型 空調時9,430m <sup>3</sup> /h(外気量9,430m <sup>3</sup> /h) 外気冷房15,100m <sup>3</sup> /h(外気量15,100m <sup>3</sup> /h) 28,600 kcal/h 96 l/min 19,600 kcal/h 65 l/min 20.4 kg/h 蒸気2重管 プレフィルター(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 100 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルター) 空調時 8,170 m <sup>3</sup> /h 外気冷房 13,840m <sup>3</sup> /h× 60mmH <sub>2</sub> O ローター形 冷温水コイル 4列				床置ダクト形 3,200m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 10,900 kcal/h 37 l/min 4,200 kcal/h 14 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列		
ターミナル形空調機	AC-K3-3	ゼミ教室-1	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1	AC-K3-10	ゼミ教室-5 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		
			床置ダクト形 空調時 3,200m <sup>3</sup> /h(外気量630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 10,900 kcal/h 37 l/min 4,200 kcal/h 14 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列				床置ダクト形 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 11,000 kcal/h 37 l/min 3,400 kcal/h 12 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列		
	AC-K3-4	ゼミ教室-2	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1	AC-K3-11	ゼミ教室-6 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		
			床置ダクト形 空調時 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 11,000 kcal/h 37 l/min 3,400 kcal/h 12 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列				床置ダクト形 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260 m <sup>3</sup> /h 11,000 kcal/h 37 l/min 4,100 kcal/h 14 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列		
	AC-K3-5	ゼミ教室-3	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 送風機 全熱交換器 コイル列数	1	AC-K3-12	ゼミ教室-13 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		
			床置ダクト形 空調時 3,100m <sup>3</sup> /h(外気量630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h 11,000 kcal/h 37 l/min 4,100 kcal/h 14 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列				床置ダクト形 2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260 m <sup>3</sup> /h 9,200 kcal/h 31 l/min 3,700 kcal/h 13 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列		
					AC-K3-13	ゼミ教室-14 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		
							床置ダクト形 2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260 m <sup>3</sup> /h 9,200 kcal/h 31 l/min 3,200 kcal/h 11 l/min プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター) 3列		

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数			
ターミナル形空調機	AC-K3-14	ゼミ教室-15	形式	床置ダクト形	1	ユニット形空調機	AC-K4~6-2	4~6F 中央	形式	横型	3	
			風量	2,700m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h					風量	空調時9,430m <sup>3</sup> /h(外気量9,430m <sup>3</sup> /h) 外気冷房15,100m <sup>3</sup> /h(外気量15,100m <sup>3</sup> /h)		
	冷却能力	9,600 kcal/h	冷却能力	28,600 kcal/h								
	冷水量	32 l/min	冷水量	96 l/min								
	加熱能力	3,600 kcal/h	加熱能力	19,600 kcal/h								
	温水量	12 l/min	温水量	66 l/min								
	フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)	フィルター	20.4 kg/h 蒸気2重管 プレフィルタ(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上)								
	コイル	冷温水コイル	コイル	冷温水コイル								
	送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)	送風機	機外静圧 100 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルタ)								
	コイル列数	3列	コイル列数	4列								
	AC-K3-15	ゼミ教室-7	形式	床置ダクト形	1		ターミナル形空調機	AC-K4~6-3	ゼミ教室-1	形式	床置ダクト形	3
	風量	3,200m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h	風量	3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h								
冷却能力	11,300 kcal/h	冷却能力	11,000 kcal/h									
冷水量	38 l/min	冷水量	37 l/min									
加熱能力	4,200 kcal/h	加熱能力	4,000 kcal/h									
温水量	14 l/min	温水量	14 l/min									
フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)	フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)									
コイル	冷温水コイル	コイル	冷温水コイル									
送風機	機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)	送風機	機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)									
コイル列数	3列	コイル列数	3列									
AC-K3-16	ゼミ教室-8	形式	床置ダクト形	1	AC-K4~6-4	ゼミ教室-2	形式	床置ダクト形	3			
風量	3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h	風量	3,000m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h									
冷却能力	11,000 kcal/h	冷却能力	10,600 kcal/h									
冷水量	37 l/min	冷水量	36 l/min									
加熱能力	3,600 kcal/h	加熱能力	3,300 kcal/h									
温水量	12 l/min	温水量	11 l/min									
フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)	フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)									
コイル	冷温水コイル	コイル	冷温水コイル									
送風機	機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)	送風機	機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)									
コイル列数	3列	コイル列数	3列									
AC-K3-17	ゼミ教室-9	形式	床置ダクト形	1	AC-K4~6-5	ゼミ教室-3	形式	床置ダクト形	3			
風量	3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h	風量	3,100m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h									
冷却能力	11,000 kcal/h	冷却能力	11,000 kcal/h									
冷水量	37 l/min	冷水量	37 l/min									
加熱能力	3,600 kcal/h	加熱能力	3,900 kcal/h									
温水量	12 l/min	温水量	13 l/min									
フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)	フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)									
コイル	冷温水コイル	コイル	冷温水コイル									
送風機	機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)	送風機	機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)									
コイル列数	3列	コイル列数	3列									
AC-K3-18	ゼミ教室-16	形式	床置ダクト形	1	AC-K4~6-6	ゼミ教室-10	形式	床置ダクト形	2			
風量	2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h	風量	2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h									
冷却能力	9,200 kcal/h	冷却能力	9,200 kcal/h									
冷水量	31 l/min	冷水量	31 l/min									
加熱能力	3,400 kcal/h	加熱能力	3,700 kcal/h									
温水量	12 l/min	温水量	13 l/min									
フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)	フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)									
コイル	冷温水コイル	コイル	冷温水コイル									
送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)	送風機	機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)									
コイル列数	3列	コイル列数	3列									
AC-K3-19	ゼミ教室-17	形式	床置ダクト形	1	AC-K4~6-7	ゼミ教室-11	形式	床置ダクト形	2			
風量	2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h	風量	2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h									
冷却能力	9,200 kcal/h	冷却能力	9,200 kcal/h									
冷水量	31 l/min	冷水量	31 l/min									
加熱能力	3,200 kcal/h	加熱能力	3,200 kcal/h									
温水量	11 l/min	温水量	11 l/min									
フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)	フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)									
コイル	冷温水コイル	コイル	冷温水コイル									
送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)	送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)									
コイル列数	3列	コイル列数	3列									
AC-K3-20	ゼミ教室-18	形式	床置ダクト形	1	ターミナル形空調機	AC-K4~5-8	ゼミ教室-12	形式	床置ダクト形	2		
風量	2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h	風量	2,700m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h									
冷却能力	9,200 kcal/h	冷却能力	9,600 kcal/h									
冷水量	31 l/min	冷水量	32 l/min									
加熱能力	3,700 kcal/h	加熱能力	3,900 kcal/h									
温水量	13 l/min	温水量	13 l/min									
フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)	フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)									
コイル	冷温水コイル	コイル	冷温水コイル									
送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)	送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)									
コイル列数	3列	コイル列数	3列									
大型ファンユニット	AC-K3-21	渡り廊下	天井埋込ダクト形	1								
形式	天井埋込ダクト形	形式	天井埋込ダクト形									
風量	2,800m <sup>3</sup> /h	風量	2,800m <sup>3</sup> /h									
冷却能力	9,000 kcal/h	冷却能力	9,000 kcal/h									
冷水量	30 l/min	冷水量	30 l/min									
加熱能力	9,000 kcal/h	加熱能力	9,000 kcal/h									
温水量	30 l/min	温水量	30 l/min									
フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)	フィルター	プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上)									
コイル	冷温水コイル	コイル	冷温水コイル									
送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)	送風機	機外静圧 10 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)									
コイル列数	2列	コイル列数	2列									





対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数		
ターミナル形空調機	AC-K6-13	ゼミ教室-14	形式	床置ダクト形	1	ターミナル形空調機	AC-K7-3	OA教室-1	形式	床置ダクト形	1
			風量	2,700m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h					風量	9,700m <sup>3</sup> /h(外気量1,590m <sup>3</sup> /h) 28,200 kcal/h	
			冷却能力	9,600 kcal/h					冷却能力	28,200 kcal/h	
			冷水量	32 l/min					冷水量	94 l/min	
			加熱能力	3,400 kcal/h					加熱能力	5,700 kcal/h	
			温水量	12 l/min					温水量	19 l/min	
フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)	冷却能力	24,500 kcal/h								
コイル	冷温水コイル	冷水量	82 l/min								
送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)	コイル	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)								
コイル列数	3列	送風機	冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)								
コイル列数	3列	コイル列数	4列								
ターミナル形空調機	AC-K6-14	ゼミ教室-15	形式	床置ダクト形	1	ターミナル形空調機	AC-K7-4	OA教室-2	形式	床置ダクト形	1
			風量	2,800m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h					風量	9,600m <sup>3</sup> /h(外気量1,590m <sup>3</sup> /h) 27,900 kcal/h	
			冷却能力	9,900 kcal/h					冷却能力	27,900 kcal/h	
			冷水量	33 l/min					冷水量	93 l/min	
			加熱能力	3,800 kcal/h					加熱能力	5,000 kcal/h	
			温水量	13 l/min					温水量	17 l/min	
フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)	冷却能力	24,200 kcal/h								
コイル	冷温水コイル	冷水量	81 l/min								
送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)	コイル	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)								
コイル列数	3列	送風機	冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 45 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)								
コイル列数	3列	コイル列数	4列								
ターミナル形空調機	AC-K6-18	ゼミ教室-16	形式	床置ダクト形	1	ターミナル形空調機	AC-K7-5	OA教室-3	形式	床置ダクト形	1
			風量	2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h					風量	9,700m <sup>3</sup> /h(外気量1,590m <sup>3</sup> /h) 28,200 kcal/h	
			冷却能力	9,200 kcal/h					冷却能力	28,200 kcal/h	
			冷水量	31 l/min					冷水量	94 l/min	
			加熱能力	3,400 kcal/h					加熱能力	5,700 kcal/h	
			温水量	12 l/min					温水量	19 l/min	
フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)	冷却能力	24,500 kcal/h								
コイル	冷温水コイル	冷水量	82 l/min								
送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)	コイル	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)								
コイル列数	3列	送風機	冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)								
コイル列数	3列	コイル列数	4列								
ターミナル形空調機	AC-K6-19	ゼミ教室-17	形式	床置ダクト形	1	ターミナル形空調機	AC-K7-6	LL教室-1	形式	床置ダクト形	1
			風量	2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h					風量	5,100m <sup>3</sup> /h(外気量750m <sup>3</sup> /h) 15,500 kcal/h	
			冷却能力	9,200 kcal/h					冷却能力	15,500 kcal/h	
			冷水量	31 l/min					冷水量	52 l/min	
			加熱能力	3,200 kcal/h					加熱能力	4,100 kcal/h	
			温水量	11 l/min					温水量	14 l/min	
フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)	冷却能力	11,600 kcal/h								
コイル	冷温水コイル	冷水量	39 l/min								
送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)	コイル	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)								
コイル列数	3列	送風機	冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)								
コイル列数	3列	コイル列数	4列								
ターミナル形空調機	AC-K6-20	ゼミ教室-18	形式	床置ダクト形	1	ターミナル形空調機	AC-K7-7	LL教室-2	形式	床置ダクト形	1
			風量	2,600m <sup>3</sup> /h(外気量 630m <sup>3</sup> /h) 外気冷房 1,260m <sup>3</sup> /h					風量	5,100m <sup>3</sup> /h(外気量750m <sup>3</sup> /h) 15,500 kcal/h	
			冷却能力	9,200 kcal/h					冷却能力	15,500 kcal/h	
			冷水量	31 l/min					冷水量	52 l/min	
			加熱能力	3,700 kcal/h					加熱能力	3,600 kcal/h	
			温水量	13 l/min					温水量	12 l/min	
フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)	冷却能力	11,600 kcal/h								
コイル	冷温水コイル	冷水量	39 l/min								
送風機	機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)	コイル	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)								
コイル列数	3列	送風機	冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)								
コイル列数	3列	コイル列数	4列								
ユニット形空調機	AC-K7-1	7F 南側	形式	横型	1	ユニット形空調機	AC-K7-8	LL教室-3	形式	床置ダクト形	1
			風量	空調時13,600m <sup>3</sup> /h(外気量13,600m <sup>3</sup> /h) 外気冷房13,600m <sup>3</sup> /h(外気量13,600m <sup>3</sup> /h)					風量	5,100m <sup>3</sup> /h(外気量750m <sup>3</sup> /h) 15,500 kcal/h	
			冷却能力	46,300 kcal/h					冷却能力	15,500 kcal/h	
			冷水量	155 l/min					冷水量	52 l/min	
			加熱能力	29,400 kcal/h					加熱能力	3,600 kcal/h	
			温水量	98 l/min					温水量	12 l/min	
加湿量	32.6 kg/h 蒸気2重管	冷却能力	11,600 kcal/h								
フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上)	冷水量	39 l/min								
コイル	冷温水コイル	フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)								
送風機	機外静圧 100 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルター)	コイル	冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)								
送風機	空調時 11,470 m <sup>3</sup> /h	送風機	冷温水コイル 4列								
全熱交換器	外気冷房 11,470m <sup>3</sup> /h× 50mmH <sub>2</sub> O	コイル列数	4列								
コイル列数	ローター形	コイル列数	4列								
コイル列数	冷温水コイル 4列	コイル列数	4列								
ユニット形空調機	AC-K7-2	7F 北側	形式	横型	1	ユニット形空調機	AC-K7-9	LL教室-4	形式	床置ダクト形	1
			風量	空調時12,560m <sup>3</sup> /h(外気量12,560m <sup>3</sup> /h) 外気冷房18,200m <sup>3</sup> /h(外気量18,200m <sup>3</sup> /h)					風量	5,100m <sup>3</sup> /h(外気量750m <sup>3</sup> /h) 15,500 kcal/h	
			冷却能力	38,000 kcal/h					冷却能力	15,500 kcal/h	
			冷水量	127 l/min					冷水量	52 l/min	
			加熱能力	26,400 kcal/h					加熱能力	3,900 kcal/h	
			温水量	88 l/min					温水量	13 l/min	
加湿量	27.1 kg/h 蒸気2重管	冷却能力	11,600 kcal/h								
フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)、 電気集じん器(比色法60%以上)	冷水量	39 l/min								
コイル	冷温水コイル	フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)、 中性能フィルター(比色法60%以上)								
送風機	機外静圧 120 mmH <sub>2</sub> O(含むフィルター)	コイル	冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルター)								
送風機	空調時 11,440 m <sup>3</sup> /h	送風機	冷温水コイル 4列								
全熱交換器	外気冷房 17,080m <sup>3</sup> /h× 55mmH <sub>2</sub> O	コイル列数	4列								
コイル列数	ローター形	コイル列数	4列								
コイル列数	冷温水コイル 4列	コイル列数	4列								

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数
ターミナル形空調機	AC-K7-10	0A教室-4	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	ターミナル形空調機	AC-K7-17	研究科教室 -1 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			床置ダクト形 9,700m <sup>3</sup> /h(外気量1,590m <sup>3</sup> /h) 28,200 kcal/h 94 l/min 5,700 kcal/h 19 l/min 24,500 kcal/h 82 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)				床置ダクト形 3,900m <sup>3</sup> /h 外気量930m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,850m <sup>3</sup> /h 14,300 kcal/h 48 l/min 5,600 kcal/h 19 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)		
	AC-K7-11	0A教室-5	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		AC-K7-18	研究科教室 -2 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			床置ダクト形 9,600m <sup>3</sup> /h(外気量1,590m <sup>3</sup> /h) 27,900 kcal/h 93 l/min 5,000 kcal/h 17 l/min 24,200 kcal/h 81 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 45 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)				床置ダクト形 3,800m <sup>3</sup> /h 外気量930m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,860m <sup>3</sup> /h 15,400 kcal/h 52 l/min 5,000 kcal/h 17 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)		
	AC-K7-12	0A教室-6	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		AC-K7-19	ゼミ教室-1 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			床置ダクト形 9,700m <sup>3</sup> /h(外気量1,590m <sup>3</sup> /h) 28,200 kcal/h 94 l/min 5,700 kcal/h 19 l/min 24,500 kcal/h 82 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)				床置ダクト形 3,600m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 12,800 kcal/h 43 l/min 5,200 kcal/h 18 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)		
	AC-K7-13	LL教室-5	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		AC-K7-20	ゼミ教室-2 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			床置ダクト形 5,100m <sup>3</sup> /h(外気量750m <sup>3</sup> /h) 15,500 kcal/h 52 l/min 4,100 kcal/h 14 l/min 11,600 kcal/h 39 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 35 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)				床置ダクト形 2,700m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 10,300 kcal/h 35 l/min 5,100 kcal/h 17 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)		
	AC-K7-14	LL教室-6	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 冷却能力 冷水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		AC-K7-21	ゼミ教室-3 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			床置ダクト形 5,100m <sup>3</sup> /h(外気量750m <sup>3</sup> /h) 15,500 kcal/h 52 l/min 3,600 kcal/h 12 l/min 11,600 kcal/h 39 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル・冷水コイル 機外静圧 40 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)				床置ダクト形 2,600m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 9,900 kcal/h 33 l/min 4,900 kcal/h 17 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)		
	AC-K7-15	税務理論教室 -1	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1		AC-K7-22	ゼミ教室-4 形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	
			床置ダクト形 2,000m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 8,400 kcal/h 28 l/min 3,600 kcal/h 12 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)				床置ダクト形 2,700m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 10,600 kcal/h 36 l/min 5,400 kcal/h 18 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 25 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)		
	AC-K7-16	税務理論教室 -2	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 フィルター コイル 送風機 コイル列数	1	空気熱源セントラール パッケージ形空調 和機	ACP-KA1	中央監視室 形式 屋外機 室内機	1	
			床置ダクト形 2,400m <sup>3</sup> /h 外気量630m <sup>3</sup> /h, 外気冷却時1,260m <sup>3</sup> /h 9,400 kcal/h 32 l/min 3,800 kcal/h 13 l/min プレフィルタ(重量法50%以上)、 中性能フィルタ(比色法60%以上) 冷温水コイル 機外静圧 20 mmH <sub>2</sub> O(除くフィルタ)			ACP-KA2	和室 形式 屋外機 室内機	2	
						ACP-KA3	特高変電室 形式	1	
						ACP-KA4	電気室 形式	1	
					HU-K1	押印スペース 加熱能力	1,290 kcal/h	27	
					FCU-K8	CK-2		6	
					FCU-K3	CID		1	
					FCU-K3	CK-2		4	
					遠心送風機	FS-K1	設置方法 番手 風量 静圧 電流	1	
							床置形 6 42,120 m <sup>2</sup> /h 60 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×18.5kW		

対象設備	記号	仕様等				台数	対象設備	記号	仕様等				台数
遠心送風機	FS-K2	地下北側	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 4 16,240 m <sup>2</sup> /h 50 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×5.5kw	1	斜流送風機	FE-K7	CO2ポンベ室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 960 m <sup>2</sup> /h 15 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27Kw	1		
斜流送風機	FS-K3	特高変電室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 4,500 m <sup>2</sup> /h 30 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.9kw	1	斜流送風機	FE-K8	LAV	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 430 m <sup>2</sup> /h 15 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15Kw	1		
遠心送風機	FS-K4	非常発電機室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 2 1,810 m <sup>2</sup> /h 15 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.4kw	1	斜流送風機	FE-K9	1F 北側便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,560 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27Kw	1		
軸流送風機	FS-K5	コージエネ室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 34,930 m <sup>2</sup> /h 55 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×15Kw	1	斜流送風機	FE-K10	押印スペース1	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,760 m <sup>2</sup> /h 20 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27Kw	1		
斜流送風機	FS-K6	高圧変電室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 3,000 m <sup>2</sup> /h 35 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.9kw	1	斜流送風機	FE-K11	押印スペース2	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 3,610 m <sup>2</sup> /h 20 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.6Kw	1		
斜流送風機	FS-K7	CO2ポンベ室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 960 m <sup>2</sup> /h 25 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27Kw	1	斜流送風機	FE-K12	押印スペース3	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 3,870 m <sup>2</sup> /h 20 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.6Kw	1		
有圧器	FS-K8	ELV機械室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	壁設置 6 4,000 m <sup>2</sup> /h 3 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.4kw	2	斜流送風機	FE-K13	1F 南側便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,300 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27Kw	1		
斜流送風機	FS-K9	空調機室 1.2 (1F)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,400 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15Kw	2	斜流送風機	FE-K14	1F 女子便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,200 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.27Kw	1		
	FS-K10	空調機室 3 (1F)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,100 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15Kw	1	斜流送風機	FE-K15	男子便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 980 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15Kw	11		
	FS-K11	空調機室1~3 (2F)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 800 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15Kw	3	斜流送風機	FE-K16	女子便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,010 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15Kw	6		
	FS-K12	空調機室 1.2 (3~7F)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 600 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15Kw	10	斜流送風機	FE-K17	自販機コーナー1	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 220 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×25Kw	1		
	FS-K13	AV室 (1)~(3)	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 500 m <sup>2</sup> /h 5 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.025Kw	3	斜流送風機	FE-K18	通行生用ロッカー	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 750 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×80Kw	1		
遠心送風機	FE-K1-1	地下南側	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 31/2 13,830 m <sup>2</sup> /h 60 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×7.5kw	1	斜流送風機	FE-K19	自販機コーナー2	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 310 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×40Kw	1		
	FE-K1-2	地下南側	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 31/2 13,830 m <sup>2</sup> /h 50 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×5.5kw	1	斜流送風機	FE-K20	3F北側便所	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 1,200 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.15Kw	1		
	FE-K2	地下北側	設置方法 番手 風量 静圧 電流	床置形 4 16,240 m <sup>2</sup> /h 55 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×5.5kw	1	斜流送風機	FE-K21	通行生用ロッカー	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 820 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×80Kw	1		
斜流送風機	FE-K3	特高変電室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 4,500 m <sup>2</sup> /h 20 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.6Kw	1	換気扇	FE-K22	エントランス	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天井埋込形 無 110 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.1Kw	1		
遠心送風機	FE-K4	非常発電機室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 2 1,810 m <sup>2</sup> /h 15 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.4kw	1	換気扇	FE-K23	湯沸室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天井埋込形 無 140 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.1Kw	1		
軸流送風機	FE-K5	コージエネ室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 32,360 m <sup>2</sup> /h 55 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×15Kw	1	換気扇	FE-K24	湯沸室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天井埋込形 無 80 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.1Kw	2		
斜流送風機	FE-K6	高圧変電室	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天吊形 無 3,000 m <sup>2</sup> /h 35 mmH <sub>2</sub> O 3φ×200V×0.9Kw	1	換気扇	FE-K25	倉庫-2	設置方法 番手 風量 静圧 電流	天井埋込形 無 70 m <sup>2</sup> /h 10 mmH <sub>2</sub> O 1φ×100V×0.1Kw	1		

対象設備	記号	仕様等				台数	対象設備	記号	仕様等				台数										
換気扇	FE-K26	倉庫-3	設置方法 天井埋込形 番手 無 風量 170 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1Kw	天井埋込形 番手 無 風量 170 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1Kw	1	冷却水ポンプ	PCD-1	電動機 系統	250mmΦ 9,170 l/min 24 mH2O 3Φ×200V×75kw×4 RH-1	3	電動機 系統	100mmΦ 1,317 l/min 13 mH2O 3Φ×200V×7.5kw×4 RW-1	1										
														PCD-2	電動機 系統	200mmΦ 5,544 l/min 16 mH2O 3Φ×200V×37kw×4 RH-1	3						
														PCH1-1	電動機 系統	200mmΦ 4,158 l/min 34 mH2O 3Φ×200V×2.2kw×4 冷水二次	4						
	FE-K27	湯沸室	設置方法 天井埋込形 番手 無 風量 60 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1Kw	天井埋込形 番手 無 風量 60 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1Kw	10	冷温水一次ポンプ	PCH1-1	電動機 系統	200mmΦ 652 l/min 17 mH2O 3Φ×200V×2.2kw×4 RW-1	1	電動機 系統	80mmΦ 600 l/min 12 mH2O 3Φ×200V×7.5kw×4 冷水二次	2										
														FE-K28	自取機(3~7F)	設置方法 天井埋込形 番手 無 風量 80 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1Kw	天井埋込形 番手 無 風量 80 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 1φ×100V×0.1Kw	9	冷温水二次ポンプ	PCH2-1	電動機 系統	200mmΦ 930 l/min 10 mH2O 3Φ×200V×3.7kw×4 HEX-1	1
	FE-K29	ELV機械室	設置方法 壁設置 番手 無 風量 4,000 m2/h 静圧 3 mmH2O 電流 1φ×100V×0.4Kw	壁設置 番手 無 風量 4,000 m2/h 静圧 3 mmH2O 電流 1φ×100V×0.4Kw	2	温水ポンプ(暖房用)	PH1-1	電動機 系統	80mmΦ 465 l/min 10 mH2O 3Φ×200V×2.2kw×4 HEX-2	1													
											斜流送風機	FE-K30	空調機室1,2(1F)	設置方法 天吊形 番手 無 風量 1,400 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	天吊形 番手 無 風量 1,400 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	2	温水ポンプ(給湯加熱用)	PHW1-1	電動機 系統	65mmΦ 3,270 l/min 10 mH2O 3Φ×200V×18.5kw×4 HEX-3	1		
	FE-K31	空調機室3(1F)	設置方法 天吊形 番手 無 風量 1,100 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	天吊形 番手 無 風量 1,100 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	1	温水ポンプ	PHW1-2	電動機 系統	100mmΦ 540 l/min 38 mH2O 3Φ×200V×15kw×4 HEX-3	4													
FE-K32											空調機室1~3(2F)	設置方法 天吊形 番手 無 風量 800 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	天吊形 番手 無 風量 800 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	3	廃熱水ポンプ	PC0-1	電動機 系統	80mmΦ 930 l/min 28 mH2O 3Φ×200V×5.5kw×4	1				
	FE-K33	空調機室1,2(3~7F)	設置方法 天吊形 番手 無 風量 600 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	天吊形 番手 無 風量 600 m2/h 静圧 10 mmH2O 電流 3φ×200V×0.15Kw	10	給水加圧ポンプ	PU-K1	電動機 系統	32mmΦ 60 l/min 23 mH2O 3Φ×200V×0.4kw×2 補給水	1													
鋼製ボイラー											JIS C 4210	地下1階	形式 炉筒煙管方式 種別 蒸気 定格出力 1,310,000 kcal/h 最高使用圧力 10 kg/cm2 使用圧力 7 kg/cm2 伝熱面積 24.8 m2 使用燃料 都市ガス 発熱量 11,000 kcal/Nm3 供給圧力 10,000~30,000 mmH2O 燃料消費量 149 Nm3/h 制御方式 比例制御方式 電源 3φ×200V×50Hz 電動機 13.0 KW 設置 排煙濃度計 押込タイプ 給水ポンプ 40φ×70 l/min×5st×110mmH ×5.5kw	炉筒煙管方式 蒸気 1,310,000 kcal/h 10 kg/cm2 7 kg/cm2 24.8 m2 都市ガス 11,000 kcal/Nm3 10,000~30,000 mmH2O 149 Nm3/h 比例制御方式 3φ×200V×50Hz 13.0 KW 排煙濃度計 40m3/min×7.5kw 40φ×70 l/min×5st×110mmH ×5.5kw	2	熱交換器	HEX-1	形式 プレート形 水-水 能力 279,000 kcal/h 一次側熱源 廃熱水 85℃-80℃ 930 l/min 二次側 55℃-60℃ 930 l/min 最高使用水頭 50mH2O 損失水頭 5.0 mH2O	1	HEX-2	形式 プレート形 水-水 能力 279,000 kcal/h 一次側熱源 廃熱水 85℃-80℃ 930 l/min 二次側 70℃-80℃ 465 l/min 最高使用水頭 50mH2O 損失水頭 5.0 mH2O	1	
	HEX-3	形式 シェル&チューブ 能力 1,960,000 kcal/h 一次側熱源 蒸気 2 kg/cm2 3,790 kg/h 二次側 70℃-80℃ 3,270 l/min 最高使用水頭 50mH2O 損失水頭 5.0 mH2O	1																				
				全熱交換ユニット	HEU-K1	形式	天井埋込ダクト 450 m3/h	1	還水タンク	THW-1													屋内
HEU-K2	形式	天井埋込ダクト 90 m3/h	1																				
											HEU-K3	形式	天井埋込ダクト 780 m3/h	1									
吸収冷温水機	RH-1	形式	直置き 冷凍能力 1,663,200 kcal/h 加熱能力 1,456,400 kcal/h 冷水温度 入口 12℃ 出口 7℃ 温水温度 入口 55.4℃ 出口 60℃ 冷(温)水量 5,544 l/min 冷却水温度 32℃ 冷却水量 9,170 l/min 電源容量 3Φ×200V×8.7KVA 燃料 都市ガス 燃料消費量 162.1Nm3/h(冷凍・加熱) 制御方式 比例	3	膨張タンク	TE-1	規格 TE-750形 容量 750 l W 900 mm L 900 mm H 1,000 mm 架台高さ H = 1.0m 廃熱水一次系	1															
									TE-2	容量 5,000 l W 2,000 mm L 2,000 mm H 1,000 mm 架台高さ H = 1.0m 冷水水系	1												
低温水吸収式冷凍機	RW-1	形式	低温水吸収式 冷凍能力 195,000 kcal/h 冷水温度 入口 13℃ 出口 8℃ 冷水量 852 l/min 冷却水温度 入口 31℃ 冷却水量 1,320 l/min 電源容量 3Φ×200V×5.0kVA 熱源水 吸熱温水 930 l/min 入口 85℃ 出口 80℃ 損失水頭 2.0mH2O 制御方式 比例	1	TE-3	規格 TE-100形 容量 100 l W 500 mm L 500 mm H 500 mm 架台高さ H = 1.0m 冷水水系	1																
								TE-4	容量 4,000 l W 2,000 mm L 1,500 mm H 1,700 mm 架台高さ H = 1.0m 温水系	1													
冷却塔	CT-1	屋上	形式 直流流形 冷却能力 2,971,000 kcal/h 電動機 3Φ×200V×5.5×4kw 冷却水温度 入口 37.4℃ 出口 32℃ 冷却水量 9,170 l/min 外気露球温度 27℃ 設計用標準湿度 2.0	3	ヘッダー	H-1	規格 HCH 200φ×3,600 l タッピング 125×5、100、20、15×2	1															
									H-2	規格 HCH 200φ×3,800 l タッピング 125×5、100、40、20、15×2	1												
	CT-2	屋上	形式 直流流形 冷却能力 437,700 kcal/h 電動機 3Φ×200V×5.5kw 冷却水温度 入口 37℃ 出口 31℃ 冷却水量 1,317 l/min 外気露球温度 27℃ 設計用標準湿度 2.0	1	H-3	規格 HCH 350φ×4,400 l タッピング 250×8、125×2、80、20、15×2	1																

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数			
ヘッダー	H-4	規格	HCH 450 φ×4,500 1 タッピング 400, 250×4、80、20、15×2	1	ユニット形空調和機	AC-S4	3F 廊下3-1	形式	横型			
	H-5	規格	HCH 450 φ×4,800 1 タッピング 400, 260×4、125×2、40、20、15×2	1				風量	25,890 m3/h (外気量 3,960m3/h)			
	H-6	規格	HCH 350 φ×3,000 1 タッピング 250×2、125、100×2、50、20、15×2	1				冷却能力	121,000 kcal/h			
	H-7	規格	HCH 200 φ×2,000 1 タッピング 125、100×2、50、20、15×2	1				冷水量	403 l/min			
	H-8	規格	HCH 350 φ×2,900 1 タッピング 250×2、125×2、40、20、15×2	1				加熱能力	78,000 kcal/h			
	H-9	規格	HCH 350 φ×2,300 1 タッピング 250、200、125×4、80、65、20、15×2	1				温水量	260 l/min			
	H-10	規格	HCH 350 φ×3,300 1 タッピング 250、125×4、65、20、15×2	1				加湿量	28 kg/h 蒸気2重管			
	H-11	規格	HCH 350 φ×2,800 1 タッピング 250×2、200、80、40、20、15×2	1				フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)			
	H-12	規格	HS 250 φ×2,300 1 タッピング 150×4、20、15×2	1				送風機	機外静圧 120 mmAg			
	H-13	規格	HS 300 φ×2,300 1 タッピング 200×2、125、65、20、15×2	1				送風機	23,200 m3/h × 110 mmAg			
									コイル列数	4列(1コイル)		
									AC-S5	550人教室	形式	横型
											風量	20,300 m3/h (外気量 17,010m3/h)
							冷却能力	159,000 kcal/h				
							冷水量	530 l/min				
							加熱能力	63,000 kcal/h				
							温水量	210 l/min				
							加湿量	27 kg/h 蒸気2重管				
							フィルター	中性能(比色法60%以上)				
							送風機	プレフィルター(重量法50%以上)				
							送風機	機外静圧 170 mmAg				
							送風機	20,300 m3/h × 100 mmAg				
							全熱交換機	ローター式				
							コイル列数	8列(1コイル)				
							AC-S6-1	1F 3F(1-2)				
							形式	横型				
							風量	19,100 m3/h (外気量 4,010m3/h)				
							冷却能力	130,000 kcal/h				
							冷水量	433 l/min				
							加熱能力	81,000 kcal/h				
							温水量	270 l/min				
							加湿量	25 kg/h 蒸気2重管				
							フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)				
							送風機	機外静圧 120 mmAg				
							送風機	15,090 m3/h × 110 mmAg				
							コイル列数	8列(1コイル)				
							AC-S6-2	1F 3F(1-2)				
							形式	横型				
							風量	14,200 m3/h (外気量 2,890m3/h)				
							冷却能力	97,000 kcal/h				
							冷水量	323 l/min				
							加熱能力	61,000 kcal/h				
							温水量	203 l/min				
							加湿量	19 kg/h 蒸気2重管				
							フィルター	電気集じん器(比色法60%以上)				
							送風機	機外静圧 120 mmAg				
							送風機	11,310 m3/h × 80 mmAg				
							コイル列数	8列(1コイル)				
							AC-S7	350人教室				
							形式	横型				
							風量	18,390 m3/h (外気量 11,100m3/h)				
							冷却能力	118,000 kcal/h				
							冷水量	393 l/min				
							加熱能力	51,000 kcal/h				
							温水量	170 l/min				
							加湿量	22 kg/h 蒸気2重管				
							フィルター	中性能(比色法60%以上)				
							送風機	プレフィルター(重量法50%以上)				
							送風機	機外静圧 160 mmAg				
							送風機	18,390 m3/h × 110 mmAg				
							全熱交換機	ローター式				
							コイル列数	8列(1コイル)				
							AC-S8	3F 廊下3-2				
							形式	横型				
							風量	21,930 m3/h (外気量 3,210m3/h)				
							冷却能力	99,000 kcal/h				
							冷水量	330 l/min				
							加熱能力	73,000 kcal/h				
							温水量	243 l/min				
							加湿量	21 kg/h 蒸気2重管				
							フィルター	電気集塵器(比色法60%以上)				
							送風機	プレフィルター(重量法50%以上)				
							送風機	機外静圧 160 mmAg				
							送風機	19,670 m3/h × 100 mmAg				
							コイル列数	4列(1コイル)				
							AC-S9	ロビー1-2				
							形式	横型				
							風量	13,010 m3/h (外気量 2,100m3/h)				
							冷却能力	64,000 kcal/h				
							冷水量	213 l/min				
							加熱能力	36,000 kcal/h				
							温水量	120 l/min				
							加湿量	14 kg/h 蒸気2重管				
							フィルター	電気集塵器(比色法60%以上)				
							送風機	プレフィルター(重量法50%以上)				
							送風機	機外静圧 120 mmAg				
							送風機	13,010 m3/h × 65 mmAg				
							コイル列数	4列(1コイル)				
							AC-S10	300人教室				
							形式	横型				
							風量	11,900 m3/h (外気量 8,400m3/h)				
							冷却能力	82,000 kcal/h				
							冷水量	273 l/min				
							加熱能力	42,000 kcal/h				
							温水量	140 l/min				
							加湿量	17 kg/h 蒸気2重管				
							フィルター	中性能(比色法60%以上)				
							送風機	プレフィルター(重量法50%以上)				
							送風機	機外静圧 150 mmAg				
							送風機	11,900 m3/h × 110 mmAg				
							全熱交換機	ローター式				
							コイル列数	8列(1コイル)				

### ○ 階段教室棟

対象設備	記号	仕様等		台数
ユニット形空調和機	AC-S1	750人教室	形式 横型 風量 25,530 m3/h (外気量 23,250m3/h) 冷却能力 199,000 kcal/h 冷水量 663 l/min 加熱能力 73,000 kcal/h 温水量 243 l/min 加湿量 46 kg/h 蒸気2重管 フィルター 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上) 送風機 機外静圧 190 mmAg 送風機 25,530 m3/h × 110 mmAg コイル列数 8列(1コイル)	1
	AC-S2-1	1F 3F(1-1)	形式 横型 風量 22,680 m3/h (外気量 4,240m3/h) 冷却能力 149,000 kcal/h 冷水量 497 l/min 加熱能力 86,000 kcal/h 温水量 287 l/min 加湿量 27 kg/h 蒸気2重管 フィルター 電気集じん器(比色法60%以上) 送風機 機外静圧 110 mmAg 送風機 18,440 m3/h × 85 mmAg コイル列数 6列(1コイル)	1
	AC-S2-2	1F 3F(1-1)	形式 横型 風量 16,000 m3/h (外気量 2,990m3/h) 冷却能力 105,000 kcal/h 冷水量 350 l/min 加熱能力 61,000 kcal/h 温水量 203 l/min 加湿量 19 kg/h 蒸気2重管 フィルター 電気集じん器(比色法60%以上) 送風機 機外静圧 95 mmAg 送風機 13,010 m3/h × 85 mmAg コイル列数 8列(1コイル)	1
	AC-S3	450人教室	形式 横型 風量 20,550 m3/h (外気量 15,300m3/h) 冷却能力 153,000 kcal/h 冷水量 510 l/min 加熱能力 62,000 kcal/h 温水量 207 l/min 加湿量 30 kg/h 蒸気2重管 フィルター 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上) 送風機 機外静圧 150 mmAg 送風機 20,550 m3/h × 130 mmAg 全熱交換機 ローター式 コイル列数 8列(1コイル)	1

対象設備	記号	仕様等		台数	対象設備	記号	仕様等		台数																								
大型ファンユニット	AC-S11	3F 渡り廊下	形式	天井埋込ダクト形	1	消音ボックス付排風機	FE-S12	女子便所1-2	設置方法	天吊形	1																						
			風量	2,800 m3/h				番号	無	風量		1,180 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.27Kw																	
床置隠ぺい形電気温水ヒーター	HU-S1-1		冷却能力	9,000 kcal/h	14		FE-S13	倉庫1-5~7	設置方法	天吊形	1																						
			冷水量	30 l/min				番号	無	風量		290 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.15Kw																	
床埋込形電気温水ヒーター	HU-S1-2		加熱能力	645 kcal/h	4		FE-S14	男子便所3-2	設置方法	天吊形	1																						
			加熱能力	1,290 kcal/h				番号	無	風量		1,430 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.27Kw																	
ファンコイルユニット	FCU-S4 FCU-S6 FCU-S8 FCU-S4 FCU-S8	*500×400×110 *500×400×110 *500×400×110 *500×400×110 *500×400×110	加熱能力	430 kcal/h	28		FE-S15	女子便所3-2	設置方法	天吊形	1																						
			温水量	30 l/min				番号	無	風量		830 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.27Kw																	
			フィルター	プレフィルター(重量法50%以上)				送風機	機外静圧 10 mmH2O(除くフィルター)	コイル列数		4列	FE-S16	湯沸室	設置方法	天埋形	1																
			コイル	冷温水コイル				送風機	機外静圧 10 mmH2O(除くフィルター)	コイル列数		4列	番号	無	風量	100 m3/h		静圧	15 mmH2O	電流	1φ×100V×46w												
			送風機	機外静圧 10 mmH2O(除くフィルター)				コイル列数	4列	FE-S17		消火ポンプ室(2)	設置方法	天吊形	番号	1 1/2		風量	1,200 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.2kw										
コイル列数	4列	FE-S18	消火ポンプ室(1)	設置方法	天吊形	番号	1 1/2	風量	1,600 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.4kw																				
加熱能力	1,290 kcal/h	サーモ、埋込用ケース		FE-S19	共同溝	設置方法	天吊形	番号	無	風量	450 m3/h	静圧	20 mmH2O	電流	3φ×200V×0.2kw																		
遠心送風機	FS-S1	機械室-1	設置方法	床置形	1	天埋形換気扇	FE-S16	湯沸室	設置方法	天埋形	1																						
			番号	4								番号	無	風量	100 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	1φ×100V×46w														
			風量	13,220 m3/h								FE-S17	消火ポンプ室(2)	設置方法	天吊形	番号	1 1/2	風量	1,200 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.2kw										
			静圧	45 mmH2O								FE-S18	消火ポンプ室(1)	設置方法	天吊形	番号	1 1/2	風量	1,600 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.4kw										
			電流	3φ×200V×5.5Kw								FE-S19	共同溝	設置方法	天吊形	番号	無	風量	450 m3/h	静圧	20 mmH2O	電流	3φ×200V×0.2kw										
遠心排風機	FE-S1	機械室-1	設置方法	床置形	1	全熱交換ユニット	HEU-S1	映写室1-1	設置方法	天吊形	1																						
			番号	4								番号	無	風量	1,130 m3/h	静圧	10 mmH2O	電流	1φ×100V×0.66Kw														
			風量	13,220 m3/h								HEU-S2	映写室1-2	設置方法	天吊形	番号	無	風量	1,180 m3/h	静圧	10 mmH2O	電流	1φ×100V×0.66Kw										
			静圧	45 mmH2O								HEU-S3	映写室3-1	設置方法	天吊形	番号	無	風量	610 m3/h	静圧	10 mmH2O	電流	1φ×100V×0.285Kw										
			電流	3φ×200V×5.5Kw								HEU-S4	映写室3-2	設置方法	天吊形	番号	無	風量	700 m3/h	静圧	10 mmH2O	電流	1φ×100V×0.355Kw										
遠心排風機	FE-S2	機械室-2	設置方法	床置形	1		HEU-S5	機械室1-1	設置方法	天吊形	1																						
			番号	4								番号	無	風量	110 m3/h	静圧	10 mmH2O	電流	1φ×100V×0.68Kw														
			風量	12,440 m3/h								FE-S3	機械室-3	設置方法	天吊形	番号	無	風量	780 m3/h	静圧	7 mmH2O	電流	3φ×200V×0.2Kw										
			静圧	45 mmH2O								FE-S4	共同溝	設置方法	天吊形	番号	2 1/2	風量	4,850 m3/h	静圧	20 mmH2O	電流	3φ×200V×1.5Kw										
			電流	3φ×200V×5.5Kw								FE-S5	消化ポンプ室(1)	設置方法	天吊形	番号	1 1/2	風量	1,600 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.4Kw										
消音ボックス付排風機	FE-S5	男子便所1-1	設置方法	天吊形	1	ユニット空気調和機	AC-R1-1	B1F 厨房	形式	立形	1																						
			番号	無					風量	30,250 m3/h (外気量 30,250m3/h)		冷却能力	263,000 kcal/h	冷水量	880 l/min	加熱能力	195,000 kcal/h	温水量	650 l/min	フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	送風機	機外静圧 110 mmH2O	コイル列数	8列								
			風量	2,690 m3/h					FE-S6	女子便所1-1		設置方法	天吊形	番号	無	風量	1,360 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.27Kw												
			静圧	25 mmH2O					FE-S7	倉庫1-1~4		設置方法	天吊形	番号	無	風量	340 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.15Kw												
			電流	3φ×200V×0.4Kw					FE-S8	給湯室1-1		設置方法	天吊形	番号	無	風量	230 m3/h	静圧	10 mmH2O	電流	3φ×200V×0.15Kw												
			FE-S9	男子便所3-1					設置方法	天吊形		番号	無	風量	1,500 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.27Kw														
			FE-S10	女子便所3-1					設置方法	天吊形		番号	無	風量	1,100 m3/h	静圧	15 mmH2O	電流	3φ×200V×0.27Kw														
			FE-S11	男子便所1-2 身障者便所					設置方法	天吊形		番号	無	風量	2,610 m3/h	静圧	25 mmH2O	電流	3φ×200V×0.4Kw														
			加熱能力	430 kcal/h					サーモ、埋込用ケース			AC-R1-2	配膳室前	形式	立形	風量	5,480 m3/h (外気量 4,020m3/h)	冷却能力	63,000 kcal/h	冷水量	210 l/min	加熱能力	34,000 kcal/h	温水量	110 l/min	加湿量	25 kg/h 蒸気2重管	フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	送風機	機外静圧 120 mmH2O	コイル列数	8列

○ 厚生棟

対象設備	記号	仕様等			台数	対象設備	記号	仕様等			台数
ユニット形空調和機	AC-R2-1	懇親ゾーン	形式	横形	1	遠心送風機	FS-R2	食品庫	設置方法	天吊形	1
			風量	7,200 m3/h (外気量 7,200m3/h)					無		
			冷却能力	78,000 kcal/h					風量 610 m3/h		
	冷水量	260 l/min	静圧	20 mmH2O							
	加熱能力	39,000 kcal/h	電源	3φ×200V×0.2Kw							
	温水量	130 l/min									
	加湿量	44 kg/h 蒸気2重管									
	フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)									
	送風機	機外静圧: 120 mmH2O									
	コイル列数	8列									
AC-R2-2	食事室	形式	横形	1	FS-R3	B1F空調機室	設置方法	天吊形	1		
		風量	68,600 m3/h (外気量 26,970m3/h)				2				
		冷却能力	519,000 kcal/h				風量 1,930 m3/h				
冷水量	1,730 l/min	静圧	40 mmH2O								
加熱能力	278,000 kcal/h	電源	3φ×200V×0.75Kw								
温水量	930 l/min										
加湿量	181 kg/h 蒸気2重管										
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)										
送風機	機外静圧: 190 mmH2O										
コイル列数	6列										
AC-R2-3	喫茶室	形式	横形	1	FS-R4	空調機室-1 (1F)	設置方法	天吊形	1		
		風量	18,720 m3/h (外気量 5,400m3/h)				2				
		冷却能力	116,000 kcal/h				風量 2,260 m3/h				
冷水量	390 l/min	静圧	20 mmH2O								
加熱能力	60,000 kcal/h	電源	3φ×200V×0.4Kw								
温水量	200 l/min										
加湿量	29 kg/h 蒸気2重管										
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)										
送風機	機外静圧: 140 mmH2O										
コイル列数	6列										
AC-R3	売店	形式	横形	1	FE-R1	厨房	設置方法	床置形	1		
		風量	1,590 m3/h (外気量 1,590m3/h)				5 1/2				
		冷却能力	19,000 kcal/h				風量 26,630 m3/h				
冷水量	60 l/min	静圧	45 mmH2O								
加熱能力	9,700 kcal/h	電源	3φ×200V×11Kw								
温水量	30 l/min										
加湿量	10 kg/h										
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)										
送風機	機外静圧: 85 mmH2O										
コイル列数	8列										
AC-R4	空調和機 (閲覧コーナー1)	形式	横形	6	FE-R2	食堂ゾーン1	設置方法	床置形	1		
							風量	5,880 m3/h (外気量 840m3/h)		6	
							冷却能力	27,000 kcal/h		風量 27,000 m3/h	
冷水量	90 l/min	静圧	60 mmH2O								
加熱能力	19,000 kcal/h	電源	3φ×200V×11Kw								
温水量	60 l/min										
加湿量	6 kg/h 蒸気2重管										
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)										
送風機	機外静圧: 65 mmH2O										
送風機	5,300 m3/h × 15 mmH2O										
コイル列数	8列										
AC-R9	空調和機 (閲覧コーナー6)	形式	横形	6	FE-R3	食堂ゾーン2	設置方法	床置形	1		
							風量	5,880 m3/h (外気量 840m3/h)		8	
							冷却能力	27,000 kcal/h		風量 53,010 m3/h	
冷水量	90 l/min	静圧	75 mmH2O								
加熱能力	19,000 kcal/h	電源	3φ×200V×30Kw								
温水量	60 l/min										
加湿量	6 kg/h 蒸気2重管										
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)										
送風機	機外静圧: 65 mmH2O										
送風機	5,300 m3/h × 15 mmH2O										
コイル列数	8列										
AC-R10	図書室	形式	横形	1	FE-R4	懇親ゾーン	設置方法	天吊形	6		
		風量	14,900 m3/h (外気量 2,430m3/h)				2				
		冷却能力	83,000 kcal/h				風量 2,400 m3/h				
冷水量	280 l/min	静圧	6 mmH2O								
加熱能力	39,000 kcal/h	電源	3φ×200V×0.2Kw								
温水量	130 l/min										
加湿量	16 kg/h 蒸気2重管										
フィルター	中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)										
送風機	機外静圧: 130 mmH2O										
送風機	130 m3/h × 15 mmH2O										
コイル列数	6列										
電気温水ヒーター	HU-R1	B1F 食事室	形式	床埋込形電気ヒーター	11	FE-R5	ELV機械室	設置方法	天吊形	1	
			加熱能力	1,290 kcal/h サーモ、埋込用ケース				2			
電源	3φ×200V×1.5Kw										
HU-R2	B1F 食事室	形式	床埋込形電気ヒーター	1	FE-R6	食品庫	設置方法	天吊形	1		
		加熱能力	1,075 kcal/h サーモ、埋込用ケース				無				
電源	3φ×200V×1.25Kw										
パッケージエアコン	ACR-R1	2F 書庫	形式	電気熱源トートップ、天井セットイン形	1	FE-R7	男子更衣室	設置方法	天吊形	1	
			冷房能力	外 8,000 kcal/h (内 4,000 kcal/h+4,000 kcal/h)				無			
暖房能力	外 8,500 kcal/h (内 4,000 kcal/h+4,000 kcal/h)										
ファンコイルユニット	FCU-R3	形式	天吊隠ぺい形(CID)	0	遠心排風機	FE-R11	男子・女子用 便所	設置方法	天吊形	1	
								FCU-R4	形式		天吊隠ぺい形(CID)
	FCU-R6	形式	天吊隠ぺい形(CID)	風量 120 m3/h							
	FCU-R8	形式	天吊隠ぺい形(CID)	静圧 8 mmH2O							
	FCU-R6	形式	床置隠ぺい形(FIH)	電源 1φ×100V×0.1Kw							
	FCU-R8	形式	床置隠ぺい形(FIH)								
	FCU-R6	形式	床置露出形(FRH)								
	FCU-R2	形式	カセット形(CK-2)								
	FCU-R2	形式	カセット形(CK-4)								
	FCU-R6	形式	カセット形(CK-2)								
FCU-R6	形式	カセット形(CK-4)									
FCU-R8	形式	カセット形(CK-4)									
遠心送風機	FS-R1	エレベーター機械室	設置方法	天吊形	1	FE-R13	湯沸室	設置方法	天吊形	1	
			番手	2				無			
風量	2,000 m3/h	風量	210 m3/h								
静圧	20 mmH2O	静圧	10 mmH2O								
電源	3φ×200V×0.4Kw	電源	1φ×100V×0.1Kw								

対象設備	記号	仕様等				台数	対象設備	記号	仕様等				台数
遠心排風機	FE-R14	女子便所	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 720 m3/h 40 mmH2O 3φ×200V×0.4kw	1	全熱交換ユニット	HEU-R1	食堂事務室	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 180 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.3kw	1		
消音ダクト付排風機	FE-R15	ビール庫、ゴミ庫	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 310 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.2kw	1		HEU-R2	専友会室	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 300 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.3kw	1		
	FE-R16	倉庫	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 200 m3/h 5 mmH2O 1φ×100V×0.1kw	1		HEU-R3	学友会室	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 300 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.3kw	1		
	FE-R17	職員更衣室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 200 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.1kw	1		HEU-R4	洋室	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 300 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.3kw	1		
換気扇	FE-R18	湯沸室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 210 m3/h 5 mmH2O 1φ×100V×0.1kw	1		HEU-R8	和室(一の間)	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 330 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.3kw	1		
	FE-R19	女子便所	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 720 m3/h 35 mmH2O 3φ×200V×0.4kw	1		HEU-R9	和室(二の間)	設置方法 風量 静圧 電流	天吊形 330 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.3kw	1		
遠心排風機	FE-R20	美容室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 300 m3/h 6 mmH2O 3φ×200V×0.2kw	1	可変風量装置	VAV-R1	B1F懇親ゾーン 1~6	風量設定値 入口静圧 入力信号 動力	620 ~ 1,200 m3/h 80.0 ~ 5.0 mmH2O 4 ~ 20 mA 1φ×24V×0.1kw	6		
	FE-R21	理容室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 300 m3/h 6 mmH2O 3φ×200V×0.2kw	1	定風量装置	CAV-R1	B1F 洗浄室	風量設定値 入口静圧 入力信号 動力	1,200 m3/h 80.0 ~ 5.0 mmH2O 4 ~ 20 mA 1φ×24V×0.1kw	1		
	FE-R22	サビ・スタート	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 560 m3/h 7 mmH2O 3φ×200V×0.2kw	1	定風量装置	CAV-R2	B1F 配膳室 1,2	風量設定値 入口静圧 入力信号 動力	1,200 m3/h 80.0 ~ 5.0 mmH2O 4 ~ 20 mA 1φ×24V×0.1kw	1		
	FE-R24	喫茶店	設置方法 番号 風量 静圧 電流	床置形 3 1/2 7,310 m3/h 40 mmH2O 3φ×200V×2.2kw	1		CAV-R3	B1F 洗浄室	風量設定値 入口静圧 入力信号 動力	1,200 m3/h 80.0 ~ 5.0 mmH2O 4 ~ 20 mA 1φ×24V×0.1kw	1		
							パッケージエアコン	ACR-R2	エレベーター 機械室	天吊露出型 冷房専用 5 HP		1	
	換気扇	FE-R25	暗室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 90 m3/h 10 mmH2O 1φ×100V×0.1kw	1							
遠心排風機	FE-R26	ELVホール	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 520 m3/h 7 mmH2O 3φ×200V×0.2kw	1	ユニット形空調機	AC-A1	アリーナ・スタジオ	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター	横型 59,000 m3/h (外気量 24,000m3/h) 470,000 kcal/h 1,567 l/min 290,000 kcal/h 967 l/min 168 kg/h 蒸気2重管 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	2		
	FE-R27	空調機室 (B1F)	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 2 1,930 m3/h 9 mmH2O 3φ×200V×0.4kw	1		AC-A2	プール	形式 風量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 コイル列数 付風(GW 25 m/m内貼)	横型 27,000 m3/h (外気量 2,500m3/h) 69,000 kcal/h 230 l/min 20,000 kcal/h 70 l/min 16 kg/h 蒸気2重管 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	1		
	FE-R28	空調機室-1 (1F)	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 2 2,260 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×0.4kw	1		AC-A3	更衣室	形式 風量 冷却能力 冷水量 加熱能力 温水量 加湿量 フィルター 送風機 コイル列数 付風(GW 25 m/m内貼)	横型 2,500 m3/h (外気量 2,500m3/h) 32,000 kcal/h 110 l/min 20,000 kcal/h 70 l/min 16 kg/h 蒸気2重管 中性能(比色法60%以上) プレフィルター(重量法50%以上)	1		
	FE-R29	空調機室-2 (1F)	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 650 m3/h 20 mmH2O 3φ×200V×0.2kw	1								
	FE-R30	空調機室-1 (2F)	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 490 m3/h 7 mmH2O 3φ×200V×0.2kw	1								
	FE-R31	空調機室-2 (2F)	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 590 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.2kw	1								
	換気扇	FE-R32	コピー室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 120 m3/h 5 mmH2O 1φ×100V×0.1kw	1	送赤外線ヒーター	HU-A1	採暖室	送風機 コイル列数 付風(GW 25 m/m内貼)	送風機 コイル列数 付風(GW 25 m/m内貼)	1	
FE-R33		作業室	設置方法 番号 風量 静圧 電流	天吊形 無 210 m3/h 5 mmH2O 1φ×100V×0.1kw	1	熱交換器	MEX-A1	床暖房用	形式 交換熱量 一次側水量 二次側水量 最高使用圧	プレート式 水-水熱交換器 SUS304 55,000 kcal/h 92 l/min 115 l/min 5 kg/cm2	1		

○ 体育館棟



対象設備	記号	仕様等			台数	対象設備	記号	仕様等			台数
温水ポンプ	PH-A1	床暖房用	形式	ラインポンプ 40Φ×115 1/min × 25 mmH2O	2	遠心送風機	FE-A7	トレーニング室 床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 800 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.2Kw	1
膨張タンク	TE-A1		形式 容量	TE-100, 密閉用タイプ77A 27.8 l 架台(1000H) 外面錆止め	1		FE-A8	AC-2余剰排気	設置方法 番手 風量 静圧 電源	床置形 2 4,000 m3/h 45 mmH2O 3φ×200V×0.22Kw	1
遠心送風機	FS-A1	武道場	設置方法 番手 風量 静圧 電源	床置形 4 1/2 24,000 m3/h 40 mmH2O 3φ×200V×7.5Kw	1		FE-A9	地下1F 洗面室-1,シャ ー室-1	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 1,000 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
	FS-A2	トレーニング室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	床置形 3 1/2 12,000 m3/h 55 mmH2O 3φ×200V×5.5Kw	1		FE-A10	地下1F 洗面室-2,シャ ー室-2	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 1,000 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
	FS-A3	リフト床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 2,400 m3/h 20 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1		FE-A11	地下1F便所 (男子)	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 850 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
	FS-A4	電気室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 5,900 m3/h 75 mmH2O 3φ×200V×5.5Kw	1		FE-A12	地下1F 便所 (女子)	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 850 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
	FS-A5	プールろ過機械 室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 1,700 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1		FE-A13	プー便所-1,2	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 350 m3/h 20 mmH2O 3φ×200V×0.06Kw	1
	FS-A6	地下1F廊下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 2,300 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1		FE-A14	ローバツグチェ ー収納庫	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 2,800 m3/h 25 mmH2O 3φ×200V×0.75Kw	1
	FS-A7	武道場床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 850 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1		FE-A15	ステージ収納庫 倉庫-2,3	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 2,700 m3/h 25 mmH2O 3φ×200V×0.75Kw	1
	FS-A8	トレーニング室 床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 800 m3/h 50 mmH2O 3φ×200V×0.75Kw	1		FE-A16	1F男子便所-1	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 650 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.06Kw	1
	FS-A9	廊下(プール)	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 750 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.2Kw	1		FE-A17	1F男子便所-2	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 650 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.06Kw	1
	FS-A10	プール天井内	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 1/2 5,320 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1		FE-A18	1F倉庫-1	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 450 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.2Kw	1
	FS-A11	地下倉庫 -5,6	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 490 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×0.2Kw	1		FE-A19	地下1F掃除 用具庫	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 無 250 m3/h 30 mmH2O 3φ×200V×0.27Kw	1
	FR-A1	アリーナ	設置方法 番手 風量 静圧 電源	床置形 8 54,150 m3/h 55 mmH2O 3φ×200V×18.5Kw	2	斜流送風機	FE-A20	1F 倉庫-5	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 無 250 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
	FE-A1	武道場	設置方法 番手 風量 静圧 電源	床置形 4 1/2 24,000 m3/h 40 mmH2O 3φ×200V×7.5Kw	1		FE-A21	ごみ庫	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 無 650 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
	FE-A2	トレーニング室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	床置形 3 1/2 12,000 m3/h 45 mmH2O 3φ×200V×5.5Kw	1		FE-A22	用具庫(弓道場)	設置方法 番手 風量 静圧 電源	壁付 無 487 m3/h 無 1φ×100V×13.5w	1
	FE-A3	リフト床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 2,400 m3/h 20 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1		FE-A23	2F女子便所-1	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 無 600 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
	FE-A4	電気室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 1/2 5,900 m3/h 30 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1	斜流送風機	FE-A24	2F女子便所-1	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 無 600 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.15Kw	1
FE-A5	プールろ過機械 室	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 1/2 1,700 m3/h 25 mmH2O 3φ×200V×0.75Kw	1		FE-A25	プール天井内	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 2 1/2 5,320 m3/h 15 mmH2O 3φ×200V×1.5Kw	1	
FE-A6	武道場床下	設置方法 番手 風量 静圧 電源	天吊形 1 850 m3/h 10 mmH2O 3φ×200V×0.4Kw	1	遠心送風機						

対象設備	記号	仕様等		台数
遠心送風機	FE-A26	地下倉庫5,6	設置方法 番手 風量 静圧 電流	1
斜流送風機	FE-A27	地下防具庫	設置方法 番手 風量 静圧 電流	1

## ○ 学寮棟

対象設備	記号	設置場所	仕様等	台数			
				A棟	B棟	C棟	D棟
全熱交換ユニット	FEX-1	学習室	型式 風量 静圧 電流	4	4	4	4
	FEX-2	談話室	型式 風量 静圧 電流	20	20	20	20

## 衛生設備機器一覧

## ○ 管理棟

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
汚水排水ポンプ	PD-J1	汚水槽-1	形式 電源	80 φ×150 l/min×12 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-J2	雑排水槽-1	形式 電源	50 φ×180 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-J3	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-J4	雑排水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-J5	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-J6	湧水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-J7	湧水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-J8	雨水槽	形式 電源	80 φ×640 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-J9	雨水槽	形式 電源	65 φ×400 l/min×21 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水移送ポンプ	PD-J10	雨水槽	形式 電源	80 φ×640 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-J11	雨水槽	形式 電源	65 φ×380 l/min×17 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
貯湯式電気 温水器	WHE-J1	各階湯沸室	形式 貯湯量 電源	床置形 週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 2 kw	8	空焚防止機 能を付属す る
貯湯式電気 温水器	WHE-J2	3F 医務室	形式 貯湯量 電源	床置形 週間タイマー付 10 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	空焚防止機 能を付属す る

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
貯湯式電気 温水器	WHE-J3	1F 教頭室 調理室 2F 校長室 副校長室	形式 貯湯量 電源	床置形 週間タイマー付 5.4 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	8	空焚防止機能 を付属する
ガソリン トラップ	GT-J1	B1F 駐車場	形式 容量 付属品	側溝形(SUS製) 40 l 耐荷重蓋、枠、その他一式	2	
汚水槽(清掃一式)		汚水槽	寸法	4.6 M×2.7 M×2.0 M(h)	1	
雑排水槽 (清掃一式)		雑排水槽-1	寸法	35M2×1.0M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	8M2×1.0M(h)	1	
		雑排水槽-3	寸法	8M2×1.0M(h)	1	

## ○ 研修棟

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
受水槽	TW-K1	B1F 機械室	形式 有効容量 外形寸法 耐震	FRP製(中仕切付) 300 m3 20 M×6 M×3 M(hight) 0.6 G	1	タンクの補強方式は、内部のみとする
高置水槽(上水)	TWH-K1	塔屋	形式 有効容量 外形寸法 耐震	FRP製(中仕切付) 40m3 4 M×4 M×3 M(hight) 1.5 G	1	タンクの補強方式は、内部のみとする
高置水槽(中水)	TWH-K2	屋上	形式 有効容量 外形寸法 耐震	FRP製(中仕切付) 6 m3 4 M×1.5 M×1.5 M(hight) 1.5 G	1	
給湯用補給水槽	TWR-K1	屋上	形式 有効容量 外形寸法 耐震 付属品	SUS製 3 m3 2 M×2 M×1 M(hight) 1.5 G 鋼製架台 1 M(hight), 点検口 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	1	鉄はしご要、保温要
貯湯槽	TVW-K1	B1F 機械室	形式 湯槽容量 加熱能力 蒸気量 高温水量 外形寸法 耐震 付属品	立形(ﾀﾞﾌﾞﾙｺｲﾙ)ｽﾃﾝﾚｽｸﾗｯﾄﾞ 鋼板製 5 m3 110,000 kcal/h×2(ﾀﾞﾌﾞﾙｺｲﾙ形) 225 kg/h(蒸気圧 2.0 kg/cm2) 184 l/min(78℃～68℃) 1,500 φ×2,700(hight) 0.6G 圧力計 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	2	梯子: 要
呼水槽		B1F 機械室	形式 有効容量 外形寸法 付属品	鋼板製 0.1 m3 0.5 M×0.5 M×0.5 M(hight) 鋼製架台 1M(hight)、点検口 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	2	揚水(中水)ポンプ、池ろ過ポンプ用
上水揚水ポンプ	PW-K1	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 125 φ×1,200 l/min×54 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 22.0 kw	2	基礎は、防振基礎とする ﾌｰﾄ弁: 不要
中水揚水ポンプ	PW-K2	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 50 φ×200 l/min×52 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	基礎は、防振基礎とする 付属品: 呼水じょうご等 ﾌｰﾄ弁: 要

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
上水揚水ポンプ (学寮棟A棟系統)	PW-K3	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 65 φ×380 l/min×69 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 11 kw	2	基礎は、防振基礎とする 7-ト弁:不要
上水揚水ポンプ (学寮棟B棟系統)	PW-K4	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 65 φ×380 l/min×67 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 11 kw	2	基礎は、防振基礎とする 7-ト弁:不要
上水揚水ポンプ (学寮棟C棟系統)	PW-K5	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 65 φ×380 l/min×65 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 11 kw	2	基礎は、防振基礎とする 7-ト弁:不要
上水揚水ポンプ (学寮棟D棟系統)	PW-K6	B1F 機械室	形式 電源	多段渦巻形(自動交互・非同時運転) 50 φ×260 l/min×63 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	基礎は、防振基礎とする 7-ト弁:不要
給湯用循環ポンプ	PHW-K1	B1F 機械室	形式 電源	ライン形(SUS) 20 φ×20 l/min×4 mH2O 相 3 φ 電圧 100 v 消費量 0.06 kw	2	自動交互運転
汚水排水ポンプ	PD-K1	汚水槽-1	形式 電源	80 φ×150 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
雑排水ポンプ	PD-K2	雑排水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
雑排水ポンプ	PD-K3	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
湧水排水ポンプ	PD-K4	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
湧水排水ポンプ	PD-K5	湧水槽-2	形式 電源	80 φ×100 l/min×14 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
湧水排水ポンプ	PD-K6	湧水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、満水同時運転
湧水排水ポンプ	PD-K7	湧水槽-4	形式 電源	50 φ×100 l/min×6 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.4 kw	2	自動交互、満水同時運転
雨水排水ポンプ	PD-K11	雨水槽(中水槽)	形式 電源	65 φ×1,020 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、満水同時運転

対象設備	記号	仕様等		台数	備考	
雨水排水ポンプ	PD-K12	雨水槽(中水槽)	形式 電源	100 φ×1,020 l/min×14 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
貯湯式電気 温水器	WHE-K1	各階湯沸室	形式 貯湯量 電源	床置形(最高温度93℃)、週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 3 kw	13	空焚防止機 能を付属す る
貯湯式電気 温水器	WHE-K2	B1F PS	形式 貯湯量 電源	床置形(80℃、沸上タイプ) 595 l 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 20 kw	1	空焚防止機 能を付属す る
塩素殺菌装置	CF-K1	B1F 機械室	形式 薬液タンク容量 薬液ポンプ 残留塩素計 電源	ポンプ一体組込型 100 l(PE製) 30 cc/min ポーラログラフ方式 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.75 kw	1	
汚水槽(清掃一式)		汚水槽	寸法	9.0 M×4.5 M×2.0 M(h)	1	
雑排水槽 (清掃一式)		雑排水槽-1	寸法	34M2×2.0M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	32M2×2.0M(h)	1	

### ○ 階段教室棟

対象設備	記号	仕様等		台数	備考	
雑排水ポンプ	PD-S1	雑排水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-S2	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-S3	雑排水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-S4	雑排水槽-4	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-S5	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-S6	湧水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-S7	湧水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-S8	湧水槽-4	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転

対象設備	記号	仕様等		台数	備考	
雨水排水ポンプ	PD-S9	雨水槽	形式 電源	80 φ×560 l/min×15 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水排水ポンプ	PD-S10	雨水槽	形式 電源	80 φ×560 l/min×15 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水移送ポンプ	PD-S11	雨水槽	形式 電源	65 φ×400 l/min×24 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水移送ポンプ	PD-S12	雨水槽	形式 電源	65 φ×400 l/min×22 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水排水ポンプ	PD-S13	雨水槽	形式 電源	80 φ×560 l/min×15 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
雨水排水ポンプ	PD-S14	雨水槽	形式 電源	80 φ×560 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
湧水排水ポンプ	PD-S15	湧水槽	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
湧水排水ポンプ	PD-S16	湧水槽	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転	
貯湯式電気 温水器	WHE-S1	1F 湯沸室1-1 3F 湯沸室3-1	形式 貯湯量 電源  付属品	床置形(密閉式)、週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 3 kw 鋼製架台 1M(hight)、点検口 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	2 空焚防止機 能を付属す る	
雑排水槽		雑排水槽-1	寸法	10M2×1.9M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	10M2×1.9M(h)	1	
		雑排水槽-3	寸法	9M2×1.9M(h)	1	
		雑排水槽-4	寸法	9M2×1.9M(h)	1	

### ○ 厚生棟

対象設備	記号	仕様等		台数	備考
汚水排水ポンプ	PD-R1	汚水槽-1	形式 電源	80 φ×150 l/min×11 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転
汚水排水ポンプ	PD-R2	汚水槽-2	形式 電源	80 φ×150 l/min×11 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-R3	雑排水槽-4	形式 電源	50 φ×110 l/min×12 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2 自動交互、 満水同時運 転

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
雑排水ポンプ	PD-R4	雑排水槽-5	形式 電源	100 φ×1,200 l/min×14 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-R6	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×140 l/min×8 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.75 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-R7	雑排水槽-3	形式 電源	50 φ×170 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-R8	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水移送ポンプ	PD-R9	雨水槽	形式 電源	65 φ×400 l/min×15 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-R10	雨水槽	形式 電源	100 φ×1,410 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-R11	雨水槽	形式 電源	100 φ×1,410 l/min×12 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 5.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-R12	除外施設下部	形式 電源	50 φ×110 l/min×9 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.75 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
貯湯式電気 温水器	WHE-1	1F 暗室、湯沸室 2F 湯沸室	形式 貯湯量 電源	床置形(ボイリング仕様)、週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 200 v 消費量 2 kw	3	空焚防止機 能を付属す る
汚水槽 (清掃一式)		汚水槽-1	寸法	1.9 M×2.2 M×2.1 M(h)	1	
		汚水槽-2	寸法	2.8 M×3.8 M×1.6 M(h)	1	
雑排水槽 (清掃一式)		雑排水槽-1	寸法	3M2×1.7M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	8M2×1.7M(h)	1	
		雑排水槽-3	寸法	8M2×1.7M(h)	1	
		雑排水槽-4	寸法	49M2×1.7M(h)	1	

### ○ 体育館棟

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
汚水排水ポンプ	PD-A1	汚水槽-1	形式 電源	80 φ×150 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
汚水排水ポンプ	PD-A2	汚水槽-2	形式 電源	80 φ×150 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
汚水排水ポンプ	PD-A3	汚水槽-3	形式 電源	80 φ×150 l/min×13 mH2O 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転



対象設備	記号	仕様等			台数	備考
雑排水ポンプ	PD-A4	雑排水槽-1	形式 電源	50 φ×410 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-A5	雑排水槽-2	形式 電源	50 φ×410 l/min×18 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 3.7 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雑排水ポンプ	PD-A6	雑排水槽-3	形式 電源	125 φ×2,000 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 11 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-A7	湧水槽-1	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-A8	湧水槽-2	形式 電源	50 φ×100 l/min×13 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-A9	湧水槽-3	形式 電源	50 φ×100 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
湧水排水ポンプ	PD-A10	湧水槽-4	形式 電源	50 φ×100 l/min×16 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 1.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-A11	雨水槽	形式 電源	100 φ×1,550 l/min×15 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-A12	雨水排水槽	形式 電源	100 φ×1,260 l/min×18 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水移送ポンプ	PD-A13	雨水槽	形式 電源	80 φ×400 l/min×31 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-A14	雨水排水槽	形式 電源	100 φ×1,260 l/min×18 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
雨水排水ポンプ	PD-A15	雨水槽	形式 電源	100 φ×1,550 l/min×14 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 7.5 kw	2	自動交互、 満水同時運 転
貯湯槽	TVW-K1	B1F 空調機械室	形式 湯槽容量 加熱能力 高温水量 外形寸法 付属品	立形(シグナルコイル)ステンレスラット® 鋼板製 1 m3 48,900 kcal/h 82 l/min(78℃~68℃) 950 φ×1,300(hight) 圧力計 上記以外の付属品は、共通仕様書による。	2	架台高さ: 0.3m 規格: TVW-10 梯子: 要

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
給湯用循環ポンプ	PHW-A1	B1F 空調機械室	形式 電源	ライン形(SUS) 20 φ×20 l/min×5 mH20 相 1 φ 電圧 100 v 消費量 0.06 kw	2	自動交互、満水同時運転
膨張タンク	TE-A1	B1F 空調機械室	形式 有効容量 膨張量 最高使用圧力	密閉式ダイヤフラム形 120 l 47 l 5.0 kg/cm2	1	架台高さ：0.6m SUS製(網板は製造者標準とする) 内面防錆は製造者標準とする
汚水槽 (清掃一式)		汚水槽-1	寸法	1.9 M×2.2 M×2.0 M(h)	1	
		汚水槽-2	寸法	1.9 M×2.2 M×2.0 M(h)	1	
		汚水槽-3	寸法	2.8 M×3.8 M×1.6 M(h)	1	
雑排水槽 (清掃一式)		雑排水槽-1	寸法	12M2×1.7M(h)	1	
		雑排水槽-2	寸法	12M2×1.7M(h)	1	
雨水層沈殿槽(清掃一式)		雨水層沈殿槽	寸法	1.3M×188.5M2	1	
呼水槽	TW-A1	B1F プール機械室	形式 有効容量 外形寸法	角形開放式 0.1 m3 0.5 M×0.5 M×0.5 M(height)	1	プールろ過ポンプ用

## ○ 学寮棟

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
高置水槽	TWH-1	塔屋階	形式 有効容量 外形寸法 架台 耐震	FRP製パネルタンク複合板形 15 m3(中仕切付) 3.0 M×3.0 M×2.0 M(height) 鉄骨平架台共(溶融亜鉛メッキ仕上) 1.5 G(組立ボルト SUS製)	A棟 1 B棟 1 C棟 1	
高置水槽	TWH-2	塔屋階	形式 有効容量 外形寸法 架台 耐震	FRP製パネルタンク複合板形 10 m3(中仕切付) 3.0 M×2.0 M×2.0 M(height) 鉄骨平架台共(溶融亜鉛メッキ仕上) 1.5 G(組立ボルト SUS製)	D棟 1	
貯湯タンク	THW-1	機械室	形式 有効容量 加熱能力 外形寸法 その他	横型貯湯タンク(SUSクラッド製) 5,000 l 275,000 kcal/h(73℃~63℃) 1,500 φ×2,700(height) THW-50に準ずる。	A棟 2 B棟 2 C棟 2	
貯湯タンク	THW-2	機械室	形式 有効容量 加熱能力 外形寸法 その他	横型貯湯タンク(SUSクラッド製) 3,000 l 165,000 kcal/h(73℃~63℃) 1,200 φ×2,500(height) THW-30に準ずる。	D棟 2	
給湯用補給水タンク	TWR-1	塔屋階	形式 有効容量 外形寸法 架台 耐震	FRP製パネル水槽 0.9 m3 1.0 M×1.0 M×1.0 M(height) 鉄骨平架台共(溶融亜鉛メッキ仕上) 1.5 G(組立ボルト SUS製)	A棟 1 B棟 1 C棟 1 D棟 1	
給湯用循環ポンプ	PHW-1	機械室	形式 電源	SUS製ラインポンプ 32 φ×80 l/min×6 mH20 相 3 φ 電圧 200 v 消費量 0.15 kw	A棟 2 B棟 2 C棟 2 D棟 2	

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
貯湯式電気湯沸器	WHE-1	湯沸室	形式 容量 電源	壁掛型、熱湯、週間タイマー付 20 l 相 1 φ 電圧 100 v 消費量 1.5 kw	A棟 10 B棟 10 C棟 10 D棟 10	
ユニットバス		各寮室	浴槽水栓 洗面器水栓 給水管 給湯管 雑排水管 污水管 雑排水トラップ	サーモスタット付シャワーヘッド金具・ゴムホース 13F2B 2バルブ金具 CUP(M)3/4接続口 メスアダ3/4 CUP(M)3/4接続口 メスアダ3/4 耐火被覆塩ビ管 50A(VP) 耐火被覆塩ビ管 75A(VP) ABS樹脂製 封水深 50 mm	A棟 380 B棟 380 C棟 374 D棟 236	
ユニットバス		講師用宿泊室	浴槽水栓 給水管 給湯管 雑排水管 雑排水トラップ	サーモスタット付シャワーヘッド金具・ゴムホース CUP(M)3/4接続口 メスアダ3/4 CUP(M)3/4接続口 メスアダ3/4 耐火被覆塩ビ管 50A(VP) ABS樹脂製 封水深 50 mm	C棟 2 D棟 1	

○ 共同溝

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
湧水排水ポンプ	PD-G1	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G2	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G3	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G4	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G5	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G6	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転
	PD-G7	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50 φ × 100 l/min × 12mH20  3 φ 200V 1.5kw	2	自動交互、満水同時運転

対象設備	記号	仕様等			台数	備考
湧水排水ポンプ	PD-G8	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転
	PD-G9	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転
	PD-G10	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転
	PD-G11	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転
	PD-G12	ポンプユニット	形式 電源 相 電圧 消費量	50φ × 100 l/min × 12mH20  3φ 200V 1.5kw	2	自動交互、 満水同時運 転

## 衛生器具一覧

## ○ 管理棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	24
2	洋風大便器	VDC1110	1
3	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X) (OK32S)	19
4	洗面器 (混合水栓付)	(L582C, TL181AL) (L-2094FC, LF2340SH)	9
5	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM31)	29
6	洗面器	VDL510	1
7	掃除用流し	VS210	8
8	混合栓	13-F2A	9
9	カップリング付横水栓	13-F12	2
10	給湯栓	13-F10A	8
11	水石鹼入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA(350))	39
13	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	24
14	感知FV制御盤	(TEC5)	7
15	洗濯機パン	(PW40C)	2

## ○ 研修棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	72
2	洋風大便器	VDC1110	2
3	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X) (OK32S)	73
4	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM-31)	65
5	洗面器	VDL510	2
6	掃除用流し	VS210	22
7	混合栓	13-F2A	13
8	給湯用自在水栓	13-F5	13
9	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	72
10	水石鹼入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	67
11	感知FV制御盤	(TEC5)	14
12	カップリング付横水栓	13-F12	1
13	ユニットバス	(JBW1216M)	1

## ○ 階段教室棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	35
2	洋風大便器	VDC1110	1
3	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X) (10K32S)	45

番号	器具名称	器具型番	個数
4	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM-31)	26
5	洗面器	VDL510	1
6	手洗器	VL710	2
7	掃除用流し	VS210	6
8	混合栓	13-F2A	2
9	給湯用自在水栓	13-F5	2
10	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	35
11	水石鹸入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	26
12	水石鹸入れ (壁取付用)	(TS125R) (KF-24)	2
13	感知FV制御盤	(TEC5)	6

○ 体育館棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	20
2	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99) (OK32S)	9
3	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM-31)	14
4	洗面器 (混合水栓付)	(L582C, TL181AL) (L-2094FC, LF-2340SH)	8
5	掃除用流し	VS210	8
6	横水栓	13-F4	5
7	シャワーセット(サーモスタット付)	(TGM141CHSX)	16
8	洗眼用洗面器	(LS511R, T249S, T205, TL223C×2, T7PL1, T9RAY, T8CAY) (L-266P, LF-238N, LF-1, LF-3×2, LF-5PA, SF-45E (AY), AY-55D)	4
9	シャワーセット	(TB-18R, TGB9AZ, TGB43ZR) (BF-4R, BF-2S-13, BF-24T)	6
10	止水栓付吐水口	(TGB4AZ, TGB43ZR) (BF-21H-19, BF-24T)	2
11	散水栓 (SUS製BOX付)	(T27-13) (LF13-13)	1
12	水石鹸入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	22
13	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	20
14	感知FV制御盤	(TEC5)	3

○ 厚生棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	10
2	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X) (OK32S)	3

番号	器具名称	器具型番	個数
3	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM31)	12
4	手洗器	(L590) (AWL-76A(P))	2
5	手洗器	VL710	10
6	掃除用流し	VS210	4
7	混合栓	13-F2A	5
8	自在水栓	13-F5	11
9	自在水栓	13-F9A	37
10	カップリング付横水栓	13-F12	3
11	給湯栓	13-F10A	3
12	水石鹸入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	12
13	水石鹸入れ (壁取付用)	(TS125R) (KF-24)	2
14	シートペーパーホルダー	(YR30) (CF24)	10
15	洗濯機パン	(PW40C) (PF-9375C)	2
16	感知FV制御盤	(TEC5)	1
17	散水栓 (SOS製ホックス共)	B-F7	5
18	水石鹸入れ	(TS126AR)	10
19	ユニット・シャワー	(JSU0808)	2

### ○ 学寮棟

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	8
2	洗面器 (混合水栓13-F28×1, 止水 栓13-S3×1, 水石鹸入共)	(L507#SB4, L2584EC/L52)	3
3	混合水栓	13-F2A	40
4	混合水栓	13-F2A	228
5	掃除用流し	VS210	40
6	カップリング付横水栓	13-F12	8
7	散水栓 (SUS製ホックス共)	13-F7	30
8	洋風大便器	VDC1110	2
9	洗面器(傾斜鏡共)	VDL510	2
10	タオル掛		4
11	浴槽 (混合水栓13-F17×1, 13-F 2A×1, 化粧棚共)	(PYS1212R, NB-1401DMBL(R))	2
12	手洗器	(L832)	8
13	洋風大便器	(C721P)	3
14	自在水栓	13-F5	40

### ○ 屋外倉庫

番号	器具名称	器具型番	個数
1	洋風大便器	VC1110	4
2	洋風大便器	VDC1110	1
3	小便器 (個別感知FV)	VU410R (TEA99X, OK-32S)	2

番号	器具名称	器具型番	個数
4	小便器 (個別感知FV)	VTU310R (TEA99X, OK-32S)	1
5	洗面器 (自動単水栓付)	(L582C, TEL31A) (L-2094FC, AM-31)	4
6	洗面器 (自動単水栓付)	VDL510 (L-2094FC, AM-31)	1
7	掃除用流し	VS210	1
8	シートペーパーホルダー	(YR30, CF24)	4
9	横水栓	13-F4	2
10	水石鹸入れ (壁取付用)	(TS125R) (KF24)	1
11	水石鹸入れ (カウンター取付用)	(TS127B) (KF-14CA)	4
12	感知FV制御盤	(TEC5)	1

○ 外構

番号	器具名称	器具型番	個数
1	散水栓 (SUS製, ボックス共)	(T27-13)	28



## 通信機器一覧

名 称	仕 様 (項目)	設置場所	備 考
電気時計	親時計 1台	研修棟	24回線
		(中央監視室)	
	子時計 64台	管理棟	
	〃 125台	研修棟	
	〃 33台	厚生棟	
	〃 28台	階段教室棟	
	子時計 17台	体育館	
	〃 81台	学寮棟	
	(27×3)	(A~C)	
	〃 27台	学寮棟 D	
〃 4台	外構		
拡声装置	放送装置架	管理棟 事務室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法定点検 (年2回) (消防法)</li> <li>・機能試験、バッテリーチェック、音圧試験等</li> </ul>
	遠隔放送装置架	警備員室	
	放送装置架	研修棟 中央監視室	
	遠隔放送装置架		
	放送装置架	学寮棟A 受付員室	
	〃	〃 B 〃	
	〃	〃 C 〃	
	〃	〃 D 〃	
	スピーカー 118台	管理棟	
	〃 264台	研修棟	
	〃 91台	厚生棟	
	〃 108台	階段教室棟	
	〃 45台	体育館	
	〃 1518台	学寮棟	
	(506×3)	(A~C)	
	〃 343台	学寮棟 D	
〃 11台	外構		
電話設備	交換機	管理棟 交換機室	・バッテリーチェック等
	中継台		
	整流器		
	蓄電池		
	保守コンソール		
	電話機	全棟・各所	
テレビ共同受信設備	U. V. BS. CS. アンテナ	研修棟 屋上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守点検</li> <li>・出力レベル等確認</li> </ul>
	CSヘッドエンド装置	〃 7F EPS(3)	
	U. V. BS. CS. アンテナ	学寮棟A 屋上	
	CSヘッドエンド装置	〃 10F 談話室	
	U. V. BS. CS. アンテナ	学寮棟B 屋上	
	CSヘッドエンド装置	〃 10F 談話室	
	U. V. BS. CS. アンテナ	学寮棟C 屋上	
	CSヘッドエンド装置	〃 10F 談話室	
	U. V. BS. CS. アンテナ	学寮棟D 屋上	
	CSヘッドエンド装置	〃 10F 談話室	
ブースター・分配・分岐器	各棟・EPS		

名 称	仕 様 (項目)	設置場所	備 考
訪問用インターホン	テレビドアホン 親機 4台	事務棟 警備員室	
	” 副親機 4台	” 事務室	
	” 増設親機 1台	研修棟 中央監視室	
	カメラ付ドアホン	事務棟 夜間受付	
	”	” 車路入口	
	”	厚生棟 サービスヤード	
	”	学寮棟A 1F入口	
	”	” B ”	
	”	” C ”	
”	” D ”		
食堂用インターホン	インターホン6局親機	食堂事務室	
	”	配膳コーナー	
	”	厨房	
	”	洗浄室	
	”	配膳コーナー 1	
”	” 2		
身障者呼出し	呼出表示機	管理棟 事務室	
	” (副表示機)	” 警備員室	
	インターホン 親機	管理棟 事務室	
	” 副親機	” 警備員室	
	呼出釦、廊下灯、インターホン子機	租税史料館 身障者用便所	
	”	研修棟 1F 身障者用便所	
	”	” 3F ”	
	”	階段教室棟 1F ”	
	呼出表示機	学寮棟C 受付員室	
	呼出釦	” 身障者室	
	呼出ブザー	” 1F 寮室	
	呼出表示機	学寮棟D 受付員室	
呼出釦	” 身障者室		
呼出ブザー	” 1F 寮室		
保守用インターホン	インターホン 3通話式	管理棟 警備員室 他	
	”	研修棟 中央監視室 他	
	”	階段教室棟 機械室 他	
	”	体育館棟 電気室 他	
	”	学寮棟A 受付員室 他	
	”	” B ”	
	”	” C ”	
	”	” D ”	
	同上 ジャック式 5台		
同上用 ジャック	各EPS 内 共同溝内		
入退出管理設備	リモコン操作盤	管理棟 警備員室	
	制御盤	学寮棟A 受付員室	
	”	” B ”	
	”	” C ”	
	”	” D ”	

名 称	仕 様 (項目)	設置場所	備 考
表示設備	幹部講師出退表示盤 16窓	管理棟 警備員室	
	幹部出退表示盤 10窓	〃 2F 大会議室	
	〃	〃 3F 教授室(4ヶ所)	
	〃	〃 4F 〃	
	〃	〃 5F 〃	
表示設備	幹部出退表示操作卓(幹部用)	管理棟 租税館 幹部室	
	〃	管理棟 1F 教頭室	
	〃	〃 2F 校長、副校長室	
	〃	〃 3F 部長、幹部室	
	〃	〃 4F 〃	
	〃	〃 5F 〃	
	幹部出退表示操作卓	〃 事務室	
	講師室出退表示盤 6窓	〃 1F 給湯室	
	講師室センサー	〃 1F 講師室(8ヶ所)	
	講師室表示灯	〃 1F 講師室(6ヶ所)	
	出退表示設備	出退表示器	
中継器		〃 A EPS 1~10F	
出退表示器		学寮棟B 受付員室	
中継器		〃 B EPS 1~10F	
出退表示器		学寮棟C 受付員室	
中継器		〃 C EPS 1~10F	
出退表示器		学寮棟D 受付員室	
中継器		〃 D EPS 1~10F	
ITV設備	モニターTV	管理棟 警備員室	
	ITVカメラ	外構	
電送表示設備	入力装置	管理棟 事務室	
	表示板	研修棟 押印スペース	

## 照明器具一覧

番号	名称	棟名	機器名	個数	備考
1	電灯・電力設備	管理棟	白熱灯	284	
			ダウンライト	270	
			誘導灯	84	
			FL型蛍光灯(1灯型)	431	
			FL型蛍光灯(2灯型)	376	
			FL型蛍光灯(3灯以上)	71	
			水銀灯	69	
			外灯	15	
		厚生棟	白熱灯	8	
			ダウンライト	324	
			誘導灯	56	
			FL型蛍光灯(1灯型)	842	
			FL型蛍光灯(2灯型)	150	
			FL型蛍光灯(3灯以上)	13	
水銀灯	304				
研修棟	白熱灯	779			
	ダウンライト	169			
	誘導灯	141			
	FL型蛍光灯(1灯型)	860			
	FL型蛍光灯(2灯型)	1,949			
	FL型蛍光灯(3灯以上)	1			
階段教室棟	水銀灯	430			
	白熱灯	155			
	ダウンライト	482			
	誘導灯	115			
	FL型蛍光灯(1灯型)	987			
体育館	FL型蛍光灯(2灯型)	534			
	水銀灯	35			
	白熱灯	134			
	ダウンライト	87			
	誘導灯	52			
	FL型蛍光灯(1灯型)	281			
学寮棟 (A~C)	FL型蛍光灯(2灯型)	180			
	FL型蛍光灯(3灯以上)	52			
	水銀灯	101			
	ダウンライト	4,510			
	誘導灯	639			
	FL型蛍光灯(1灯型)	5,515			
	FL型蛍光灯(2灯型)	72			
学寮棟D	FL型蛍光灯(3灯以上)	63			
	水銀灯	135			
	外灯	66			
	ダウンライト	1,071			
	誘導灯	193			
	FL型蛍光灯(1灯型)	1,271			
屋外倉庫	FL型蛍光灯(2灯型)	24			
	FL型蛍光灯(3灯以上)	21			
2	外灯設備	外構	水銀灯	45	
			庭園灯	116	
			足下灯	143	
				6	

## プール循環ろ過装置一覧

対象設備	記号	設置場所	仕 様 等		数量	備 考
循環ろ過装置	FT	B1F プール 機械室	ろ過水量 ろ過塔 ろ過配管 ろ過剤	150 m <sup>3</sup> /h 寸法 2,200 φ×1,525 h 材質 鋼板製内面FRPライニング 硬質塩ビライニング鋼管 多孔質焼結ろ過剤	一式	空気操作による自動洗浄型 付属品:洗浄水切換自動弁 (200BV, 100BV)付属 同上用電磁弁箱付属
清澄剤注入装置	NU-1	〃	注入ポンプ 貯槽	型式 電磁駆動ダイヤフラムポンプ 吐出容量 15 cc/min×10 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 10 VA 起動 L-S 容量 100 l 材質 PE	一式 1 1	運転中容量可変型
殺菌剤注入装置	NU-2	〃	注入ポンプ 貯槽	型式 電磁駆動ダイヤフラムポンプ 吐出容量 100 cc/min×7 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 15 VA 起動 L-S 容量 200 l 材質 PE	一式 1 1	運転中容量可変型
殺菌剤注入装置	NU-3	〃	注入ポンプ 貯槽	型式 電磁駆動ダイヤフラムポンプ 吐出容量 60 cc/min×10 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 15 VA 起動 L-S 容量 200 l 材質 PE	一式 1 1	運転中容量可変型
プール水質監視装置	PWS	〃		残留塩素, PH, ORP自動測定 測定範囲:残留塩素 0~2ppm (ポータブルグラフ 電極法) PH 0~14 ORP 0±1,000 mv 濁度 0~2 電源 相 1 φ 電圧 100 v 出力 0.2 kVA	一式	DC4~20mA出力端子付 NU-2, 3制御端子付

対象設備	記号	設置場所	仕 様 等	数量	備 考
ろ過ポンプ	FWP	〃	型式 片吸込渦巻ポンプ 口径 125 A×100 A 吐出容量 2,250 m <sup>3</sup> /min×22m 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 18.5 kw 起動 人-△	1	付属品:防振架台、継手、 圧力計、フート弁、 サクションエネット
還水ポンプ	RWP	〃	型式 自吸式片吸込渦巻ポンプ 口径 150 A 吐出容量 0.667 m <sup>3</sup> /min×5m 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 5.5 kw 起動 L-S	1	付属品:防振架台、継手、 圧力計 (洗浄時:2.25 m <sup>3</sup> /min×5 m)
集毛器	HC-1	〃	口径 150 A 材質 SUS304	1	
集毛器	HC-2	〃	口径 200 A 材質 SUS304	1	
オゾン発生装置	OZ	〃	型式 電解式 オゾン発生量 30g/h 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 5.8 kVA	1	加圧ポンプ 他標準付属品一式
熱交換機	HEX	〃	型式 プレート式(SUS304) 交換熱量 450,000 kcal/h	1	
エアコンプレッサー	AC	〃	型式 圧力開閉器式 吐出容量 45Nl/min×7kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 0.4 kw 起動 L-S	1	エアフィルター付減圧弁付属
オートドレン	AC	〃	型式 電子式 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 0.011 kw	1	
制御盤	EP	〃	型式 屋内自立型 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 30.9 kw	1	FWP, RWP用インバーター内蔵

## 雨水ろ過装置一覧

対象設備	記号	設置場所	仕様等		数量	備考
雨水ろ過装置	FT-2	研修棟 B1F機械室	ろ過水量 ろ過塔 ろ過配管 ろ過剤	25 m <sup>3</sup> /h 寸法 900 φ×1,525 h 材質 鋼板製内面エポキシ樹脂塗装 硬質塩ビライニング鋼管 多孔質焼結ろ過剤	一式	空気操作による自動 洗浄型
殺菌剤注入装置	NU-4	〃	注入ポンプ 貯槽	型式 電磁駆動ダイヤフラムポンプ 吐出容量 30 cc/min×10 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 1 φ 電圧 200 v 出力 0.010 kw 起動 L-S 容量 100 l 材質 PE	一式 1 1	運転中容量可変型
ろ過ポンプ	FWP-2	〃		型式 片吸込渦巻ポンプ 口径 65 A×50 A 吐出容量 0.417 m <sup>3</sup> /min×20 m 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 3.7 kw 起動 L-S	一式	防振架台・継手、圧 力計付属 フート弁・サクションユニット 2式付属
エアコンプレッサ	AC-2	〃		型式 圧力開閉器式、電子式ホトリン方式 吐出容量 45 Nl/min×7 kg/cm <sup>3</sup> 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 0.4 kw 起動 L-S	1	エアフィルター付減 圧弁付属
制御盤	EP-2	〃		型式 屋内自立型 電源 相 3 φ 電圧 200 v 出力 4.6 kw	1	

## 池循環ろ過装置一覧

対象設備	記号	設置場所	仕様等		数量	備考
池循環ろ過装置		研修棟 B1F機械室	流れポンプ ろ過機 ろ過ポンプ 殺藻装置	200 φ×5.36 m <sup>3</sup> /min×4 m×7.5 kw, 200V JF-KR-20(自動ろ過機) 50 φ×40 φ×0.3m <sup>3</sup> /min×18m×2.2kw JF-E50	一式 3 1 1 1	

## 電動シャッター・自動ドア設備等一覧

対象設備	設置場所	台数	備考
電動シャッター	研修棟	4	
	階段教室棟	19	
	厚生棟	26	
防火シャッター	体育館	4	
防煙スクリーン	体育館	4	
防煙たれ壁	研修棟	13	
自動ドア	管理棟	3	風除室及びエントランスホール
	租税史料館	3	//

## 消防ポンプ一覧

対象設備	記号	設置場所	仕様等		台数	備考
			形式	電源		
屋内消火栓ポンプ	PFU-K1	研修棟地下1階	形式	50mm×300L/min×81mH2O	1	
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 7.5kw		
			形式	100mm×800L/min×60mH2O		
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 1.5kw		
スプリンクラーポンプ	PS-K1	研修棟地下1階	形式	100mm×900L/min×58mH2O	1	
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 1.5kw		
			形式	200mm×3,300L/min×35mH2O		
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		
消防用水用ポンプ	PB-K1	研修棟地下1階	形式	200mm×3,300L/min×35mH2O	1	
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		
			形式	200mm×3,300L/min×36mH2O		
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		
消防用水用ポンプ	PB-S1	階段教室棟地下1階	形式	200mm×3,300L/min×36mH2O	1	
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		
			形式	200mm×3,300L/min×36mH2O		
			電源	相 3φ 電圧 200V 消費量 3.7kw		

## CGSの概要

機器名称	機器仕様	
ガスエンジン	形式	希薄燃焼ガスエンジン (6NHLG-ST)
	回転数	1500rpm
	出力	400ps
	燃料消費量	73.6Nm/h+5% (定格負荷時) 以下
	冷却水	入口82.0℃、出口85.0%
発電機	形式	三相回転界磁形同期発電機
	回転数	1500rpm
	出力	300kW×6600V
	励磁機	交流励磁機 (ブラシレス式)
排気ガス温水ボイラー	形式	多管式ボイラー
	伝熱面積	ボイラー28・
	交換熱量	130Mcal/h



## 昇降機一覽

設置場所	管理棟		研修棟		厚生棟	学寮棟 (注)	
号 機	1・2号機	3号機 (税務情報センター)	1～3号機	4～6号機	1号機	1・3・ 5・7号機	2・4・ 6・8号機
数 量	2機	1機	3機	3機	1機	4機	4機
設置年月	平成10年6月						
製造会社	三 菱				三精輸送機		
形 式	—				P15-2S-105	P15-C0-105	
用 途	乗 用				人荷用	乗用 (一般型)	乗用 (普及型)
定 員	15名	11名	24名		28名	15名	
積載重量	1,000kg	750kg	1,600kg		1,850kg	1,000kg	
速 度	60m/min	45m/min	90m/min		45m/min	105m/min	
停止箇所	6箇所 (B1F-5F)	3箇所 (B1F-2F)	8箇所 (B1F-7F)	7箇所 (1F-7F)	3箇所 (B1F-2F)	10箇所 (1F-10F)	
制御方式	可変電圧 可変周波数	油圧バルブ	可変電圧 可変周波数		油圧バルブ	可変電圧可変周波数	
運転操作 方 式	郡乗合 全自動	乗合全自動	郡乗合全自動		乗合全自動	2カー郡乗合全自動	
障害者用 付加仕様	有 (1号機のみ)	有	有 (1号機のみ)	有 (4号機のみ)	無	無	有
故 障 時 自 動 通 報	有				無		
地 震 時 管 制 運 転	有						
火 災 時 管 制 運 転	有						
自 家 発 管 制 運 転	有						

注) 学寮棟の1・2号機は霞寮、3・4号機は若松寮、5・6号機は船橋寮、7・8号機は和光寮に設置している。







## 厨房除害設備一覧

- 1 処理能力 計画水量 120 m<sup>3</sup>/日  
 2 処理方式 生物処理方式  
 3 厨房除害設備

設 備 名	数 量	仕 様
(1) 流量調整槽	1 槽	
イ 寸法	—	幅 4.1m×長 6.2m×有効水深 3.7m
ロ 有効容量	—	94 m <sup>3</sup>
ハ 付属設備	—	
原水ポンプ	2 台	型式：水中汚水ポンプ 着脱装置付 要項：50A×0.09 m <sup>3</sup> /分×8m×0.75KW×200V×50HZ
攪拌ブロワ	1 台	型式：ルーツ式ブロワ 要項：65A×2.6 m <sup>3</sup> /分×4.5mAq×3.7KW×200V×50HZ
微細目自動スクリーン	1 台	型式：計量調整槽付、微細目スクリーンユニット 要項：最大 10 m <sup>3</sup> /H、常用 5 m <sup>3</sup> /H
水位計	1 式	型式：ケーブルフロート式
消泡剤注入装置	1 式	タンク形状：PE製 角型 タンク容量：50 ㍓(420□×475H) 注入ポンプ：1ml/分×5m×0.2KW×200V×50HZ 付帯機器：レベル計（電磁式）（LC-5）
(2) 生物反応槽	1 槽	
イ 寸法	—	幅 4.1m×長 2.5m×有効水深 4.0m
ロ 有効容量	—	41 m <sup>3</sup>
ハ 付属設備	—	
曝気ブロワ	2 台	型式：ルーツ式ブロワ 要項：80A×3.2 m <sup>3</sup> /分×4.5mAq×5.5KW×200V×50HZ
生物反応設備	2 台	型式：BFユニット式 寸法：幅 1.6m×長 2.5m×高 3m 材質：接触材・バイオフリンジ 架台・SS/タールエポフリンジピッチ：0.92m
エアレーター設備	4 基	型式：静止型エアレーター 材質：本体・ABS樹脂 脚部・SUS304
流量計	1 式	型式：オリフィス式流量計 要項：65A 10KF 最大流量目盛・250 m <sup>3</sup> /H 材質：本体・SS41 目盛部・パイレックスガラス
(3) 沈殿槽	1 槽	
イ 寸法	—	幅 4.1m×長 3.9m×長 4.1m
ロ 有効容量	—	16.8 m <sup>3</sup>
ハ 付属設備	—	
排泥装置	1 組	型式：エアリフトポンプ セパレートボックス 材質：エアリフトポンプ本体・FRP セパレートボックス本体・FRP
スカム除去装置	2 組	吐出量：0.1 m <sup>3</sup> /min 型式：フロート式 要項：外径 208φ×内径 90φ ×145H
排泥装置エアー供給ユニット	1 組	材質：ポリプロピレン 配管口径：25A 電磁弁：25A(ネジ込) ×100V×50HZ バルブ：25A(ネジ込)×3ヶ

設 備 名	数 量	仕 様
スカム除去装置 エアー供給ユニット	2 組	配管口径：20A 電磁弁：PT20A ×100V×50HZ バルブ：PT20A ×3ヶ
流量計	1 式	型式：オリフィス式流量計 要項：20A ネジ込タイプ最大流量目盛・15 m <sup>3</sup> /H 材質：本体・SS41 目盛部・パイレックスガラス
越流せ	1 式	型式：V ノッチ方式 材質：P V C
センターウェル	1 式	寸法：500φ×1600L 材質：SS/タールエポ
(4) 油分解槽	1 槽	
イ 寸法	—	幅 4.1m×長 2.7m×有効水深 2.5m
ロ 有効容量	—	12.5 m <sup>3</sup>
ハ 付属設備	—	
油分離装置	1 式	型式：回転円板方式 要項：φ2.0m ×24 枚 動力 1.5kw インバーター方式
空洗装置	1 式	電磁弁：PT25A ×100V×50HZ 1 台 手動弁：PT25A 3 台 配管：SGP25A
水洗浄装置	1 式	流量計：オリフィス 式流量計 25A ネジ 込タイプ 電磁弁：PT40A ×100V×50HZ 1 台 バルブ：PVC40A 3 台 配管：PVC40A 先端ノズル吐出式
ユーサワー設備	1 式	流量計：オリフィス 式流量計 20A ウェハータイプ タンク形状：P E 製 角型 タンク容量：50 ㍓ (420□×475H) 注入ポンプ：0.5 ㍓/分×5m×0.03KW×200V×50HZ 攪拌機：0.1KW×300rpm×200V×50HZ×160φ 付帯機器：レベル計（電磁式）（L C - 4）
(5) 処理水槽	1 槽	
イ 寸法	—	幅 4.1m×長 2.0m×有効水深 3.45m
ロ 有効容量	—	28.3 m <sup>3</sup>
ハ 付属設備	—	
攪拌装置	1 式	方式：ディフューザー 配管：HIVP 32A バルブ：32A ×1ヶ
流量計	1 式	型式：オリフィス式流量計 要項：32A 10KF 最大流量目盛・50m/H 材質：本体・SS41 目盛部・パイレックスガラス
非常時用操作バルブ	3 ヶ	設置場所：処理水槽×2、放流ポンプ槽×1 材質：塩ビ製
(6) 放流ポンプ槽	1 槽	
イ 寸法	—	幅 4.1m×長 1m×有効水深 3.45m
ロ 有効容量	—	14 m <sup>3</sup>

設 備 名	数 量	仕 様
ハ 付属設備 放流ポンプ 水位計 電磁流量計	— 2台 1式 1式	型式：水中ポンプ着脱装置付 型式：ケーブルフロート式 型式：電磁流量方式 材質：SS400
(7) 脱臭設備 イ 腐植質脱臭装置  ロ 脱臭装置バックアップ装置	1式  1式	型式：立型2槽充填式（ボエフミニ） 寸法：幅0.95m × 長0.95m × 高2.4m 風量：11 m <sup>3</sup> /分 吸込ファン：15 m <sup>3</sup> /分×200mmAq×1.5KW×200V×50HZ 脱臭剤：EPSR・240Kg EPAC(2)・180Kg 型式：活性炭吸着塔 寸法：800□×2100H 材質：S S製
(8) 機械室建築付帯設備 イ ダクトファン  ロ 消音チャンバー ハ ウェザーカバー	1組  2台 2台	型式：低騒音形ダクトファン 給気量：15.8 m <sup>3</sup> /分 ダクト径：250A 給気側×1、排気側×1 型式：S U S製、口550mmガラリ部取付け
(9) 制御盤	1式	寸法：幅1.4m×長0.5m×高2.15m 材質：S S製

#### 4 排水管洗浄対象設備

厨 房 排 水 管	数 量	仕 様
厚生棟食堂排水管	45m	グリスストラップ
流し器具排水管	20器	
厚生棟喫茶排水管	35m	グリスストラップ
流し器具排水管	6器	

## リスク分担表

本業務の実施期間内における主なリスクについては、次の負担区分を前提とし、これ以外のリスクに関する対応については、協議の上、定めるものとする。

リスクの種類	内 容	当 校	事業者
資金調達	事業者が本業務を実施するために必要な資金の確保		○
法令等の変更	本業務に影響を及ぼす法令等の変更		○
第三者賠償	本業務において、第三者に損害を与えた場合の損害賠償	(※1)	
物価、金利変動	人件費及び物品等に係る物価変動、金利変動		○
不可抗力	自然災害等による本業務の変更等	協議(※2)	
運営費の増大	当校以外の要因による管理・運営費の増大		○
施設の損傷等	事業者の管理上の瑕疵による損傷等		○
	上記以外の要因による損傷等	○	
設備等の損傷等	事業者の管理上の瑕疵による損傷等		○
	上記以外の要因による損傷等	○	
初期費用	本業務を開始するに当たり必要な費用等		○

※1 別紙1「仕様書」『15 第三者に加えた損害』に定めるところによる。

※2 施設・設備等が復旧困難な被害を受け、本業務の継続が困難な場合、協議により契約の全部又は一部を変更することができる。

施設の復旧に要する経費は、原則当校が負担する。

設備等の復旧に要する経費は、協議により決定する。



## 日 常 点 検 項 目

番号	設 備 名	業 務 内 容
1	軟水器	目視による機器点検及び薬剤等の補充を行う。
2	薬注装置	〃
3	テレビ共同受信設備	目視による機器点検を行う。
4	インターホン設備	〃
5	I T V (監視カメラ) 設備	〃
6	オートリフター盤 (照明器具を含む)	盤自体の目視点検、照明器具の点検・整備を行う。
7	電動シャッター・防火シャッター等	機器の作動状況を目視により確認する。
8	コージェネレーション設備	目視による機器点検及び潤滑油等の補充を行う。
9	プール循環ろ過装置	〃
10	呼水槽 (プール用)	〃
11	照明制御盤	目視による機器点検を行う。
12	太陽光発電装置	〃
13	エレベーター設備	〃
14	電話設備	〃
15	中央監視設備 (機械) 及び自動制御設備	〃
16	中央監視設備 (電気) 及びリモートステーション盤	〃
17	自動ドア	機器の作動状況を目視により確認する。
18	雨水利用設備	目視による機器点検及び薬剤等の補充を行う。
19	池循環ろ過装置	〃
20	動力消防ポンプ設備	手動操作により、ポンプが起動するかどうか確認する。
21	各棟のファン類 (0.75KW未満)	目視による機器点検を行う。
22	各棟のファンコイルユニット	〃
23	各棟のパッケージ形エアコン (マルチ)	〃
24	各棟の貯湯式電気湯沸器	〃
25	拡声装置、入退出管理設備、表示設備、 出退表示設備、電装表示設備	〃
26	自動火災報告設備等消防設備	〃
27	その他の設備等	その都度、監督職員の指示に従うこと。

(注) 上記設備等の点検等については、メーカー等の点検保守基準に準拠すること。

## 害虫駆除面積表

棟名	作業場所	面積 (m <sup>2</sup> )	備考
管理棟	汚水槽	12.42	
	雑排水槽 1	35.00	
	雑排水槽 2	8.00	
	雑排水槽 3	8.00	
研修棟	汚水槽	40.50	
	雑排水槽 1	34.00	
	雑排水槽 2	32.00	
階段教室棟	雑排水槽 1	10.00	
	雑排水槽 2	10.00	
	雑排水槽 3	9.00	
	雑排水槽 4	9.00	
厚生棟	汚水槽 1	4.18	
	汚水槽 2	10.64	
	雑排水槽 1	3.00	
	雑排水槽 2	8.00	
	雑排水槽 3	8.00	
	雑排水槽 4	49.00	
体育館棟	汚水槽 1	4.18	
	汚水槽 2	4.18	
	汚水槽 3	10.64	
	雑排水槽 1	12.00	
	雑排水槽 2	12.00	
合 計		333.74	

## 空調フィルター整備状況

## 1 プレフィルター

サイズ	整備数量					合計
	階段教室	研修棟	管理棟	体育館	厚生棟	
610 × 610 × 20	64	61	22	35	38	220
610 × 305 × 20	23	36	14	7	15	95
420 × 420 × 20	-	226	-	-	24	250
420 × 210 × 20	-	70	-	-	-	70
450 × 450 × 20	16	-	-	-	-	16
560 × 540 × 15	8	-	-	-	-	8
450 × 320 × 15	12	-	-	-	-	12
490 × 490 × 15	16	-	-	-	-	16
430 × 370 × 15	-	-	4	-	-	4
500 × 370 × 15	-	-	3	-	-	3
480 × 420 × 15	-	-	6	-	-	6
500 × 450 × 15	-	-	8	-	-	8
550 × 380 × 15	-	3	-	-	-	3
460 × 310 × 15	-	48	-	-	-	48
390 × 360 × 15	-	93	-	-	-	93
470 × 440 × 15	-	8	-	-	-	8
500 × 500 × 15	-	12	-	-	-	12
460 × 450 × 15	-	16	-	-	-	16
470 × 410 × 15	-	8	-	-	-	8
395 × 385 × 15	-	8	-	-	-	8
合計	139	589	57	42	77	904

## 2 中性能フィルター

サイズ	整備数量					合計
	階段教室	研修棟	管理棟	体育館	厚生棟	
420 × 420 × 68	-	226	-	-	-	226
420 × 210 × 68	-	70	-	-	-	70
610 × 610 × 68	-	14	-	-	-	14
420 × 210 × 68	-	6	-	-	-	6
610 × 610 × 150	38	44	9	29	33	153
610 × 305 × 150	12	27	6	2	18	65
610 × 610 × 290	36	24	13	6	-	79
610 × 305 × 290	12	17	-	5	-	34
合計	98	428	28	42	51	647

## 日常点検リスト

平成 年 月 日( 曜日)

点検 No.	機 器 名 称	チ ェ ッ ク 項 目	基 準 値	記 録 ・ 確 認				
				No.1	No.2	No.3	No.4	
1	出力盤	積算熱量の記録	—	( )GJ				
2	発電基盤	故障表示は？	—	有 / 無	有 / 無	有 / 無	有 / 無	
		発電電力量の記録	—	kWh	kWh	kWh	kWh	
		運転時間の記録	—	時間	時間	時間	時間	
3	始動用直流電流源盤	運転ランプ点灯	点灯	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		故障・蓄電池温度上昇ランプ	消灯	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		蓄電池電圧値の記録	25~28V	V	V	V	V	
		電流値の記録	10A以下	A	A	A	A	
4	制御用直流電流源盤	運転ランプ点灯	点灯	良 / 否		良 / 否		
		故障・蓄電池温度上昇ランプ	消灯	良 / 否		良 / 否		
		負荷電圧値の記録	90~110V	V	V	V	V	
		電流値の記録	60A以下	A	A	A	A	
5	パッケージ内	給気圧力の記録	約0.15MPa	MPa	MPa	MPa	MPa	
		燃料ガス(副室)圧力の記録	約0.27	MPa	MPa	MPa	MPa	
		ガス供給圧力の確認	0.12~0.18MPa	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		エア防振圧力の確認	0.35~0.55MPa	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
6	ガス供給配管	ガス臭、水漏れ、油漏れは？	—	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		ガス検出器表示値の記録	—	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
		ガス供給弁	開	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
7	熱交換器(熱利用)	温度記録 ジャケット側(入/出)	(88/82)℃以下	℃/ °C	℃/ °C	℃/ °C	℃/ °C	
		水漏れはないか	—	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
8	熱交換器(放熱)	温度記録 クーラー側(入/出)	(88/82)℃以下	℃/ °C	℃/ °C	℃/ °C	℃/ °C	
		温度記録 冷却塔側(入/出)	(38/47)℃以下	℃/ °C	℃/ °C	℃/ °C	℃/ °C	
9	クーラー冷却水 循環ポンプ	入口圧力計の確認	約0MPa	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		出口圧力計の確認	約0.2MPa	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
10	ジャケット冷却水 循環ポンプ	異常音・振動、水漏れは？	—	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		入口圧力計の確認	約0MPa	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		出口圧力計の確認	約0.25MPa	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
11	ガス圧縮機	異常音・振動は？	—	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		圧力計の確認	約0.3MPa	良 / 否	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
12	クーラー冷却水 膨張タンク	水位の確認	—	良 / 否				
		水漏れは？	—	良 / 否				
13	ジャケット冷却水 膨張タンク	水位の確認	—	良 / 否				
		水漏れは？	—	良 / 否				
14	冷却塔	ポンプ	異常音・振動、水漏れは？	—	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		ファン	異常音、異常振動は？	—	良 / 否	良 / 否	良 / 否	
		流量計	排水量の記録	—	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
15	薬注装置	タンク	液面の記録	—	( )目盛り			
			液漏れは？	—	良 / 否			
		ポンプ 盤	異常音・振動、液漏れは？	—	良 / 否			
			電源ランプ	点灯	良 / 否			
			減液ランプ	消灯	良 / 否			
16	潤滑油タンク	ポンプ故障ランプ	消灯	良 / 否				
		レベル計指示値の記録	—	( )%				
17	防油堤	油漏れは？	—	良 / 否				
		雨水の排出	—	良 / 否				
18	空気圧縮機	異常音・振動、エア漏れは？	—	良 / 否				
		圧力計の確認	—	良 / 否				
19	空気槽	圧力計の確認	2.2~3.0MPa	良 / 否		良 / 否 (予備槽)		
20	給水メーター	給水量の記録	—	( )m <sup>3</sup>				



## CGS 点検整備表

YE-1-G-2-06

点検種別	点検周期	区分	主たる点検整備内容（詳細は点検整備表）	備考
A点検	1,000 時間毎	ガス機関 (ENG)	簡易点検（異音、異臭、異常振動他） L0 エLEMENT交換、チェックバルブ点検及びOリング交換、点火プラグ交換	
		発電機 (GEN)	簡易点検（異音、異常振動他） 軸受グリース補給	
B点検	2,000 時間毎	(ENG)	潤滑油交換、吸排気弁の点検・調整、ガバナ関係点検、バッテリー点検、各計器点検	A点検を含む
C点検	4,000 時間毎	(ENG)	チェックバルブ交換、ガス供給ユニット点検	A及びB点検を含む
D点検	8,000 時間毎	(ENG)	トップオーバーホール（シリンダヘッド、ピストン）、過給機整備、熱交換器整備、点火系統点検、空燃比装置点検、ガスコンプレッサオイル交換	A、B及びC点検を含む
		(GEN)	普通点検（遮断機動作確認、制御動作確認、総合運転確認）	
E点検	16,000 時間毎	(ENG)	オーバーホール（主要部品の取替）、ガスコンプレッサオーバーホール、各種ポンプ類整備	A、B、C及びD点検を含む
		(GEN)	精密点検（主要部の絶縁測定）、発電機及び「発電基盤内清掃総合試験	

## 機械室内床面積表

場 所	室内総面積(m <sup>2</sup> )	機械面積(m <sup>2</sup> )	床面積(m <sup>2</sup> )
研修棟7F空調機械室1	27.6	10.1	17.5
7F空調機械室2	29.5	12.6	16.9
6F空調機械室1	28.3	10.1	18.2
6F空調機械室2	29.5	12.7	16.8
5F空調機械室1	28.3	10.1	18.2
5F空調機械室2	29.5	13.4	16.1
4F空調機械室1	28.3	10.1	18.2
4F空調機械室2	29.5	13.4	16.1
3F空調機械室1	28.3	10.1	18.2
3F空調機械室2	29.5	13.2	16.3
2F空調機械室1	36.5	10.1	26.4
2F空調機械室2	36.5	10.4	26.1
2F空調機械室3	57.5	12.5	45.0
1F空調機械室1	41.7	9.7	32.0
1F空調機械室2	44.6	13.9	30.7
1F空調機械室3	46.1	12.7	33.4
B1F特高室	247.5	82.1	165.4
B1F非発室	56.0	24.7	31.3
B1F常発室	72.0	43.2	28.8
B1F変電室	134.0	52.8	81.2
B1F熱源室	466.0	105.8	360.2
B1F機械室	775.0	274.5	500.5
B1Fポンプ室	37.0	7.7	29.3
B1F炭酸ガス室	28.2	7.0	21.2
小 計	2,366.9	782.9	1,584.0

場 所	室内総面積(㎡)	機械面積(㎡)	床面積(㎡)
管理棟R Fファンルーム	7.9	1.1	6.8
5 F 空調機械室	25.8	12.0	13.8
4 F 空調機械室	25.8	12.0	13.8
3 F 空調機械室	25.8	12.0	13.8
2 F 空調機械室	25.8	12.0	13.8
B 1 F 空調機械室 1	79.0	33.8	45.2
B 1 F 空調機械室 2	86.9	29.5	57.4
B 1 F 変電室	82.5	28.1	54.4
小 計	359.5	140.5	219.0
厚生棟 2 F 空調機械室 1	18.3	8.2	10.1
2 F 空調機械室 2	25.7	5.1	20.6
1 F 空調機械室 1	66.9	25.9	41.0
1 F 空調機械室 2	18.4	2.8	15.6
B 1 F 空調機械室	63.3	19.3	44.0
小 計	192.6	61.3	131.3
階段 B 1 F 空調機械室 1	564.0	156.4	407.6
B 1 F 空調機械室 2	50.5	4.5	46.0
B 1 F 空調機械室 3	530.0	0.0	530.0
B 1 F 消火ポンプ室1	44.7	1.4	43.3
B 1 F 消火ポンプ室2	40.9	22.0	18.9
小 計	1,230.1	184.3	1,045.8
体育館 B 1 F 空調機械室	178.0	87.1	90.9
B 1 F ファンルーム1	2.4	0.0	2.4
B 1 F ファンルーム2	17.0	1.7	15.3
B 1 F プール機械室	44.2	9.5	34.7
B 1 F 変電所	44.2	14.0	30.2
小 計	285.8	112.3	173.5



場 所	室内総面積(m <sup>2</sup> )	機械面積(m <sup>2</sup> )	床面積(m <sup>2</sup> )
和光寮1F熱源室	44.0	14.4	29.6
1F変電室	44.8	15.4	29.4
船橋寮1F熱源室	44.0	14.4	29.6
1F変電室	44.8	15.4	29.4
若松寮1F熱源室	44.0	14.4	29.6
1F変電室	44.8	15.4	29.4
霞 寮1F熱源室	44.0	14.4	29.6
1F変電室	44.8	15.4	29.4
小 計	355.2	119.2	236.0
合 計	4,790.1	1,400.5	3,389.6

## 中央監視制御装置総合保守表

No.	ユニット	保守内容	点検周期
中央監視制御装置 (S a v i c - n e t 5 0 E V)			
1	MCU 分電ユニット (PDU)	(1) 受電インジケータ (ネオン管表示) 確認、調整 (2) 電源電圧の測定、調整 (3) 電源、接地端子等の確認、締めつけ	3か月に1回 年 1 回
2	MCU 無停電電源 (UPS)	(1) インジケータ (LED表示) 確認、調整 (2) バックアップ動作の確認 (3) 不良バックアップバッテリーの交	3か月に1回 年 1 回 必 要 時
3	MCU	(1) インジケータ (LED表示) 確認、調整 (2) システム起動/停止スイッチの動作確認、調整 (3) アラーム音量調整機能の確認、音量の調整 (4) ケーブル・コネクタ類の装着状態の確認 (5) 光磁気ディスクの機能確認 (6) ハードディスクドライブの機能確認 (7) フロッピーディスクドライブの機能確認 (8) 各部のクリーンアップ	3か月に1回 年 1 回 3か月に1回 半年に1回 年 1 回
4	MCU (TBU)	(1) モデム、インジケータ (LED表示) 確認、調整 (2) 各端子台の確認、締めつけ	3か月に1回 年 1 回
5	KB/MS/タッチスク リーン/マイク	(1) 次の機器の動作点検 ① タッチスクリーン ② キーボード ③ マイク ④ マウス (2) 各部のクリーンアップ	3か月に1回 年 1 回
6	CRT	(1) 電源スイッチによる消磁 (2) 設定要素のロック (保護) 確認 ① コンバージェンス (色ズレ、色ムラ) の確認 ② フォーカス確認、調整 (3) コントラスト・ブライートの調整 (4) 各部のクリーンアップ	半年に1回 年 1 回
7	ACM (エリアコントローラ)	(1) インジケータ (LED表示) 確認 (2) ケーブル・コネクタ類の装着状態確認 (3) 各端子台の締めつけ確認 (4) 各部のクリーンアップ	3か月に1回 年 1 回
8	A I C (エリアコントローラ)	(1) データファイルのバックアップ作成 (2) インジケータ (LED表示) 確認 (3) ケーブル・コネクタ類の装着状態確認 (4) 電源電圧の測定 (5) 伝送電圧の調整 (6) 各端子台の締めつけ確認 (7) 各部のクリーンアップ	3か月に1回 年 1 回
9	システム機能	(1) 監視機能の確認 (2) データ処理機能の確認 (3) データファイルのバックアップ作成 (4) システム構成機器管理機能の確認 (5) 時効確認 (6) プログラム機能の確認 (7) 音声録音機能の確認 (8) 二重化機能の確認	3か月に1回 年 1 回
10	リモートメンテナンス	(1) メンテナンス機能 ① HDD空き容量確認 ② HDDのディスク確認 ③ HDDの故障確認 ④ D/B管理点数確認 ⑤ D/B使用率確認 ⑥ S I - N E T状態確認 (通信状態の確認) (2) トラブルシュート機能 ① センター装置リセット機能確認 ② エラーログ履歴ファイル収集機能確認 ③ DST等のG/W部のエラーログ確認 ④ MCU内ファイル確認機能の確認	随 時

No.	ユニット	保守内容	点検周期
中央監視制御装置関連付属機器			
1	Savic-net用 プリンタ	(1) 外観点検 (2) テスト印字による印字品質確認 (3) 原点検出スイッチの動作確認 (4) カバーオープンスイッチの動作確認 (5) 操作パネルの機能確認 (6) 内部の異物、ほこり、汚れ除去 (7) ケーブル、コネクタ類の装着状態確認 (8) 冷却ファンの回転状態確認 (9) 各部のクリーンアップ ① 冷却ファン ② 電源部 ③ コントロールガード ④ 印字ヘッド (10) ネジ、ワシヤー、ナットの締めつけ確認 (11) グリスアップ (12) タイピングユニットの調整 (13) 電源電圧及びリップルの測定、調整	} 3か月に1回  } 半年に1回  } 年 1 回
2	ネオスクリーン	(1) 表示選択機能の確認 (2) 外部のクリーンアップ (3) 内部のクリーンアップ (4) LEDの表示状態確認 (5) ケーブル、コネクタ類の装着状態確認 (6) 電源、接地端子等の締めつけ確認 (7) 電源電圧の測定、調整 (8) コントラクトの確認、調整 (9) ダイアグノスティック機能による確認	} 半年に1回  } 年 1 回
3	CVCF	(1) 盤面表示灯の確認 (2) 外観点検 (3) インバータ出力電圧波形の確認 (4) 絶縁抵抗試験 (5) 定電圧特性試験	} 3か月に1回  } 年 1 回

## 基本保守表

No.	機 器	保 守 内 容	備 考
電気式制御機器			
1	温度調節器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) 配線端子のゆるみ点検及び増締 (4) 内部機械的可動部分の動作確認 (5) 比例帯又はディファレンシャルの調整 (6) 実測に対する点検校正 (7) 調節器と操作部等関連部とのループ作動点検 (8) 規定値の設定 (9) 最適値の設定 (10) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	
2	操作器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) リンケージ組付状態の確認及びブストローク調整・回転角度調整 (4) モーターの回転作動・回転角度の点検 (5) ポテンショメーター接触点の清掃及び点検 (6) バランシングリレー作動点検 (7) 調節器と操作器とのループ作動点検・調整 (8) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	
3	自動制御用調節弁	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) グランド部漏れ点検 (4) バルブストローク作動点検及び閉止位置での漏れ点検・調整 (5) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (6) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	
4	検出器・発信器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 配線端子のゆるみ点検及び増締 (3) 実測又は標準試験器による誤差点検及び校正 (4) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (5) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	
5	調節計	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) 配線端子のゆるみ点検及び増締 (4) 各設定(比例帯、積分値、微分値、不感帯、動作隙間)の確認調整 (5) 実測に対する点検校正 (6) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (7) 規定値の設定 (8) 最適値の設定 (9) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	
6	調節計 (プログラマブル式)	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) 配線端子のゆるみ点検及び増締 (4) 電源電圧・各制御電圧の点検 (5) 各ファイルのデリート状態及びエラー状態の確認 (6) 軽故障・アラーム状態・システムエラー値の点検・確認 (7) 制御パラメータ及び制御プログラムの作動の確認 (8) 上位伝送状態の点検校正 (9) 各入出力信号(発停・警報・アナログ)に対する調節計の作動点検 (10) 実測に対する点検校正 (11) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (12) 規定値の設定 (13) 最適値の設定 (14) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	

No.	ユニット	保守内容	備考
7	変換器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) 配線端子のゆるみ点検及び増締 (4) 電源・電圧の点検 (5) 標準試験器によるゼロ・スパン調整 (6) 各設定に対する出力信号の点検・調整 (7) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (8) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	
8	操作器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) リンケージ組付状態の確認及びストローク調整・回転角度の点検 (4) モーターの回転作動・回転角度の点検 (5) ポテンショメーター接触点の清掃及び点検 (6) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (7) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	
9	自動制御用調節弁	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) グランド部漏れ点検 (4) バルブストローク作動点検及び閉止位置での漏れ点検・調整 (5) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (6) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	
デジタル式制御機器			
1	コントローラ	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) 配線端子のゆるみ点検及び増締 (4) 電源電圧・各制御電圧の点検及びバックアップ電池の点検 (5) 各ファイルのデリート状態及びエラー状態の確認 (6) 軽故障・アラーム状態・システムエラー値の点検・確認 (7) 制御パラメータ及び制御プログラムの作動の確認 (8) 上位伝送状態の点検校正 (9) 各センサー・変換器との伝送状態の点検・確認 (10) アナログデータに対する誤差試験 (11) 各入出力信号（発停・警報・アナログ）に対する調節計の作動点検 (12) 検出器・コントローラ・変換器・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (13) 規定値の設定 (14) 最適値の設定 (15) 実制御における制御状態での点検・確認・調整	
管理計器			
1	カロリーメーター	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) 配線端子のゆるみ点検及び増締 (4) 流量発信器の出力波形の点検 (5) 標準試験器による演算出力信号の点検校正 (6) 温度検出器・流量検出器・受信部等関連部とのループ作動点検調整 (7) 実測温度及び実流量に対する出力信号の確認・調整	
2	煤煙濃度計	(1) 本体・投光器・受光器のクリーンアップ (2) 外観・内観及び取付状態の確認 (3) 端子・ねじ部のゆるみ点検 (4) 警報設定点の確認及び出力信号の点検 (5) 投光器の光度の点検 (6) 投光器・受光器・指示調節計のループ点検	
3	CO2濃度計	(1) 本体のクリーンアップ (2) 外観・内観及び取付状態の確認 (3) 端子・ねじ部のゆるみ点検 (4) 導圧管周りの点検 (5) 標準ガスによる出力特性点検 (6) 各フィルター類・消耗品の点検 (7) 制御作動状態の点検	

## 設備に係る保守態様表

場所	点検対象機器	機器区分	区分内訳	数量	保守の態様		点検周期	
					基本保守	簡易保守		
中央監視室	中央管制装置 (Savic-net50EV)	セントラルシステム本体	システムプログラムをはじめモニターキーボードを含む	2	別添2-1(H)「中央管制装置総合保守表」のとおり			
		セントラルシステム周辺機器	エリアコントローラマスタ	1				
			エリアコントローラ	8				
			メッセージプリンタ	1				
			ロギングプリンタ	1				
			ネオスクリーン(カラー)	5				
			無停電電源装置	2				
			BMS用コンソール	1				
			CRT/KB/MS(21)	2				
			レーザープリンタ	1				
			研修棟	熱源・ローカル一般機器				熱源制御1区分
圧力発信器	3							
差圧発信器	1							
DC24V電源	4							
Loセレクト	2							
デジタル指示調節器	9							
モータドライバー	9							
レシオバイアス	7							
アイソレータ	5							
パラマトリクスII	4							
IDCベーシックユニット	2							
デジタル積算熱量計(1)	17							
電磁流量計/変換器	19							
アクショネータモータ	1							
弁ヨーク	1							
複座弁	1							
モジュトロールモータ(1)	4							
弁リングージ(2)	4							
単座弁	4							
ロータリ形電動二方弁(1)	7							
電動ボール弁(2)	6							
蒸気用流量計	1							
加算器	1							
熱源制御2区分	圧力発信器	3						
	DC24V電源	3						
	デジタル指示調節器	2						
	IDCベーシックユニット	1						
	煤煙濃度計	1						
	モジュトロールモータ(1)	2						
	弁リングージ(2)	2						
	単座弁	2						
	電動ボール弁(1)	2						
	レベルスイッチ(1)	4						
冷却塔制御区分1	白金測温抵抗体(2)	12						
	温度調節器(1)	1						
	デジタル指示調節器	6						
	モニタースイッチ	9						
	アイソレータ	6						
	ミズコン調節器	3						
	電動式バタフライ弁(1)	3						
	電動式バタフライ弁(2)	3						
冷却塔制御区分2	白金測温抵抗体(2)	4						
	温度調節器(1)	1						
	デジタル指示調節器	2						
	ミズコン調節器	1						
	電動式バタフライ弁(1)	1						
	アクショネータモータ	1						
	弁ヨーク	1						
三方弁	1							
レベルスイッチ(2)	1							

場所	点検対象 機器	機器区分	区分内訳	数量	保守の態様		点検周期
					基本保守	簡易保守	
研 修 棟	熱源・ローカル一般機器	還水槽制御	液面調節器 電動ボール弁(1)	1 1			○ 年1回
		水槽監視区分1	ハ° 補取付形フロートレスリ- (2) 電動ボール弁(1)	6 6			
			水槽監視区分2	ハ° 補取付形フロートレスリ- (1)	6		
		水槽監視区分3	ハ° 補取付形フロートレスリ- (1)	23			
		空調機制御区分1	白金測温抵抗体(1)	27			
			室内形温度検出器(1)	99			
			露点発信器	13			
			アイソレータ	26			
			IDCベーシックユニット	119			
			ロータリ形電動二方弁(1)	131			
			モジュトロールモータ(1)	26			
			弁リンケージ(2)	26			
			単座弁	26			
			直結形ダンパ操作器	155			
			補助ポテンショメータ	106			
		微差圧スイッチ	119				
		空調機制御区分2	室内形温度検出器(1)	3			
			白金測温抵抗体(1)	3			
			室内形湿度発信器	3			
			IDCベーシックユニット	3			
			ロータリ形電動二方弁(2)	3			
			モジュトロールモータ(1)	6			
			弁リンケージ(2)	6			
			単座弁	6			
			直結形ダンパ操作器	3			
			室内形温度検出器(1)	3			
		空調機制御区分3	白金測温抵抗体(1)	3			
			室内形湿度発信器	3			
			CO2 濃度発信器	3			
			IDCベーシックユニット	3			
			ロータリ形電動二方弁(1)	3			
			モジュトロールモータ(1)	6			
			弁リンケージ(2)	6			
単座弁	6						
直結形ダンパ操作器	15						
補助ポテンショメータ	15						
微差圧スイッチ	3						
ファンコイルユニット制御区分1	挿入形温度検出器	1					
	デジタル指示調節器	1					
	小形電動ボール弁	1					
ファンコイルユニット制御区分2	小形電動ボール弁	11					
ファン発停制御	ファーマスタット	2					
外気温湿度計測	挿入形温湿度発信器	1					
計測系統	蒸気流量計	5					
	パルス変換器	5					
パッケージ制御	室内形温度検出器(1)	2					
	IDCベーシックユニット	2					
漏水監視	漏水検出器	3					
蒸気安全弁警報監視	圧力調節器	10					
自動制御盤		1					
管 理 棟	熱源・ローカル一般機器	空調機制御区分1	室内形温度検出器(1)	1		○ 年1回	
			室内形湿度発信器	1			
			IDCベーシックユニット	1			
			ロータリ形電動二方弁(1)	1			
			モジュトロールモータ(1)	2			
			弁リンケージ(2)	2			
			単座弁	2			
			直結形ダンパ操作器	1			
微差圧スイッチ	1						

場所	点検対象 機器	機器区分	区分内訳	数量	保守の態様		点検周期
					基本保守	簡易保守	
管 理 棟	熱源・ローカル一般機器	空調機制御区分2	白金測温抵抗体(1)	5	○		年1回
			室内形温度検出器(2)	31			
			露点発信器	5			
			アイソレータ	10			
			IDCベーシックユニット	10			
			VAV用IRC	31			
			温度設定器	31			
			直結形ダンパ操作器	25			
			補助ポテンシオメータ	5			
			ロータリ形電動二方弁(1)	5			
			モジュトロールモータ(1)	10			
			弁リンケージ(2)	10			
			単座弁	10			
			空調機制御区分3	室内形温度検出器(1)			
		室内形湿度発信器		1			
		CO2濃度発信器		1			
		IDCベーシックユニット		1			
		ロータリ形電動二方弁(1)		1			
		モジュトロールモータ(1)		2			
		弁リンケージ(2)		2			
		単座弁		2			
		直結形ダンパ操作器		5			
		補助ポテンシオメータ		5			
		空調機制御区分4	白金測温抵抗体(1)	1			
			室内形温度検出器(2)	4			
			露点発信器	1			
			アイソレータ	1			
			IDCベーシックユニット	1			
			VAV用IRC	6			
			温度設定器	4			
			ロータリ形電動二方弁(1)	1			
			モジュトロールモータ(2)	2			
			弁リンケージ(1)	2			
			単座弁	2			
			直結形ダンパ操作器	1			
			微差圧スイッチ	1			
			空調機制御区分5	室内形温度検出器(1)			1
		白金測温抵抗体(2)		1			
		室内形湿度発信器		1			
		IDCベーシックユニット		1			
		モジュトロールモータ(2)		1			
		弁リンケージ(1)		1			
		三方弁		1			
		直結形ダンパ操作器		1			
		微差圧スイッチ		1			
		屋内温度センサ		1			
		冷却塔制御	白金測温抵抗体(2)	4			
温度調節器(1)	1						
デジタル指示調節器	2						
ミズコン調節器	1						
モジュトロールモータ(2)	1						
弁リンケージ(1)	1						
三方弁	1						
電動ボール弁(1)	1						
レベルスイッチ(2)	1						
ファンコイルユニット制御区分1	挿入形温度検出器	1					
	デジタル指示調節器	1					
	モジュトロールモータ(1)	1					
	弁リンケージ(2)	1					
	単座弁	1					



場所	点検対象機器	機器区分	区分内訳	数量	保守の態様		点検周期
					基本保守	簡易保守	
管理棟	熱源・ローカル一般機器	ファンコイルユニット制御区分2	小型電動ボール弁	323	○	年1回	
		ファン発停制御区分1	ファーマスタット	2			
		ファン発停制御区分2	ファーマスタット	1			
		蒸気安全弁警報監視	圧力調整器	1			
		計測系統	白金測温抵抗体(2)	2			
			デジタル積算熱量計(2)	1			
			電磁流量計/変換器	1			
			蒸気流量計	1			
			パルス変換器	1			
		ルームエアコンスイッチ	湿度調節器	1			
		水槽監視	液面リレー/電極棒	9			
自動制御盤		1					
階段教室棟	熱源・ローカル一般機器	空調機制御区分1	室内形温度検出器(1)	16	○	年1回	
			白金測温抵抗体(1)	4			
			室内形湿度発信器	16			
			CO2濃度発信器	4			
			IDCベーシックユニット	4			
			ロータリ形電動二方弁(1)	4			
			モジュトロールモータ(1)	8			
			弁リンケージ(2)	8			
			単座弁	8			
			直結形ダンパ操作器	62			
			補助ポテンシオメータ	12			
		微差圧スイッチ	4				
		空調機制御区分2	室内形温度検出器(1)	3			
			白金測温抵抗体(1)	9			
			室内形湿度発信器	3			
			挿入形湿度発信器	2			
			IDCベーシックユニット	7			
			ロータリ形電動二方弁(1)	7			
			モジュトロールモータ(1)	7			
			弁リンケージ(2)	7			
			単座弁	7			
			直結形ダンパ操作器	21			
			空調機制御区分3	室内形温度検出器(1)			4
		白金測温抵抗体(1)		1			
		室内形湿度発信器		4			
		CO2濃度発信器		1			
		IDCベーシックユニット		1			
		ロータリ形電動二方弁(1)		1			
		モジュトロールモータ(1)		2			
		弁リンケージ(2)		2			
		単座弁		2			
		直結形ダンパ操作器		9			
		補助ポテンシオメータ		3			
		微差圧スイッチ	1				
		蒸気安全弁警報監視	圧力調節器	2			
		ファンコイルユニット制御区分1	挿入形温度検出器	4			
			デジタル指示調節器	4			
			モジュトロールモータ(1)	4			
			弁リンケージ(2)	4			
			単座弁	4			
		ファンコイルユニット制御区分2	挿入形温度検出器	1			
			デジタル指示調節器	1			
			小形電動ボール弁	1			
ファンコイルユニット制御区分3	小形電動ボール弁	9					
水槽監視区分1	液面リレー/電極棒	14					
水槽監視区分2	パネル取付形フロートスリレ(2)	2					
計測系統	白金測温抵抗体(2)	4					
	デジタル積算熱量計(1)	2					
	電磁流量計/変換器	2					
	蒸気流量計	2					
	パルス変換器	2					
自動制御盤		1					

場所	点検対象 機器	機器区分	区分内訳	数量	保守の様様		点検周期
					基本保守	簡易保守	
厚 生 棟	熱 源 ・ ロ ー カ ル 一 般 機 器	空調機制御区分 1	白金測温抵抗体(1)	1	○		年 1 回
			アイソレータ	2			
			IDCベーシックユニット	1			
			I V C	1			
			ロータリ形電動二方弁(2)	1			
			直結形ダンパ操作器	1			
			微差圧スイッチ	1			
		空調機制御区分 2	室内形温度検出器(1)	2			
			室内形湿度発信器	2			
			IDCベーシックユニット	2			
			ロータリ形電動二方弁(1)	2			
			モジュトロールモータ(1)	4			
			弁リンケージ(2)	4			
			単座弁	4			
			直結形ダンパ操作器	2			
		微差圧スイッチ	2				
		空調機制御区分 3	室内形温度検出器(1)	6			
			室内形湿度発信器	6			
			IDCベーシックユニット	6			
			ロータリ形電動二方弁(1)	6			
			モジュトロールモータ(1)	12			
			弁リンケージ(2)	12			
			単座弁	12			
			直結形ダンパ操作器	18			
		微差圧スイッチ	6				
		空調機制御区分 4	白金測温抵抗体(1)	1			
			露点発信器	1			
			アイソレータ	1			
			IDCベーシックユニット	1			
			I V C	6			
			ロータリ形電動二方弁(1)	1			
			モジュトロールモータ(1)	2			
			弁リンケージ(2)	2			
			単座弁	2			
			直結形ダンパ操作器	1			
		微差圧スイッチ	1				
		空調機制御区分 5	室内形温度検出器(1)	2			
			室内形湿度発信器	2			
			CO2 濃度発信器	1			
			アイソレータ	2			
			IDCベーシックユニット	2			
			ロータリ形電動二方弁(1)	1			
			モジュトロールモータ(1)	4			
			弁リンケージ(2)	4			
			単座弁	4			
			直結形ダンパ操作器	8			
			補助ポテンショメータ	4			
微差圧スイッチ	2						
空調機制御区分 6	白金測温抵抗体(1)	1					
	露点発信器	1					
	IDCベーシックユニット	1					
	ロータリ形電動二方弁(1)	1					
	モジュトロールモータ(1)	2					
	弁リンケージ(2)	2					
	単座弁	2					
	直結形ダンパ操作器	1					
微差圧スイッチ	1						
ファンコイルユニッ ト制御区分 1	室内形温度検出器(1)	2					
	挿入形温度検出器	2					
	デジタル指示調節器	2					
	モジュトロールモータ(1)	4					
	弁リンケージ(2)	4					
単座弁	4						

場所	点検対象 機器	機器区分	区分内訳	数量	保守の態様		点検周期
					基本保守	簡易保守	
厚生棟	熱源・ローカル一般機器	ファンコイルユニット制御区分2	室内形温度検出器(1)	11	○	年1回	
			挿入形温度検出器	7			
			デジタル指示調節器	11			
			小形電動ボール弁	18			
		ファンコイルユニット制御区分3	小形電動ボール弁	17			
			ファンコイルユニット制御区分4	室内形温度検出器(1)			5
		デジタル指示調節器		5			
		小形電動ボール弁		16			
		パッケージ制御	室内形温度検出器(1)	1			
			IDCベーシックユニット	1			
		計測系統	蒸気安全弁警報監視	圧力調節器			1
				白金測温抵抗体(2)			30
				デジタル積算熱量計(1)			15
				電磁流量計/変換器			15
				蒸気流量計			7
				パルス変換器			7
水槽監視 自動制御盤		液面リレー/電極棒	10				
			1				
体育館	熱源・ローカル一般機器	空調機制御区分1	白金測温抵抗体(1)	4	○	年1回	
			挿入形湿度発信器	2			
			IDCベーシックユニット	2			
			モジュトロールモータ(1)	4			
			弁リンケージ(2)	4			
			単座弁	4			
			直結形ダンパ操作器	19			
			補助ポテンショメータ	6			
			ロータリ形電動二方弁(1)	2			
			微差圧スイッチ	2			
		空調機制御区分2	白金測温抵抗体(1)	1			
			IDCベーシックユニット	1			
			直結形ダンパ操作器	1			
			ロータリ形電動二方弁(1)	1			
			微差圧スイッチ	1			
		空調機制御区分3	白金測温抵抗体(1)	1			
			挿入形湿度発信器	1			
			IDCベーシックユニット	1			
			ロータリ形電動二方弁(1)	1			
			モジュトロールモータ(1)	2			
			弁リンケージ(2)	2			
			単座弁	2			
		直結形ダンパ操作器	2				
		空調機制御区分4	微差圧スイッチ	1			
		貯湯槽制御		白金測温抵抗体(2)			5
				デジタル指示調節器			2
				ロータリ形電動二方弁(1)			2
		ファン発停制御		ファーマスタット			1
				白金測温抵抗体(1)			2
		熱交換器制御区分1		デジタル指示調節器			1
ロータリ形電動二方弁(1)	1						
白金測温抵抗体(2)	2						
熱交換器制御区分2		デジタル指示調節器	1				
		ロータリ形電動二方弁(1)	1				
		白金測温抵抗体(1)	4				
計測系統		デジタル積算熱量計	2				
		電磁流量計/変換器	2				
		蒸気流量計	1				
		パルス変換器	1				
		水槽監視	液面リレー/電極棒	17			
蒸気安全弁警報監視 自動制御盤		圧力調節器	1				
			1				

場所	点検対象 機器	機器区分	区分内訳	数量	保守の態様		点検周期
					基本保守	簡易保守	
学 寮 棟	熱源・ローカル一般機器	ファンコイルユニット制御	温度調節器	8		○	年1回
			ロータリ形電動二方弁	4			
		特ファンコイル制御	温度設定器	16			
			デジタル指示調節器	8			
			ロータリー形電動二方弁	8			
		貯湯槽制御	白金測温抵抗体	16			
			デジタル指示調節器	8			
			ロータリ形電動二方弁	8			
		ファン発停制御	ファーマスタット	8			
		バルブ開閉切換	電動式バタフライ弁	20			
			白金測温抵抗体	16			
		計測系統	デジタル積算熱量計	8			
			電磁流量計／変換器	8			
			水槽監視	液面リレー／電極棒			
		自動制御盤		1			

## 簡易保守表

No.	機 器	保 守 内 容	備 考
電気式制御機器			
1	温度調節器 湿度調節器 圧力調節器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) 内部機械的可動部分の動作確認 (4) 比例帯又はディファレンシャルの調整 (5) 調節器と操作部等関連部とのループ作動点検 (6) 規定値の設定	
2	操作器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) バランシングリレー作動点検 (4) 調節器と操作器とのループ作動点検・調整	
3	自動制御用調節弁	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) グランド部漏れ点検 (4) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整	
4	検出器・発信器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整	
5	調節計	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) 各設定(比例帯、積分値、微分値、不感帯、動作隙間)の確認調整 (4) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (5) 規定値の設定	
6	調節計 (プログラマブル式)	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) 軽故障・アラーム状態・システムエラー値の点検・確認 (4) 上位伝送状態の点検校正 (5) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (6) 規定値の設定	
7	変換器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整	
8	操作器	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整	
9	自動制御用調節弁	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) グランド部漏れ点検 (4) 検出器又は発信器・調節計・操作部等関連部とのループ作動点検調整	
デジタル式制御機器			
1	コントローラ	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) 外観のクリーンアップ (3) 軽故障・アラーム状態・システムエラー値の点検・確認の点検 (4) 上位伝送状態の点検校正 (5) 発信器・コントローラ・変換器・操作部等関連部とのループ作動点検調整 (6) 規定値の設定	

No.	ユニット	保 守 内 容	備 考
管理計器			
1	カロリメーター	(1) 外観目視点検及び取付状態の確認 (2) じんあいの除去 (3) 配線端子のゆるみ点検及び増縮 (4) 流量発信器の出力波形の点検 (5) 標準試験器による演算出力信号の点検校正 (6) 温度検出器・流量検出器・受信部等関連部とのループ作 動点検調整 (7) 実測温度及び実流量に対する出力信号の確認・調整	
2	煤煙濃度計	(1) 本体・投光器・受光器のクリーンアップ (2) 外観・内観及び取付状態の確認 (3) 警報設定点の確認及び出力信号の点検 (4) 投光器・受光器・指示調節計のループ点検	
3	CO <sub>2</sub> 濃度計	(1) 外観のクリーンアップ (2) 外観・内観及び取付状態の確認 (3) 導圧管周りの点検 (4) 各フィルター類・消耗品の点検 (5) 制御作動状態の点検	

## 点検保守仕様機器対象表

機器名称	型番	点検保守対象機器	備考
<b>A. 中央管制装置(savic-net50EV)</b>			
メインコンソール	MCU	中央管制装置savic-net50EV ・MCU1～4項目 ・システム機能 ・リモートメンテナンス	
MCUに含む	CRT/KB/MS	中央管制装置savic-net50EV ・KB/MS/タッチスクリーン/マイク ・CRT	
エリアコントローラマスタ	ACM	中央管制装置savic-net50EV ・ACM(エリアコントローラマスタ)	
エリアコントローラ	AIC	中央管制装置savic-net50EV ・AIC(エリアコントローラ)	
メッセージプリンタ	MPR	savic-net用プリンタ	
ロキングプリンタ	LPR	savic-net用プリンタ	
ネオスクリーン(カラー)	NS-C	ネオスクリーン	
無停電電源装置	MB5000	SAVICシリーズ用CVCF	
BMS用コンソール	MBS-MCL	BMS用コンソール ・本体 ・システム機能	
CRT/KB/MS(21)	MMU	BMS用コンソール ・本体 ・システム機能	
レーザープリンタ	LBP	レーザープリンタ	
<b>B. 熱源・ローカル一般機器</b>			
温度調節器(1)	T675A	電気式制御機器・温度調節器	
温度調節器(2)	T991A	電気式制御機器・温度調節器	
ファームスタット	T631C	電気式制御機器・温度調節器	
湿度調節器	H615A	電気式制御機器・湿度調節器	
白金測温抵抗体(1)	TY7700B	電子式制御機器・検出器	
白金測温抵抗体(2)	TY7701B	電子式制御機器・検出器	
挿入形温度検出器	TY7800C	電子式制御機器・検出器	
室内形温度検出器(1)	TY7204A	電子式制御機器・検出器	
室内形温度検出器(2)	TY7201B	電子式制御機器・検出器	
挿入形湿度発信器	HY7014C	電子式制御機器・発信器	
露点発信器	HY7016C	電子式制御機器・発信器	
挿入形温湿度発信器	HY7017A	電子式制御機器・発信器	
室内形湿度発信器	HY7200A	電子式制御機器・発信器	
圧力発信器	JTG	電子式制御機器・発信器	
差圧発信器	JTD	電子式制御機器・発信器	
電磁流量計/変換器	KID/KIX	電子式制御機器・検出器 電子式制御機器・変換器	
蒸子用流量計	*VXW	電子式制御機器・検出器	
圧力調節器	L404F	電気式制御機器・圧力調節器	
CO2濃度発信器	CY7000A	管理計器・CO2濃度計	
漏水検出器	WLS302C	電子式制御機器・検出器	
微差圧スイッチ	PYY-CL13	電子式制御機器・検出器	

機器名称	型番	点検保守対象機器	備考
ミスコン調節器	R7010B	電子式制御機器・調節計	
液面調節器	GYYSL43	電子式制御機器・調節計	
デジタル積算熱量計(1)	WTY7100A	管理計器・カロリーメータ	
デジタル積算熱量計(2)	WTY7101A	管理計器・カロリーメータ	
レソバマス	RY7910B	電子式制御機器・変換器	
DC24V電源	RY7910D	電子式制御機器・変換器	
Loセクタ	RY7910L	電子式制御機器・変換器	
モニタスイッチ	RY7910M	電子式制御機器・変換器	
アイソレータ	RY7910S	電子式制御機器・変換器	
デジタル指示調節器	R31	電子式制御機器・調節計(プログラマブル)	
モータドライバ	RN796A	電子式制御機器・調節計	
加算器	*1	電子式制御機器・調節計	
パルス変換器	*IP51FZC	電子式制御機器・変換器	
温度設定器	QY7205A	電子式制御機器・調節計	
パラマトリクスII	WY7041	デジタル式制御機器・コントローラ	
IDCベシックユニット	WY7211A	デジタル式制御機器・コントローラ	
VAV用IRC	WY7106B	デジタル式制御機器・コントローラ	
IVC	WY7206A	デジタル式制御機器・コントローラ	
レベルスイッチ(1)	MC150	電子式制御機器・調節計	
レベルスイッチ(2)	*LC	電子式制御機器・調節計	
パネル取付形フロートレリレー(1)	WLS211B	電子式制御機器・検出器	
パネル取付形フロートレリレー(2)	WLS261B	電子式制御機器・検出器	
補助ポテンシオメータ	QY9000A	電気式制御機器・操作器	
液面リレー/電極棒	*LF	電子式制御機器・検出器	
煤煙濃度計	GYYS2000	管理計器・煤煙濃度計	
アクションエータモータ	M940B	電子式制御機器・操作器	
モジュールモータ(1)	M6285A	電子式制御機器・操作器	
モジュールモータ(2)	M904F	電子式制御機器・操作器	
ロータリ形電動二弁式(1)	VY5110A	電子式制御機器・操作器 電子式制御機器・自動制御用調節弁	
ロータリ形電動二弁式(2)	VY5110B	電子式制御機器・操作器 電子式制御機器・自動制御用調節弁	
小形電動ホール弁	VY6010A	電気式制御機器・自動制御用調節弁	
電動ホール弁(1)	VY6100D	電気式制御機器・自動制御用調節弁	
電動ホール弁(2)	*BV1	電気式制御機器・自動制御用調節弁	
電動式バタフライ弁(1)	VY6900D	電子式制御機器・操作器 電子式制御機器・自動制御用調節弁	
電動式バタフライ弁(2)	VY9920A	電子式制御機器・操作器 電子式制御機器・自動制御用調節弁	
直結形ダンパ操作器	MY6040A	電気式制御機器・操作器	
弁ヨーク	QN130B	アクションエータモータ(M940B)に含む	
弁リンケージ(1)	Q455C	電子式制御機器・操作器	
弁リンケージ(2)	Q455F	電子式制御機器・操作器	
単座弁	V5063A	電子式制御機器・自動制御用調節弁	
複座弁	V5064A	電子式制御機器・自動制御用調節弁	
三方弁	V5065A	電子式制御機器・自動制御用調節弁	



(別添5)

## 消火器（小型）点検実施計画

(単位:本)

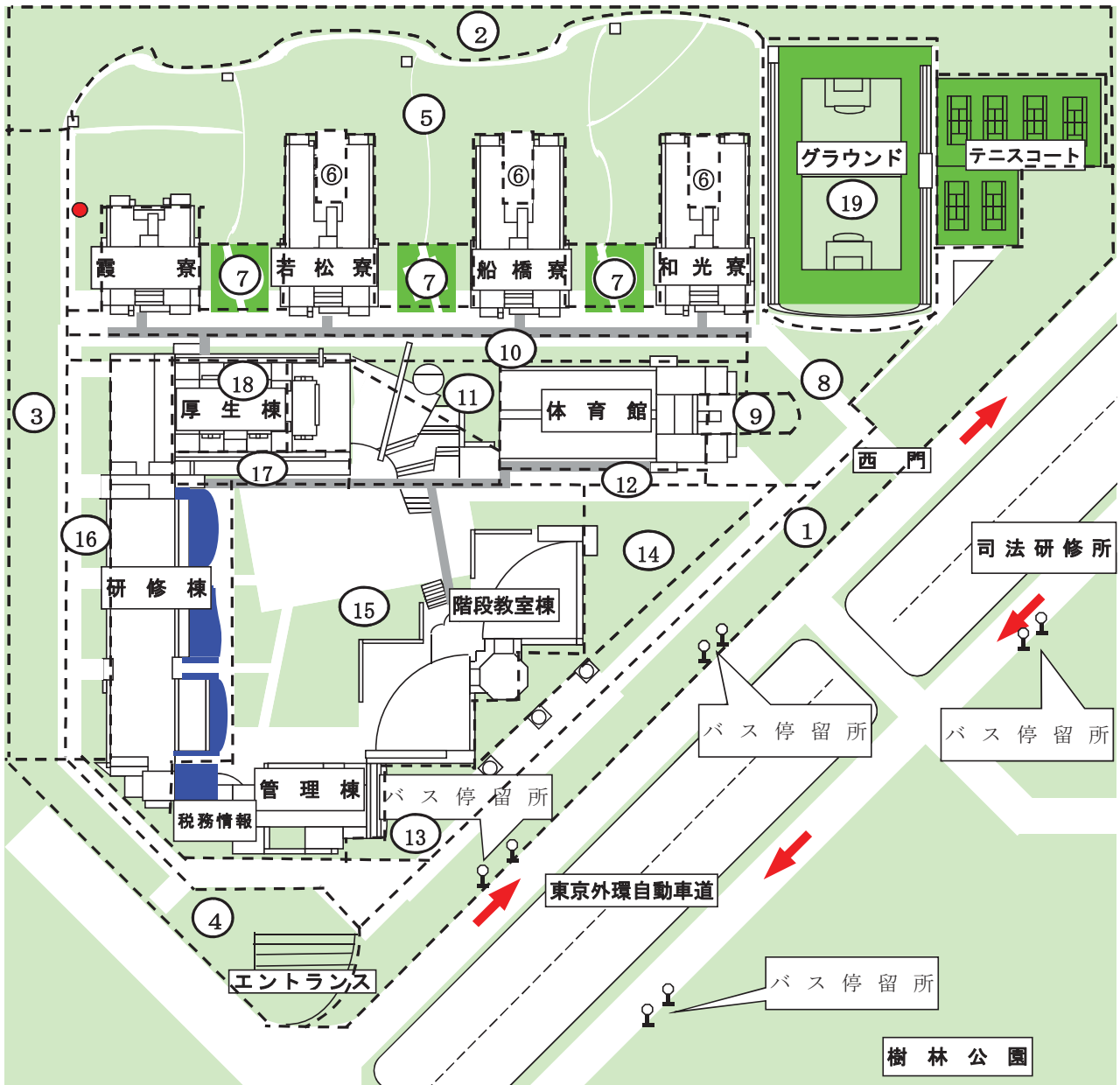
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	計
研修棟	B1F・1F				28		98
	2F					13	
	3・4F	21					
	5・6F		20				
	7・8F			16			
管理棟	B1F				10		36
	1F					8	
	2F	4					
	3・4F		9				
	5・6F			5			
厚生棟	B1F				13		31
	1F					9	
	2F	9					
階段教室棟	B1F				6		33
	1F					14	
	2F	4					
	3F		9				
体育館	B1F				13		28
	1F					9	
	2F	6					
霞寮	1F				6		45
	2F					6	
	3・4F	8					
	5・6F		8				
	7～RF			17			
若松寮	1F				8		65
	2F					8	
	3～5F	18					
	6・7F		12				
	8～RF			19			
船橋寮	1F				8		65
	2・3F					14	
	4・5F	12					
	6～8F		18				
	9～RF			13			
和光寮	1F				8		65
	2・3F					14	
	4・5F	12					
	6～8F		18				
	9～RF			13			
共同溝			1			1	
年度別機器点検実施本数計		94	94	84	100	95	467

## 点検保守要領一覧表

設 備 名	点 検 保 守 要 領	点 検 周 期
流量調整槽	流入原水の状況確認(注水量)	日常
	槽内水位、フロートスイッチの状態確認	日常
	原水ポンプの運転確認(振動・騒音)	日常
	曝気攪拌状況の確認	日常
	攪拌ブロワの作動確認及び注油	日常
	油脂等の堆積状況の確認	日常
	発泡状況の確認	日常
	槽内の清掃一式	1回/年
微細目自動スクリーン	スクリーン残 の処理	日常
	スクリーン駆動チェーンの作動確認	日常
消泡剤注入装置	注入ポンプの作動確認	日常
	薬注量の適正状況確認及び調整	日常
	薬剤残存量の確認及び補充	適宜
生物反応槽	油脂分解 進剤等の注入	適宜
	薬注量の適正状況確認及び調整	日常
	薬剤残存量の確認及び補充	日常
	フロックの形成状況の確認	日常
	各機器の連動運転確認	日常
	汚泥沈殿・分離状況の確認	日常
	汚泥返送の状況	日常
沈殿槽	排泥装置の作動確認	日常
	スカム除去装置の作動確認	日常
	Vノッチ箇所清掃	日常
	沈殿汚泥の堆積状況の確認	日常
油分解槽	回転円板の作動確認	日常
	洗浄装置の作動確認	日常
処理水槽 (常時汚泥貯槽として使用)	処理水槽の原水状況確認	日常
	攪拌装置の作動確認	日常
	水位計の状態確認	日常
	汚泥の堆積状況の確認	日常
	沈殿汚泥の搬出処理(予定量 30 m <sup>3</sup> /年)	3回/年

設 備 名	点 検 保 守 要 領	点 検 周 期
放流ポンプ槽	放流槽の原水状況確認	日常
	放流ポンプの運転確認	日常
	液面制御・フロートスイッチの状態確認	日常
	流量計の作動確認	日常
	浮上物及び沈殿物の状態確認	日常
脱臭設備	脱臭ファンの運転確認	日常
	処理風量の確認	日常
	マノメータ指示値の確認	日常
	ドレン排水の状態確認	日常
	ミストセパレータのエレメント清掃	日常
	臭気状態の確認	日常
	脱臭剤の交換	1回/年
制御盤	盤内湿気の有無確認	日常
	盤内機器の状況確認	日常
	配線接続状況の確認	日常
	機器全般の電流値測定	日常
	機器全般の絶縁測定	日常
	放流水の記録計用紙の補充・交換	適宜
水質分析	流入原水の採水分析	1回/月
	放流水の採水分析	1回/月
厨房排水管	高圧洗浄	2回/年

# 緑地維持管理作業工区図



## 作業区分・回数表

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
工区																				
樹		1		1																
高生垣刈込み																				
低木刈込み(1)	3																			
低木刈込み(2)	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
地被類縁刈り	3	3	3	3	3			3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
地被類手入れ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
植込地除草(1)				6			6					6			6					
植込地除草(2)	3	3	3	3	3	3		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
病虫害防除(1)		4	4			4			4				4							
病虫害防除(2)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
施肥	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
剪定	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
芝刈り	12							12	12					12	12	12				12 (11)
目土掛け	1							1	1					1	1	1				1 (2)
除草	4							4	4					4	4	4				4 (4)
エアレーション																				0 (1)
病虫害防除	2							2	2					2	2	2				2 (4)
除草剤散布	3							3	3					3	3	3				3 (3)
施肥	1							1	1					1	1	1				1 (5)
植栽				4											1					
巡回監視	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

(注1) 1工区欄の低木刈込み(1)は、ナワシログミのみ。

(注2) 19工区欄のカッコ書の数字は、グラウンド部分の芝生の作業回数を示す。



## 施工対象数量表

## ①工区

## 低木刈込み(1)

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	509.8	

## 低木刈込み(2)

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	490.6	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	374.0	

## 地被類縁刈り

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヘリックス		m	293.7	
地被	カナリエンシス		m	1,138.9	

## 植込地除草(2) (人力)

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
無	無		m <sup>2</sup>	251.3	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	509.8	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	490.6	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	374.0	

## 病虫害防除(2)・施肥

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アカマツ	C 60cm以上	本	3.0	
高木	アカメガシワ	C 60cm未満	本	4.0	
高木	アカメガシワ	C 60cm以上	本	9.0	
高木	アラカシ	C 60cm未満	本	26.0	
高木	イヌシデ	C 60cm未満	本	1.0	
高木	イヌシデ	C 60cm以上	本	1.0	
高木	イヌツゲ	C 60cm以上	本	2.0	
高木	イロハモミジ	C 60cm未満	本	25.0	
高木	イロハモミジ	C 60cm以上	本	4.0	
高木	エノキ	C 60cm未満	本	12.0	
高木	エノキ	C 60cm以上	本	17.0	
高木	オオモミジ	C 60cm以上	本	1.0	
高木	オトメツバキ	C 60cm以上	本	10.0	
高木	ガマズミ	C 60cm未満	本	0.0	
高木	クスノキ	C 60cm以上	本	14.0	
高木	クリ	C 60cm未満	本	1.0	
高木	クリ	C 60cm以上	本	3.0	
高木	ケヤキ	C 60cm未満	本	2.0	
高木	ケヤキ	C 60cm以上	本	5.0	
高木	コナラ	C 60cm未満	本	1.0	
高木	コナラ	C 60cm以上	本	3.0	
高木	コブシ	C 60cm以上	本	2.0	
高木	ザイフリボク	C 60cm以上	本	1.0	
高木	サワラ	C 60cm未満	本	6.0	
高木	サワラ	C 60cm以上	本	5.0	
高木	シラカシ	C 60cm未満	本	48.0	
高木	シラカシ	C 60cm以上	本	5.0	
高木	スダジイ	C 60cm未満	本	13.0	
高木	ソメイヨシノ	C 60cm未満	本	4.0	
高木	ソメイヨシノ	C 60cm以上	本	40.0	
高木	タブノキ	C 60cm未満	本	1.0	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	ハクモクレン	C 60cm未満	本	8.0	
高木	ヒサカキ	C 60cm以上	本	1.0	
高木	ヒマラヤスギ	C 60cm以上	本	24.0	
高木	マテバシイ	C 60cm未満	本	20.0	
高木	ミズキ	C 60cm未満	本	13.0	
高木	ミズキ	C 60cm以上	本	30.0	
高木	ムクノキ	C 60cm未満	本	3.0	
高木	ムクノキ	C 60cm以上	本	4.0	
高木	モチノキ	C 60cm未満	本	1.0	
高木	モチノキ	C 60cm以上	本	1.0	
高木	ヤブツバキ	C 60cm未満	本	1.0	
中木	アオキ	H 1m~2m未満	本	0.0	
中木	アオキ	H 2m~3m未満	本	2.0	
中木	ウバメガシ	H 1m~2m未満	本	27.0	
中木	キンモクセイ	H 1m~2m未満	本	4.0	
中木	キンモクセイ	H 2m~3m未満	本	0.0	
中木	サザンカ	H 1m~2m未満	本	17.0	
中木	サザンカ	H 2m~3m未満	本	24.0	
中木	サンゴジュ	H 1m~2m未満	本	0.0	
中木	サンゴジュ	H 2m~3m未満	本	19.0	
中木	マサキ	H 1m~2m未満	本	0.0	
中木	マサキ	H 2m~3m未満	本	27.0	
中木	ヤブツバキ	H 2m~3m未満	本	15.0	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	509.0	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	490.6	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	374.0	
地被	カナリエンシス		m <sup>2</sup>	4,486.6	
地被	ヘリックス		m <sup>2</sup>	261.6	

芝生管理

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	477.8	グラウンド以外

## ②工区

高生垣刈込み

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
中木	シラカシ高垣		m	208.0	

低木刈込み(2)

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ・ニシキギ・ハナニラ・シラン		m <sup>2</sup>	63.2	
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	210.8	
低木	コデマリ		m <sup>2</sup>	45.5	
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	363.0	
低木	タニウツギ・ムラサキシキブ・ホトトギス・クサソテツ		m <sup>2</sup>	65.8	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	74.6	
低木	ハギ		m <sup>2</sup>	118.6	
低木	ハギ・マユミ・ヤマツツジ・ヒガンバナ		m <sup>2</sup>	101.1	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	311.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	1,390.0	
低木	ミツバツツジ・マンサク・ヤマブキ・シャガ		m <sup>2</sup>	95.2	
低木	ヤマツツジ		m <sup>2</sup>	55.0	
低木	ヤマブキ		m <sup>2</sup>	95.8	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	23.0	



地被類縁刈り

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンス		m	1,001.7	
地被	ヘリックス		m	50.0	

地被類手入れ

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コクマザサ		m <sup>2</sup>	2,743.0	

植込地除草（2）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ・ニシキギ・ハナニラ・シラン		m <sup>2</sup>	63.2	
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	210.8	
低木	コデマリ		m <sup>2</sup>	45.5	
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	363.0	
低木	タニウツギ・ムラサキシキブ・ホトトギス・クサソテツ		m <sup>2</sup>	65.8	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	74.6	
低木	ハギ		m <sup>2</sup>	118.6	
低木	ハギ・マユミ・ヤマツツジ・ヒガンバナ		m <sup>2</sup>	101.1	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	311.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	1,390.0	
低木	ミツバツツジ・マンサク・ヤマブキ・シャガ		m <sup>2</sup>	95.2	
低木	ヤマツツジ		m <sup>2</sup>	55.0	
低木	ヤマブキ		m <sup>2</sup>	95.8	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	23.0	

病虫害防除（1）（2）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アカマツ	C=60 c m以上	本	6.0	
高木	アラカシ	C=60 c m未満	本	22.0	
高木	イヌザクラ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	イヌザクラ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	イヌシデ	C=60 c m未満	本	3.0	
高木	イヌツゲ	C=60 c m未満	本	4.0	
高木	イヌツゲ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	イロハモミジ	C=60 c m未満	本	19.0	
高木	イロハモミジ	C=60 c m以上	本	5.0	
高木	エゴノキ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	エゴノキ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	エドヒガン	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	エノキ	C=60 c m未満	本	9.0	
高木	エノキ	C=60 c m以上	本	13.0	
高木	オトメツバキ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	カイヅカイブキ	C=60 c m以上	本	3.0	
高木	クワ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	ケヤキ	C=60 c m未満	本	21.0	
高木	ケヤキ	C=60 c m以上	本	0.0	
高木	コウヤマキ	C=60 c m以上	本	2.0	
高木	コブシ	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	サザンカ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	サワラ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	サンゴジュ	C=60 c m未満	本	7.0	
高木	シモクレン	C=60 c m未満	本	1.0	
高木	シモクレン	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	シラカシ	C=60 c m未満	本	51.0	
高木	スタジイ	C=60 c m未満	本	48.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60 c m未満	本	18.0	
高木	ソメイヨシノ	C=60 c m以上	本	179.0	
高木	タブノキ	C=60 c m未満	本	42.0	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	ネズミモチ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	ハクモクレン	C=60 c m未満	本	19.0	
高木	ハクモクレン	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	ヒマラヤスギ	C=60 c m以上	本	8.0	
高木	ホルトノキ	C=60 c m未満	本	2.0	
高木	マサキ	C=60 c m未満	本	0.0	
高木	マテバシイ	C=60 c m未満	本	5.0	
高木	ミズキ	C=60 c m未満	本	10.0	
高木	ミズキ	C=60 c m以上	本	56.0	
高木	ムクノキ	C=60 c m未満	本	3.0	
高木	ムクノキ	C=60 c m以上	本	4.0	
高木	モチノキ	C=60 c m未満	本	32.0	
高木	モチノキ	C=60 c m以上	本	9.0	
高木	ヤマザクラ	C=60 c m以上	本	1.0	
高木	リョウブ	C=60 c m未満	本	1.0	
中木	アオキ	H=2m~3m未満	本	0.0	
中木	キンモクセイ	H=2m~3m未満	本	7.0	
中木	サザンカ	H=2m~3m未満	本	2.0	
中木	サンゴジュ	H=1m~2m未満	本	3.0	
中木	サンゴジュ	H=2m~3m未満	本	7.0	
中木	シラカシ	H=2m~3m未満	本	0.0	
中木	マサキ	H=2m~3m未満	本	5.0	
低木	アセビ・ニシキギ・ハナニラ・シラン		m <sup>2</sup>	63.2	
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	210.8	病虫害防除(1)
低木	コデマリ		m <sup>2</sup>	45.5	
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	363.0	
低木	タニウツギ・ムラサキシキブ・ホトトギス・クサソテツ		m <sup>2</sup>	65.8	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	74.6	
低木	ハギ		m <sup>2</sup>	118.6	
低木	ハギ・マユミ・ヤマツツジ・ヒガンバナ		m <sup>2</sup>	101.1	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	311.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	1,390.0	
低木	ミツバツツジ・マンサク・ヤマブキ・シャガ		m <sup>2</sup>	95.2	
低木	ヤマツツジ		m <sup>2</sup>	55.0	
低木	ヤマブキ		m <sup>2</sup>	95.8	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	23.0	
地被	コクマザサ		m <sup>2</sup>	2,743.0	
地被	カナリエンス		m <sup>2</sup>	4,808.2	
地被	ヘリックス		m <sup>2</sup>	25.0	

### ③工区

#### 低木刈込み(2)

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	140.2	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	405.3	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	126.0	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	302.9	

#### 地被類縁刈り

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンス		m	252.6	

#### 地被類手入れ

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コクマザサ		m <sup>2</sup>	821.0	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	422.5	

## 植込地除草（２）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	140.2	
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	405.3	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	126.0	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	302.9	

## 病虫害防除（１）（２）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アカマツ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	アカマツ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	アカメガシワ	C 60 c m未満	本	16.0	
高木	アカメガシワ	C 60 c m以上	本	5.0	
高木	イヌザクラ	C 60 c m以上	本	2.0	
高木	イヌシデ	C 60 c m未満	本	9.0	
高木	イヌツゲ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	イロハモミジ	C 60 c m未満	本	4.0	
高木	エゴノキ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	エノキ	C 60 c m未満	本	11.0	
高木	エノキ	C 60 c m以上	本	6.0	
高木	オトメツバキ	C 60 c m以上	本	2.0	
高木	キンモクセイ	C 60 c m以上	本	2.0	
高木	クヌギ	C 60 c m未満	本	7.0	
高木	ケヤキ	C 60 c m未満	本	5.0	
高木	コナラ	C 60 c m未満	本	8.0	
高木	コブシ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	サワラ	C 60 c m未満	本	3.0	
高木	サワラ	C 60 c m以上	本	8.0	
高木	ソメイヨシノ	C 60 c m未満	本	16.0	
高木	ソメイヨシノ	C 60 c m以上	本	49.0	
高木	タブノキ	C 60 c m未満	本	14.0	
高木	ヌルデ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	ハクモクレン	C 60 c m未満	本	4.0	
高木	ヒマラヤスギ	C 60 c m以上	本	5.0	
高木	ホルトノキ	C 60 c m未満	本	11.0	
高木	マサキ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	マテバシイ	C 60 c m未満	本	10.0	
高木	ミズキ	C 60 c m未満	本	8.0	
高木	ミズキ	C 60 c m以上	本	17.0	
高木	ムクノキ	C 60 c m未満	本	4.0	
高木	ムクノキ	C 60 c m以上	本	5.0	
高木	モチノキ	C 60 c m未満	本	7.0	
高木	モチノキ	C 60 c m以上	本	2.0	
高木	ヤマボウシ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	ヤマモモ	C 60 c m未満	本	1.0	
中木	サザンカ	H 2m～3m	本	2.0	
中木	サンゴジュ	H 2m～3m	本	6.0	
中木	ベニカナメモチ	H 2m～3m	本	1.0	
中木	ヤブツバキ	H 1m～2m	本	1.0	
中木	ヤブツバキ	H 2m～3m	本	11.0	
低木	イヌツゲ		m <sup>2</sup>	140.2	病虫害防除（１）
低木	ナワシログミ		m <sup>2</sup>	405.3	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	126.0	
低木	ヒサカキ		m <sup>2</sup>	302.9	
地被	コクマザサ		m <sup>2</sup>	821.0	
地被	カナリエンシス		m <sup>2</sup>	1,320.1	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	422.5	

## ④工区

### 高生垣刈込み

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
中木	アラカシ		m	19.0	

### 低木刈込み（2）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	300.0	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	292.8	

### 地被類縁刈り

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンシス		m	154.0	

### 植込地除草（1）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
無	無		m <sup>2</sup>	278.6	年6回

### 植込地除草（2）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	300.0	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	292.8	

### 病虫害防除（2）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	クスノキ	C 60 c m以上	本	12.0	
高木	ソメイヨシノ	C 60 c m以上	本	9.0	
高木	モッコク	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	ヤマモモ	C 60 c m未満	本	10.0	
高木	ヤマモモ	C 60 c m以上	本	3.0	
中木	アラカシ	H=1m~2m	本	1.0	
中木	サザンカ	H=2m~3m	本	5.0	
中木	ハクショウ	H=1m~2m	本	1.0	
中木	ベニカナメモチ	H=1m~2m	本	1.0	
中木	ヤブツバキ	H=2m~3m	本	3.0	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	300.0	
低木	ヒイラギナンテン		m <sup>2</sup>	292.8	
地被	カナリエンシス		m <sup>2</sup>	292.0	

### 植栽

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
無	無		ポット	3,000.0	年2回

## ⑤工区

### 地被類縁刈り

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヘデラ・グレーシャー		m	106.6	

### 地被類手入れ

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	120.0	
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	7,312.0	
地被	ヤブコウジ		m <sup>2</sup>	295.0	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	288.0	

病虫害防除（２）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アカメガシワ	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	アカメガシワ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	アラカシ	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	イヌシデ	C 60 c m未満	本	6.0	
高木	イヌツゲ	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	イヌツゲ	C 60 c m以上	本	2.0	
高木	イロハモミジ	C 60 c m未満	本	15.0	
高木	イロハモミジ	C 60 c m以上	本	3.0	
高木	エゴノキ	C 60 c m未満	本	12.0	
高木	エノキ	C 60 c m未満	本	13.0	
高木	エノキ	C 60 c m以上	本	6.0	
高木	オトメツバキ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	カイヅカイブキ	C 60 c m以上	本	9.0	
高木	キンモクセイ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	ケヤキ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	ケヤキ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	コブシ	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	サワラ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	シュロ	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	シラカシ	C 60 c m未満	本	32.0	
高木	シロダモ	C 60 c m未満	本	3.0	
高木	ソメイヨシノ	C 60 c m未満	本	34.0	
高木	ソメイヨシノ	C 60 c m以上	本	166.0	
高木	トチノキ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	ナツグミ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	ナツツバキ	C 60 c m未満	本	5.0	
高木	ヌルデ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	ネズミモチ	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	ネズミモチ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	ハクモクレン	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	ミズキ	C 60 c m未満	本	13.0	
高木	ミズキ	C 60 c m以上	本	43.0	
高木	ムクノキ	C 60 c m未満	本	12.0	
高木	ムクノキ	C 60 c m以上	本	11.0	
高木	モチノキ	C 60 c m未満	本	23.0	
高木	モチノキ	C 60 c m以上	本	8.0	
高木	モッコク	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	ヤマボウシ	C 60 c m未満	本	4.0	
高木	ヤマモモ	C 60 c m未満	本	3.0	
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	120.0	
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	7,312.0	
地被	グレーシャー		m <sup>2</sup>	120.0	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	288.0	
地被	ヤブコウジ		m <sup>2</sup>	295.0	

⑥工区

低木刈込み（２）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キンメツゲ		m <sup>2</sup>	186.1	
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	202.0	
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	218.0	

植込地除草（２）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キンメツゲ		m <sup>2</sup>	186.1	

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	202.0	
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	218.0	

病虫害防除（１）（２）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キンメツゲ		m <sup>2</sup>	186.1	病虫害防除（１）
低木	サツキツツジ		m <sup>2</sup>	202.0	病虫害防除（１）
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	218.0	病虫害防除（１）
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	88.0	

## ⑦工区

低木刈込み（２）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アジサイ		m <sup>2</sup>	57.0	
低木	アベリア		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	32.4	
低木	キャラボク		m <sup>2</sup>	85.5	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	264.2	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	81.6	
低木	シモツケ		m <sup>2</sup>	36.6	
低木	ヒュウガミズキ		m <sup>2</sup>	36.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	88.9	
低木	ミヤギノハギ		m <sup>2</sup>	7.6	
低木	ムクゲ		m <sup>2</sup>	105.0	
低木	メギ		m <sup>2</sup>	7.7	
低木	ヤニヤマブキ		m <sup>2</sup>	25.1	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	50.0	
低木	レンギョウ		m <sup>2</sup>	50.2	

地被類手入れ

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	サルカコッカ		m <sup>2</sup>	320.0	
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	64.0	
地被	フィリフェラ		m <sup>2</sup>	48.1	
地被	ブッドレア		m <sup>2</sup>	56.1	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	32.4	
地被	ローズマリー		m <sup>2</sup>	69.3	

植込地除草（１）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アジサイ		m <sup>2</sup>	57.0	
低木	アベリア		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	32.4	
低木	キャラボク		m <sup>2</sup>	85.5	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	264.2	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	81.6	
低木	シモツケ		m <sup>2</sup>	36.6	
低木	ヒュウガミズキ		m <sup>2</sup>	36.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	88.9	
低木	ミヤギノハギ		m <sup>2</sup>	7.6	
低木	ムクゲ		m <sup>2</sup>	105.0	
低木	メギ		m <sup>2</sup>	7.7	
低木	ヤニヤマブキ		m <sup>2</sup>	25.1	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	50.0	
低木	レンギョウ		m <sup>2</sup>	50.2	

病虫害防除（２）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	ハナミズキ	C 60 c m未満	本	18.0	
低木	アジサイ		m <sup>2</sup>	57.0	
低木	アベリア		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	32.4	
低木	キャラボク		m <sup>2</sup>	85.5	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	264.2	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	81.6	
低木	シモツケ		m <sup>2</sup>	36.6	
低木	ヒュウガミズキ		m <sup>2</sup>	36.9	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	88.9	
低木	ミヤギノハギ		m <sup>2</sup>	7.6	
低木	ムクゲ		m <sup>2</sup>	105.0	
低木	メギ		m <sup>2</sup>	7.7	
低木	ヤニヤマブキ		m <sup>2</sup>	25.1	
低木	ユキヤナギ		m <sup>2</sup>	50.0	
低木	レンギョウ		m <sup>2</sup>	50.2	
地被	サルカコッカ		m <sup>2</sup>	320.0	
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	64.0	
地被	ファイリフェラ		m <sup>2</sup>	48.1	
地被	ブッドレア		m <sup>2</sup>	56.1	
地被	イワナンテン		m <sup>2</sup>	32.4	
地被	ローズマリー		m <sup>2</sup>	69.3	

⑧工区

病虫害防除（２）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	クスノキ	C 60 c m以上	本	3.0	
高木	ケヤキ	C 60 c m以上	本	2.0	
高木	ヤマトアオダモ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	ヤマモモ	C 60 c m以上	本	8.0	

芝生管理

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	1,406.0	グラウンド以外

⑨工区

低木刈込み（２）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キシマツツジ		m <sup>2</sup>	142.2	
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	27.9	

地被類縁刈り

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コトネアスター		m	43.0	

植込地除草（２）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キシマツツジ		m <sup>2</sup>	142.2	
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	27.9	

病虫害防除（１）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	キシマツツジ		m <sup>2</sup>	142.2	病虫害防除（１）
低木	ボックスウッド		m <sup>2</sup>	27.9	病虫害防除（１）
地被	コトネアスター		m <sup>2</sup>	21.5	病虫害防除（１）

芝生管理

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	134.0	グラウンド以外

## ⑩工区

病虫害防除（２）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	クロガネモチ	C 60 c m未満	本	4.0	
高木	クロガネモチ	C 60 c m以上	本	3.0	
高木	シラカシ	C 60 c m未満	本	6.0	
高木	シラカシ	C 60 c m以上	本	12.0	

## ⑪工区

低木刈込み（２）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	126.5	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	68.0	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	281.4	

地被類縁刈り

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンシス	エトランス壁面	m	100.0	

地被類手入れ

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	101.2	

植込地除草（２）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	126.5	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	68.0	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	281.4	

病虫害防除（２）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	ケヤキ	C 60 c m以上	本	4.0	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	126.5	
低木	コクチナシ		m <sup>2</sup>	21.5	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	68.0	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	281.4	
地被	ヒペリカム		m <sup>2</sup>	101.2	
地被	カナリエンシス		m <sup>2</sup>	50.0	



## ⑫工区

病虫害防除（2）・施肥

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	ヤマモモ	C 60 c m以上	本	9.0	

## ⑬工区

低木刈込み（2）

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	50.0	

植込地除草（1）（人力）

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	50.0	
無	無		m <sup>2</sup>	409.2	

病虫害防除（1）（2）・施肥

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	イロハモミジ	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	クスノキ	C 60 c m以上	本	5.0	
高木	シラカシ	C 60 c m未満	本	6.0	
高木	ハクモクレン	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	ヒメシャラ	C 60 c m未満	本	7.0	
高木	ヤマモモ	C 60 c m以上	本	1.0	
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	50.0	病虫害防除（1）
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	15.0	

## ⑭工区

地被類縁刈り

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンシス		m	68.5	

地被類手入れ

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	138.0	

植込地除草（2）（人力）

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
無	無		m <sup>2</sup>	371.8	

病虫害防除（2）・施肥

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	アラカシ	C 60 c m未満	本	2.0	
高木	アラカシ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	クスノキ	C 60 c m未満	本	4.0	
高木	クスノキ	C 60 c m以上	本	0.0	
高木	ケヤキ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	シラカシ	C 60 c m未満	本	10.0	
高木	ハクモクレン	C 60 c m未満	本	8.0	
高木	ヒメシャラ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	モチノキ	C 60 c m未満	本	3.0	
高木	ヤマモモ	C 60 c m未満	本	0.0	
高木	ヤマモモ	C 60 c m以上	本	5.0	
地被	フッキソウ		m <sup>2</sup>	138.0	

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンス		m <sup>2</sup>	287.0	

芝生管理

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	1,139.0	グラウンド以外

⑮工区

低木刈込み(2)

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	25.4	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	59.3	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	10.0	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	43.0	
低木	ヒメオオツゲ		m <sup>2</sup>	38.0	

植込地除草(1) (人力)

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	25.4	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	59.3	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	10.0	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	43.0	
低木	ヒメオオツゲ		m <sup>2</sup>	38.0	

病虫害防除(2)・施肥

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	イロハモミジ	C 60cm未満	本	6.0	
高木	イロハモミジ	C 60cm以上	本	2.0	
高木	エゴノキ	C 60cm未満	本	1.0	
高木	クスノキ	C 60cm以上	本	11.0	
高木	ケヤキ	C 60cm以上	本	3.0	
高木	コブシ	C 60cm未満	本	4.0	
高木	コブシ	C 60cm未満	本	1.0	
高木	ナツツバキ	C 60cm未満	本	6.0	
高木	ハナミズキ	C 60cm未満	本	1.0	
高木	ヒメシャラ	C 60cm未満	本	2.0	
高木	ヤエベニシダレザクラ	C 60cm以上	本	2.0	
高木	ヤマボウシ	C 60cm未満	本	3.0	
低木	カンツバキ		m <sup>2</sup>	25.4	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	59.3	
低木	クルメツツジ		m <sup>2</sup>	10.0	
低木	サツキ		m <sup>2</sup>	43.0	
低木	ヒメオオツゲ		m <sup>2</sup>	38.0	
地被	コトネアスター		m <sup>2</sup>	10.5	

芝生管理

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	2,597.8	グラウンド以外

植栽

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
無	サツキツツジ	40cm程度	ポット	20	

## ⑩工区

### 低木刈込み（2）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	51.1	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	78.8	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	129.9	

### 地被類縁刈り

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	カナリエンシス		m	61.9	

### 地被類手入れ

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ヒデコート		m <sup>2</sup>	26.6	

### 植込地除草（2）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	51.1	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	78.8	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	129.9	

### 病虫害防除（2）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
高木	エゴノキ	C 60 c m未満	本	4.0	
高木	シラカシ	C 60 c m未満	本	1.0	
高木	シラカシ	C 60 c m以上	本	1.0	
高木	ハナミズキ	C 60 c m未満	本	5.0	
高木	ヤマボウシ	C 60 c m未満	本	4.0	
低木	アセビ		m <sup>2</sup>	51.1	
低木	キリシマツツジ		m <sup>2</sup>	78.8	
低木	ヒラドツツジ		m <sup>2</sup>	129.9	
地被	ヒデコート		m <sup>2</sup>	26.6	
地被	カナリエンシス		m <sup>2</sup>	102.4	

### 芝生管理

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	533.4	グラウンド以外

## ⑪工区

### 地被類縁刈り

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ニイキテイカ		m <sup>2</sup>	136.6	

### 植込地除草（2）（人力）

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ニイキテイカ		m <sup>2</sup>	94.6	

### 病虫害防除（2）・施肥

区分	名 称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	ニイキテイカ		m <sup>2</sup>	94.6	

## ⑩工区

低木刈込み(2)

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	シャリンバイ		m <sup>2</sup>	136.6	

植込地除草(2) (人力)

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	シャリンバイ		m <sup>2</sup>	136.6	

病虫害防除(2)・施肥

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
低木	シャリンバイ		m <sup>2</sup>	136.6	

## ⑪工区

芝生管理

区分	名称	形状寸法	単位	数量	備考
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	359.5	グラウンド以外
地被	コウライシバ		m <sup>2</sup>	1,376.0	グラウンド
地被	ノシバ		m <sup>2</sup>	5,847.0	グラウンド

## 清掃区分別面積表

## 1 床材質の略称

略 称	床 材 質	
ビタ	弾性床	ビニール床タイル
ビシ		ビニール床シート
ビ熱		ビニール床熱溶接
フ		フローリング
畳		畳
塗床	硬質床	樹脂塗装
大		大型タイル600
磁		磁器タイル
石		御影石
不燃		不燃樹脂タイル
軽コン		
タカ	繊維床	タイルカーペット
OA		OAフロア (タイルカーペット)
カ		カーペット

## 2 床等

棟名	清掃区分	面積 (㎡)	床材質	備 考	
研 修 棟	各教室	7,326.46	タカ	OAフロアを含む。	
	印刷室	51.44	タカ		
	サークル機材保管庫	51.44	タカ		
	ロッカー室	59.34	大		
	更衣室	5.40	フ		
	前室	4.76	ビシ		
	押印スペース	1,002.64	大		
	便所・湯沸室・洗面所	473.95	ビ熱・石	大便器90個、小便器51個	
	自販機コーナー	9.23	大	1階	
		3.15	タカ	3階	
		40.80	ビシ		
	廊下	67.45	大	1階	
		1,958.03	タカ		
		33.63	ビシ	地下1階	
	エレベーターホール・ロビー	266.00	不燃	喫煙スペース等	
		153.43	大		
		1,606.37	タカ		
		エントランスホール	146.11	大	
		風除室	39.14	大	
階段		558.20	タカ		
エレベータ	21.00	ビタ	6基		
小 計	13,877.97				
管 理 棟	幹部室等	330.05	カ	校長、副校長、教頭、特別応接室、大会議室、講師室	
	事務室等	1,268.51	タカ		
	休憩室等	20.30	ビシ	休憩室、庁務員室、外部業者控室	
		22.40	フ		
	更衣室	15.05	タカ		
医務室	41.01	タカ			

棟名	清掃区分	面積 (m <sup>2</sup> )	床材質	備 考
管 理 棟	電話交換室	12.04	タカ	
		10.00	塗床	
	車庫・荷捌室	118.52	塗床	
	便所・洗面所	113.82	ビ熱・石	大便器29個、小便器23個
	湯沸室	19.06	ビシ	
	自販機コーナー	1.92	ビシ	1階
		1.77	タカ	3階
	エレベータ	4.80	ビタ	2基
	廊下	679.76	タカ	
		209.43	ビシ	地下1階
	階段	237.64	タカ	
	エントランスホール・風除室	204.49	石	
	ゴミ庫	11.47	塗床	
小 計	3,322.04			
税 務 情 報 セ ン タ ー	事務室等	162.32	タカ	OAフロアを含む (155.62m <sup>2</sup> ) 更衣室、湯沸室 (6.70m <sup>2</sup> )
	展示室	265.38	タカ	
	便所・洗面所	18.76	ビ熱・石	大便器4個、小便器2個
	廊下	31.04	石	
	階段	29.32	タカ	
	エレベータ	1.89	ビタ	1基
	エントランスホール・風除室	90.76	石	
小 計	599.47			
体 育 館	ホール	1,455.27	フ	
	卓球室・トレーニング室	213.92	フ	
	ギャラリー	207.90	ビシ	
	プール	509.00	磁	
	プール周り・採暖室	307.14	磁	
	監視室	4.75	ビシ	
	洗面室	15.40	ビシ	
	シャワー室等	44.80	磁	強制シャワー・洗眼室を含む。
	更衣室	94.79	ビ熱	通路を含む。
	便所・洗面所	104.47	ビ熱・石	大便器20個、小便器9個
	階段	210.65	ビシ	
	エントランスホール	260.66	フ	
	風除室	77.07	大	
廊下	389.29	ビシ		
	98.53	フ		
小 計	3,993.64			
階 段 教 室 棟	各教室	1,999.62	タカ	
	映写室	91.14	ビシ	
		41.24	大	
	便所・洗面所	88.90	ビシ	大便器43個、小便器36個
		88.45	ビ熱・石	
	エントランスホール	490.57	大	
	風除室	35.06	大	
初任・ピラー	1,386.37	大		
	530.30	タカ		

棟名	清掃区分	面積 (㎡)	床材質	備 考
階段教室棟	湯沸室	1.44	ビ熱	
		2.88	大	
	自販機コーナー	16.25	大	
		8.28	タカ	
	廊下	162.34	大	
		611.75	タカ	
階段	388.26	タカ		
	小 計	5,942.85		
厚生棟	食事室等	1,469.40	フ	配膳室前、下膳口、研修棟エレベーターホールを含む。
	サービスヤード	43.38	塗床	
	喫茶室	358.06	フ	
	図書室等	635.19	タカ	閲覧室、司書室等を含む。
		5.90	大	和室
	集会室(和室)等	27.68	カ	
		55.36	タカ	サークル室(洋室)、学友会室、専友会室
	便所・洗面所・湯沸室	54.01	ビ熱・石	大便器10個、小便器3個
	エレベータ	3.91	ビタ	1基
	階段	157.87	ビシ	
	ホール	262.64	大	売店前
	風除室	49.53	大	
	エレベーターホール	82.76	ビシ	食堂事務室、更衣室を含む。
廊下	127.85	大	通路を含む。	
	小 計	3,333.54		
学寮棟	共用便所	11.07	ビ熱	
	湯沸室	578.06	ビシ	
	洗濯室	315.84	ビシ	
	談話室	652.80		
	風除・エントランスホール・ラウンジ	473.29	大	
	エントランスホール(下足)	160.00	タカ	
	下足・郵便室	174.19	フ	
	階段(1階)	61.04	タカ	
	階段(2~10階)	617.60	タカ	
	エレベータ	19.20	ビタ	
	廊下等・エレベーターホール	279.94	フ	
		7,860.93	タカ	
	ゴミ庫	42.36	塗床	
	リネン室	48.53	ビシ	
	学習室	236.16	フ	
	受付員室	35.87	ビシ	
	自販機・電話コーナー	15.45	フ	
外部階段	1,780.16	軽コン		
	小 計	13,362.49		
倉庫外	便所・洗面所	31.56	磁・石	大便器5個、小便器3個
	小 計	31.56		
建物周囲	構内道路			
	駐車場	34,119.00		
	グラウンド			
	り	117.00		

棟名	清掃区分	面積 (m <sup>2</sup> )	床材質	備 考
建物 周囲	玄関周り	521.00	石	
	駐輪場	29.40	ガラス	天井部分のみ
	池	990.00		
	排水槽	11.48		3か所 (単位: m <sup>3</sup> )
	小 計	35,776.40		
合 計		74,297.11		

### 3 窓ガラス等

清掃区分	面積 (m <sup>2</sup> )	備 考
研修棟	4,030.00	
管理棟	980.00	税務情報センター及び玄関通路天井部分を含む。
体育館	1,410.00	
階段教室棟	2,410.80	
厚生棟	1,522.00	
学寮棟 (霞寮)	3,030.02	学寮 室の窓ガラス部分を除く。
学寮棟 (若松寮)	11,061.02	
学寮棟 (船橋寮)		
学寮棟 (和光寮)		
学寮棟 (フロックガラス)	388.80	
学寮棟 (廊下窓外側)	444.00	
合 計	25,276.64	



4 ゴミ箱、灰皿、文書裁断（シュレッダー）ゴミ

清掃場所	清掃種類	ゴミ箱 (分別7種1セット)	灰皿 (個)	文書 裁断ゴミ
管 理 棟	(1 F)			
	エントランスホール	0	2	0
	印刷室	注1	0	0
	事務室	0	0	1
	(3 F～5 F)			
	喫煙スペース	0	3	0
	事務室	0	0	6
	(3 F)			
印刷室	注2	1	0	1
税務情報 センター	(1 F)			
	エントランスホール他	0	2	0
	事務室	0	0	1
階段教室棟	(1 F)			
	デッキ	0	20	0
	(2 F)			
	ロビー	1	0	0
	(3 F)			
ロビー	1	0	0	
厚 生 棟	(2 F)			
	図書室入口	1	0	0
体育館棟	(B 1 F)			
	南側階段口	1	0	0
	北側階段口	1	0	0
	(1 F)			
	エントランスホール	1	0	0
研 修 棟	(1 F)			
	押印スペース・ロビー・テラス	2	11	0
	(2 F)			
	廊下	2	0	0
	印刷室	注3	0	1
	(3 F～7 F)			
	ロビー	10	30	0
	(6 F)			
パソコンルーム	1	0	1	
合 計		24	68	11

注1 燃えるゴミ用ゴミ箱2箱、プラスチック用ゴミ箱1箱設置

注2 燃えるゴミ用ゴミ箱のみ4箱設置

注3 燃えるゴミ用ゴミ箱のみ5箱設置

(参考) 分別7種 ①燃えるゴミ ②プラスチック ③ペットボトル ④びん ⑤缶  
⑥新聞紙 不燃・有害ゴミ



作業項目 清掃場所	弾性床				硬質床				繊維床				
	日常清掃		定期清掃		日常清掃		定期清掃		日常清掃		定期清掃		
	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ
(2 F)													
印刷室													1/年
中教室													1/年
小教室													1/年
廊下												1/月	1/年
ELVホール												1/月	1/年
ロビー (自販機コーナーを含む)												1/月	1/年
階段												1/月	1/年
便所・洗面所	1/日	1/日	1/月	1/月	1/日	1/月							
湯沸室	1/日	1/日	1/月	1/月	1/日	1/月							
喫煙スペース等							1/日	1/日			1/月		
(3 F)													
ゼミ教室													1/年
ELVホール												1/月	1/年
ロビー												1/月	1/年
廊下 (渡り廊下を含む)												1/月	1/年
階段												1/月	1/年
便所・洗面所	2/日	2/日	1/月	1/月	2/日	1/月							
湯沸室	1/日	1/日	1/月	1/月	1/日	1/月							
自販機コーナー												1/月	1/年
喫煙スペース等							1/日	1/日			1/月		
(4～6 F)													
ゼミ教室等													1/年
ELVホール												1/月	1/年

作業項目 清掃場所	弾性床			硬質床			繊維床			
	日常清掃		定期清掃	日常清掃		定期清掃	日常清掃		定期清掃	
	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	
ロビー									1/月	1/年
廊下									1/月	1/年
階段									1/月	1/年
便所・洗面所	1/日	1/日	1/月							
湯沸室	1/日	1/日	1/月							
自販機コーナー			1/月							
喫煙スペース等				1/日	1/日					
(7 F)										
OA教室										1/年
LL教室										1/年
ゼミ教室等										1/年
ELVホール									1/月	1/年
ロビー									1/月	1/年
廊下									1/月	1/年
階段									1/月	1/年
便所・洗面所	1/日	1/日	1/月							
自販機コーナー			1/月							
湯沸室	1/日	1/日	1/月							
喫煙スペース等				1/日	1/日				1/月	1/年
【管理棟】 (B1F)										
電話交換室										1/年
休憩室			1/年							
廊下 (税務情報センターを含む)			1/月							







作業項目 清掃場所	弾性床			硬質床			繊維床			
	日常清掃		定期清掃	日常清掃		定期清掃	日常清掃		定期清掃	
	除塵	水拭き	洗面	除塵	水拭き	洗面	除塵	水拭き	洗面	
	ほうき ダストモップ	部分 全面	拭き 全面	ほうき ダストモップ	部分 全面	拭き 全面	ほうき ダストモップ	部分 全面	拭き 全面	
説明室									1/月	1/年
更衣室										1/年
事務室									1/月	1/年
廊下										
階段									1/月	1/年
便所・洗面所	1/日		1/日			1/月				
湯沸室	1/日		1/日			1/月				
エレベーター	1/日		1/日			1/年				
風除室									1/月	
(2 F)										
展示室									1/月	1/年
【体育館】 (B1F)										
廊下	1/週	1/週			1/月					
トレーニング室	1/週	1/週			2/年					
更衣室	1/週	1/週			2/年					
プール									1/年	
プール周り									1/月	
洗面室	1/週	1/週	1/週		1/月					
シャワー室・強制シャワー室・洗眼室					1/週			1/週	1/月	
卓球室	1/週	1/週			2/年					
便所・洗面所	1/日		1/日		1/月					
採暖室									1/月	
監視室					2/年					



作業項目 清掃場所	弾性床				硬質床				繊維床			
	日常清掃		定期清掃		日常清掃		定期清掃		日常清掃		定期清掃	
	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ	日 常 清 掃	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	日 常 清 掃	除塵 ほうき ダストモップ	真 空 掃 除 機	除塵 ほうき ダストモップ	真 空 掃 除 機
階段	1/週	1/週	1/月									
(1 F)												
体育館ホール			2/年									
エントランスホール	1/週	1/週	1/月									
風除室				1/週	1/週	1/月						
廊下	1/週	1/週	1/月									
階段	1/週	1/週	1/月									
便所・洗面所	1/日	1/日	1/月									
(2 F)												
ギャラリ	1/月		2/年									
廊下	1/週	1/週	1/月									
便所・洗面所	1/日	1/日	1/月									
階段	1/週	1/週	1/月									
【階段教室棟】												
(1 F)												
階段教室											2/年	1/年
映写室			1/年									
便所・洗面所	1/日	1/日	1/月	1/日	1/日	1/月	1/日	1/日	1/日	1/月	1/月	1/月
ホワイエ・ロビー										1/月	1/月	1/月
エントランスホール										1/月	1/月	1/月
湯沸室				1/日	1/日	1/月	1/日	1/日	1/日	1/月	1/月	1/月
廊下												
階段											1/月	1/年





作業項目 清掃場所	弾性床				硬質床				繊維床				
	日常清掃		定期清掃		日常清掃		定期清掃		日常清掃		定期清掃		
	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ	水拭き 部分 全面	洗浄 表面 洗浄	除塵 ほうき ダストモップ
司書室													
司書控室													
コピー室													
作業室													
便所・洗面所	1/日		1/日		1/日	1/月							1/年
湯沸室	1/日		1/日		1/日	1/月							1/年
E L Vホール	1/日	1/日			2/年								
階段	1/日	1/日			1/月								1/年
集密書架													1/年
軽読書コーナー													1/年
<b>【学寮棟】</b> (1 F)													
共用便所	1/日				1/日	1/月							
湯沸室	1/日	1/日			1/日	1/月							
洗濯室	1/日	1/日	1/日		1/日	1/月							
談話室						1/週							
リネン室						1/月					1/月		
学習室													
受付員室						1/月							
風除・エンタランスホール・ラウンジ						1/日					1/月		
エンタランスホール（下足周り）						1/日					1/月		
下足・郵便室						1/日					1/月		1/年
エレベーター	1/日	1/日				1/月							
E V Lホール・廊下											1/月		1/年
階段											1/日		1/年

作業項目 清掃場所	弾性床				硬質床				繊維床			
	日常清掃		定期清掃		日常清掃		定期清掃		日常清掃		定期清掃	
	除塵	水拭き	洗面	拭き	除塵	水拭き	洗面	拭き	除塵	水拭き	洗面	拭き
	ほうき ダストモップ	部分 全面	洗面 拭き	全面	ほうき ダストモップ	部分 全面	洗面 拭き	全面	ほうき ダストモップ	部分 全面	洗面 拭き	全面
ゴミ庫								1/日				
自販機・電話コーナー							1/日					
外部階段												
(2F ~ 10F)												
湯沸室	1/日	1/日					1/月					
洗濯室	1/日	1/日					1/月					
談話室							1/週					
エレベーター	1/日	1/日					1/月					
EVLホール・廊下												
階段												
外部階段												
【屋外倉庫】												
便所・洗面所							1/日					











## 警 備 計 画 書

### 1 入退構者（車）管理

#### (1) 来校者の受付及び案内

警備員は、来校者（教職員及び研修生を除く。）があった際は、所定の名簿に所属、氏名等を記入させ、入構許可証を交付し、入構を許可する。

なお、車両で来校した場合は、上記名簿に車両番号を記入させた後、駐車許可証を併せて交付する。ただし、業務委託業者、宅配業者、厚生施設への納入業者及び従業員（以下、「業務委託業者等」という。）については、当校担当職員の指示による。

#### (2) 教職員及び研修生の入退構管理

##### イ 教職員

後述5「門扉及び各棟外部出入口の施錠及び開錠」の施錠時間内の庁舎内への教職員の入退構については、当校担当職員の指示による。

##### ロ 研修生

後述5「門扉及び各棟外部出入口の施錠及び開錠」の施錠時間内の学寮棟への研修生の出入りについては、当校担当職員の指示による。

#### (3) 体育施設利用者（教職員及び研修生を除く。）の受付等

イ 警備員は、次の(イ)～(ハ)に掲げる時間内（括弧内は10月から3月の間）において、体育施設の利用を希望する者がいる場合は、利用開始前に施設の開錠を行うとともに、利用者の代表者が入構する都度、許可を受けていることを確認する。

ロ すべての利用者が退構した後、施設に損傷がないかの確認を行い施錠する。

ハ 和光市民の利用者については、「税務大学校テニスコート・グラウンド使用許可書」を受領し、「税務大学校テニスコート・グラウンド使用申請書（写）」に記録するとともに、併せて保管する。「税務大学校テニスコート・グラウンド使用許可書」は翌開庁日に、「税務大学校テニスコート・グラウンド使用申請書（写）」は1月分をまとめて当該月の末日の警備日誌提出時に、併せて提出する。

##### (イ) テニスコート

土曜日、日曜日及び休日 9：00～17：00（15：00）

##### (ロ) グラウンド

日曜日 9：00～17：00（15：00）

##### (ハ) 体育館

土曜日、日曜日及び休日 9：00～17：00

### 2 施設内立入り

後述5「門扉及び各棟外部出入口の施錠及び開錠」の施錠時間内に、業務委託業者等が施設内へ立ち入る場合は、インターホン等で所属、氏名及び用務を確認した上で立ち入りさせる。

なお、学寮棟への立入りの場合は、身分等を必ず確認し入棟させる。身分等の確認方法については別途指示する。

### 3 立哨

平日のみ、正面玄関にて一名、立哨を行う。

立哨の時間帯は、別途指定する。

### 4 巡回警備

警備員は、次のとおり庁舎内外の巡回を行うものとする。

巡回に当たっては、火災、盗難、不法侵入等の予防に細心の注意を払い、各種事故の未然防止及び早期発見に努め、不審者又は不審物を発見する等の異常を認めたときは、直ちに応急措置を講ずるとともに関係機関及び緊急連絡先に報告する。

(1) 平日（以下「開庁日」という。）

巡回箇所	巡回回数	巡回時刻及び巡回経路
構内	8回	当校が別途指定する。
管理棟	1回	
税務情報センター	1回	
研修棟	2回	
階段教室棟	3回	
厚生棟	1回	
体育館	1回	
学寮棟	2回	
外周	1回	

(2) 土曜日、日曜日及び休日（以下「閉庁日」という。）

巡回箇所	巡回回数	巡回時刻及び巡回経路
構内	9回	当校が別途指定する。
管理棟	1回	
税務情報センター	1回	
研修棟	2回	
階段教室棟	1回	
厚生棟	2回	
体育館	1回	
テニスコート・グラウンド	1回	
外周	1回	

注) 1 開庁日とは、「閉庁日」以外の日をいう。

2 閉庁日とは、日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律に基づく休日並びに行政機関の休日に関する法律に基づく12月29日から翌年1月3日までの期間をいう。

5 門扉及び各棟外部出入口の施錠及び開錠

警備員は、次のとおり各門扉及び各棟の外部出入口の施錠及び開錠を行う。

(1) 開庁日

場 所	開 錠 回 数	施 錠 回 数
正 門	1 回	1 回
車両門（西側）	1 回	1 回
車両門（東側）	終日閉鎖	
西門（通用口）	2 回	2 回
管 理 棟	1 回	1 回
税務情報センター	1 回	1 回
研 修 棟	1 回	1 回
階 段 教 室 棟	1 回	1 回
3 階 連 絡 通 路	1 回	1 回
厚 生 棟	1 回	1 回
図 書 閱 覧 室	1 回	1 回
体 育 館	3 回	3 回
学 寮 棟	3 回	3 回

※ 開錠及び施錠時間は別途指示する。

(2) 閉庁日

場 所	開 錠 回 数	施 錠 回 数
正 門	終日閉鎖（通用口は常時開錠）	
車両門（西側）	1 回	1 回
車両門（東側）	終日閉鎖	
西門（通用口）	終日閉鎖	
管 理 棟	終日閉鎖	
税務情報センター	終日閉鎖	
研 修 棟	終日閉鎖	
階 段 教 室 棟	終日閉鎖	
3 階 連 絡 通 路	終日閉鎖	
厚生棟（学寮棟側）	1 回	1 回
図 書 閱 覧 室	1 回	1 回
体 育 館	1 回	1 回
倉 庫 棟	1 回	1 回
学 寮 棟	1 回	1 回

※ 開錠及び施錠時間は別途指示する。

## 6 鍵の貸出・保守管理

警備員は、委託された鍵を保守管理するとともに、必要に応じこれを貸し出す。貸し出した場合は、所定の様式に記入し管理する。

## 7 施設内の照明の点灯及び消灯

警備員は、下記の照明を点灯及び消灯する。

- (1) 誘導灯
- (2) 外部照明（正門通用口及びロータリー）
- (3) 管理棟

※ 点灯及び消灯時間は別途指示する。

なお、上記以外で不要場所の照明があった場合は、これを消灯する。また、共用部分の照明で研修生等の用に供すると認められる場合には、適宜点灯する。

## 8 火災・盗難及び各種事故の未然防止と早期発見

警備員は、火災警報装置、防災監視盤及び防犯設備を操作、監視し、各種事故の未然防止及び早期発見に努め、異常を認めたときは、直ちに原因を確認し応急措置を講ずるとともに関係機関及び緊急連絡先に報告する。

## 9 時間外電話等の対応

### (1) 時間外電話の授受及び記録・報告

#### イ 開庁日

(イ) 教職員に関する場合は、内線電話により確認し連絡する。

なお、不在の場合には、伝言を記録し翌開庁日に庶務係へ引継ぎをする。

(ロ) 研修生に関する場合には、相手方から内線番号を聴取し、部屋番号及び内線番号と氏名が一致した場合は、内線電話により取り次ぐ。

なお、相手方が研修生の内線番号を知らない場合には、内線番号を知らせることなく、伝言を記録し翌開庁日に研修生係に引継ぎをする。

(ハ) 上記(イ)、(ロ)ともに、緊急の用件の場合には、直ちに当校担当職員に報告し、その指示に従うものとする。当校担当職員への連絡方法は、別途指示する。

#### ロ 閉庁日

(イ) 教職員に関する場合は、閉庁日である旨を伝え、伝言を記録し、翌開庁日に庶務係へ引継ぎをする。

(ロ) 研修生に関する場合には、上記イ(ロ)と同様とする。

(ハ) 上記(イ)、(ロ)とも、緊急の用件の場合には、上記イ(ハ)と同様とする。

### (2) 時間外郵便物等の収受

教職員の勤務時間外の郵便物等（運送会社の小荷物等を含む。）は、受領して保管し、翌開庁日に庶務係に引継ぎをする。

## 10 研修生用自転車の貸出し

研修生より研修生用自転車利用の申込みがあった場合は、所定の様式に必要事項を記入させ、これを貸出しをする。

従来の実施方法

環境衛生管理業務

税務大学校 総務課

## 仕 様 書

## 1 件 名

環境衛生管理業務

## 2 業務期間

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

## 3 施設概要

(1) 場 所 埼玉県和光市南二丁目3番7号 税務大学校和光校舎

(2) 敷地面積 105,000㎡

(3) 建物概要 (キャノピー部分は除く。)

イ 管理棟	S R C造	5階建 (地下1階)	7,231.23㎡
ロ 研修棟	S R C造	7階建 (地下1階)	22,201.51㎡
ハ 階段教室棟	S R C造	3階建 (地下1階)	9,325.11㎡
ニ 厚生棟	S R C造	2階建 (地下1階)	6,258.37㎡
ホ 体育館	S R C造	2階建 (地下1階)	6,536.84㎡
ヘ 学寮棟	R C造	10階建	8,737.13㎡
ト 学寮棟	R C造	10階建	11,974.00㎡×3棟

(4) 建物配置図 別添1「税務大学校和光校舎建物配置図」のとおり。

## 4 環境衛生管理業務仕様

(1) 環境衛生管理業務の項目

- イ 建築物環境衛生管理技術者の業務
- ロ 空気環境測定
- ハ 水質検査
- ニ ねずみ、昆虫等の防除
- ホ ばい煙測定
- ヘ 排水分析

※ 年間の作業計画は、別添2「環境衛生管理業務年間予定表」のとおり。

(2) 一般事項

イ 基本事項

業務の遂行に当たっては、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」(以下「ビル管理法」という。)、 「大気汚染防止法」及び「下水道法」その他該当諸法規を遵守するとともに、善良な管理者の注意をもって誠実にこれを行うこととする。

## ロ 運営管理

- (イ) 業務受託者（以下「乙」という。）は、作業責任者を選任し、業務委託者（以下「甲」という。）の承認を得ることとする。
- (ロ) 作業の実施に当たっては、あらかじめ甲の監督職員（以下「監督職員」という。）と十分協議の上、作業計画書（作業員名簿を含む。）を作成し、承認後実施するものとする。  
なお、乙は、甲の事務及び研修において通常の設備機器の運用に支障を来さないよう実施すること。
- (ハ) 作業員は揃いの制服及び氏名札を着用することとし、作業場所に入出入りする場合は許可証を携帯すること。
- (ニ) 乙の作業責任者は、作業終了後、監督職員に対して報告を行うとともに、作業終了後1か月以内に、法令に基づき備えなければならない帳簿書類（検査結果記録書等）を甲に提出すること。

## ハ 危機管理

- (イ) 作業の実施に当たっては、人的事故を起こさないように細心の注意を払い、万一事故が生じた場合、乙の作業責任者は速やかに甲に報告し指示に従うこと。
- (ロ) 乙は甲の設備又はその他の物品等に損傷を及ぼさないよう注意し、万一損傷を与えた場合は、乙の負担において、速やかに修復すること。
- (ハ) 作業の内容から、空気の循環等が必要な場合には、窓の開閉を行う等、甲の執務環境を快適に保つこと。

## ニ 経費負担

- (イ) 作業に要する機械器具、資材及び消耗品等はすべて乙の負担とする。
- (ロ) 業務上必要な電気及び水道の使用は無償とする。

## ホ 業務の引継等

受託者の変更があった場合には、変更後の受託者（以下新受託者という。）と変更前の受託者との間で環境衛生管理業務委託の業務内容について適切に引継ぎを行うこと。

なお、平成24年4月以降の業務を円滑に行うため、新受託者への引継ぎの有無を問わず業務引継資料を作成の上、当校に文書及び電子媒体(当校の指定する種類の媒体)で平成24年3月30日(金)までに提出すること。

おって、電子媒体の提出に当たっては、Microsoft Office Word形式又はMicrosoft Office Excel形式とし、事前に最新パターンのウイルス対策ソフトによるウイルスチェックを行い、ウイルスに感染していないことを確認の上、提出すること。

## ヘ その他

業務の遂行に当たっては、この仕様書に定めるもののほか、監督職員の指示に従うこと。

## (3) 業務内容

### イ 建築物環境衛生管理技術者の業務

- (イ) 建築物環境衛生管理技術者の選任（ビル管理法第6条）  
乙は、甲と協議の上、乙に属する職員の中から建築物環境衛生管理技術免状を有する者



を1名選任し、選任届出書を作成し関係官庁へ提出する。

(四) 環境衛生管理に必要な諸書類の作成

「作業計画書」及び「検査等結果報告書」を作成する。また、監督官庁から提出依頼のあった書類等の作成及び届出を代行する。

(ハ) 環境衛生管理に必要な意見の具申

「建築物環境衛生管理基準」（ビル管理法第4条）等に適合しない項目がある場合には甲に改善のための意見を申し出るものとする。

ロ 空気環境測定

(イ) 作業概要

「ビル管理法第4条」その他の法律等に基づき、室内の空気環境の測定を行う。  
また、喫煙室内についても測定を行う。

(ロ) 測定実施者

「空気環境測定実施者講習会」の課程を修了した者が実施すること。

(ハ) 測定項目

- A 浮遊粉じんの量
- B 一酸化炭素の含有率
- C 二酸化炭素の含有率
- D 温度
- E 相対湿度
- F 気流

(ニ) 管理基準

「ビル管理法施行令第2条」に定める空気調和設備を設けている場合の基準による。

(ホ) 測定方法

「ビル管理法施行規則第3条の2」の定めによる。

(ヘ) 測定周期

2か月ごとに1回（期間中6回）とし、各階の測定点当たり1日2回とする。  
なお、測定日及び測定場所は監督職員が別途指示する。

(ト) 測定点数

A	管理棟	7,231.23m <sup>2</sup>	室内11点	外気1点	
B	研修棟	22,201.51m <sup>2</sup>	室内16点	外気1点	
C	階段教室棟	9,325.11m <sup>2</sup>	室内9点	外気1点	
D	厚生棟	6,258.37m <sup>2</sup>	室内6点	外気1点	
E	体育館	6,536.84m <sup>2</sup>	室内4点	外気1点	
F	学寮棟	8,737.13m <sup>2</sup>	室内10点	外気1点	
G	学寮棟	11,974.00m <sup>2</sup>	室内10点	外気1点	×3棟
					<u>合計 95点</u>

(チ) 測定結果

測定結果報告書（2部）を、測定の都度作成し、甲に提出する。

なお、測定の結果、管理基準値に適合しない項目がある場合には、その原因を解明し測

定結果を報告書に記載する。

## ハ 水質検査

### (イ) 作業概要

「ビル管理法第4条」、水道法及び厚生労働省令その他の法令等に基づき、水質検査（残留塩素検査、水質検査及びレジオネラ属菌検査）を行う。

なお、当校の設備は「国の設置する専用水道」に該当している。

### (ロ) 検査項目

#### A 飲料水及び給湯水質検査

##### (A) 残留塩素検査

遊離残留塩素とする。

##### (B) 水質検査

別添3「水質検査分析項目」のとおり。

#### B 雑用水水質検査

##### (A) 残留塩素検査

遊離残留塩素とする。

##### (B) 雑用水水質検査

a pH値

b 臭気

c 外観

d 大腸菌群

e 濁度

#### C レジオネラ属菌検査

レジオネラ属菌種とする。

### (ハ) 管理基準

#### A 飲料水及び給湯水質検査

##### (A) 残留塩素検査

「ビル管理法施行規則第4条」の定めによる。

##### (B) 水質検査

「ビル管理法施行規則第4条」の定めによる。

#### B 雑用水水質検査

##### (A) 残留塩素検査

「ビル管理法施行規則第4条の2」の定めによる。

##### (B) 水質検査

「ビル管理法施行規則第4条の2」の定めによる。

#### C レジオネラ属菌検査

「新版レジオネラ症防止指針」（財団法人 ビル管理教育センター）の定めによる。

(二) 検査方法

A 飲料水及び給湯水質検査

(A) 残留塩素検査

吸光光度法若しくはDPD法又はこれらと同等以上の精度を有する方法により行う。

(B) 水質検査

「水質基準に関する省令」の定めによること。

B 雑用水水質検査

(A) 残留塩素検査

吸光光度法若しくはDPD法又はこれらと同等以上の精度を有する方法により行う。

(B) 水質検査

「水質基準に関する省令」の定めによること。

C レジオネラ属菌検査

「新版レジオネラ症防止指針」（財団法人 ビル管理教育センター）の定めによる。

(ホ) 検査周期

A 飲料水及び給湯水質検査

(A) 残留塩素検査

7日ごとに1回（期間中52回）とする。

なお、検査日及び検査場所は監督職員が別途指示する。

(B) 水質検査

6か月ごとに1回（6月1日から9月30日までの間に1回、12月1日から3月31日までの間に1回）

B 雑用水水質検査

(A) 残留塩素検査

7日ごとに1回（期間中52回）とする。

なお、検査日及び検査場所は監督職員が別途指示する。

(B) 水質検査

「pH値」「臭気」「外観」については7日ごとに1回（期間中52回）、「大腸菌群」及び「濁度」については2か月ごとに1回とする。

C レジオネラ属菌検査

年2回（5月から10月までの間に2回）とする。

(ハ) 採水箇所

A 飲料水及び給湯水質検査

(A) 給水栓（蛇口）から採水することとし、各棟の採水箇所数は次による。

a 管理棟	7,231.23m <sup>2</sup>	1箇所
b 研修棟	22,201.51m <sup>2</sup>	1箇所
c 階段教室棟	9,325.11m <sup>2</sup>	1箇所
d 厚生棟	6,258.37m <sup>2</sup>	1箇所
e 体育館	6,536.84m <sup>2</sup>	1箇所

f	学寮棟	8,737.13m <sup>2</sup>	1箇所	
g	学寮棟	11,974.00m <sup>2</sup>	1箇所 × 3棟	<u>合計 9箇所</u>

(B) 給湯栓（蛇口）から採水することとし、各棟の採水箇所数は次による。

a	厚生棟	6,258.37m <sup>2</sup>	1箇所	
b	体育館	6,536.84m <sup>2</sup>	1箇所	
c	学寮棟	8,737.13m <sup>2</sup>	1箇所	
d	学寮棟	11,974.00m <sup>2</sup>	1箇所 × 3棟	<u>合計 6箇所</u>

#### B 雑用水水質検査

高置水槽（中水）から採水する。（研修棟屋上1箇所）

#### C レジオネラ属菌検査

採水箇所数は次のとおりとする。

- (A) 管理棟 1箇所（高置水槽（中水）より採水）
- (B) 研修棟 5箇所（高置水槽（中水）より採水）
- (C) グラウンド 8箇所（スプリンクラーより採水）

合計 14箇所

#### (ト) 検査結果

検査結果報告書（2部）を、検査の都度作成し、甲に提出するものとする。

なお、検査の結果、管理基準値に適合しない項目がある場合には、その原因を解明し検査結果報告書に記載すること。

#### ニ ねずみ、昆虫等の防除

##### (イ) 作業概要

「ビル管理法第4条」その他の法律等に基づき、庁舎内で生息するねずみ等の防除を行う。

##### (ロ) 作業監督者

「防除作業監督者講習会」の課程を修了した者が監督を行うこと。

##### (ハ) 作業場所

別添4「ねずみ等防除面積表」のとおり

##### (ニ) 作業内容

###### A 点検

別添4「ねずみ等防除面積表」に掲げる作業場所において、ねずみ等の発生源、生息場、進入経路及びこれらにおける被害の状況について調査を実施し、甲に報告すること。

なお、甲が必要性を認めるときは、その都度、適正な措置を講ずるものとする。

###### B 防除作業

重点作業区について、自動噴霧器等により適正薬剤を散布すること。

なお、ゴミ庫及び共同溝については、状況に応じて乳剤のほかに固形（粒子）ペースト剤、又は粉剤を併用すること。

###### C その他

薬剤は、薬事法第14条又は第19条の2の規定による承認を受けた医薬品又は医薬部外品を用い、使用に当たっては該当法規及びメーカー等で定めている使用安全基準及び使

用方法を遵守すること。

防除作業実施後においても、必要に応じ、乙は甲に対して安全対策上の注意事項等を周知・連絡すること。

(ホ) 作業周期

作業時期は次のとおりとする。

なお、作業日は監督職員が別途指示する。

A 点 検 4月、6月、7月、9月、10月、12月、1月、3月

B 防除作業 5月、8月、11月、2月

(ハ) 点検結果等

作業完了報告書（2部）又は点検結果報告書（2部）を、作業の都度それぞれ作成し、甲に提出すること。

なお、点検の結果、害虫等の発生源を発見等した場合には、その状況を具体的に点検結果報告書に記載すること。また、臨時に薬剤散布を実施した場合には、その内容についても記載すること。

ホ ばい煙測定

(イ) 作業概要

「大気汚染防止法第16条」その他該当諸法規に基づき、ボイラー・冷温水発生機・ガスタービンガス機関より排出されるばい煙量及び濃度の測定を行うこと。

(ロ) 測定項目

A 基礎項目（排ガス量、水分濃度、酸素濃度）

B ばいじん濃度

C 窒素酸化物濃度

(ハ) 管理基準

「大気汚染防止法施行規則第15条」の定めによる。

(ニ) 測定方法

「大気汚染防止法施行規則第15条」の定めによる。

(ホ) 測定周期

6か月ごとに1回（期間中2回）とする。

なお、測定日は監督職員が別途指示する。

(ハ) 対象施設（それぞれ煙道より採取）

A 炉筒煙管ボイラー （2基）

型 式 JISC 4210

電 熱 面 積 24.8㎡

燃 料 消 費 量 149.0Nm<sup>3</sup>/h

使 用 燃 料 都市ガス

B 直だき吸収冷温水機 （3基）

型 式 RH-1

燃 料 消 費 量 冷房時 150Nm<sup>3</sup>/h

暖房時 157Nm<sup>3</sup>/h

使用燃料 都市ガス

C ガス機関（1基／コージェネレーションシステム）

型式 GHLG-ST

燃焼消費量 80.0Nm<sup>3</sup>/h

使用燃料 都市ガス

(b) 測定結果

測定結果報告書（2部）を、測定の都度作成し、甲に提出すること。

なお、測定の結果、管理基準値に適合しない項目がある場合には、その原因を解明し測定結果報告書に記載する。

へ 排水分析

(i) 作業概要

「下水道法第12条の12」及び「和光市下水道条例」その他該当諸法規に基づき、排水の水質測定を行う。

(ii) 測定項目

A アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量

B 水素イオン濃度（pH）

C 生物化学的酸素要求量（BOD）

D 浮遊物質量（SS）

E ノルマルヘキサン抽出物質含有量

F 窒素含有量

G りん含有量

(iii) 管理基準

「和光市下水道条例」の定めによること。

(iv) 測定方法

「下水の水質の検定方法に関する省令」の定めによること。

(v) 測定周期

1か月ごとに1回（期間中12回）とする。

なお、測定日は監督職員が別途指示する。

(vi) 採水箇所

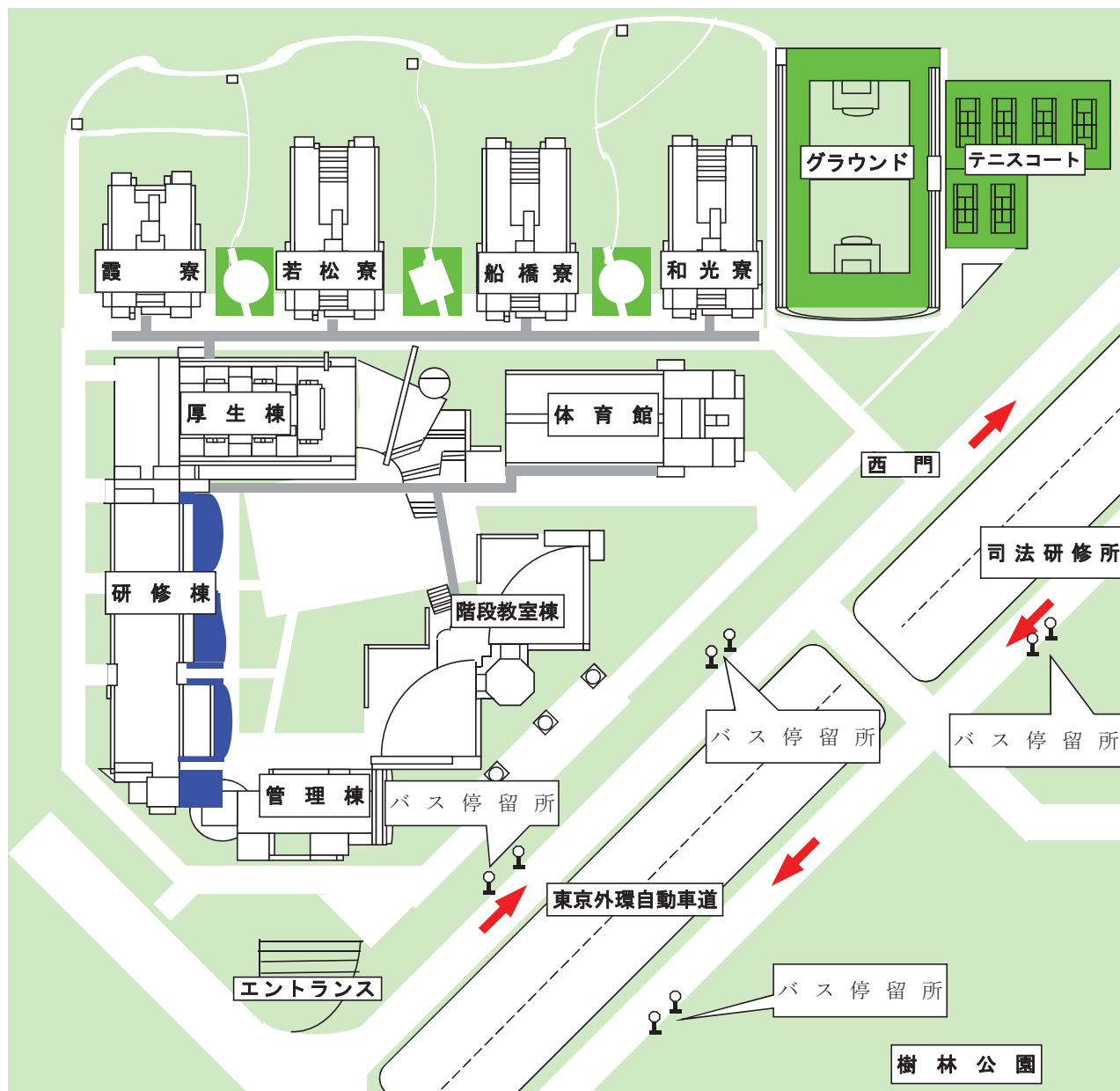
汚水升から採水することとする。

(vii) 測定結果

測定結果報告書（2部）を、測定の都度作成し、甲に提出すること。

なお、測定の結果、管理基準値に適合しない項目がある場合には、その原因を解明し測定結果報告書に記載すること。

# 和光校舎建物配置図



## 環境衛生管理業務年間予定表

項目 月	環境衛生管理 技術者	空気環境 測定	水質検査（飲料水及び給湯）		水質検査（雑用水）			レジオネ ラ検査	ねずみ等防除		ばい煙 測定	排水分析
			残留塩 素検査	水質検査	残留塩 素検査	水質検査 (ph等)	水質検査 (大腸菌群)		点検	防除作業		
4月	○		○		○	○			○			○
5月	○	○	○		○	○	○			○		○
6月	○		○		○	○		○	○			○
7月	○	○	○		○	○	○		○			○
8月	○		○	○	○	○		○		○	○	○
9月	○	○	○		○	○	○		○			○
10月	○		○		○	○			○			○
11月	○	○	○		○	○	○			○		○
12月	○		○		○	○			○			○
1月	○	○	○		○	○	○		○			○
2月	○		○	○	○	○				○	○	○
3月	○	○	○		○	○	○		○			○
周期	1回/月	1回/2月	1回/週	1回/6月	1回/週	1回/週	1回/2月	年2回	2回/3月	1回/3月	1回/6月	1回/月
年間実施 回数	12	6	52	2	52	52	6	2	8	4	2	12



## 水質検査分析項目

	検査項目	8月	2月
1	一般細菌	○	○
2	大腸菌	○	○
3	鉛及びその化合物	○	○
4	シアン化物イオン及び塩化シアン	○	-
5	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	○	○
6	塩素酸	○	-
7	クロロ酢酸	○	-
8	クロロホルム	○	-
9	ジクロロ酢酸	○	-
10	ジブロモクロロメタン	○	-
11	臭素酸	○	-
12	総トリハロメタン	○	-
13	トリクロロ酢酸	○	-
14	ブロモジクロロメタン	○	-
15	ブロモホルム	○	-
16	ホルムアルデヒド	○	-
17	亜鉛及びその化合物	○	○
18	鉄及びその化合物	○	○
19	銅及びその化合物	○	○
20	塩化物イオン	○	○
21	蒸発残留物	○	○
22	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	○	○
23	PH値	○	○
24	味	○	○
25	臭気	○	○
26	色度	○	○
27	濁度	○	○

## ねずみ等防除面積表

棟名	作業場所	面積 (㎡)			備考
		一般作業区	重点作業区	合計	
棟 理 管	幹部室等	220.68		220.68	校長室、副校長室、教頭室、 講師室、特別応接室
	事務室等	1,377.88		1,377.88	
	休憩室等	42.70		42.70	休憩室、庁務員室、 外部業者控室
	医務室		41.01	41.01	
	警備員室	6.15		6.15	
	車庫等		129.99	129.99	ゴミ庫、荷さばき室を含む。
	便所・洗面所	113.82		113.82	
	湯沸室		19.06	19.06	
	自販機コーナー		3.69	3.69	
	エレベータ	4.80		4.80	
	廊下	889.19		889.19	
	計	2,655.22	193.75	2,848.97	
	棟 修 研	事務室等	160.38		160.38
湯沸室			1.94	1.94	
展示室		265.38		265.38	
便所・洗面所		18.76		18.76	
廊下		31.04		31.04	
エレベータ		1.89		1.89	
計		477.45	1.94	479.39	
棟 修 研	各教室	7,329.06		7,329.06	
	印刷室	51.44		51.44	
	サークル機材保管庫	51.44		51.44	
	ロッカー室	59.34		59.34	
	中央監視室	44.67		44.67	
	更衣室	5.40		5.40	
	前室	4.76		4.76	
	押印スペース	1,002.64		1,002.64	
	便所・洗面所	438.98		438.98	
	湯沸室		34.97	34.97	
	自販機コーナー		53.17	53.17	
	廊下	2,325.11		2,325.11	
	E L Vホール・ロビー	1,808.82		1,808.82	
エレベータ	21.00		21.00		
計	13,142.66	88.14	13,230.80		
棟 教 室 階	各教室	1,999.61		1,999.61	
	映写室	91.07		91.07	
	便所・洗面所	218.59		218.59	
	ホワイエ・ロビー	1,916.67		1,916.67	
	湯沸室		4.32	4.32	
	自販機コーナー		24.53	24.53	
	廊下	774.09		774.09	
計	5,000.03	28.85	5,028.88		

## ねずみ等防除面積表

棟名	作業場所	面積 (㎡)			備考
		一般作業区	重点作業区	合計	
体育館	アリーナ	1,455.27		1,455.27	
	武道場等	552.90		552.90	弓道場を含む。
	卓球室等	213.92		213.92	
	ゴミ庫		10.63	10.63	
	防具室	6.24		6.24	
	審判席等	9.66		9.66	
	看的所	10.58		10.58	
	ギャラリー	207.90		207.90	
	監視室	4.75		4.75	
	洗面室等	15.40		15.40	
	更衣室	94.79		94.79	通路を含む。
	便所・洗面所	104.47		104.47	
	廊下	487.82		487.82	
計	3,163.70	10.63	3,174.33		
厚生棟	食事室等		1,420.38	1,420.38	配膳室前、下膳口を含む。
	ゴミ庫等		55.28	55.28	サービスヤード、塵芥室を含む。
	喫茶室		358.06	358.06	
	図書室等	635.19		635.19	閲覧室、司書室等を含む。
	理容室・美容室		46.27	46.27	
	集会室等	92.29		92.29	サークル室、学友会室、専友会室
	便所・洗面所	50.29		50.29	
	湯沸室		3.72	3.72	
	エレベータ	3.91		3.91	
	ホール	262.64		262.64	
	エレベータホール	82.76		82.76	
	廊下	127.85		127.85	
計	1,254.93	1,883.71	3,138.64		
学寮寮	談話室	353.60		353.60	
	下足・郵便室	174.19		174.19	
	学習室	236.16		236.16	
	リネン室	48.53		48.53	
	ゴミ庫		42.36	42.36	
	湯沸室		578.06	578.06	
	洗濯室		315.84	315.84	
	共用便所	11.06		11.06	
	自販機・電話コーナー		15.45	15.45	
	廊下等	8,140.87		8,140.87	エレベータホールを含む。
エレベータ	19.20		19.20		
計	8,983.61	951.71	9,935.32		
共同溝			1952.89	1952.89	
合計		34,677.60	5,111.62	39,789.22	

## リスク分担表

本業務の実施期間内における主なリスクについては、次の負担区分を前提とし、これ以外のリスクに関する対応については、協議の上、定めるものとする。

リスクの種類	内 容	当 校	事業者
資金調達	事業者が本業務を実施するために必要な資金の確保		○
法令等の変更	本業務に影響を及ぼす法令等の変更	(※1)	
第三者賠償	本業務において、第三者に損害を与えた場合の損害賠償	(※2)	
物価、金利変動	人件費及び物品等に係る物価変動、金利変動		○
不可抗力	自然災害等による本業務の変更等	協議(※3)	
運営費の増大	当校以外の要因による管理・運営費の増大		○
施設の損傷等	事業者の管理上の瑕疵による損傷等		○
	上記以外の要因による損傷等	○	
設備等の損傷等	事業者の管理上の瑕疵による損傷等		○
	上記以外の要因による損傷等	○	
初期費用	本業務を開始するに当たり必要な費用等		○

※1 法令の変更により事業者が生じた合理的な追加費用及び損害について、(イ)から(ハ)に該当する場合は、当校が負担し、それ以外の法令変更については、落札業者が負担する。

(イ) 本件事業に類型的又は特別に影響を及ぼす法令変更及び税制度の新設

(ロ) 消費税その他類似の税制度の新設・変更（税率の変更含む）

(ハ) 上記(イ)、(ロ)のほか、法人税その他類似の税制制度の新設・変更以外の税制度の新設・変更（税率の変更含む）

※2 民間競争入札実施要項「10 公共サービス実施事業者が対象公共サービスを実施するに当たり第三者に損害を加えた場合において、その損害の賠償に関し契約により当該公共サービス実施民間事業者が負うべき責任（国家賠償法の規定により国等の行政機関等が当該損害賠償の責めに任ずる場合における求償に応ずる責任を含む）に関する事項」に定めるところによる。

※3 施設・設備等が復旧困難な被害を受け、本業務の継続が困難な場合、協議により契約の全部又は一部を変更することができる。

施設の復旧に要する経費は、原則当校が負担する。

設備等の復旧に要する経費は、協議により決定する。

## 税務大学校和光校舎における施設管理・運營業務

## 1 入札参加者（入札参加グループの場合は代表事業者）

法人名	所在地	代表者氏名
担当者の部署名	担当者氏名	連絡先
		電話番号： FAX番号：

## 2 各業務を担当するグループ事業者等

## (1) 電気機械設備及び空調用自動制御設備点検保守業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (2) 昇降機点検保守業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (3) 消防設備等点検保守業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (4) プール水維持装置等点検保守業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (5) 厨房除害設備等点検保守業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (6) 緑地維持管理業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (7) 建築物及び建築設備点検業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (8) 環境衛生業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (9) 清掃業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (10) 施設警備業務

法人名	所在地	代表者氏名

## (11) 図書室管理業務

法人名	所在地	代表者氏名









(8) 環境衛生業務

業 務 名	発 注 者	請負期間	業務内容等	施設規模・請負金額

(9) 清掃業務

業 務 名	発 注 者	請負期間	業務内容等	施設規模・請負金額

(10) 施設警備業務

業 務 名	発 注 者	請負期間	業務内容等	施設規模・請負金額

(11) 図書室管理業務

業 務 名	発 注 者	請負期間	業務内容等	施設規模・請負金額

(注) 請負実績、施設規模及び請負金額の確認できる書類を添付すること。

税務大学校和光校舎における施設管理・運営業務

(代表) 事業者名： \_\_\_\_\_

- 本業務実施の考え方  
安定した業務を実施するための基本的な方針、業務全般において特に重視するポイント等を記載すること。

税務大学校和光校舎における施設管理・運営業務

(代表) 事業者名: \_\_\_\_\_

- 実施体制及び管理方法  
業務全体の管理方法並びに業務ごとの実施体制及び管理方法を記載すること（業務全体及び業務ごとに作成すること。）。

業 務 名	

税務大学校和光校舎における施設管理・運営業務

(代表) 事業者名： \_\_\_\_\_

- 本業務の質の確保及びコストの削減に関する提案  
次の項目について、記載すること。  
なお、必要に応じ、各業務ごとに作成することができる。

① 管理・運営業務の実施全般に対する質の確保についての考え方

② 質の確保に関する提案

③ コスト削減に関する提案





税務大学校和光校舎における施設管理・運営業務

(代表) 事業者名： \_\_\_\_\_

- 要求水準に対する改善提案  
次の項目について記載すること（様式6に記載した業務項目別に作成すること。）。

- ① 改善提案を行う業務名及び業務項目
- ② 改善提案の趣旨
- ③ 改善提案の内容
- ④ 要求水準の確保（質の維持向上又はコストの削減）に対する説明

税務大学校和光校舎における施設管理・運営業務

(代表) 事業者名： \_\_\_\_\_

- 緊急時の体制及び対応方法  
緊急時（本業務の実施に当たり、想定していた業務実施が困難になる事故・事象が生じた場合）のバックアップ体制と対応方法を記載すること。